ID番号	88ページに記載の「B-CASカード」「ID表示」で確認できる「カードID」と「デコーダーID」の番号を記入してください。問い合わせのときに必要な場合があります。	カードID（B-CASカード番号）
		デコーダーID

愛情点検 **長年ご使用のテレビの点検を!** テレビセットを長期ご使用になりますと、内部の油煙、スス、ホコリ等の堆積によって故障する場合があります。

このような症状はありませんか	●電源スイッチを入れても映像や音が出ない。 ●映像が連続してチラついたりユレたりする。 ●ジージー・パチパチと異常な音がする。 ●変なにおいがしたり、煙が出たりする。 ●電源スイッチを切っても、映像や音が消えない。 ●内部に水や異物が入った。	ご使用中止	故障や事故防止のため、電源を切り、コンセントから電源プラグを抜いて、必ず販売店にご相談ください。

ちょっとした心づかいでテレビの安全

便利メモ おぼえのため記入されると便利です。	お買い上げ日	年　月　日	品　番	TH-
	販　売　店　名	☎（　）　－	お客様ご相談窓口 ☎（　）　－	

松下電器産業株式会社　映像・ディスプレイデバイス事業グループ

〒571－8504　大阪府門真市松生町1番15号

S0905-4115

Panasonic

取扱説明書（テレビ編）

地上・BS・110度CSデジタルハイビジョンプラズマテレビ

品番 TH-65PX500（65V型）

テレビ編

テレビ関連情報は、パナソニックホームページをご覧ください。ホームページで「ユーザー登録」をして頂きますと、本製品に関連した情報をメールなどでご案内いたします。http://panasonic.jp/support/tv/

このたびは、パナソニック 地上・BS・110度CSデジタルハイビジョンプラズマテレビをお買い上げいただき、まことにありがとうございました。

●取扱説明書（「テレビ編」と「かんたんガイド」、「T navi（ティーナビ）・プリンター編」）をよくお読みのうえ、正しくお使いください。**特に「安全上のご注意」（6～11ページ）は、ご使用前に必ずお読みいただき、安全にお使いください。** お読みになったあとは、保証書と一緒に大切に保管し、必要なときにお読みください。保証書は、「お買い上げ日・販売店名」などの記入を必ず確かめ、販売店からお受け取りください。

●製造番号は、安全確保上重要なものです。お買い上げの際は、製品本体と保証書の製造番号をお確かめください。

保証書別添付　上手に使って上手に節電

TQBA0457

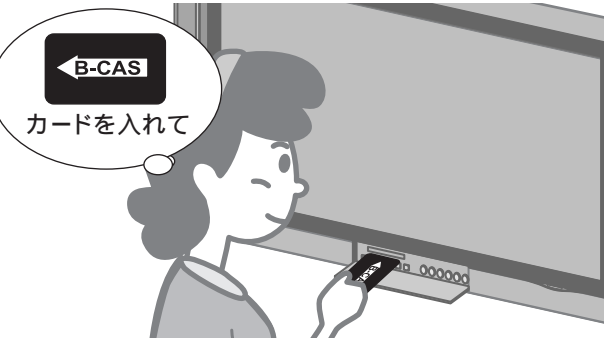
上手にお使いいただくために

テレビを見る
☞ 20ページ

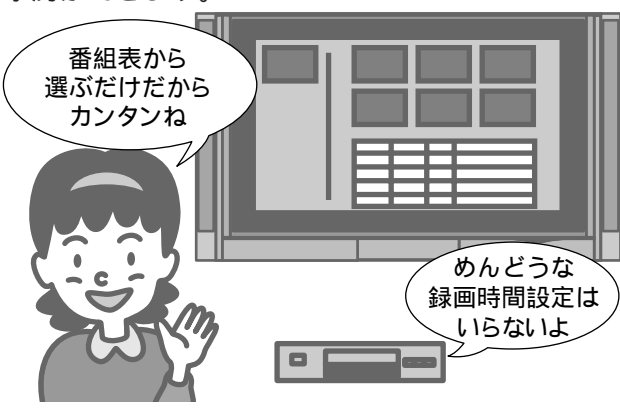
まず、「放送切換」ボタンを押して、放送を選んでから、チャンネルを選びます。

番組表から見る
☞ 30ページ

まず、「番組表」ボタンを押して、「放送切換」ボタンで放送を選びます。

地上アナログ放送の番組表を見るにも、衛星アンテナの接続が必要です。
（ケーブルテレビの場合も衛星アンテナの接続が必要です）

番組表から録画予約する
☞ 40～47ページ

番組表から、録画したい番組を選んで予約ができます。

便利な録画のために Ir（アイアール）システムで接続する
☞ 128～130ページ

Irシステムケーブル（付属）で、ビデオやDVDレコーダーに録画ができます。

リモコン受信部
（録画機器によりリモコン受信部の位置は異なります）

録画のために i.LINK（アイリンク）で接続する
☞ 131～133ページ

i.LINKケーブル（別売）で、当社製i.LINK機器に、ハイビジョン画質の録画ができます。
（再生や早送りなどの基本操作もできます。）

アナログ録画を行う場合は、別にケーブルが必要です。

Tナビ機能について
☞ T navi・プリンター編

インターネットを利用して、生活情報などを入手できます。

ADSLなどのブロードバンド環境が必要です。

●表紙および本ページ以降のイラストはイメージイラストであり、実際の商品とは形状が異なる場合があります。

設置時のご注意

デジタル放送を見るためには
☞ 90ページ

B-CASカード（付属）の挿入が必要です。

デジタル放送※の録画は
☞ 44、158ページ

CPRM対応のディスクとDVDレコーダーの組み合わせやSDメモリーカードで、「1回のみ録画可能」です。

※ただし、「1回だけ録画可能」のコピー制御信号が加えられている場合。

テレビを見終わったら リモコンで電源を切る

最新の番組表や放送ダウンロードの受信のために、本体で電源を切らないことをおすすめします。（☞30、120ページ）

もくじ

■ 接続・設定などを動画でご案内
『ビエラ使い方ナビゲーション』 http://panasonic.jp/support/mpi/tv/
掲載内容は予告なく変更されることがあります。 （2005年10月現在）

まず ご確認ください

すぐ 使いたいとき

「接続・設定」は
お済みですか？
（☞ 90～141ページ）

テレビを見る

番組を探す

録画予約する

もっと 使いこなしたいとき

お好みに調整する

いろいろな放送を楽しむ

接続機器で楽しむ

いろいろな情報を見る

必ず ご使用の前に接続・設定を

受信のための接続・設定

外部機器の接続・設定

放送チャンネルなどの一覧表

もし 必要なとき

安全上のご注意 必ずお守りください

お使いになる人や他の人への危害、物的損害を未然に防止するため、必ずお守りいただくことを、
次のように説明しています。

■表示内容を無視して誤った使い方をしたときに生じる危害や物的損害の程度を、次の表示で区分し、説明しています。

警告	この表示の欄は、「死亡または重傷を負うことが想定される危害の程度」です。
注意	この表示の欄は、「傷害を負うことが想定されるか、または物的損害の発生が想定される危害・損害の程度」です。

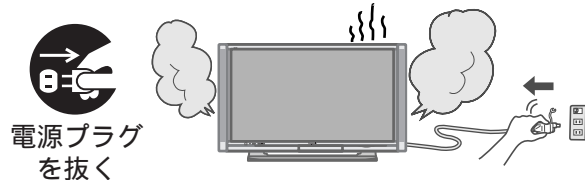
■お守りいただく内容の種類を、次の絵表示で区分し、説明しています。（下記は絵表示の一例です。）

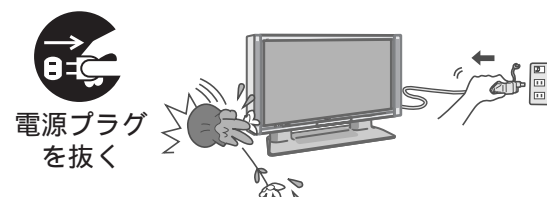
	このような絵表示は、気をつけていただきたい「注意」内容です。
	このような絵表示は、してはいけない「禁止」内容です。
	このような絵表示は、必ず実行していただきたい「指示」内容です。

⚠ 警告

異常が発生したときはすぐに使用をやめてください。

そのまま使用すると火災・感電の原因となりますので、すぐに電源スイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜いて販売店に修理をご依頼ください。

**■ 故障（画面が映らない、音が出ないなど）や煙が出ている、へんな臭いや音がしたら電源プラグを抜く！
電源プラグは容易に手が届く位置の電源コンセントをご使用ください**

煙が出なくなるのを確認して修理を販売店にご依頼ください。
お客様による修理は危険ですから、おやめください。

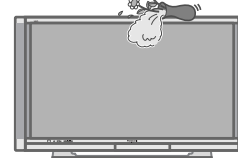
■ 内部に異物や水などの液体が入ったり、本機を落としたり、キャビネットが破損したら、電源プラグを抜く！

■ 壁掛け工事および設置、接続などの作業は工事専門業者にご依頼ください

工事が不完全ですと、死亡、けがの原因となります。

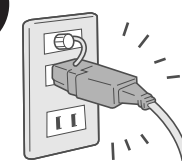
● 指定の取り付けユニットをご使用ください。

⚠ 警告

■ 上に水などの液体の入った容器を置かないでください

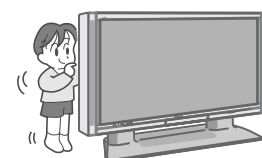
水ぬれ禁止

水などの液体がこぼれたり、中に入った場合、火災・感電の原因となります。

（花びん、植木鉢、コップ、化粧品、薬品や水などの液体の入った容器）

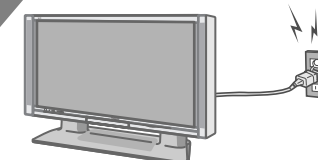
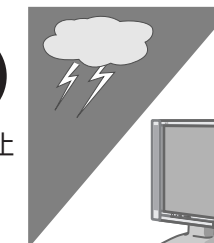
■ アースは確実に行ってください

本機の電源プラグはアース付き3芯プラグです。
機器の安全確保のため、アースは確実に行ってご使用ください。

感電の原因となります。
● アース工事は専門業者にご依頼ください。
● AC変換器は14ページを参照。

■ 異物を入れないでください

禁止

通風孔などから内部に金属類や燃えやすいものなどを差し込んだり、落とし込んだりしないでください。
火災・感電の原因となります。
● 特にお子様にはご注意ください。

■ 雷が鳴りだしたらアンテナ線や本機には触れないでください

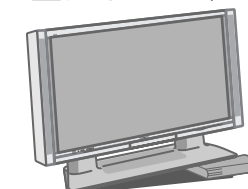
接触禁止

感電の原因となります。

■ 風呂場、シャワー室では使用しないでください

水場使用禁止

火災・感電の原因となります。

■ 不安定な場所に置かないでください

禁止

ぐらついた台の上や傾いた所など倒れたり、落ちたりして、けがの原因となります。

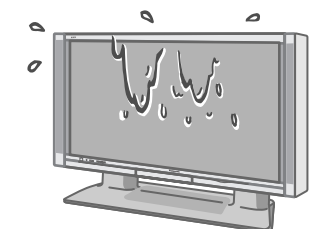
■メモリーカードは、乳幼児の手の届く所に置かないでください

禁止

誤って飲み込む恐れがあります。

●万一、飲み込んだと思われるときは、すぐに医師にご相談ください。

■ ぬらしたりしないでください

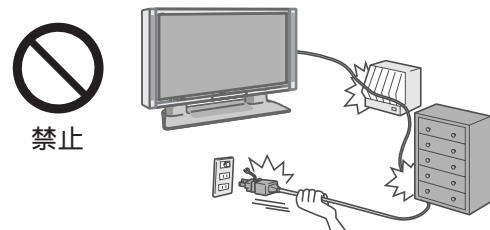
水ぬれ禁止

火災・感電の原因となります。

安全上のご注意 必ずお守りください

⚠ 警告

電源コードについて

■ 電源コードや電源プラグを破損するようなことはしないでください

禁止

傷つけたり、加工したり、重いものをのせたり、加熱したり、熱器具に近づけたり、無理に曲げたり、ねじったり、引っぱったりすると芯線の露出、ショート、断線により火災・感電の原因となります。

● 電源コードやプラグの修理は、販売店にご依頼ください。

■ 電源プラグは根元まで確実に差し込んでください

差し込みが不完全ですと感電や、発熱による火災の原因となります。

● 傷んだプラグ・ゆるんだコンセントは使用しないでください。

■ アース端子を電源コンセントに差し込まないでください

禁止

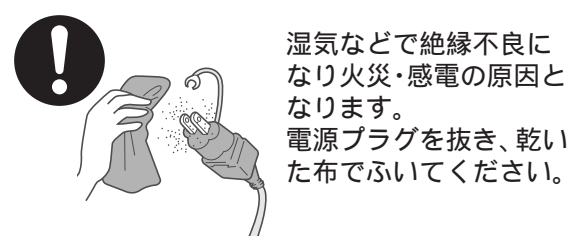
火災・感電の原因となります。

■ 電源プラグにほこりがたまらないよう、定期的に掃除をしてください

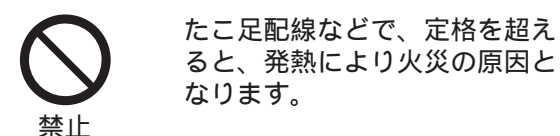
湿気などで絶縁不良になり火災・感電の原因となります。
電源プラグを抜き、乾いた布でふいてください。

■ ぬれた手で電源プラグを抜き差ししないでください

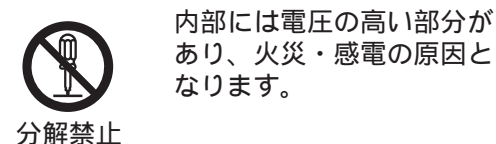
ぬれ手禁止

感電の原因となります。

■ コンセントや配線器具の定格を超える使い方や、交流100V以外では使用しないでください

禁止

たこ足配線などで、定格を超えると、発熱により火災の原因となります。

■ 裏ぶた、キャビネット、カバーを外したり、改造しないでください

分解禁止

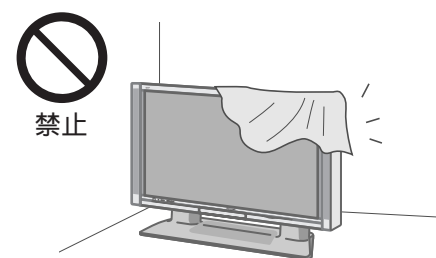
内部には電圧の高い部分があり、火災・感電の原因となります。

⚠	**高圧注意** サービスマン以外の方は、裏ぶたをあけないでください。 内部には高電圧部分が数多くあり、万一さわると危険です。

「本体に表示した事項」

● 内部の点検・調整・修理は販売店にご依頼ください。

⚠ 注意

■ 本機の通風孔をふさがないでください

禁止

内部に熱がこもり、火災や故障の原因となることがありますので次の点にご注意ください。

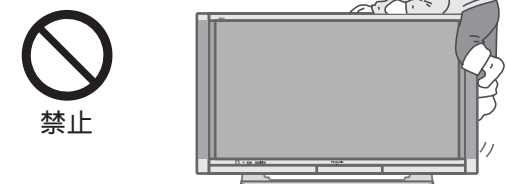
● 本機は上面、左右は10cm以上、下面は6cm以上、後面は7cm以上の間隔をおいて据えつけてください。
● 押し入れ、本箱など風通しの悪い狭い所に押し込まないでください。
● テーブルクロスを掛けたり、じゅうたんや、布団の上に置かないでください。
● あお向けや横倒し、逆さまにしないでください。

■ 湿気やほこりの多い所、油煙や湯気が当たるような所に置かないでください

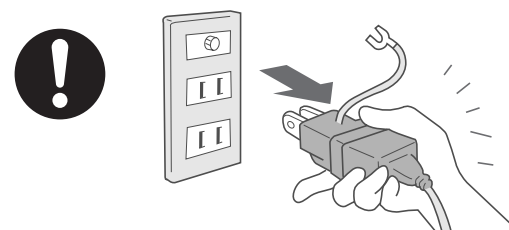
禁止

調理台や加湿器のそばなど火災・感電の原因となることがあります。

■ 本機に乗ったり、ぶらさがったりしないでください

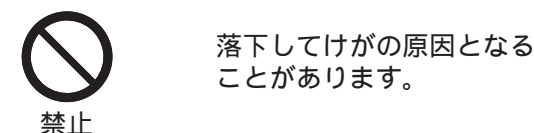
禁止

倒れたり、こわれたりしてけがの原因となることがあります。

● 特に、小さなお子様にはご注意ください。

■ 電源プラグを抜くときは、プラグを持って抜いてください

コードを引っぱるとコードが破損し、感電・ショート・火災の原因となることがあります。

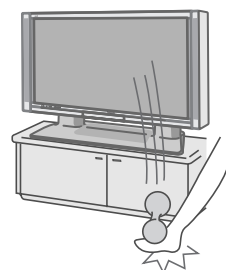
■ 本機にぶらさがったり、脚立を立てかけるなどしないでください

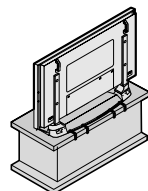
禁止

落下してけがの原因となることがあります。

安全上のご注意 必ずお守りください

⚠ 注意

■ 上に物を置かないでください

禁止

倒れたり、落下したりして、けがの原因となることがあります。

■ 据置きスタンド（別売）をご使用になるときは、転倒防止の処置をしてください

地震やお子様がよじ登ったりすると、転倒しけがの原因となることがあります。

● 据置きスタンドに付属している転倒防止具を使用してください。

■ 接続ケーブルの処理は確実に行ってください

ケーブルを壁面に挟んだり、無理に曲げたり、ねじったりされますと、芯線の露出、ショート、断線により、火災・感電の原因となることがあります。

■ 移動させる場合は、接続線をはずしてください

コードや本機が損傷し、火災・感電の原因となることがあります。

● 電源プラグやアンテナ線、機器間の接続線や転倒防止具をはずしたことを確認のうえ、行ってください。
● 開梱や持ち運びは2人以上で行ってください。
● 本機に衝撃を与えないでください。

■ 電池を入れるときには、極性表示（プラス⊕とマイナス⊖の向き）に注意してください

機器の表示通り正しく入れてください。
間違えますと電池の破裂、液もれにより、火災・けがや周囲を汚損する原因となることがあります。

■ 接続ケーブルを引っぱったり、ひっかけたりしないでください

禁止

倒れたり、落ちたりしてけがの原因となることがあります。

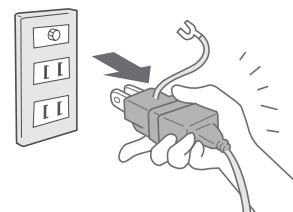
● 特にお子様にはご注意ください。

■ 新しい電池と古い電池を混ぜたり、指定以外の電池を使用しないでください

禁止

間違えますと電池の破裂、液もれにより、火災・けがや周囲を汚損する原因となることがあります。

■ 長期間ご使用にならないときは電源プラグをコンセントから抜いてください

電源プラグを抜く

電源プラグにほこりがたまり火災・感電の原因となることがあります。

⚠ 注意

お手入れについて

■ 1年に一度は内部の掃除を販売店にご依頼ください

内部にほこりがたまったまま、長い間掃除をしないと火災や故障の原因となることがあります。湿気の多くなる梅雨期の前に行うと、より効果的です。なお、内部掃除費用については販売店にご相談ください。

■ お手入れの際は、安全のため電源プラグをコンセントから抜いてください

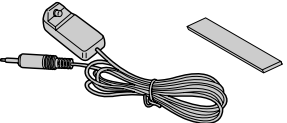
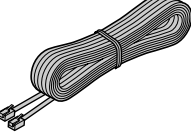
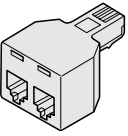
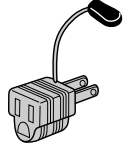
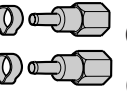
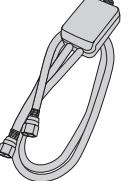
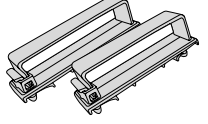
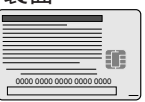
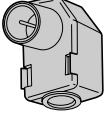
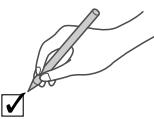
電源プラグを抜く

感電の原因となることがあります。

アンテナについて

■ アンテナ工事には、技術と経験が必要です

販売店にご相談ください。

● 送配電線から離れた場所に設置してください。アンテナが倒れた場合、感電の原因となることがあります。
● BS・CS放送受信用のアンテナは強風の影響を受けやすいのでしっかり取りつけてください。

付属品の確認

設置や接続の前に、まず付属品をお確かめください。〈　〉は個数です。

□リモコン〈1〉(☞ 18ページ) (品番:EUR7649Z10)	□単3形乾電池〈2〉(☞ 14ページ)	□Irシステムケーブル〈1〉 □両面テープ〈1〉 (☞ 128ページ) (品番:TNQX016)	□モジュラーケーブル〈1〉 (10m) (☞ 94ページ) (品番:TSXF190)
□モジュラー分配器〈1〉 (2分配用) (☞94ページ) (品番:TJSX03004)	□3P-2P AC変換器〈1〉 (☞14ページ) (品番:K2DF63D00002)	□電源コード〈1〉 (☞ 15ページ) (品番:K2CG3DH00034)	□F型接栓〈各1〉 (地上アナログアンテナ用) (☞91ページ) (4Cタイプ用) (5Cタイプ用) 品番:TJSD00901(4C用) TJSD00401(5C用)
□分波器〈1〉 (☞92ページ) (品番:K2HZ103Z0005)	□クランパー〈2〉 (☞15ページ) (品番:TMME206)	□B-CASカード〈1〉 本カードの紛失時は(☞ 90ページ) 表面 裏面	□アンテナプラグ〈1〉 (☞ 91ページ) (品番:K2JZ2B000019)

□スピーカー〈一式〉　品番 TY-SP65PX500

スピーカーは別に梱包されています。
スピーカーに同梱の説明書に従って、組み立ててください。

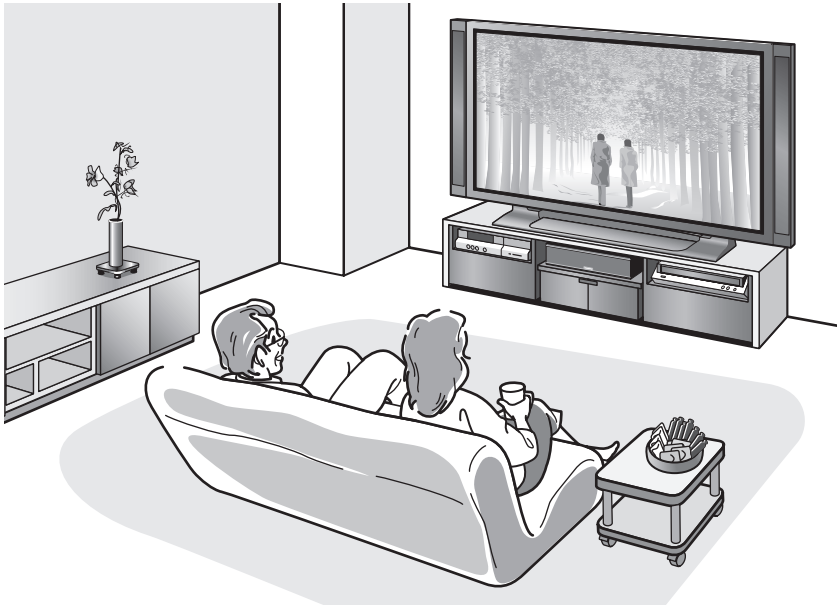
●付属品の品番は予告なく変更する場合があります。(上記品番と実物の品番が異なる場合があります。)
●付属品を紛失された場合は、お買い上げの販売店へ上記品番でご注文ください。(サービスルート扱い)
●イヤホンやヘッドホン、ビデオデッキなどとの接続コード類は別売です。

■本機の組み立てかた

●スピーカーを取り付ける。

(別冊のスピーカー取扱説明書をご覧ください。)

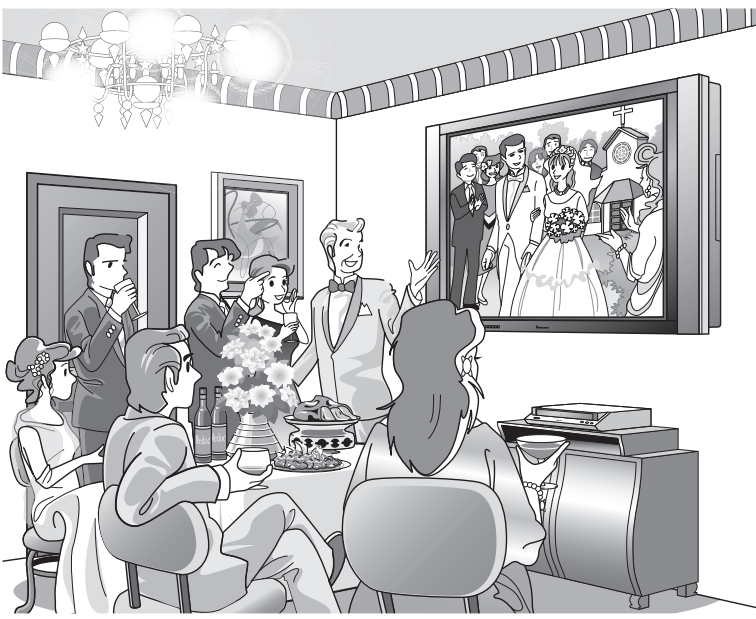
設置オプションについて

■ローボード(別売品)や市販のテレビ台に設置するとき(据置きスタンド)

ローボード(別売品)

品　番　TY-VL2000

据置きスタンド(別売品)

品　番　TY-ST65PX500

■壁掛け金具(別売品)で設置するとき

壁掛け金具(別売品)

品　番　TY-WK65PV7

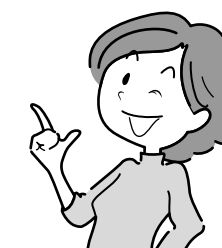
お知らせ

●記載の品番は2005年11月現在のものです。

お願い

●壁掛け金具を使用するときは、本機を壁掛け金具に設置する前に、端子カバーを外しケーブル類の配線をすませてください。
●壁掛けの取り付け工事は、性能・安全確保のため、必ずお求めの販売店または専門業者に施工を依頼してください。
●据置きスタンドの説明書をよくお読みのうえ、必ず転倒防止の処置をしてください。
●設置時、衝撃などによる「パネルの割れ」が発生する場合がありますので、取扱いにはご注意ください。

本機ご使用の前に

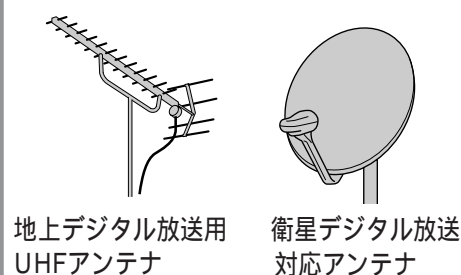
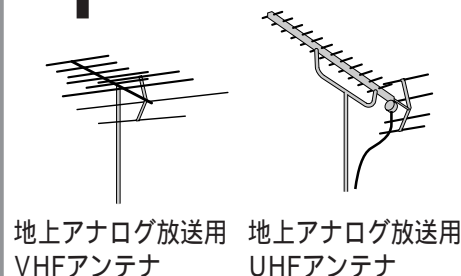
お買上げ後、初めてお使いになるときにご準備ください。

1 まず、付属品を確認する
（☞ 12ページ）

2 本機を組み立てる
スピーカーを取り付ける（スピーカー説明書をご覧ください。）

3 設置オプションを取付ける
（☞ 13ページ）

4 アンテナを接続する
（☞ 91ページ）

地上アナログ放送用VHFアンテナ　地上アナログ放送用UHFアンテナ

地上デジタル放送用UHFアンテナ　※衛星デジタル放送対応アンテナ

※110度CSデジタル放送を受信する場合、110度CSデジタル対応の衛星アンテナが必要です。

お知らせ

●妨害（しま模様）を軽減し、安定した美しい映像をご覧いただくために付属のF型接栓、分波器をご使用ください。

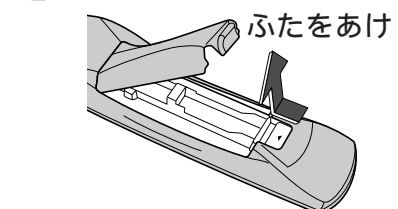
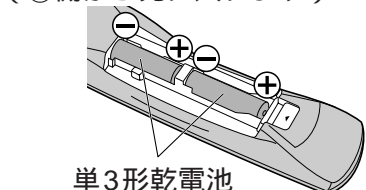
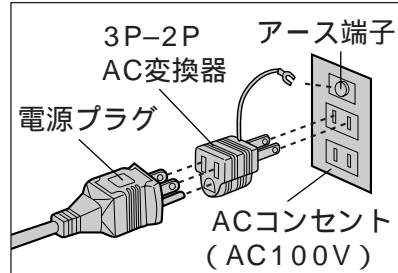
5 ビデオデッキなどを接続する

ビデオカメラ	☞ 136ページ
ビデオデッキ、DVDレコーダー	☞ 134ページ
DVDプレーヤー、再生専用ビデオデッキ	☞ 136ページ
パソコン	☞ 124ページ
オーディオ機器	☞ 140ページ

6 B-CASカードを挿入する
（☞ 90ページ）

お知らせ

●B-CASカードを挿入しないとデジタル放送は映りません。

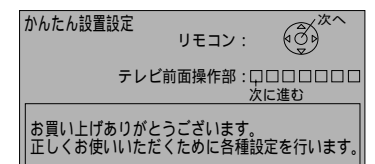
7 リモコンに電池を入れる

電池を入れ、ふたをしめる
（⊖側から先に入れます）

8 電源プラグをコンセントに差し込む

※ACコンセントが2芯専用の場合はアース工事を行い、AC変換器（付属）を使用してください。

※AC変換器のアース線を上向きにし、ACコンセントに差し込んでください。

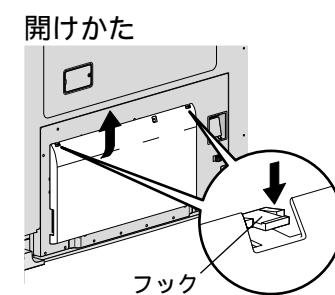
お願い

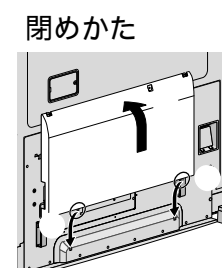
●AC変換器をご使用の際は、アース線先端のキャップを外し、必ず電源プラグをACコンセントにつなぐ前にアース接続を行ってください。また、アース接続を外す場合は、必ず電源プラグをACコンセントから切り離してから行ってください。

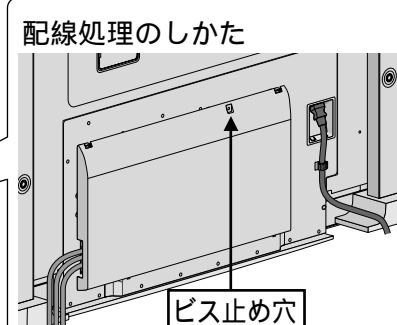
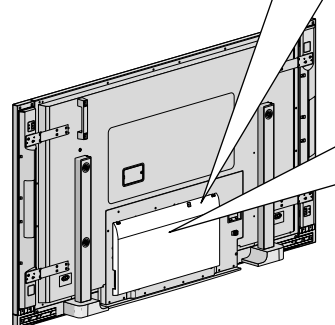
9 電源を入れて「かんたん設置設定」をする
（☞ 95～105ページ）

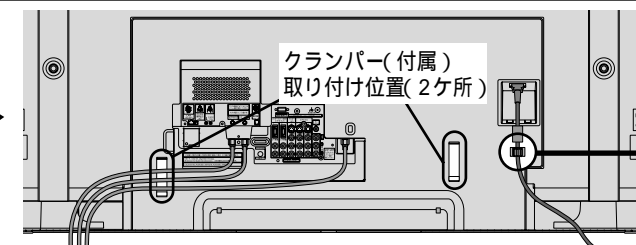
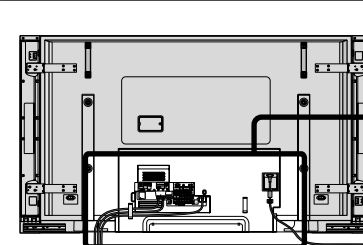
●ご購入後初めて電源を入れたときは、下記の画面が出ます。95ページからの画面の指示に従って、かんたん設置設定を行ってください。

これで、基本の接続と設定は終了です。

端子カバーの着脱とケーブルの配線処理について

開けかた

① ビスを外す
② 左右のフックを押し下げながらカバーを手前に少し引く
③ ゆっくりと引きあげて外す

閉めかた

① 端子カバーの下側にあるツメを本体の穴に挿入する
② 端子カバー上部をカチッと音がするまで押す
③ ビス止めする

配線処理のしかた

●最初に上部のビスを外してください。
●端子カバーを外してからケーブルを接続し、その後端子カバーを取り付け、横のすきまから接続ケーブルを出してください。
●ケーブル類の固定については、下欄を参照ください。

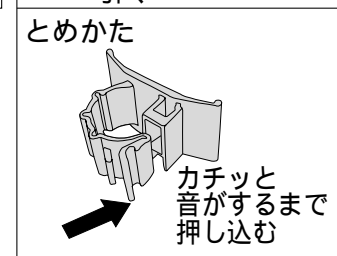
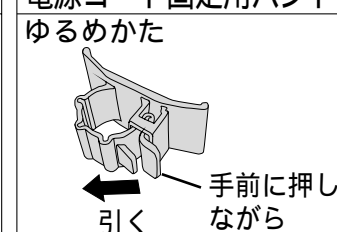
電源コードやケーブル類の固定について

電源コードの固定方法
①電源プラグを本体へ差し込む
②電源コード固定用バンドでコードをとめる

ケーブル類の固定方法
●ケーブル類は必要に応じてクランパーを取り付け、固定してください。

クランパー（2個付属）

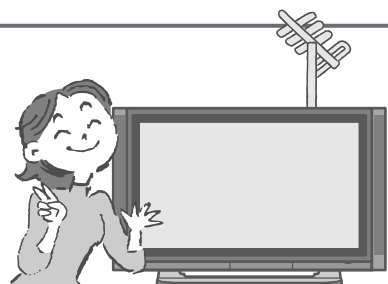
電源コード固定用バンド

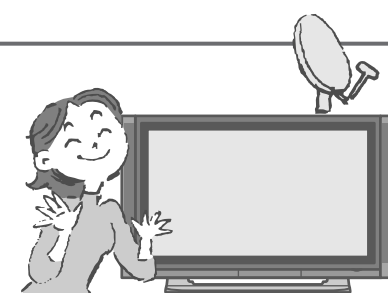
お願い

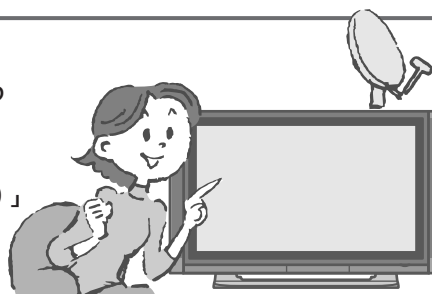
●壁掛け金具を使用するときは、本機を壁掛け金具に設置する前に、端子カバーを外しケーブル類の配線をすませてください。

本機で楽しめる放送

B-CASカードを挿入しないとデジタル放送は映りません。

地上デジタル

●UHF帯の電波を使って行う放送で、関東、中京、近畿の三大広域圏の一部で2003年12月から開始され、その他の地域でも、2006年末までに放送が開始される予定です。該当地域における受信可能エリアは、当初限定されていますが、順次拡大される予定です。
高品質の映像と音声、更にデータ放送が特長です。現在の放送内容は、地上アナログ放送と同じ放送や、それをハイビジョン化したものが中心です。(2005年11月現在)

BSデジタル

●放送衛星(Broadcasting Satellite)を使って行う放送でハイビジョン放送やデータ放送が特長です。
BS日テレ、BS朝日、BS-i、BSジャパン、BSフジなどは無料放送を行っています。WOWOW(ワウワウ)などの有料放送は加入申し込みと契約が必要です。
●本機では、BSアナログ放送はご覧いただけませんが、より多くのチャンネルをご覧いただけるBSデジタル放送をお楽しみいただけます。

110度CSデジタル

●通信衛星(Communications Satellite)を使って行う放送で、ニュースや映画、スポーツ、音楽などの専門チャンネルがあります。ほとんどの放送は有料です。
●110度CSデジタル放送の放送事業者「スカパー!110」への加入申し込みと契約が必要です。
「スカパー!110」にはCS1とCS2の2つの放送サービスがあります。

お問い合わせ先

●「スカパー!110」カスタマーセンター
0570−012−110(ナビダイヤル)(携帯電話・PHSのかたは**045−339−0002**)
受付時間 10:00～20:00(年中無休)
●「スカパー!110」公式ホームページ
http://www.skyperfectv110.jp/

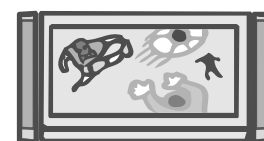
地上アナログ

●従来からのVHF・UHF放送のことです。(2005年11月現在)
●地上アナログ放送は、2011年7月に終了することが国の方針として決定されています。
●地上アナログ放送終了後は、地上アナログ放送に関する機能は、お使いいただけません。
●本機では、地上アナログ放送で、電波のすきまで送られてくる文字放送(字幕)はご覧いただけません。

●BSアナログのWOWOW(ワウワウ)はBSデジタル放送のチャンネルの一部として、「スカパー!」は「スカパー!110」として110度CSデジタル放送で、お楽しみいただけます。すでにご契約されていた場合は、再契約が必要になり、専用デコーダーなどは不要になります。(放送内容は異なりますので、再契約をされる場合は内容をご確認ください)

デジタル放送のサービスについて

●デジタル放送には、3種類のサービスがあります。

テレビ放送

従来からのテレビ放送です。

ラジオ放送

静止画など

♪♪♪ 音楽など

音声を主とした放送です。

データ放送

テレビ放送が表示されることもあります

お住まいの地域の生活情報やクイズなどの放送です。(天気予報やニュースなど)

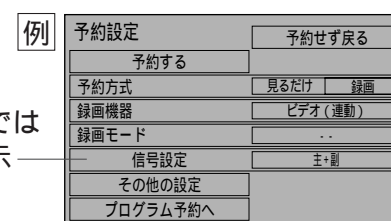
●番組表からの選局やチャンネル選局により、ご覧いただけるデータ放送では、データ の操作は不要です。BSデジタル放送の「NHKデータ1、2」など(☞21ページ)を独立データ放送といいます。
●テレビ放送から データ を押すことにより、データ放送を表示できる場合があります。(☞70ページ)
この場合、現在のテレビ放送に関連した情報などが表示されます。
●ラジオ放送は、BSデジタルと110度CSデジタルの一部でのみ、実施されています。(2005年11月現在)

この取扱説明書での表記について

●この取扱説明書でのイラストや画面は、イメージであり、実際とは異なる場合があります。
●実際のテレビ画面ではメニュー表示の項目が、灰色表示されるものは、設定が有効になりません。

例

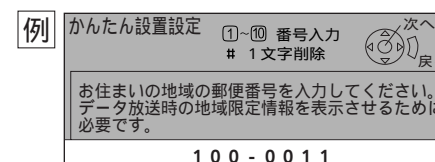
予約設定	予約せず戻る
予約する	
予約方式	見るだけ　録画
録画機器	ビデオ(連動)
録画モード	--
信号設定	主+副
その他の設定	
プログラム予約へ	

画面上では灰色表示

予約設定のメニューで、地上アナログ放送のときは、「信号設定」は、灰色表示になります。(本取扱説明書では灰色表示にしていません)

●数値入力時などのリモコンボタン

リモコンボタン	入力される数字(表示内容)
1～9	:1～9
10	:0
11	:*
12	:#(1文字を削除する)

例

かんたん設置設定　①～⑩ 番号入力　# 1文字削除　次へ　戻る
お住まいの地域の郵便番号を入力してください。データ放送時の地域限定情報を表示させるために必要です。
100−0011

1 ～ 10
「0」が入力されます

●リモコンの「選択/決定」ボタン表記

押していただきたい部分を拡大しています。

操作の始めの手順にある「手」のイラストはそのボタンを押すことを示しています。(その後の手順では省いています)

●本機の使用上のご注意は(☞158ページ)

各部のはたらき （リモコン）

お願い

●リモコンに液状のものをかけないでください。
●リモコンを落とさないでください。
●本体のリモコン受信部とリモコンの間に障害物を置かないでください。
●本体のリモコン受信部に直射日光や蛍光灯などの強い光を当てないでください。

本体（前面端子部）

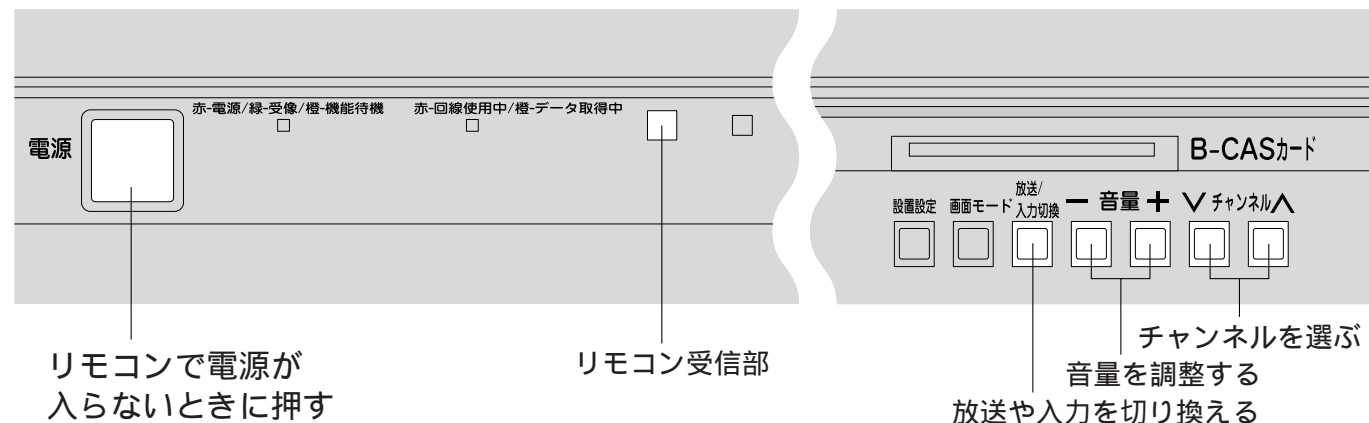
■**イヤホンやヘッドホンをつなぐ**（φ3.5mmミニプラグ専用）

	左端子（ステレオ）	**右端子**（モノラル）
1画面のとき	スピーカーと同じ音 （スピーカーからの音は出ません）	スピーカーと同じ音 （スピーカーからも音が出ます）
2画面のとき	スピーカーと同じ音 ・スピーカーからの音は出ません ・音声出力の設定（☞67ページ）を「右音声」に設定すると右画面の音声を出力します。（♪マークを表示）	右画面の音が出る ・地上アナログ放送：主音声 　録画中は左右の合成音 ・デジタル放送：右画面操作の音声切換で設定した音声 　録画中は予約の際に設定した音声（☞48ページ） ・外部入力：右画面の右と左の合成音
音　量	音量ボタンで調整	リモコンの右画面操作ボタンを押し、音量ボタンで調整

お知らせ

●電源が「切」および電源ランプが赤色、無点灯の場合でも一部の回路は通電状態にあります。

テレビを見る ■テレビ放送

ボタン選局 順送り選局

チャンネルを選局する前に まず、放送を選ぶ

放送切換ボタン

- アナログ 地上アナログ（地上A）放送（従来のVHF／UHF放送）
- デジタル 地上デジタル（地上D）放送
- BS BSデジタル放送
- 1/2 CS 110度CSデジタル放送（スカパー！110）（押すたびにCS1とCS2が切り換わる）

●押すと点滅します。

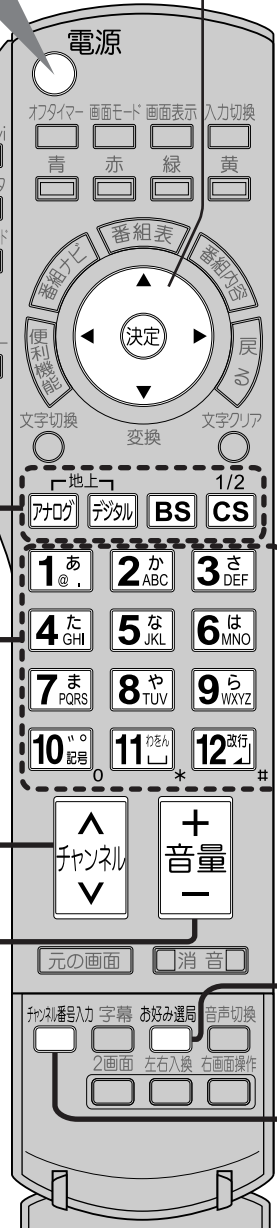
ボタンで選局する　ボタン選局

1 ～ 12

●押すと放送切換ボタンが点滅します。

順送りで選局する　順送り選局

お知らせ

●電源を切ってもチャンネルや音量などは記憶されます。
●番組表から探して選局できます。(☞30ページ)
●順送りで選局できるチャンネルを変更するには「選局対象」を変更します。(☞66ページ)
●デジタル放送で本体の放送／入力切換ボタンを押したときは、地上アナログ→地上デジタル→BS→CS1→CS2と切り換わったあと、D-VHS (i.LINK接続している場合)…と続きます。(☞ 22ページ手順1)
●チャンネル切り換え時にタイトルを表示しないようにするには(☞66ページ)

お好み選局 チャンネル番号入力

■ 地上デジタルで枝番の異なる放送の選局

(1) テレビ放送の画面で、便利機能ボタンを押す
(2) 枝番選局を選び、決定ボタンを押す
(3) 表示された枝番選局画面から見たい放送を選び、決定ボタンを押す

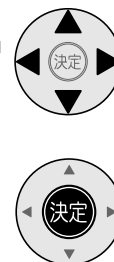
枝番選局 101	枝番切換 CH 切換 選局 戻る
101-0	放送局名○○○○○○
101-1	放送局名○○○○○○

※枝番とは同じチャンネル番号の放送が複数受信できた場合に追加される区別番号のことです。
(詳しくは☞102ページ)

お好みで選局する（デジタル放送時） お好み選局

1

●押すたびに次のページへ（全3ページ構成）
●3秒以上押すと設定へ（☞108ページ）

2 表から選び、決定を押す

●1 ～ 12 を押しても選局できます。

3桁チャンネル番号を入力して選局する（デジタル放送時） チャンネル番号入力

1 チャンネル番号入力

●押すたびに入力対象の放送が切り換わります。
●CS1とCS2はCSで入力します。(チャンネルは重ならないように割り当てられています)

2 例：「101」チャンネルを選ぶとき

1 10 1

5秒以内 5秒以内

●チャンネル番号入力で放送を切り換えても、リモコンの放送切換ボタンは、前回選んだボタンが点滅します。
●違う枝番のついた放送局を選ぶには(☞26ページ)

お知らせ

●リモコンのボタン番号(1～12)で選局するチャンネルを変更するには(☞106～111ページ)
●お好み選局では、よくご覧になる局をお好みに合わせて設定できます。(☞108ページ)

■リモコンボタンの番号に割り当てられた放送局（工場出荷時）

●放送局名やチャンネルは、実際の表示と異なる場合があります。

●BSデジタル放送

番号	チャンネル	放送局名
1	101	NHK BS1
2	102	NHK BS2
3	103	NHK ハイビジョン
4	141	BS日テレ
5	151	BS朝日
6	161	BS-i
7	171	BSジャパン
8	181	BSフジ
9	191	WOWOW
10	200	スター・チャンネル
11	700	NHKデータ1（データ放送の画面になります）
12	701	NHKデータ2（データ放送の画面になります）

●お好み選局の2、3ページ目にも割り当てがあります。

●CS1（スカパー！110）

番号	チャンネル	放送局名
1	001	スカパー!110メイト
2	990	生活スタイルTV
3	025	BBC JAPAN
4	991	SHOP＆TV5
5	055	ep055チャンネル
6	027	
7		
8		
9	091	ActOnTV
10	888	スターチャンネルHV
11		
12	092	Bloomberg

●CS2（スカパー！110）

番号	チャンネル	放送局名
1	100	スカパー!110プロモ
2	110	ワンテンポータル
3	123	CS映画
4	147	CS日本番組ガイド
5	250	アクティブ!スポーツ
6	160	C-TBSウエルカム
7	177	ショップチャンネル
8	258	フジテレビ739
9	194	AQステーション
10	101	宝塚プロモチャンネル
11	290	宝塚スカイ・ステージ
12	232	スター・クラシック

（2005年9月現在）

テレビを見る ■ビデオ／DVD

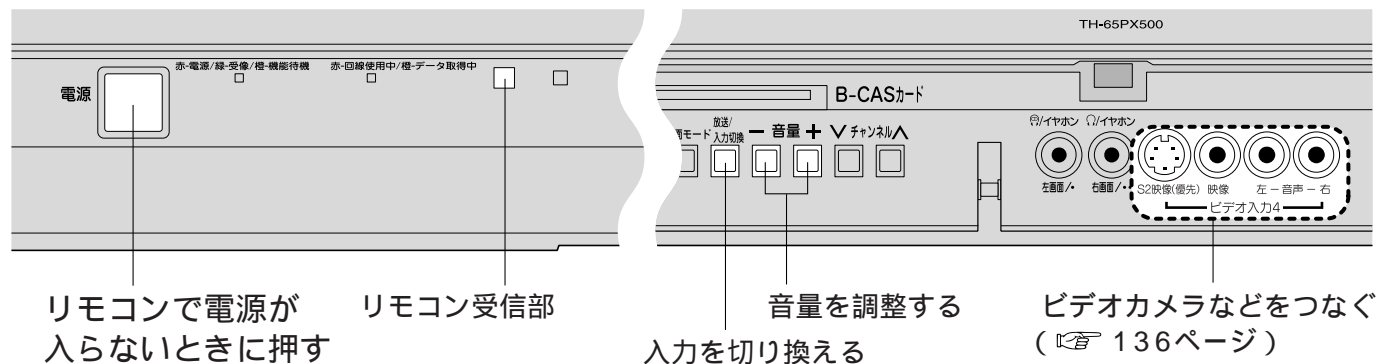
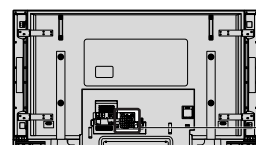
入力切換

■リモコンで電源が入らないときに押す

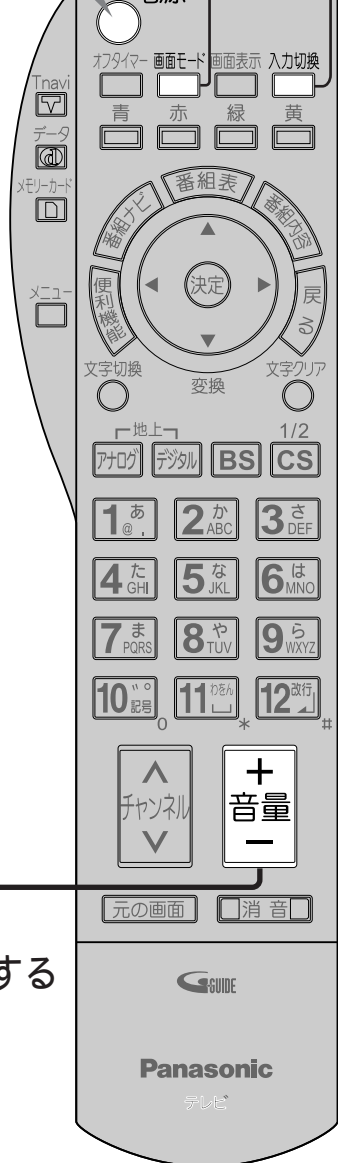
リモコン受信部

入力を切り換える

音量を調整する

ビデオカメラなどをつなぐ
（☞ 136ページ）

背面端子部

ビデオデッキやDVDプレーヤーをつなぐ
（☞ 122～139ページ）

電源を入れる

画面モード

入力切換

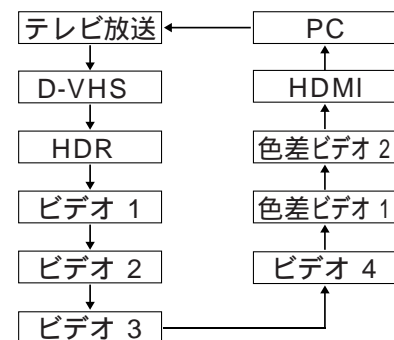
ビデオやDVDなどを楽しむ

入力切換

1 入力を切り換える

入力切換

●押すたびに入力が切り換わる。
（接続している入力のみ表示したいとき ☞ 127、137、139ページ）

テレビ放送 → D-VHS※ → HDR※ → ビデオ 1 → ビデオ 2 → ビデオ 3 → ビデオ 4 → 色差ビデオ 1 → 色差ビデオ 2 → HDMI → PC → テレビ放送

※i.LINKで接続している場合、機器名が表示されます。

2 ビデオデッキなど、接続している機器を操作する

音量を調整する

お知らせ

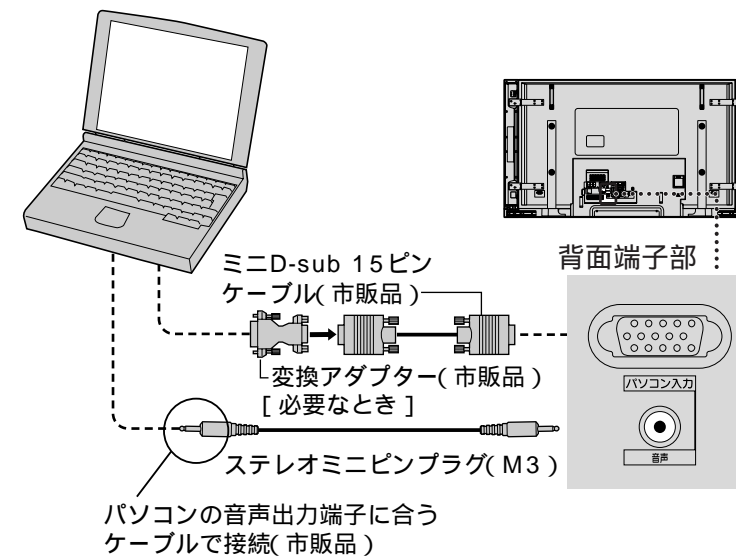
●入力切換ボタンを押したときの表示は、接続に合わせて書き換えることができます。（☞ 135ページ）
●本体の放送／入力切換ボタンを押したときは、地上アナログ→地上デジタル→BS→CS1→CS2と切り換わったあと、D-VHS（i.LINK接続している場合）…と続きます。（☞ 上記手順1）

■パソコン

入力切換

まず ご確認ください。

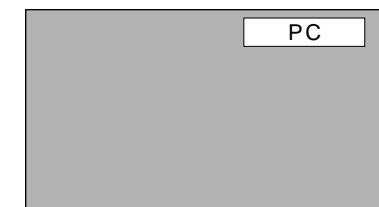
●パソコンの接続はお済みですか？
（☞ 124ページ）
●本機で接続できるパソコン信号の種類は（☞ 124ページ）です。パソコンの取扱説明書でご確認ください。
●音声の入力は後面のパソコン入力の音声端子に接続してください。

パソコンを使う

入力切換

1 数回押して、「PC」の画面に切り換える

入力切換

（本体操作のときは、放送／入力切換ボタンを押します。）

PC

「PC」画面に切り換わらない場合は、PCスキップの設定を確認してください。（☞ 126ページ）

2 パソコンを操作する

■画面モード（縦横比やサイズ）を切り換えるときは

画面モード　押すたびに切り換わります

（通常のパソコン信号の場合）

画面の位置や大きさなどが正常でないときは、パソコンに合わせた調整・設定をしてください。（☞ 125～127ページ）

お知らせ

●静止画を長時間映すと、プラズマディスプレイパネルに映像の焼き付き（残像現象）を起こす恐れがあるため、画面を少し暗くする機能（☞ 150ページ）が働きますが十分ではありませんのでご注意ください。
●PC画面のときは、番組表、番組ナビ、2画面、SDメモリーカードなど、操作できなくなるボタンがあります。
●PC画面の映像が乱れた時は、信号の種類（☞ 126ページ）を「SYNC ON G」に変更してみてください。

テレビを見る

画面表示　戻る／元の画面

見ている番組の タイトルなどを表示する

画面表示

番組を見ているときに…

「画面表示」を押す

画面表示

●数秒で、放送とチャンネル番号などの小さな表示になります。(画面の焼き付き防止のため約30秒で表示が消えます)

●読んでいない放送メールがあるときに ✉ を表示
(☞ 86ページ)

●①～⑫ リモコンのチャンネル番号1～12に割り当てられているときに表示。
それ以外のときは空白

●放送の種類
地上A：地上アナログ放送
（従来のVHF／UHF放送）
地上D：地上デジタル放送
BS：BSデジタル放送
CS1/CS2：110度CSデジタル放送
（スカパー！110）

●放送のチャンネル番号
3桁チャンネル番号(デジタル放送)
枝番(－1など)が表示される場合もあります。
チャンネル番号(アナログ放送)

●現在時刻
(デジタル放送から自動で取得されます)

●音声(☞ 60ページ)
(放送によって表示される内容は異なります)

●画面モード(☞ 54ページ)

●CHロック(下記参照)

●GR(オン／オフ)
地上アナログ放送のみ
(☞ 106ページ)

●消費電力(標準／減1、減2)
(☞ 28ページ)

●オフタイマー(☞25ページ)
(設定時のみ残り時間〈分〉を表示)

●タイトルなどの情報

●おすすめ番組があるときに表示
(☞32ページ)

●次の番組の紹介
(その番組の開始3分前から表示)

タイトル表示部

■**画面表示を消すとき**

➡ 画面表示 **を数回押す。**

CHロックについて

録画予約実行中に表示します。
表示中は…

・モニター出力からは、表示しているチャンネルを出力します。
・CHロックの表示がデジタル(または地上アナログ)放送の場合、2画面時の右画面はそのチャンネルと地上アナログ(またはデジタル)放送のチャンネルが選局できます。

一つ前の画面やテレビ放送の画面に戻る

戻る／元の画面

戻る **を押す**　番組ナビやメニュー画面から一つ前の画面に戻ります。

元の画面 **を押す**　番組ナビやメニュー画面からテレビ放送の画面に戻ります。

番組内容　オフタイマー

オフタイマー　番組内容
画面表示
赤、青ボタン
元の画面　戻る

見ている番組や選んでいる番組の 内容を見る

番組内容

番組を見ているとき、または、番組表や一覧から選んでいるときに…

「番組内容」を押す

●おすすめ理由があるとき表示(☞ 33ページ)

●番組のタイトル

●番組の特徴を表すアイコン
(☞ 148ページ)

●番組の内容

■**アイコンで表示している番組の詳しい内容（属性など）を見たいときは**

➡ 赤 (赤ボタン)を押す。
青 (青ボタン)で番組の内容に戻る。

(確認したら 戻る を押す)

タイマーで 自動的に電源を切る

オフタイマー

電源を切りたい時間(○○分後)を選ぶ

オフタイマー

●押すたびに切り換わる。

オフタイマー 0 (解除) → 30 → 60 → 90

●電源が切れる3分前から、3、2、1と点滅表示します。
●「0」分を選ぶと、オフタイマーは解除されます。

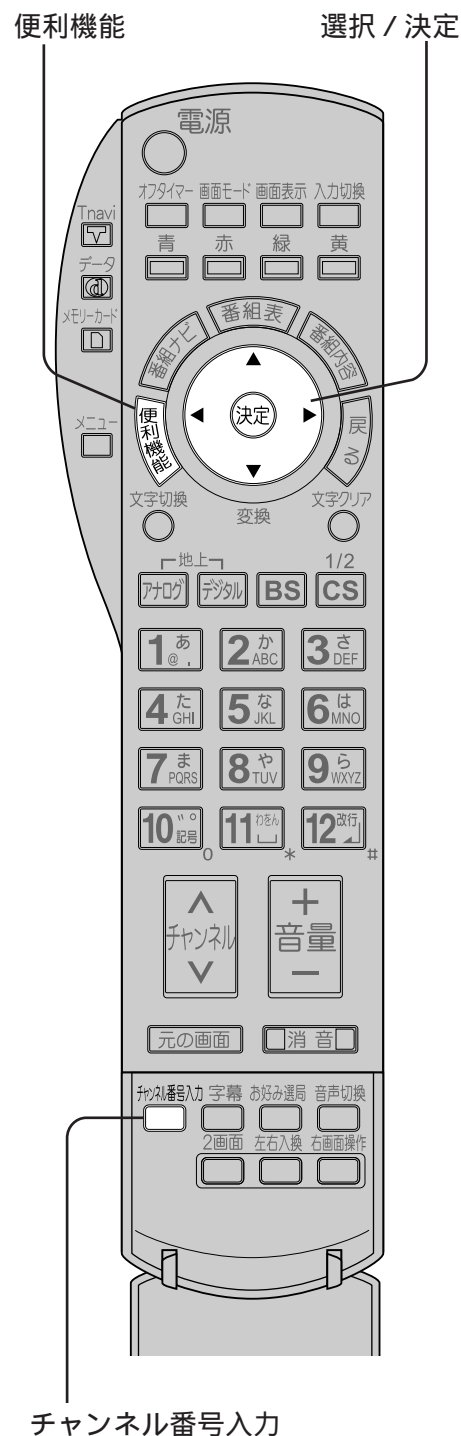
残り時間を知りたいときは

画面表示

(☞24ページ)

便利機能について （便利機能）

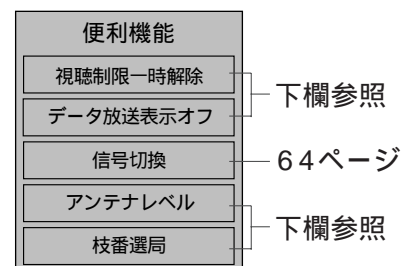
便利機能　　選択／決定

チャンネル番号入力

ワンタッチで機能を呼び出す

便利機能

1 「便利機能」を押す

●押すと、今の画面に関連した機能が表示されます。

地上デジタル放送視聴中の表示例

2 項目を選び、決定を押す

選んだ機能の画面に変わります。
詳しくは各機能の説明ページをご参照ください。

●便利機能ボタンを押す前の画面によって、表示する項目は変わります。
（各画面での表示例は、右ページ）

お知らせ

●地上アナログ放送を見ているときは便利機能ははたらきません。

■視聴制限一時解除

●制限解除のための暗証番号の登録または入力画面を表示します。（☞68ページ）

■データ放送表示オフ

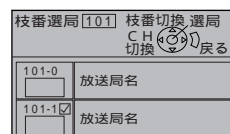
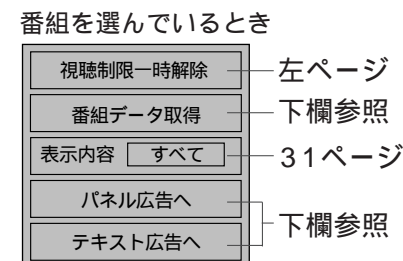
●データ放送の表示を中止できるときに表示します。

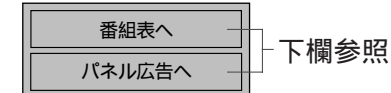
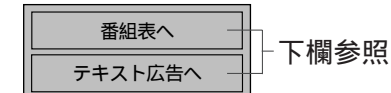
■アンテナレベル

●アンテナ設置方向の最適値を確認するための目安です。（☞114～117ページ）

■枝番選局

●地上デジタル放送を見ているときのみ表示されます。表示される放送局リストから見たい放送を選んで決定ボタンを押してください。

●チャンネル番号入力ボタンを押すと、選択中の放送局にチェックマーク☑が付きます。
チャンネル番号入力時はこの☑マークのある放送局が選局されます。

■番組表を出しているとき

●番組を選んでいるとき

●テキスト広告を選んでいるとき

●パネル広告を選んでいるとき

お知らせ

●番組表でホストチャンネル紹介の項目を選んでいるとき、便利機能は表示されません。

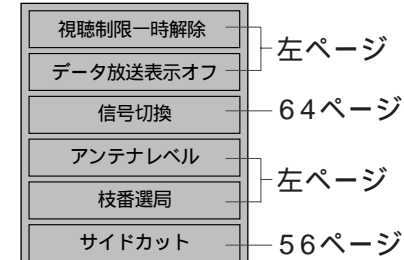
■裏番組表を出しているとき

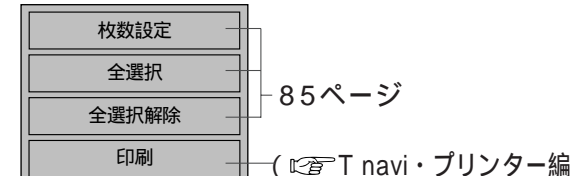
■お好み設定中のとき

■予約一覧表を出しているとき

■ジャンル検索・キーワード検索・人名検索画面のとき

■おすすめ一覧を出しているとき

■2画面中のとき（ハイビジョン映像時）

■マルチ表示（DPOF設定）画面を出しているとき

■Tナビのブラウザ画面のとき（☞T navi・プリンター編5ページ）

■番組データ取得

●地上デジタル放送の番組表を出しているときのみ表示されます。
番組表に表示されていない局がある場合に、その放送局の番組欄を選んでから、便利機能ボタンを押して「番組データ取得」を選び、決定ボタンを押すと、その局の番組情報を受信して表示します。
（表示には数分かかることもあります）

■番組表へ

●番組表で、パネル広告やテキスト広告を選んでいるときに便利機能ボタンを押すと表示されます。「番組表へ」を選び決定ボタンを押すと選択項目が番組欄に移動します。

■パネル広告へ

●番組表で、番組欄やテキスト広告を選んでいるときに便利機能ボタンを押すと表示されます。「パネル広告へ」を選び決定ボタンを押すと選択項目がパネル広告欄に移動します。

■テキスト広告へ

●番組表で、番組欄やパネル広告を選んでいるときに便利機能ボタンを押すと表示されます。「テキスト広告へ」を選び決定ボタンを押すと選択項目がテキスト広告欄に移動します。

■削除

●お好み設定画面で、便利機能ボタンを押す前に選んでいた数字ボタンの設定を削除（取り消し）します。
（削除する場合は決定ボタンを押す）

省エネ設定 （無信号自動オフ）（無操作自動オフ）（消費電力）（無操作画面自動オフ）

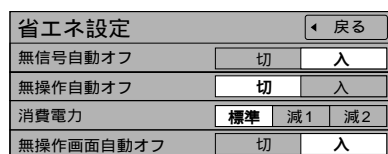
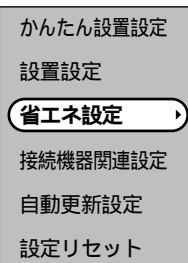
1 「メニュー」を押す

2 「初期設定」を選び、決定を押す

メニュー
- 画質の調整
- 音声の調整
- 画面の設定
- システム設定
- 初期設定

3 「省エネ設定」を選び、決定を押す

- かんたん設置設定
- 設置設定
- 省エネ設定
- 接続機器関連設定
- 自動更新設定
- 設定リセット

省エネ設定	戻る	
無信号自動オフ	切	入
無操作自動オフ	切	入
消費電力	標準	減1 減2
無操作画面自動オフ	切	入

●白抜きは工場出荷時の設定

（終わったら 元の画面 を押す）

地上アナログ放送やビデオを見終わり10分間無信号状態が続いたとき
自動的に電源を切る
無信号自動オフ

4 「無信号自動オフ」を選択する

省エネ設定	戻る	
無信号自動オフ	切	入
無操作自動オフ	切	入
消費電力	標準	減1 減2
無操作画面自動オフ	切	入

5 設定する

無信号自動オフ　切　入

自動オフのときは→「入」
●電源が切れる3分前から、3、2、1と点滅表示します。

●ビデオがブルーバックのときやPC入力画面、デジタル放送時などは働きません。
●「入」に設定して、2画面のときは左画面で約10分間無信号が続くと電源オフになります。
●「無信号自動オフ」が働いて電源が切れたときは、次回電源「入」時に「無信号自動オフが働きました」と、約10秒間表示されます。

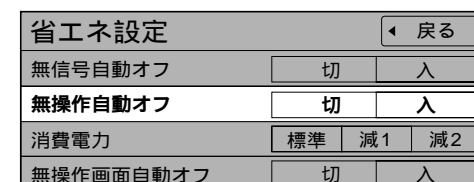
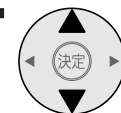
約3時間以上、本機の操作をしないとき
自動的に電源を切る
無操作自動オフ

4 「無操作自動オフ」を選択する

省エネ設定	戻る	
無信号自動オフ	切	入
無操作自動オフ	切	入
消費電力	標準	減1 減2
無操作画面自動オフ	切	入

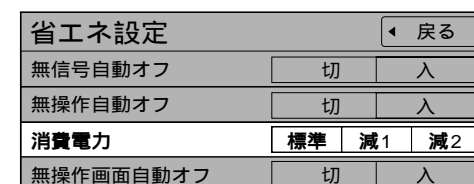
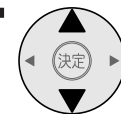
5 設定する

無操作自動オフ　切　入

自動オフのときは→「入」
●電源が切れる3分前から、3、2、1と点滅表示します。

●「無操作自動オフ」が働いて電源が切れたときは、次回電源「入」時に「無操作自動オフが働きました」と、約10秒間表示されます。

画面の明るさを抑えて
消費電力を低減する
消費電力

4 「消費電力」を選択する

省エネ設定	戻る	
無信号自動オフ	切	入
無操作自動オフ	切	入
消費電力	標準	減1 減2
無操作画面自動オフ	切	入

●映像メニューによっては、消費電力「減1」「減2」の効果が少なくなる場合があります。
●設定は電源を「切」、「入」しても記憶します。

5 設定する

消費電力　標準　減1　減2

「標準」…標準的な明るさでご使用になるとき。
「減1」…画面の明るさを抑えて、自然な映像で消費電力を低減します。
「減2」…さらに明るさを抑えて、消費電力を低減します。

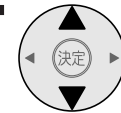
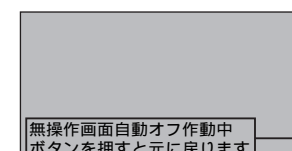
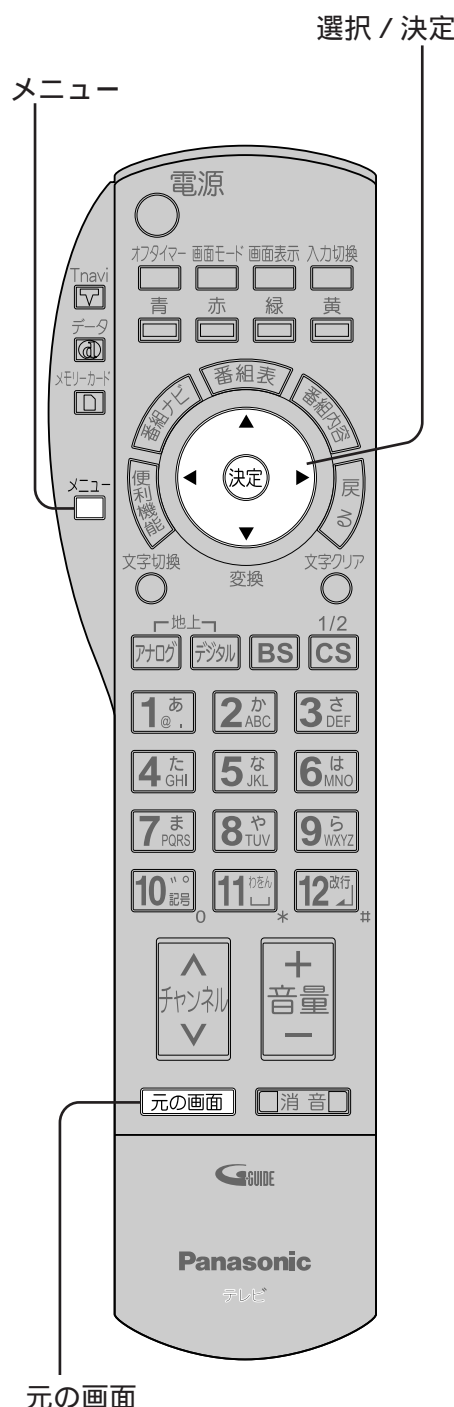
約5分以上、本機の操作をしないとき
パネルの焼き付きを防止する
無操作画面自動オフ（スクリーンセーバー）
※TナビとSDメモリーカードの静止画のみ（スライド表示時は不可）

4 「無操作画面自動オフ」を選択する

省エネ設定	戻る	
無信号自動オフ	切	入
無操作自動オフ	切	入
消費電力	標準	減1 減2
無操作画面自動オフ	切	入

5 設定する

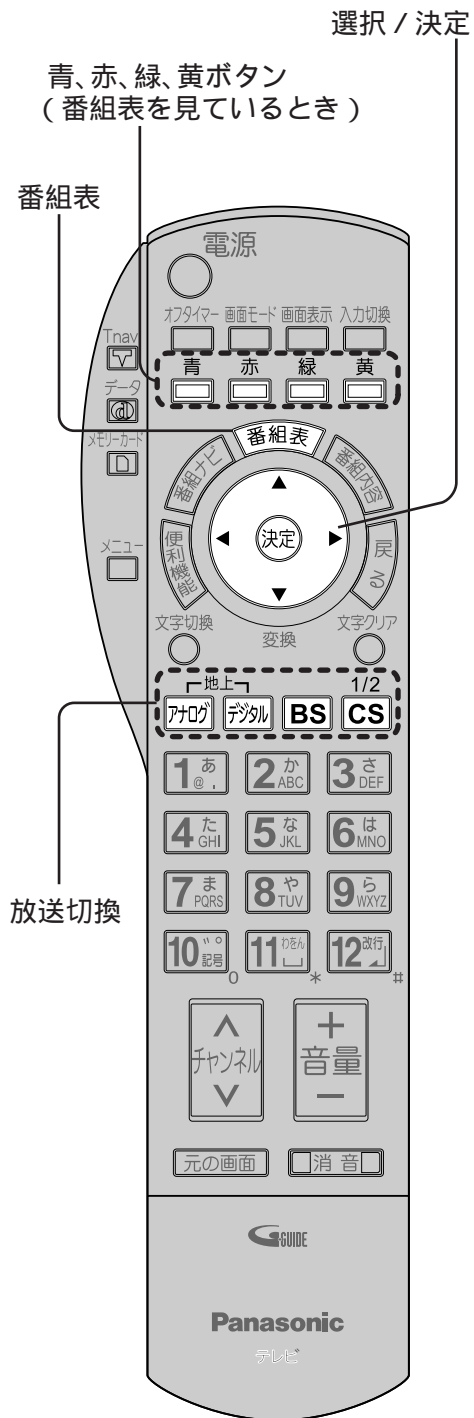
無操作画面自動オフ　切　入

スクリーンセーバーを動作させるときは→「入」

●PC入力画面時は働きません。
●「入」に設定して、Tナビ画面やSDメモリーカードの画像を見ているときは、5分以上操作しないと、焼き付きを防止するため、画面が灰色になります。（スクリーンセーバー機能）
●いずれかのボタン操作で解除されます。
●スクリーンセーバーが働くまでの時間は変更できません。（5分固定）

20秒ごとに画面の四隅を移動します。

例 1画面のとき

番組表から見る （今すぐ見る） （見るだけ予約）

地上アナログ放送の番組表をご覧になる場合も、衛星アンテナの接続が必要です。
（従来のVHF／UHF放送）

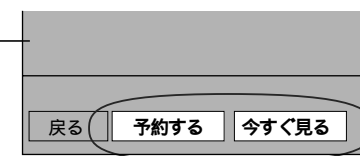
■最新の番組表をお使いになるために…
テレビ本体の電源を切らずに、必ずリモコンで電源をお切りください。

選択／決定
青、赤、緑、黄ボタン（番組表を見ているとき）
番組表
放送切換

1 「番組表」を押す

2 見たい放送を選ぶ
地上 アナログ デジタル BS CS 1/2

3 番組表から、見たい番組を選び、決定を押す

番組表
選んでいる番組が黄色になる

4 番組内容と選択ボタンが表示される

「予約する」か「今すぐ見る」を選ぶ
番組の内容を紹介

（右ページへ続く ☞）

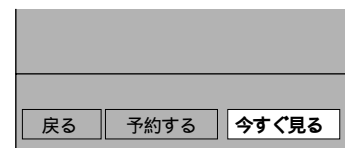
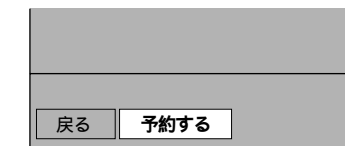
お知らせ
●本機を初めてご使用のときや、約1週間以上本体の電源を「切」にしていた場合は、番組表は表示されません。
→リモコンで電源を「切」または、地上アナログ放送だけを4時間以上ご覧ください。
（2005年11月現在）

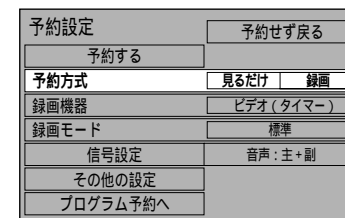
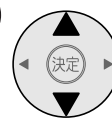
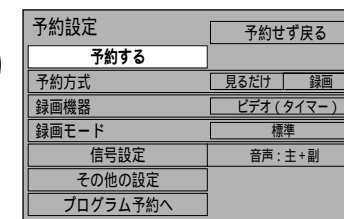
今、放送中の番組を見る　今すぐ見る

5 「今すぐ見る」を選び、決定を押す

➡ 選んだ番組が映る

放送予定の番組を見る　見るだけ予約

●電源を「切」にし、テレビをご覧になっていない場合は、予約番組は映りません。

5 「予約する」を選び、決定を押す

6 「予約方式」を選び、「見るだけ」を選ぶ

7 「予約する」を選び、決定を押す

●テレビを見ているときに、予約時刻になると、予約番組に切り換わります。（Tナビ中を除く）
●詳細な設定については（☞ 48ページ）

番組表の見かた

●選ぶと、詳細を表示。
●パネル広告を選んだときに、番組情報があると、予約設定ができます。

●Gガイドのロゴと広告は表示されない場合があります。

■別の放送の番組表を見たいとき
➡ 地上 アナログ デジタル BS CS 1/2 で切り換える。

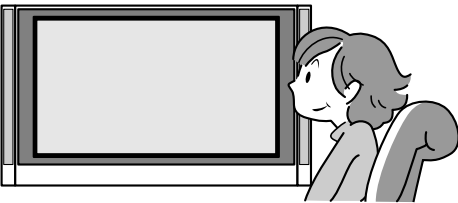
■別の日の放送の番組表を見たいとき
➡ 青（青ボタン）で前日、赤（赤ボタン）で翌日の番組表を表示。

■番組表を拡大、縮小したいとき
➡ 緑（緑ボタン）で拡大（⊕）、黄（黄ボタン）で縮小（⊖）。

●チャンネル番号入力ボタンを押して、3桁のチャンネル番号を入力すると、そのチャンネルを含む番組表を表示させることができます。

お知らせ
●**番組表データの自動受信について**
番組表データは、BSデジタル放送のGガイドおよびデジタル放送電波のすきまで配信されます。番組表データはリモコンで電源「切」または地上アナログ放送を見ている間に自動受信します。
●**地上アナログ放送の番組表について**
BSデジタル放送のGガイドでのみの配信になりますので、**必ず衛星アンテナが必要です。**次回の配信時刻は、Gガイドの受信確認をご覧ください。（☞ 112ページ）
●**表示されない放送局がある場合は**
（☞ 番組データ取得27、154ページ）

おすすめ番組機能を使う

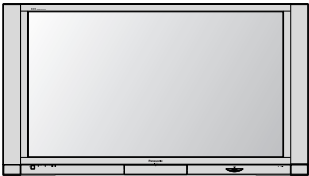
おすすめ通知　おすすめ一覧　おすすめ学習

■おすすめ番組機能とは

以下の操作をすることにより本機がお客様の好みを学習して、おすすめの番組を一覧に表示したり、番組の開始などを自動でお知らせします。また、その番組を録画したり、ご覧いただくこともできます。

・番組の視聴や予約操作
・番組内容画面から番組の好みを登録（☞本ページ）
・番組に関連する語句の登録（☞36ページ）

■おすすめ通知について

テレビを視聴中、自動的におすすめ番組をお知らせします。

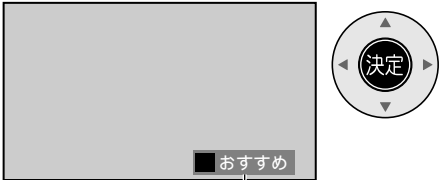
・使い方は（☞右ページ手順1、2）
・設定は（☞34ページ）の「おすすめ番組の通知」を設定する）

通知された おすすめ番組を見る

おすすめ通知

●画面表示ボタンを押しても通知の確認ができます。

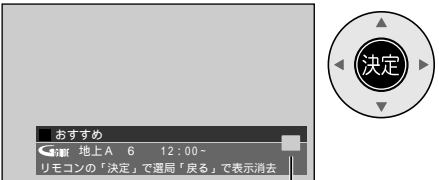
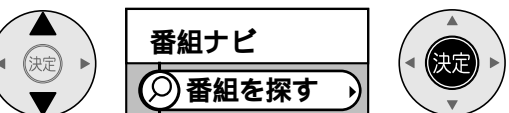
1 おすすめ通知の表示中に決定を押す

おすすめ通知

2 おすすめ番組の紹介を表示中に決定を押す

おすすめ番組に切り換わる

おすすめ番組

「戻る」ボタンを押すとおすすめ通知が消えます。一度、押すと再表示されません。

便利機能　画面表示　選択／決定　青、赤、緑ボタン　番組内容　番組ナビ　放送切換　元の画面　戻る

おすすめされる番組を一覧で見る

おすすめ一覧

1 「番組ナビ」を押す

2 「番組を探す」を選び、決定を押す

3 「おすすめ一覧」を選び、決定を押す

●（青ボタン）で前日、（赤ボタン）で翌日の番組を表示。

日付　選択中の番組紹介

●（緑ボタン）を押すごとに時間順↔おすすめ順に切り換わる。

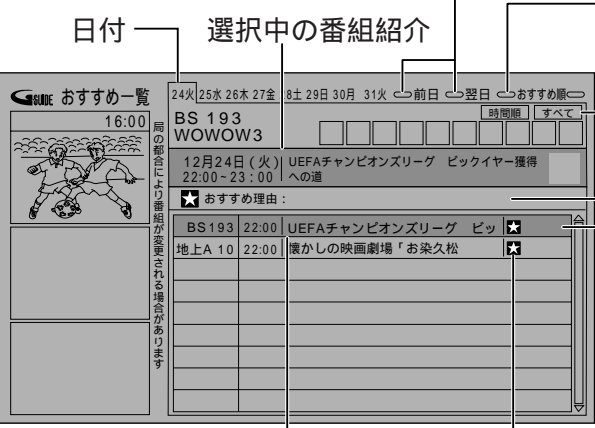
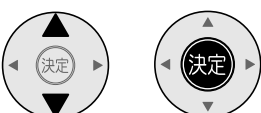
● アナログ デジタル BS CS で放送ごとのおすすめ番組を表示。便利機能ボタンを押しても表示させる範囲を変更できます。

表示順序	時間順
表示ＣＨ	すべて

「時間順」、「おすすめ順」

「すべて」、「地上A」、「地上D」、「BS」、「CS1」、「CS2」

●おすすめ理由
定番（よく見る番組）、「出演者」「ジャンル」など

●おすすめアイコン

おすすめ番組（選択中の番組は黄色）

選んだ番組の内容を表示

●番組を見たいときは（☞30ページ手順4）
●番組を録画したいときは（☞46ページ手順4）
●おすすめ学習をするときは（☞下記）

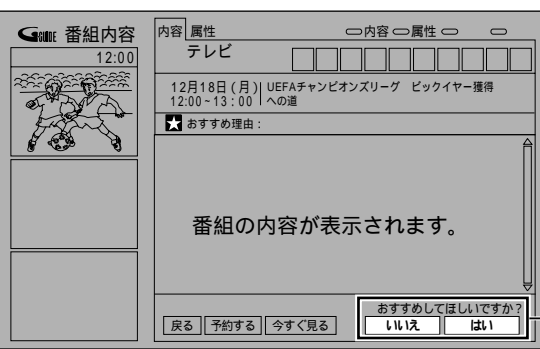
お知らせ

●おすすめは、最大20番組表示できます。

（終わったら 元の画面 を押す）

番組内容画面（☞25、30、39ページ）から番組の好みを登録するとき

おすすめ学習

「★おすすめしてほしいですか？」の「はい」または「いいえ」を選び、決定を押す

「あなたの好みを学習しました。」と表示後、番組内容画面に戻ります。

●このような番組をおすすめされやすくする
→「はい」
●このような番組をおすすめされにくくする
→「いいえ」

（終わったら 元の画面 を押す）

おすすめ番組機能を使う（つづき）

（おすすめ機能）（番組開始時のおすすめ通知）（通知する番組の数）（選局操作時のおすすめ通知）（おすすめ対象設定）

メニュー　選択／決定

元の画面　戻る

1 「メニュー」を押す

メニュー

2 「システム設定」を選び、決定を押す

3 「おすすめ番組設定」を選び、決定を押す

（右ページへ続く ☞）

おすすめ番組機能の使用可否の設定をする

おすすめ機能

4 「おすすめ機能」を選び、設定する

おすすめ番組設定		◂ 戻る
おすすめ機能	オフ	オン
番組開始時のおすすめ通知	オフ	オン
選局操作時のおすすめ通知	オフ	オン
通知する番組の数	標準	
おすすめ語句一覧		
おすすめ対象設定		
学習リセット		

- おすすめ機能を使用する→「オン」
- おすすめ機能を使用しない→「オフ」
  「オフ」のときは、好みの学習はされません。

おすすめ番組があれば、おすすめ一覧や番組表に ◘ を表示したり、おすすめ通知を表示してお知らせします。

（終わったら 元の画面 を押す）

おすすめ番組の通知を設定する

番組開始時のおすすめ通知

選局操作時のおすすめ通知

4 「番組開始時のおすすめ通知」または「選局操作時のおすすめ通知」を選び、設定する

おすすめ番組設定		◂ 戻る
おすすめ機能	オフ	オン
番組開始時のおすすめ通知	オフ	オン
選局操作時のおすすめ通知	オフ	オン
通知する番組の数	標準	
おすすめ語句一覧		
おすすめ対象設定		
学習リセット		

- 視聴中におすすめ番組開始の通知をする→「オン」
  しない→「オフ」
- 選局時に放送中のおすすめ番組の通知をする→「オン」
  しない→「オフ」

- **番組開始時のおすすめ通知を「オン」にしたときは**
  - おすすめ番組が始まる約30秒前に通知します。
  - 電源「入」時に、おすすめ番組が放送中のときに通知します。
- **選局操作時のおすすめ通知を「オン」にしたときは**
  - おすすめ番組がすでに始まっているときにチャンネルを変えると通知します。

- おすすめ通知される番組のチャンネルが選局されているときは、おすすめ通知がされません。
- おすすめ一覧（☞32ページ）や番組表（☞30ページ）でのおすすめ（★）はこの設定に関係なく常に行います。

（終わったら 元の画面 を押す）

おすすめ通知させたい番組の数を設定する

通知する番組の数

4 「通知する番組の数」を選び、設定する

- 「少ない」「標準」「多い」から選ぶ
  1日に通知される番組数は以下の通りです。
  「少ない」→最大5番組前後まで通知。
  「標準」→最大10番組前後まで通知。
  「多い」→最大20番組前後まで通知。

お知らせ

- 通知する番組数は放送の内容や本機の設定により変わります。

（終わったら 元の画面 を押す）

おすすめして欲しい放送を選ぶ

おすすめ対象設定

4 「おすすめ対象設定」を選び、決定を押す

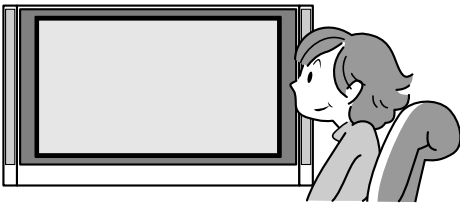
おすすめ番組設定		◂ 戻る
おすすめ機能	オフ	オン
番組開始時のおすすめ通知	オフ	オン
選局操作時のおすすめ通知	オフ	オン
通知する番組の数	標準	
おすすめ語句一覧		
おすすめ対象設定		
学習リセット		

5 各放送ごとに設定する

おすすめ対象設定		◂ 戻る
地上アナログ	オフ	オン
地上デジタル	オフ	オン
BS	オフ	オン
CS	オフ	オン

- おすすめして欲しいとき→「オン」

（終わったら 元の画面 を押す）

おすすめ番組機能を使う（つづき）

おすすめ語句の設定を適切にすると、さらにお好みに近い番組をおすすめできます。
（☞右ページ「おすすめ語句の登録」、「おすすめ語句の設定」）

例）●たまにしか出演しない人や滅多にないジャンルを「おすすめする」に登録する。
●番組数が多いニュース番組を「おすすめしない」に登録する。

メニュー　選択／決定

電源　オフタイマー　画面モード　画面表示　入力切換　Tnavi　青　赤　緑　黄　データ　メモリーカード　番組表　番組ナビ　番組内容　決定　メニュー　便利機能　戻る　文字切換　変換　文字クリア　地上　アナログ　デジタル　BS　CS　1/2　チャンネル　音量　元の画面　消音　Panasonic　テレビ

元の画面

1「メニュー」を押す

メニュー

2「システム設定」を選び、決定を押す

3「おすすめ番組設定」を選び、決定を押す

システム設定		◂ 戻る
おすすめ番組設定		
字幕の設定		
制限項目設定		
文字入力設定		
選局対象	すべて	
右画面操作	解除	ロック
音声出力	左音声	右音声
タイトル表示	オフ	オン

（右ページへ続く☞）

●フリーワードの文字入力は
→T navi・プリンター編をご覧ください。

語句を登録して、その語句を含む番組をおすすめするかしないか設定する

おすすめ語句一覧
おすすめ語句の登録
おすすめ語句の設定
おすすめ語句の編集

4「おすすめ語句一覧」を選び、決定を押す

おすすめ番組設定		◂ 戻る
おすすめ機能	オフ	オン
番組開始時のおすすめ通知	オフ	オン
選局操作時のおすすめ通知	オフ	オン
通知する番組の数	標準	
おすすめ語句一覧		
おすすめ対象設定		
学習リセット		

●「ジャンル」「出演者」「フリーワード」

●登録した語句
●おすすめ語句の設定状態

おすすめ語句一覧　10:20

種別	登録されている語句	おすすめ
ジャンル	ドラマ：時代劇	する
ジャンル	劇場・公演：ダンス・バレエ	する
ジャンル	ニュース・報道：すべて	しない
出演者	○○○○	する
フリーワード	○○○	する
フリーワード	○○○	する
—新規登録—		

（1）新しい語句を登録する

①▼で「新規登録」を選び、決定ボタンを押す
②登録する種別を選び、決定ボタンを押す

おすすめ語句の登録　戻る
語句の種別を選んでください。
ジャンル
出演者
フリーワード

●メインジャンルを選んだ後、サブジャンルを選び、決定ボタンを押す
●カテゴリー、読みの最初、名前の順に選び、決定ボタンを押す
●「ジャンル」や「出演者」のどちらにも該当しない語句を登録するとき

●語句を入力する（文字入力はT navi・プリンター編☞12ページ）
［最大登録文字数は全角15文字］
●決定ボタンを押すと、新しい語句として登録します

●フリーワードは全角半角の区別はしません。
●語句の登録は最大20件までです。

（2）登録した語句を含む番組をおすすめするかしないか設定する

おすすめ語句の設定　項目選択　決定　戻る
○○○○○○
この語句に関連する番組に対して
おすすめの設定をします。
「おすすめする」を選択すると、
おすすめ一覧に追加し、通知をします。
おすすめしない　おすすめする

●「おすすめする」→
語句を含む番組をおすすめする。
「おすすめしない」→
語句を含む番組をおすすめしない。

■登録した語句を編集する場合

登録した語句から編集したい語句を選び決定ボタンを押す

●登録した語句を削除する
決定ボタンを押すと「おすすめ語句の削除確認」画面を表示します。
「はい」を選び、決定ボタンを押す。
●おすすめ語句の設定を変更する（上記右）
●決定ボタンを押すと、「フリーワードの編集」画面を表示し、語句の編集ができます。「ジャンル」「出演者」の場合は選べません。（上記左）

（終わったら 元の画面 を押す）

これまでの学習内容をリセットし、はじめから学習をやりなおすとき

学習リセット

4「学習リセット」を選び、決定を押す

おすすめ番組設定		◂ 戻る
おすすめ機能	オフ	オン
番組開始時のおすすめ通知	オフ	オン
選局操作時のおすすめ通知	オフ	オン
通知する番組の数	標準	
おすすめ語句一覧		
おすすめ対象設定		
学習リセット		

5「はい」を選び、決定を押す

「学習をリセットしました。」の表示後、「おすすめ番組設定」画面に戻ります。
●学習したお客様の好みとおすすめ語句はすべて削除されます。

お知らせ ●学習リセット後はテレビはお好みの番組を学習できていないため、おすすめするまで数日かかる場合があります。

（終わったら 元の画面 を押す）

お好みの番組を探す 今放送中から ジャンル別に キーワードで 人名で

地上アナログ放送の番組データの受信にも、衛星アンテナの接続が必要です。
（従来のVHF／UHF放送）

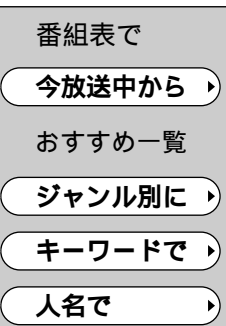
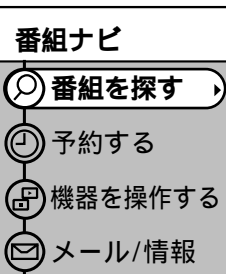
本機は、放送局から送られてきた番組データに基づいて番組を探します。
そのため、実際の放送に該当する項目が含まれている番組でも、「番組ナビ」の検索結果には表示されないことがあります。

例：「○○屋さんま」で検索した結果以外にも、「○○屋さんま」の登場する番組がある場合があります。

1 「番組ナビ」を押す

2 「番組を探す」を選び、決定を押す

3 探す項目を選び、決定を押す

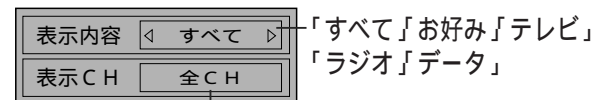
番組表で
今放送中から
おすすめ一覧
ジャンル別に
キーワードで
人名で

どれか1つを選ぶ

●「番組表で」を選ぶと、番組表が表示されます。（☞ 31ページ）
●「おすすめ一覧」は（☞ 32ページ）

（右ページへ続く ☞）

お知らせ

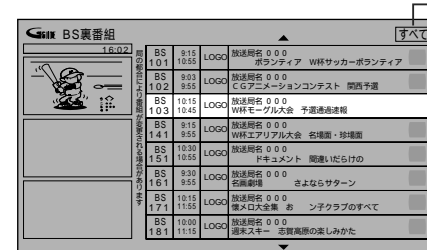
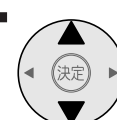
●番組内容で探す場合は、（便利機能）を押すと、表示させる範囲を変更できます。

「すべて」「お好み」「テレビ」「ラジオ」「データ」

「全CH」「地上A」「地上D」「BS」「CS1」「CS2」

「表示CH」は放送切換ボタンを押しても変更できます。

●番組データの取得は、リモコンで電源「切」または地上アナログ放送を受信時などに、行われます。最大約4時間かかります。（2005年11月現在）

今の時間帯で放送されている番組から探す　今放送中から

4 裏番組から番組を選び、決定を押す

●**探す範囲（デジタル放送時のみ表示）**
便利機能ボタンを押して表示する範囲を「すべて」「テレビ」「ラジオ」「データ」「お好み」に設定できます。

選んだ番組が映ります

■**別の放送の裏番組を見たいとき**
➡ アナログ デジタル BS CS で切り換える。

●地上アナログの裏番組は「地上A裏番組」と表示。
●地上デジタルの裏番組は「地上D裏番組」と表示。

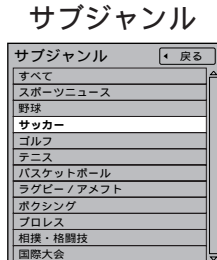
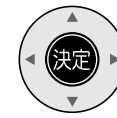
番組内容で探す（「ジャンル」「カテゴリー」「キーワード」「人名」の項目は、一定ではありません）

映画やスポーツなど ジャンルで探す　ジャンル別に

4 メインジャンルを選んだあと、サブジャンルを選び、決定を押す

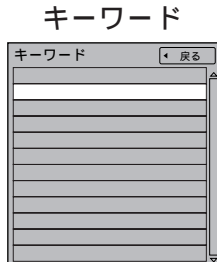
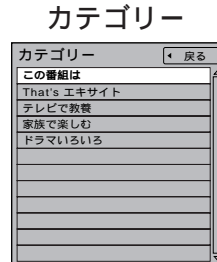
メインジャンル

サブジャンル

キーワードで探す　キーワードで

4 カテゴリーを選んだあと、キーワードを選び、決定を押す

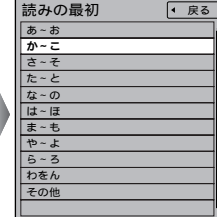
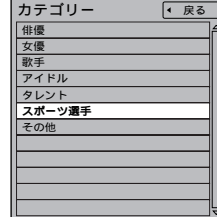
カテゴリー

キーワード

出演者で探す　人名で

4 カテゴリー、読みの最初、名前の順に選び、決定を押す

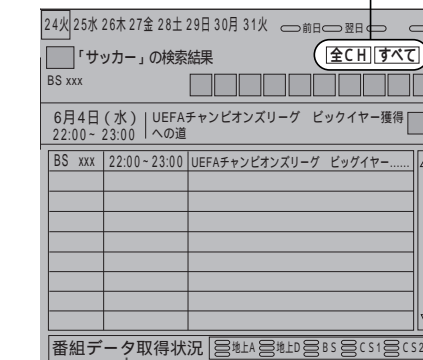
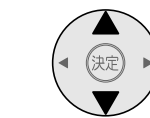
カテゴリー

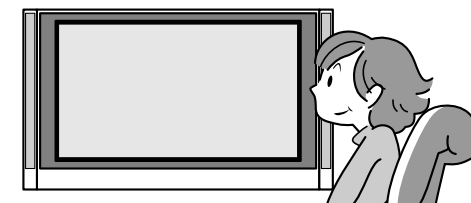
読みの最初

名前

5 検索結果から… 番組を選び、決定を押す

条件に合った当日の全番組を表示。
●別の日の番組を探すときは（前日:青ボタン、翌日:赤ボタン）
●便利機能ボタンを押すと、表示させる範囲を変更できます。（☞ 左ページのお知らせ）

例：ジャンル検索の結果

「サッカー」の検索結果
6月4日（水）22:00〜23:00 UEFAチャンピオンズリーグ ビックイヤー獲得への道
番組データ取得状況

番組データ取得状況の目安（≡ 取得完了）
●検索結果は、各放送の番組データの取得状況によって変わります。

選んだ番組の内容を表示

●番組を見たいときは（☞ 30ページ手順4）
●番組を録画したいときは（☞ 46ページ手順4）

録画予約について

タイマー予約
連動予約

予約の方法について

■番組表から予約する

● 番組表 を押して番組表を出し、
録画したい番組を選べば、簡単に予約設定できます。
（番組表は最大8日分を表示）

ここでは次の5種類の予約方法について説明しています。

●**Irシステム**を使って予約
タイマー予約 **連動予約** （☞ 右ページ）

●**i.LINK**ケーブルを使って予約
i.LINKで予約 （☞ 42ページ）

●SDメモリーカードに予約
SDへの予約 （☞ 42ページ）

●Irシステムが使えない録画機器への予約
Irが使えない機器への予約 （☞ 42ページ）

■日時を指定して予約する

（プログラム予約）
● 1週間以上先の番組予約もできます。
●毎日、毎週などのくり返しの予約ができます。（☞ 50ページ）

「タイマー予約」「連動予約」対応機器（Irシステム対応機器）

対応機器 / 予約方式	当社製 1995年製以降の ビデオデッキ または DVDレコーダー	当社製 1995年製以前の ビデオデッキ	他社製の ビデオデッキ	他社製の DVDレコーダー
タイマー予約	○ ※1	×	×	×
連動予約	○	○	○※2	△※3

×印(対応外)の機器の場合は、テレビと録画機器の両方で通常の録画予約をしてください。

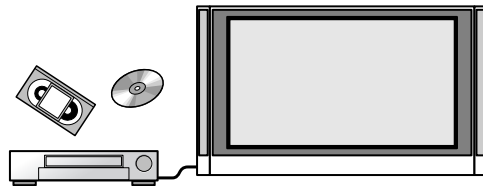
※1：NV-WV1、NV-WV10、NV-HV61、NV-H4K、DMR-E700BDを除く

※2：対応メーカー/ビクター、東芝、三菱、三洋、シャープ、ソニー、日立、アイワ、NEC
（ただし上記メーカーでも、一部使用できない機種あり）

※3：対応メーカー/パイオニアのみ
（ただしパイオニア製でも、一部使用できない場合あり）

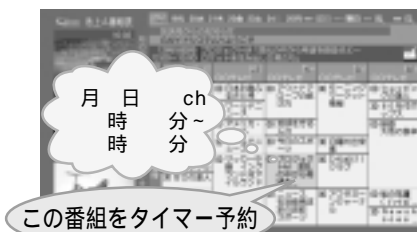
（2005年11月現在）

お知らせ

●ハイビジョン画質での録画に対応しているDVDレコーダーなどに録画予約する場合、本機のモニター出力からの録画（Irシステムケーブルを用いた録画など）では、ハイビジョン画質ではなく、標準画質で録画されます。

当社製のビデオデッキやDVDレコーダーの録画予約設定を本機から行う

タイマー予約

※他社製の録画機器ではお使いいただけません。

詳しくはIrシステムケーブルの設定方法をご覧ください。（☞128ページ～）

地上アナログ用アンテナを録画機器にも接続

映像、音声コードを接続（☞134ページ）

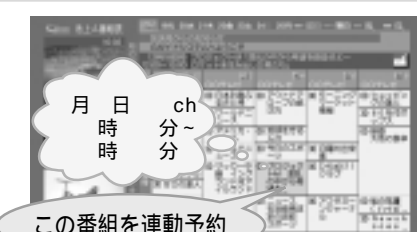
	本機側の操作など	録画機器側の操作など
予約設定と準備	**まず右の録画機器側の操作（①、②）を行う** ❶番組表で、録画したい番組を選び決定ボタンを押す ❷画面左下の「予約する」を選び決定ボタンを押す ❸予約設定画面で「タイマー予約」をする （詳しくは☞46ページ）	**本機側の操作（❶、❷、❸）のまえに** ①リモコンで電源を入れる ②テープやディスクを入れる （本機側の操作❶、❷、❸のあと自動的に電源が切れる）
予約時刻になると	デジタル放送予約時は予約した番組の映像と音声を本機が出力します	・地上アナログ放送の予約時は録画機器側のチューナーより録画が実行されます ・デジタル放送の予約時は本機からの映像・音声信号により録画が実行されます

●深夜番組など日付をまたいで放送される番組は、正しく録画されない場合があります。また、24時間以上の録画はできません。このような場合は、デジタル放送では連動予約をお使いください。
●予約の変更と取り消しは、録画機器側でも実施してください。

●番組の時間変更に合わせて録画したい
●他社製の機器にも録画予約したい

連動予約

※当社製の録画機器にもお使いいただけます。

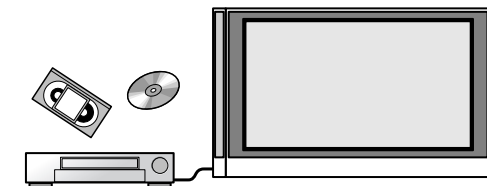
詳しくはIrシステムケーブルの設定方法をご覧ください。（☞128ページ～）

番組表

映像、音声コードを接続（☞134ページ）

	本機側の操作など	録画機器側の操作など
予約設定と準備	❶番組表で、録画したい番組を選び決定ボタンを押す ❷画面左下の「予約する」を選び決定ボタンを押す ❸予約設定画面で「連動予約」をする （詳しくは☞46ページ）	①テープやディスクを入れる ②本機から接続した外部入力に切り換える ③録画モードを設定する ④録画可能状態であることを確認し、リモコンで電源を切る （切らないと、録画開始できません）
予約時刻になると	電源「入／切」・録画開始の信号および、予約した番組の映像と音声を出力します。 （終了時刻には停止信号を出力します）	電源が入り、録画が実行されます （終了時刻には電源が切れます）

●他社製の録画機器をお使いの場合や、デジタル放送番組の放送時間が変更になったときでも自動的に追従して録画させたい場合などにご利用ください。（局から情報のあるときのみ）

録画予約について（つづき）

i.LINKで予約
SDメモリーカードに予約
Irが使えない機器への予約

D-VHSビデオデッキなどの録画予約設定を本機から行う

i.LINKで予約

※他社製のi.LINK機器ではお使いいただけません。

（☞131ページ）

詳しくは（☞131～133ページ）をご覧ください。

	本機側の操作など	録画機器側の操作など
予約設定と準備	**まず、右の録画機器側の操作（①、②）を行う** ❶番組表で、録画したい番組を選び決定ボタンを押す ❷画面左下の「予約する」を選び決定ボタンを押す ❸予約設定画面で「i.LINK」に録画する設定を行う（詳しくは ☞46ページ）	**本機側の操作（❶、❷、❸）のまえに** ①リモコンで電源を入れる ②テープを入れる
予約時刻になると	予約した番組の映像と音声を出力します	録画が実行されます

●本機のi.LINK端子からは、地上アナログ放送は出力されません。
地上アナログ放送を録画される場合は、モニター出力の映像／音声端子と録画機器の外部入力を接続してください。

SDメモリーカードへの録画予約設定を行う

SDメモリーカードに予約

○月○日○○ch
○○時○○分～
○○時○○分
番組表
この番組を予約
SDメモリーカード(別売)
時間がきたら予約実行
あらかじめ挿入しておく

本機へのSDメモリーカードの入れかた、出しかたは（☞75ページ）をご覧ください。

まず、本機にSDメモリーカードを入れる

予約設定と準備	❶番組表で、録画したい番組を選び決定ボタンを押す ❷画面左下の「予約する」を選び決定ボタンを押す ❸予約設定画面で「SDメモリーカード」に録画する設定を行う （詳しくは ☞46ページ）
予約時刻になると	予約した番組の映像と音声が録画されます

Irシステムが使えない録画機器にデジタル放送の録画予約を行う

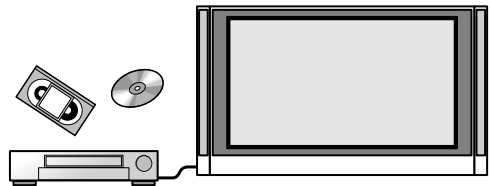
Irが使えない機器への予約

○月○日○○ch
○○時○○分～
○○時○○分
モニター出力
端子から
番組表
この番組を予約
外部入力へ
映像、音声コードを接続

（☞134ページ）

	本機側の操作など	録画機器側の操作など
予約設定と準備	**まず、右の録画機器側の操作（①、②、③）を行う** ❶番組表で、録画したい番組を選び決定ボタンを押す ❷画面左下の「予約する」を選び決定ボタンを押す ❸予約設定画面で録画機器を「－－」にする （詳しくは ☞46ページ）	**本機側の操作（❶、❷、❸）のまえに** ①テープやディスクを入れる ②本機から接続した外部入力に切り換える ③録画モード、録画開始、終了時刻を設定する
予約時刻になると	予約した番組の映像と音声を出力します	録画が実行されます

●アナログ放送を録画予約される場合は、VHF／UHFアンテナを接続した録画機器側のみでも予約設定できます。

録画予約について（つづき）

録画についてのご注意事項

録画機器の事前設定	●予約の日時、入力（チャンネル）など以外の機能は、あらかじめ録画機器で設定してください。（例えば、HDD内蔵のDVDレコーダーでのDVDとHDDの切り換えなど）
録画機器の電源	●放送中または、開始直前の番組を予約録画した場合は録画機器は、電源「入」後、録画可能になるまで準備時間が必要です。（当社製品での一例） ●ビデオデッキ：約15秒 ●ハードディスクビデオレコーダー：約30秒 ●DVDレコーダー：約90秒
視聴制限時	●年齢制限時は、暗証番号の入力が必要です。（☞ 68ページ）
録画予約後の電源	●電源はリモコンで「切」にしてください。 本機の本体の電源を「切」にすると、録画予約は実行されません。 （地上アナログ放送のタイマー予約時は「切」にしても録画予約が実行されます）
番組表予約時のデジタル放送の予約開始	●連動予約で放送局から番組開始が遅れる情報があった場合には、本機の予約開始時刻は情報に追従して遅れます。（3時間まで） タイマー予約時は、録画機器は遅れに追従しませんので最初の予約時刻から録画が始まります。
実行中の録画予約の中止	●予約一覧から「取り消し」を選ぶと中止します。 ●地上アナログ放送時のタイマー予約は録画機器側で中止してください。 ●デジタル放送のタイマー予約は、本機および録画機器側でも中止してください。 ●デジタル放送時は、2画面で右画面操作して、別のデジタル放送を選び、「CHロック」を「解除する」にすると予約中止されます。
録画中のテレビ画面	●録画中は2画面の右画面は録画中の番組に固定されます。
デジタル放送録画の制限	●デジタル放送には、原則として**「1回だけ録画可能」のコピー制御信号**が加えられ、CPRMに対応したデジタル録画機器と記録ディスクやメモリーカードとの組み合わせにおいてのみ、1回だけ録画が可能になります。 （ただし、コピー制御信号の実際の運用は、個々の放送局が判断します） ●本機のSDメモリーカードへの録画機能では、デジタル放送は1回だけ録画が可能です。（☞ 74ページ） ●当社製DVDレコーダーとCPRM対応のDVD-RAMの組み合わせでは、「1回だけ録画可能」でお使いいただけます。詳細は録画機器の取扱説明書をご覧ください。
ハイビジョン放送の録画画質	●当社製のi.LINK録画機器では、ハイビジョン画質での録画ができます。 それ以外の場合は、地上アナログ放送と同等の画質となります。
地上デジタルや110度CSデジタル放送のi.LINK機器での録画	●地上デジタルやCSデジタルに対応していない録画機器では、予約時などに放送（地上デジタルやCSデジタル）やチャンネル番号が正しく表示されない場合があります。 （当社製NV-HDR1000、NV-DH1/DHE10、NV-DH2/DHE20、NV-HVH1など）
有料番組録画の課金	●予約が実行された場合、視聴や録画をしなくても料金が請求されますので、十分にご注意ください。（☞ 64ページ）

●録画時間が重なったときの動作などは（☞ 右ページ）
●録画機器の取扱説明書をよくお読みください。

予約の優先順位

●予約した番組の放送開始時刻が他の予約した番組と重なってしまったときは、本機内部で優先順位をつけ、自動的に予約動作を行います。

❶予約開始時刻の早い番組を優先

❷開始時刻が同じ場合は
有料番組（ペイ・パー・ビュー）を優先

●上記以外の場合は、予約一覧の順に録画します。
●タイマー予約と連動予約を混在させないでください。
予約が実行されない場合があります。

予約時のメッセージ

この番組は契約されていません。予約できません。	●契約が必要なチャンネルです。 放送事業者に問い合わせて、契約を行ってください。
予約がいっぱいです。予約を削除してからやり直してください。	●実行前の予約は24件までです。 予約一覧で不要な実行前の予約を取り消してください。 （☞ 50ページ） ●地上アナログ放送の「タイマー予約」では、このメッセージは出ませんので録画機器側でご確認ください。
予約が完了しました。予約が重複しています。予約が実行されない場合があります。	●すでに予約されている番組と同じ時間帯の番組を予約しています。 ●地上アナログ放送の「タイマー予約」では、このメッセージは出ませんので録画機器側でご確認ください。
予約できませんでした。	●過去の時間帯を予約しようとした場合に表示されます。

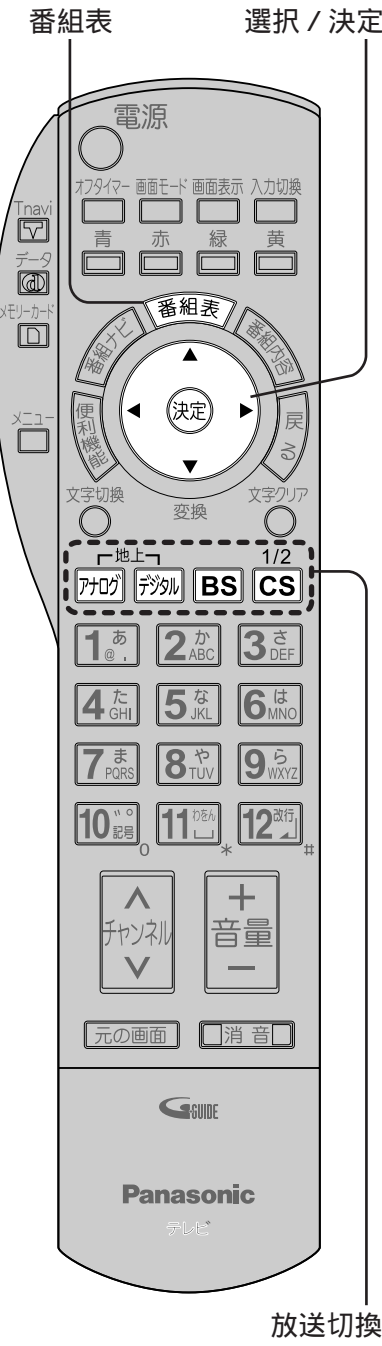
番組表から録画予約する

連動予約　i.LINKで予約
タイマー予約　SDメモリーカードに予約

まず ご確認ください。
- **機器の接続・設定はお済みですか?**
（☞122ページ～）
- **操作の全体手順は「録画予約について」**
（☞40ページ～）
をご覧ください。

番組表　選択／決定

電源
オフタイマー 画面モード 画面表示 入力切換
青 赤 緑 黄
番組表
決定
戻る
文字切換 変換 文字クリア
地上 1/2
アナログ デジタル BS CS
元の画面 消音
Panasonic
テレビ

放送切換

1「番組表」を押す
2 録画したい放送を選ぶ
地上　1/2
アナログ デジタル BS CS

3 番組表から、予約したい番組を選び、決定を押す
番組表
（☞30ページ）
例：選んでいる番組が黄色になる

4「予約する」を選び、決定を押す
- 放送中の番組のとき

戻る　予約する　今すぐ見る

- 放送予定の番組のとき

戻る　予約する

- 予約済みの番組を選んだときは「予約変更」「予約削除」を表示します。
- 暗証番号入力画面が表示された場合は入力してください。（☞68ページ）

5「予約方式」を選び、「録画」を選ぶ
（右ページへ続く☞）

Irシステムを使って録画する

連動予約

6「録画機器」を選び、設定する
- 「ビデオ（連動）」または「DVDレコーダー（連動）」を選ぶ
- 選べません。録画機器側で設定してください。
- 「二重音声」の設定内容を表示（☞48ページ）
- DVDレコーダーで複数の予約録画をする場合、番組の間隔が1分未満のときは、1つの番組として録画されることがあります。
- 「録画機器」で選べる内容はIrシステム設定の内容で変わります。（☞128ページ）

タイマー予約

6「録画機器」と「録画モード」を選び、設定する
- 「ビデオ（タイマー）」または「DVDレコーダー（タイマー）」を選ぶ
- ビデオのとき
→「標準」「3倍」「5倍」「標3」「機器側設定」から選ぶ
- DVDレコーダーのとき
→「XP」「SP」「LP」「EP」「FR」「機器側設定」から選ぶ
- 「録画機器」で選べる内容はIrシステム設定の内容で変わります。（☞128ページ）

i.LINKでつないだD-VHSビデオデッキなどで録画する

i.LINKで予約

SDメモリーカードに録画する

SDメモリーカードに予約

（●音声はモノラルで記録されます。）

6「録画機器」と「録画モード」を選び、設定する

予約設定　予約せず戻る
予約する
予約方式　見るだけ　録画
録画機器　D-VHS
録画モード　自動
信号設定　音声：日本語
その他の設定
プログラム予約へ

- 「D-VHS＊」または「HDR＊」（132ページで「使用」を「する」にした機器名を表示）
または「SDカード」を選ぶ
- i.LINK機器のとき
「自動※」「標準」「3倍」「5倍」から選ぶ
- SDメモリーカードのとき
「エコノミー」「ノーマル」「ファイン」「スーパーファイン」「エクストラファイン」から選ぶ
（☞80ページ）

※録画モードの「自動」は、デジタル放送のときのみ選べます。高画質なモードを優先して録画します。
- デジタルハイビジョン放送→「HS」で録画
- デジタル標準テレビ放送　→「STD」で録画
（放送局側の設定により変わることがあります）
- デジタル録画できない場合
→録画機器で設定しているモードでアナログ録画

- MPEG2-TSエンコードを行う機器の場合は、標準はSP、3倍はLP、5倍はEPで録画します。（NV-HDR1000など）
- HDRは、ハードディスクビデオレコーダーの略称です。（i.LINK対応HDRは2005年11月現在生産終了しています）

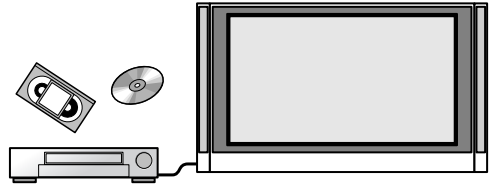
Irシステムを使わずに録画する（通常の予約録画）

- 画面上で「録画機器」を選び、▶で「－－」に設定する。
「録画モード」は選べません。録画機器側で設定してください。

7 設定が終わったら…
「予約する」を選び、決定を押して終了する
さらに詳細な設定をしたいときは
信号設定・その他の設定
（☞48ページ）

■録画モードについて
- 録画機器の取扱説明書をご覧の上、録画機器で対応している録画モードを設定してください。
- 「機器側設定」を選んだときは、録画機器で設定してください。

お知らせ
- 「見るだけ予約」「録画予約」の予約実行は同時にできません。
- **タイマー予約のときは**
本機から録画機器に予約情報が送られ録画機器がタイマー予約状態になります。
- **録画機器がタイマー予約状態にならないときは**
「予約設定」の項目で「再送信」を行ってください。
- 確認画面（またはエラー画面）が出た場合には、表示内容を確認し、操作してください。
- SDメモリーカードへの録画について
・録画可能時間
（SD残量確認☞80ページ）
・録画時の画面の横縦比
（☞79ページ）

予約の詳細設定 信号設定 その他の設定

前ページの予約設定画面および50ページのプログラム予約画面のさらに詳細な設定をしたいとき

複数の映像、音声がある番組で

録画する信号を選ぶ

信号設定

（デジタル放送のみ）

①「信号設定」を選び、決定を押す

予約設定	予約せず戻る
予約する	
予約方式	見るだけ ｜ 録画
録画機器	ビデオ（連動）
録画モード	－－
信号設定	音声：主+副
その他の設定	
プログラム予約へ	

② 各項目ごとに、録画する信号（映像、音声）を選ぶ

信号設定	戻る
マルチビュー	主番組
映像	映像1
音声	音声1
二重音声	主+副
データ	データ1
字幕	オフ ｜ オン
字幕言語	日本語 ｜ 英語
追加購入選択	追加金額：500円

マルチビュー放送では、1つの放送の中に複数の映像があります。
ただし、2005年11月現在、マルチビュー対応の放送は、行われておりません。

<設定項目> <設定のポイント>

マルチビュー ：マルチビュー放送のとき
映像 ：映像が複数あるとき
音声 ：音声が複数あるとき
二重音声 ：二重音声のとき
- **SDメモリーカード以外の録画機器の場合**
  「主」「副」「主＋副」から選ぶ
- **SDメモリーカードの場合**
  「主」「副」から選ぶ

データ ：データが複数あるとき
字幕 ：字幕を表示させたいとき
字幕言語 ：字幕の言語を選ぶとき
追加購入選択 ：番組の中に購入が必要な信号があるとき
→▲▼で「追加購入選択」を選び、決定ボタンを押すと、追加購入画面が表示され、追加購入する信号を選ぶ。

お知らせ
- 信号設定で表示される項目と内容は番組や予約の方法によって変わります。
- マルチビュー、映像、音声、二重音声、データで選べる設定項目は番組によって変わります。
- 二重音声の設定値は「予約方式」が「見るだけ」と「録画」のそれぞれの場合について、別々に記憶されます。

（終わったら 戻る を押し、「予約する」を選び、決定ボタンを押す ☞ 46ページ）

- 番組の終了時刻変更に合わせて予約終了時刻を変更する（時間変更追従）
- 別のチャンネルでの延長番組を録画する（イベントリレー）
- 予約の時間を微調整する
- マルチビュー番組を録画する
- 両端を切り取った映像で録画する（サイドカット）

その他の設定

①「その他の設定」を選び、決定を押す

予約設定	予約せず戻る
予約する	
予約方式	見るだけ ｜ 録画
録画機器	ビデオ（連動）
録画モード	－－
信号設定	音声：主+副
その他の設定	
プログラム予約へ	

② 各項目ごとに、設定する

その他の設定	戻る
時間変更追従	しない ｜ する
イベントリレー	オフ ｜ オン
開始時刻修正 16:03	+3分
終了時刻修正 16:49	－5分
マルチビュー録画	オフ ｜ オン
サイドカット	しない ｜ する

お願い
- 時間変更追従やイベントリレーで予約時間が変更された場合、別の予約番組と重複する可能性がありますので、ご注意ください。
- 時間変更追従とイベントリレーは、「タイマー予約」と「プログラム予約」時には、はたらきません。

<設定項目> <設定のポイント>

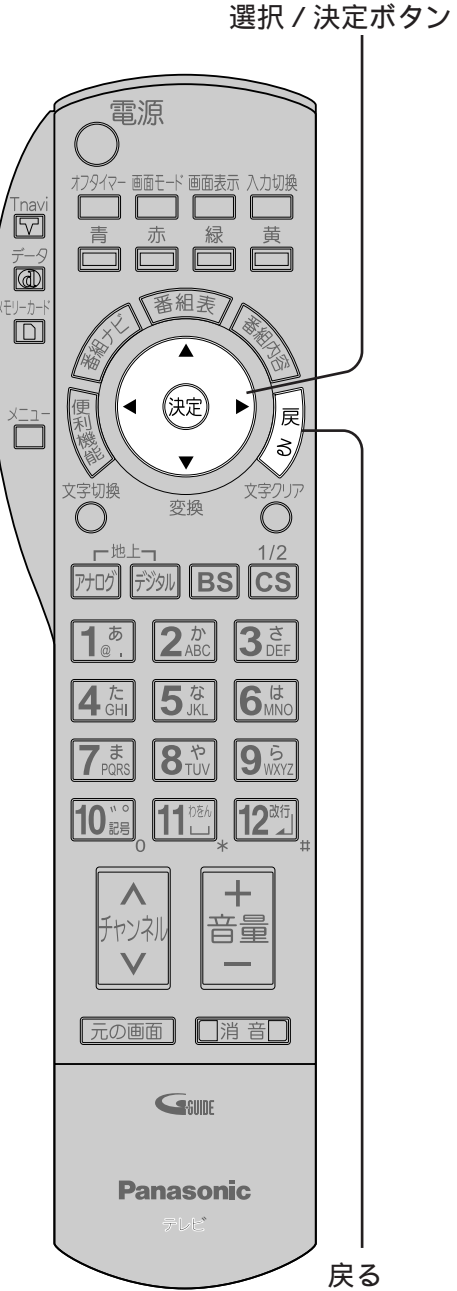
時間変更追従 ：デジタル放送番組の終了時刻変更に合わせて予約も自動で変更したいとき
→「する」（局からの情報があるときのみ3時間まで追従）
番組の終了時刻変更に関係なく最初の予約終了時刻で予約を終了したいとき
→「しない」（予約設定時間内に番組が始まらない場合、予約は実行されません）

イベントリレー ：デジタル放送の延長番組が別のチャンネルで放送されるときに続けて録画する
→「オン」（局からの情報があるときのみ）

開始時刻修正※ ：開始時刻－1分～終了時刻－6分までの範囲で設定できます。
終了時刻修正※ ：開始時刻－6分～終了時刻＋1分までの範囲で設定できます。
※開始時刻～終了時刻が7分以上あることが必要です。

マルチビュー録画 ：マルチビュー番組のとき
- 信号設定のマルチビューで設定した信号だけを録画する→「オフ」
- マルチビュー番組のすべての信号を録画する
  →「オン」（i.LINK対応機器のみ）

サイドカット ：ハイビジョン放送で、両端に帯がある番組の場合、両端を切り取った映像に変換してモニター出力させたいとき→「する」
- 帯のない映像でも、両端を切り取った映像でモニター出力しますのでご注意ください。
- データ放送のときはサイドカットしません。

（終わったら 戻る を押し、「予約する」を選び、決定ボタンを押す ☞ 46ページ）

日時を指定して予約する／取り消し・確認・変更／事前設定

プログラム予約　予約取り消し　予約一覧　予約変更　時間変更追従　マルチビュー録画

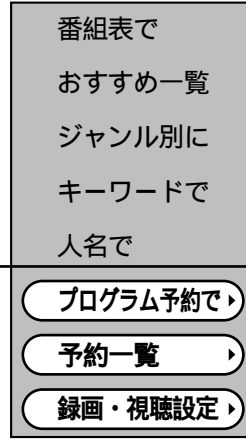
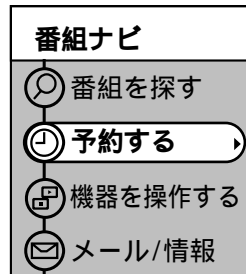
番組ナビ　選択／決定

青、赤ボタン
（予約の日を設定する時）

元の画面

1 「番組ナビ」を押す

2 「予約する」を選び、決定を押す

3 各項目を選び、決定を押す

どれか１つを選ぶ

- 「番組表で」を選ぶと、番組表が表示されます。（☞30ページ）
- 「ジャンル別に」「キーワードで」「人名で」は（☞38ページ）

（右ページへ続く☞）

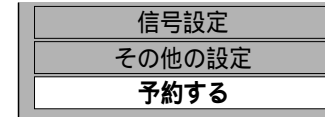
日時を指定して予約する
プログラム予約

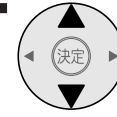
4 各項目ごとに、設定する

	予約せず戻る
予約方式	見るだけ　録画
放送種別	BS
予約チャンネル	200
曜日／日	12月18日(火)
開始時刻　12月18日	20:00
終了時刻　12月18日	21:00
録画機器	ビデオ(連動)
録画モード	−−
信号設定	音声：主
その他の設定	
予約する	

- 「見るだけ」か「録画」を選ぶ
- 放送種別を選ぶ
- チャンネルを選ぶ
- 曜日／日を選ぶ　日付指定（1カ月先まで）↔毎日↔毎週（月〜土）↕毎週（日）〜毎週（土）↔毎週（月〜金）
（青ボタンと赤ボタンでも切り換わります）
- 開始・終了時刻を選ぶ
- 録画機器を選ぶ（詳しくは☞46ページ）
- 録画モードを選ぶ（詳しくは☞46ページ）
- 「二重音声」の設定内容を表示（二重音声の番組時のみ有効）（変更するときは☞48ページ）
- 「サイドカット」の設定を変更するとき（☞48ページ）

5 「予約する」を選び、決定を押す

信号設定
その他の設定
予約する

- 暗証番号入力画面が表示された場合は入力してください。（☞68ページ）
- 確認画面またはエラー画面が出た場合には、表示内容を確認し操作してください。
- タイマー予約の設定時、録画機器がタイマー予約状態にならなかった場合は、「再送信」を行ってください。

（終わったら 元の画面 を押す）

予約の取り消しや確認、変更をする
予約取り消し
予約一覧
予約変更

4 変更や取り消したい項目を選び、決定を押す

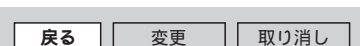
予約一覧　予約の状態をアイコン表示（☞148ページ）

- 実行前の予約と実行済みの予約が、それぞれ24件、最大で48件まで表示されます。

※地上アナログ放送の「タイマー予約」は表示されません。
（変更や取り消しは録画機器側で操作してください）

■予約の確認後は
元の画面 を押すと、一覧表が消えます。

■番組表で予約済みの番組を選んで決定ボタンを押しても
「予約変更」「予約削除」を選べます。（☞46ページ）

予約内容や実行結果をパネル表示

例：実行前の予約を選んだとき

■実行前の予約は
「変更」「取り消し」を選んで決定ボタンを押すと、予約の変更や取り消しができます。
（変更時は画面上で内容を修正してから「修正する」を選び決定ボタンを押すと、変更内容が確定します）

「タイマー予約」を変更や取り消した場合、録画機器側でも変更や取り消しの操作が必要です。

■実行中の予約は
予約一覧からの、変更はできません。
（実行中の録画予約の中止は☞44ページ）

■実行済みの予約は
「履歴削除」を選んで決定ボタンを押すと、予約一覧から削除ができます。
（予約一覧で便利機能ボタンを押しても削除ができます。）

（終わったら 元の画面 を押す）

「時間変更追従」「マルチビュー録画」の事前設定
時間変更追従
マルチビュー録画

4 各項目ごとに、設定する

録画・視聴設定		戻る
時間変更追従	しない	する
マルチビュー録画	オフ	オン

- デジタル放送の時間が変わったときに、予約も自動で変更したいとき→「する」（詳細は、☞48ページ）
※「タイマー予約」「プログラム予約」時は働きません。
- マルチビュー番組のとき
  - すべての信号を録画する→「オン」
  - 信号設定で設定した信号だけを録画する→「オフ」
（i.LINK対応機器のみ、詳細は☞48ページ）

（終わったら 元の画面 を押す）

画質をお好みで調整する

映像メニュー　テクニカル
映像メニューの調整

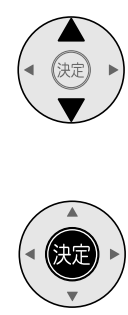
選択／決定

メニュー

元の画面

1 調整したい放送または外部入力の画面にして、「メニュー」を押す

メニュー

2 「画質の調整」を選び、決定を押す

（右ページへ続く ☞）

番組に合わせて映像を選ぶ
映像メニュー

3 「映像メニュー」を選び、設定する

画質の調整１／２	◂ 戻る
標準に戻す	ビデオ1
映像メニュー	◂ ユーザー ▸
ピクチャー	30
黒レベル	0
色の濃さ	0

●映像メニューが「ユーザー」のときに放送または外部入力の略称を表示

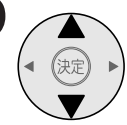
スタンダード	標準の映像。
シネマ	映画に向いた映像。
ダイナミック	明暗がはっきりしたメリハリのある映像。
ユーザー	お好みに合わせてきめ細かく調整。

（終わったら 元の画面 を押す）

●映像メニューは、放送および入力信号ごとに記憶されます。

放送および入力信号：地上アナログ放送、地上デジタル放送、BSデジタル放送、110度CSデジタル放送、ビデオ入力1、ビデオ入力2、ビデオ入力3、ビデオ入力4、色差ビデオ入力1、色差ビデオ入力2、i.LINK入力、SDメモリーカード静止画、SDメモリーカード動画再生、HDMI、PC、Tナビ

映像メニューをお好みで調整する
映像メニューの調整
ピクチャー
黒レベル
色の濃さ
色あい
シャープネス
色温度
ビビッド
明るさオート

3 各項目ごとに、調整する

▼を繰り返し押すと、次のページになる。

- ●工場出荷時の設定に戻す（工場出荷時の設定のときは「標準」と表示）
- ●部屋の明るさに合わせた濃淡、明るさに
- ●夜の場面や髪の毛などを見やすく
- ●お好みの濃さに
- ●肌色をきれいに
- ●映像の輪郭を見やすく
- ●お好みの色調に　●暖色→「低」　●寒色→「高」
- ●色をより鮮やかに→「オン」
- ●周囲の明るさに応じた見やすい画面に→「オン」

画質の調整１／２	◂ 戻る
標準に戻す	ビデオ1
映像メニュー	◂ ユーザー ▸
ピクチャー	30
黒レベル	0
色の濃さ	0
色あい	0
シャープネス	0

画質の調整２／２	◂ 戻る	
色温度	低 中	高
ビビッド	オフ	オン
明るさオート	オフ	オン
テクニカル	切	入

例 映像メニュー「ユーザー」のとき

●調整値は、映像メニューごとに記憶します。さらに、映像メニューが「ユーザー」の場合は、放送および入力信号ごとに記憶されます。
●ピクチャーを明るい画像で上げても変化しません。また、暗い画像で下げても変化しません。

（終わったら 元の画面 を押す）

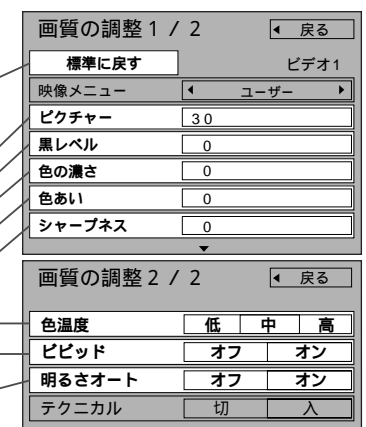
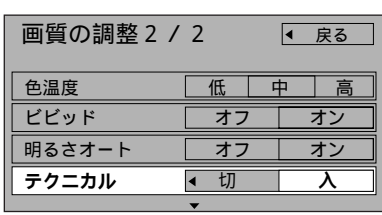
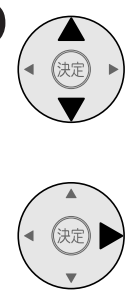
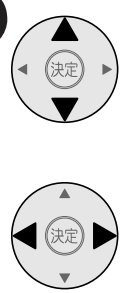
「映像メニュー」がユーザーのとき、きめ細かく画像を調整する
テクニカル

3 「テクニカル」を選び、「入」にする

画質の調整２／２	◂ 戻る	
色温度	低 中	高
ビビッド	オフ	オン
明るさオート	オフ	オン
テクニカル	◂ 切	入

4 「テクニカル」画面にする

5 各項目ごとに、調整する

テクニカル	◂ 戻る	
標準に戻す	ビデオ1	
輪郭強調	オフ	オン
ガンマ補正	強1	
黒伸長	+15	
Rドライブ	+30	
Bドライブ	+30	
Rカットオフ	+30	
Bカットオフ	+15	
明るさ補正	オフ	オン

放送または外部入力の略称を表示

輪郭強調	縦線の輪郭の強調度合を調整。
ガンマ補正	明るさ感を調整します。強2：ダイナミック、中：スタンダード、弱：シネマに相当
黒伸長	中間より暗い部分の階調変化を調整。
Rドライブ	明るい部分の赤色の強さを調整します。
Bドライブ	明るい部分の青色の強さを調整します。
Rカットオフ	暗い部分の赤色の強さを調整します。
Bカットオフ	暗い部分の青色の強さを調整します。
明るさ補正	「オン」にすると暗い所での映像を見やすくします。

（終わったら 元の画面 を押す）

画面のサイズを変える ハイビジョン以外のとき

地上アナログ放送の4：3の映像などを、本機の16：9の画面に表示する方法が選べます。

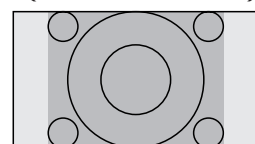
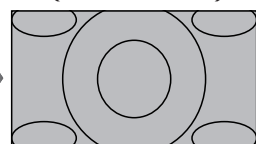
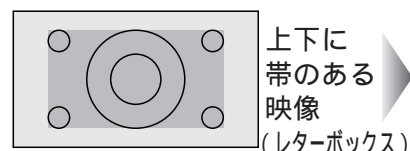
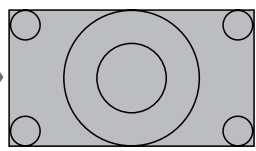
画面モード

自動で拡大画面にする セルフワイド

ハイビジョン以外のとき

画面モード

1回押すと セルフワイド になります

（オリジナル画像）　（自動的に…）

横縦比4：3の映像 → 左右を拡大し、違和感の少ない映像に拡大

上下に帯のある映像（レターボックス） → 上下左右の帯の割合により、自動的に画面を拡大（拡大比率は横と縦で必ずしも同じではありません）

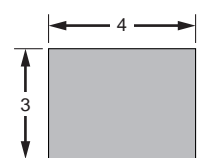
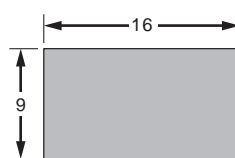
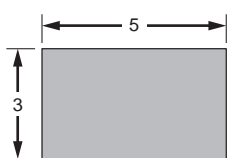
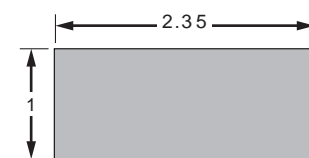
お知らせ

- ●横縦比4：3の画像をオリジナルのまま表示したいときは（☞ 62ページ）
- ●DVDレコーダーなどの映像が525p（480p）の場合、「セルフワイド」には切り換わりません。
- ●コマーシャルや番組が変わると、画面サイズが変わり見にくくなることがあります。気になる場合は手動で画面モードを選んでください。（☞ 右ページ）

■映像信号の種類について

●本機で表示できる主な映像信号は次の4種類です。
1125i（1080i）、750p（720p）、525p（480p）、525i（480i）
このうち1125i（1080i）750p（720p）はハイビジョン映像信号です。
（本機では750pを1125iに変換して映像を表示しています。）
・数字は映像信号の総走査線数（有効走査線数）
・英文字は走査線方式の略称を表しています。
（i：インターレース（飛び越し走査）、p：プログレッシブ（順次走査））

●地上アナログ放送は通常、横縦比4：3の525i（480i）信号で放送されています。（デジタル放送の一部やビデオ入力からの入力信号も同じです。）

■映像の横縦比（アスペクト比）●放送や映像ソフトによって次のような種類があります。

- ●VHF/UHF放送（一部のデジタル放送）
- ●ハイビジョン放送
- ●ワイドクリアビジョン放送
- ●ビスタビジョンサイズⅠソフト（一部のデジタル放送）

- ●ビスタビジョンサイズⅡソフト

- ●シネマビジョンサイズソフト

画面モード

手動で画面モードを変える 画面モード

ハイビジョン以外のとき

画面モード

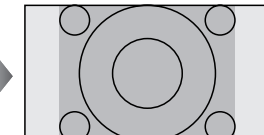
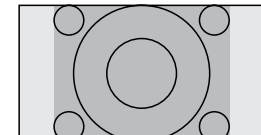
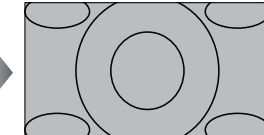
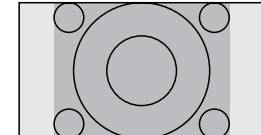
画面モードを表示中に

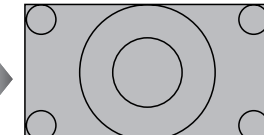
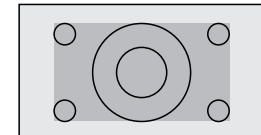
押すたびに切り換わる

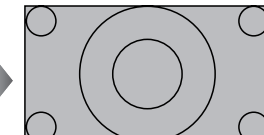
セルフワイド → ノーマル → ジャスト → ズーム → フル

●1回押すと「セルフワイド」から切り換わります。

（オリジナル映像）　（切り換えると…）

ノーマル
オリジナル映像をそのまま表示。

ジャスト
違和感の少ない映像に拡大する。

拡大比率は中央付近は小さく左右周辺は大きくなります。

ズーム
全体を拡大する。

拡大比率は横と縦で必ずしも同じではありません。

フル
左右を拡大して画面いっぱいにする。

●さらに細かく調整したいとき
（☞ 58ページ）

- ●画面モードは、放送や入力（地上アナログ放送、デジタル放送（またはD-VHS）、ビデオ1～4、色差ビデオ1、2）ごとに、それぞれ525iと525pの信号別に記憶します。（ただし、56ページのサイドカットのときは記憶しません）
- ●映像の入力信号に、画面サイズの情報がある場合は、その情報に従って自動拡大します。
  - ・D4端子やS2映像入力端子から画面サイズの情報を受け取ったとき（☞ 163ページ）
  - ・ID-1検出やED2検出が働いたとき（☞ 163ページ）

お知らせ

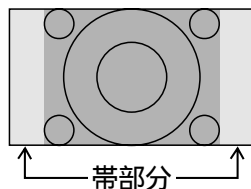
- ●このテレビは、各種の画面モード切換え機能を備えています。テレビ番組等ソフトの映像比率と異なるモードを選択されますと、オリジナルの映像とは見え方に差が出ます。この点にご留意の上、画面モードをお選びください。
- ●テレビを営利目的、または公衆に視聴させることを目的として、喫茶店、ホテル等において、画面モード切換え機能（ズーム等）を利用して、画面の圧縮や引き伸ばし等を行いますと、著作権法上で保護されている著作者の権利を侵害する恐れがありますので、ご注意願います。
- ●ワイド映像でない従来（通常）の4：3の映像をズーム・ジャスト・フルモードを利用して、ワイドテレビの画面いっぱいに表示してご覧になると、周辺画像が一部見えなくなったり、変形して見えます。制作者の意図を尊重したオリジナルな映像は、ノーマルモードでご覧になれます。

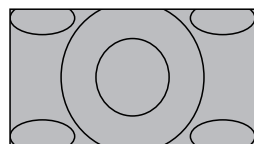
画面のサイズを変える（ハイビジョンのとき）

ハイビジョンで両端に映像のない帯部分があるとき、帯部分を削除して16：9の画面に拡大表示できます。

サイドカットをするとき

■**両端に映像のない帯部分があるとき**（4：3の映像）

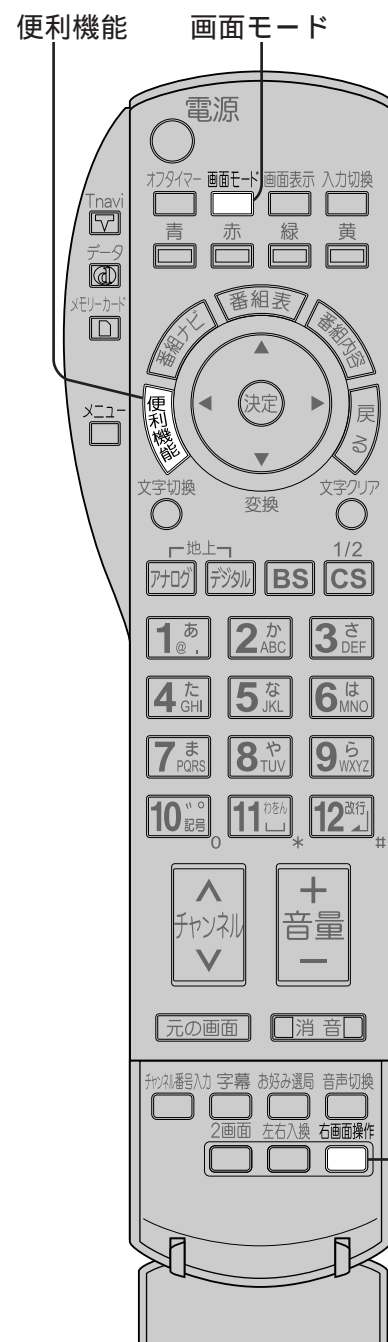
帯部分

画面モードボタンを数回押すと

例 **サイドカットジャストの画面**

ハイビジョンの高画質映像ではありません

サイドカットが必要ないとき

■**ハイビジョン映像が画面一杯に表示されているとき**（16：9の映像）

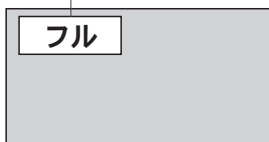
そのままハイビジョン画面をお楽しみください

便利機能　画面モード

右画面操作

自動で拡大画面にする　サイドカット セルフワイド

1 **デジタル放送やi.LINK機器の入力がハイビジョン映像のときに**

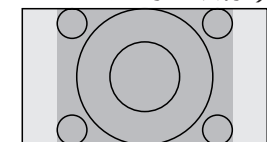
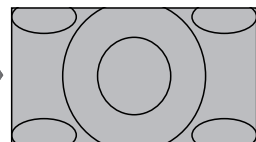
画面モード **1回押す**

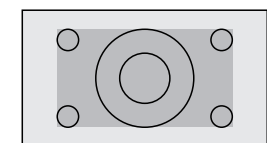
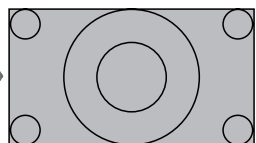
「フル」と表示

（ハイビジョン映像）

2 **「フル」表示中に**

再度 画面モード **押す**

約5秒間メッセージが表示され、サイドカットになります。

（サイドカット前のノーマル時の映像）　（自動的に…）

横縦比4：3の映像

左右を拡大し、違和感の少ない映像に拡大

上下に帯のある映像

帯の量により、自動的に画面を拡大(拡大比率は横と縦と必ずしも同じではありません)

●「元の画面」「入力切換」「画面モード」のボタン操作で解除します。（チャンネルを変えたり電源を切っても解除されます）

お知らせ

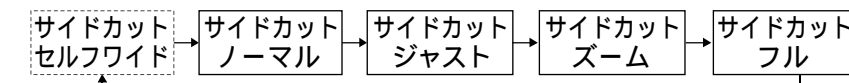
●横縦比4：3の画像をオリジナルのまま表示したいときは(☞ 62ページ)
●コマーシャルや番組が変わると、画面サイズが変わり見にくくなることがあります。気になる場合は手動で画面モードを選んでください。(☞ 右ページ)
●モニター出力端子からは、両端を切り取った映像で出力します。（データ放送時を除く。また予約実行中は☞ 48ページ）

画面モード（サイドカット）

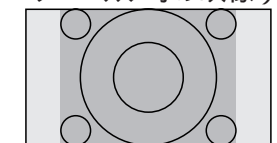
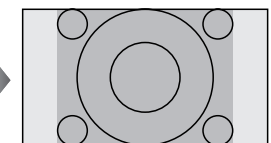
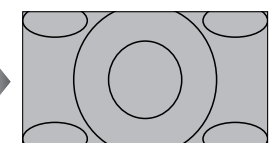
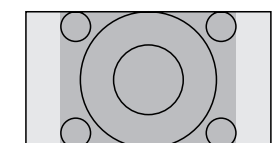
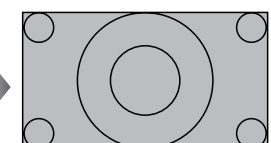
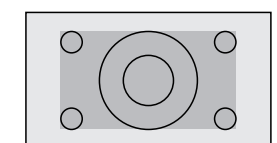
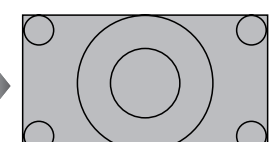
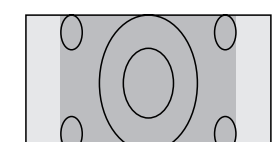
手動で画面モードを変える　画面モード（サイドカット）

デジタル放送がハイビジョンのとき

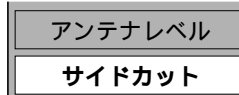
画面モード **画面モードを表示中に**

押すたびに切り換わる

●1回押すと「セルフワイド」から切り換わります。

（サイドカット前のノーマル時の映像）　（切り換えると…）

サイドカット ノーマル
オリジナル映像をそのまま表示。

サイドカット ジャスト
左右を中央付近は少なく左右周辺は大きくし、違和感の少ない映像にする。

サイドカット ズーム
全体を拡大する。

サイドカット フル
左右を拡大して画面いっぱいにする。

●**さらに細かく調整したいとき**
(☞ 58ページ)

2画面時のサイドカット切り換え（左右画面を別々に切り換えができます）

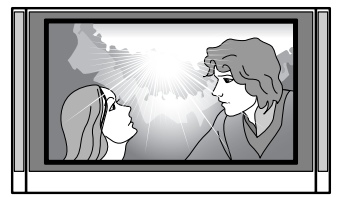
■**左画面をサイドカットする**
①**2画面中に便利機能を押す**
②**▼で「サイドカット」を選び、決定ボタンを押す**

●サイドカット中は「サイドカット解除」を表示
決定ボタンを押すとサイドカットが解除します。

■**右画面をサイドカットする**
①**2画面中に右画面操作を押す**
② **表示中、便利機能を押す**
③**左記手順②を行う**

お知らせ

●電源「切」「入」、入力切換、左右入換、元の画面、チャンネルボタンを押すとサイドカットが解除されます。

画面の位置やサイズの微調整

垂直位置／サイズ　HDサイズ　水平サイズ

55ページや57ページの画面モード切り換えでさらに詳細な調整をしたいとき

1 調整したい画面のときに
「メニュー」を押す

2 **「画面の設定」を選び、決定を押す**

メニュー
画質の調整
音声の調整
画面の設定

3 **「調整したい項目」を選ぶ**

画面の設定１／２		戻る
垂直位置／サイズ		
水平サイズ	1	2
HDサイズ	1	2
セルフワイド	ノーマル	ジャスト
NR	オフ	オン
MPEG NR	オフ	オン

（例 垂直位置／サイズを選んだ場合）

メニュー　選択／決定

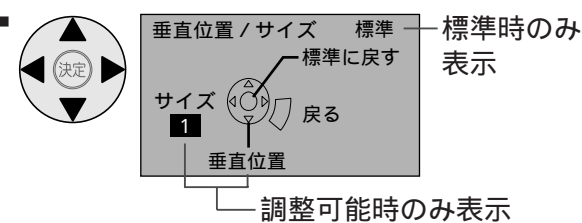
垂直の位置、サイズを細かく調整する

垂直位置/サイズ

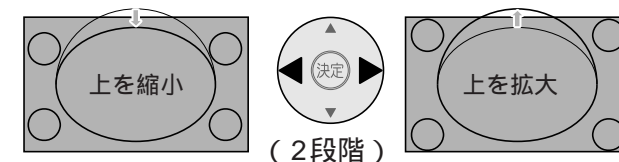
※画面モードが「ノーマル」のときは調整できません。
※2画面のときは調整できません。

手順3で「垂直位置／サイズ」を選び決定ボタンを押す

4 **画面を見ながら操作する**

標準時のみ表示
調整可能時のみ表示

■画面モード「フル」の調整（1125i時のみ）

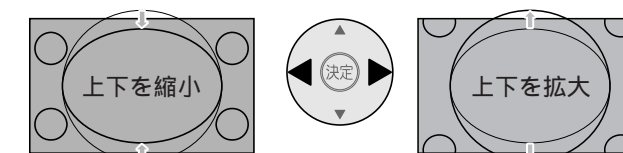
●画面の上部に少し黒帯が見えるとき、映像の上部を拡大する。
●下記の「HDサイズ」の 1 を選んだときのみ調整ができます。

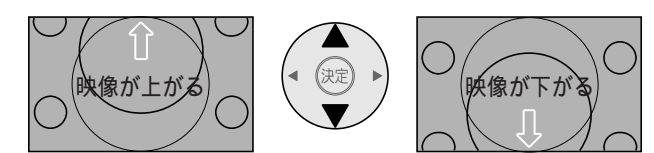
（2段階）

■標準に戻すときは

お知らせ

●画面モードが「セルフワイド」のときに調整すると「セルフワイド」が解除されます。
●サイドカット時の「ジャスト」「ズーム」でも同様に調整できます。

■画面モード「ジャスト」または「ズーム」の調整（ワイドクリアビジョンも調整できます。）

●画面の上下の幅を拡大、縮小する。

（ジャスト：　3段階
ズーム　：15段階）

●画面外にはみ出た画像を見る。

（調整範囲は拡大状況により変わります）

（終わったら 元の画面 を押す）

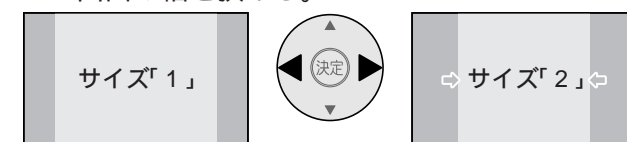
水平のサイズを調整する

水平サイズ

※2画面のときは調整できません。

手順3で「水平サイズ」を選び、設定する

■画面モード「ノーマル」画面の調整

●映像の両端にノイズ状のものが見えるとき、画面の幅を狭める。

（2段階）
●左右の黒帯の量が増えて画面が狭まる。

●「フル」のときでも750p、1125i時は調整できません。

■画面モード「ジャスト」「ズーム」「フル」の調整

●映像の両端にノイズ状のものが見えるとき、画面の左右の幅を拡大する。

（2段階）
●左右が拡大される。

お知らせ

●サイドカット時の「フル」「ジャスト」「ズーム」「ノーマル」でも同様に調整できます。

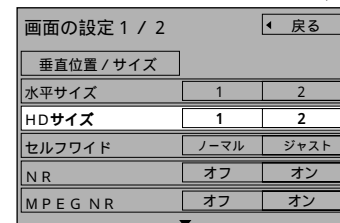
（終わったら 元の画面 を押す）

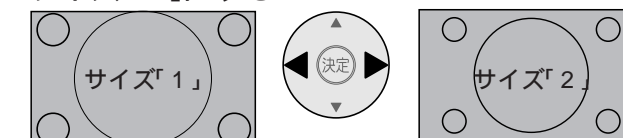
1125iのとき、画面サイズを調整する

HDサイズ

※2画面のときは調整できません。

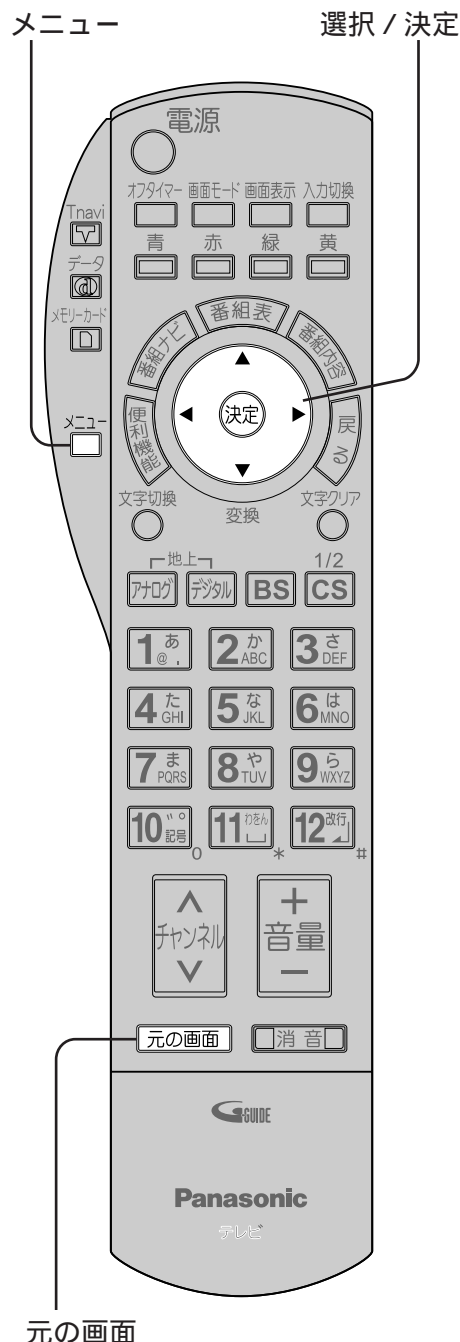
手順3で「HDサイズ」を選び、設定する

画面の設定１／２		戻る
垂直位置／サイズ		
水平サイズ	1	2
HDサイズ	1	2
セルフワイド	ノーマル	ジャスト
NR	オフ	オン
MPEG NR	オフ	オン

●「垂直位置／サイズ」が 2 に設定されているときは調整できません。

■1920×1080の入力信号通り再生したいときはサイズ「2」にする

HDサイズ「1」　（2段階）　HDサイズ「2」

お知らせ

●映像の周囲にノイズ状のものが見えるときは「1」に設定してください。

（終わったら 元の画面 を押す）

元の画面

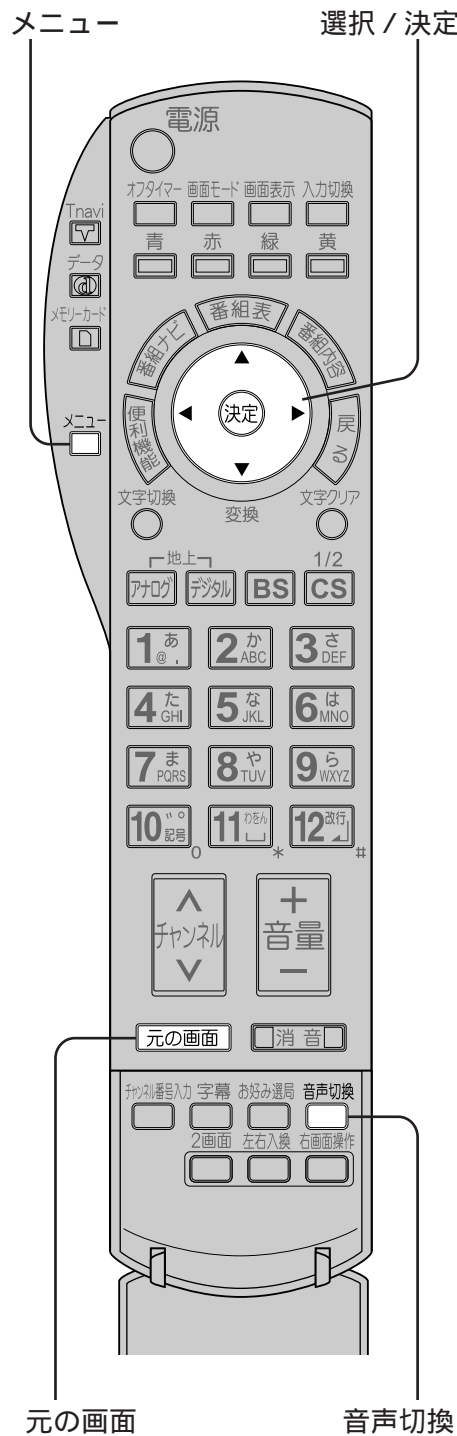
音声をお好みで調整する

（音声切換）（音声メニュー）（音声メニューの調整）

メニュー　選択／決定

元の画面　音声切換

1 調整をしたい放送または外部入力の画面にして
「メニュー」を押す

2 「音声の調整」を選び、決定を押す

音声を切り換える　音声切換

1回押すと、現在の音声を表示、表示中押すたびに切り換わる
（切り換えのできる音声があるときのみ）

●2ヵ国語（二重）放送のとき
主 → 副 → 主＋副
（日本語）（外国語）（日本語＋外国語）

●ステレオ放送のとき（地上アナログ放送のみ）
ステレオ → モノラル
（雑音のあるときに聞きやすく）

●デジタル放送のときは、切り換えできる音声の種類と数は番組により異なります。

お知らせ

●電源を「切」「入」すると、2ケ国語放送のときは「主」に、ステレオ放送のときは「ステレオ」に戻ります。
●放送によっては、「主」で外国語、「副」で日本語の場合があります。
●ビデオを見ているときは、ビデオ側で切り換えてください。ただし、i.LINK接続のD-VHSでデジタル録画したデジタル放送の番組は、本機で切り換えられます。
●衛星デジタル放送では、切り換えた音声が有料の場合もあります。

お好みの音声を選ぶ　音声メニュー

「音声メニュー」を選び、設定する

オート	小さな音を大きく、大きな音を小さく自動調整。
スタンダード	送られてくるそのままの音。
ダイナミック	メリハリ感を強調。
快聴	音の高域部分（4kHz付近）を強調。※高齢の方におすすめ。

●音声メニューは、放送および入力信号ごとに記憶されます。

放送および入力信号：地上アナログ放送、地上デジタル放送、BSデジタル放送、110度CSデジタル放送、ビデオ入力1、ビデオ入力2、ビデオ入力3、ビデオ入力4、色差ビデオ入力1、色差ビデオ入力2、i.LINK入力、SDメモリーカード動画再生、HDMI、PC、Tナビ

音声メニューをお好みで調整する　音声メニューの調整

バス
トレブル
バランス
サラウンド
イコライザー
音量補正

上記の手順の後、各項目ごとに、調整する

▼を繰り返し押すと、次のページになる。

●工場出荷時の設定に戻す
（工場出荷時の設定のときは「標準」と表示）
●低音を調整
●高音を調整
●左右の音量を調整
●臨場感を楽しみたいとき
・アナログ放送→モノラル放送時「モノラル」
→ステレオ放送時「ワイド」
・デジタル放送、i.LINKからの入力→「アドバンスド」
・音がひずむ場合は→「オフ」
●スピーカーの音を聞き易い特性にする→「オン」
●放送または外部入力の略称を表示
●放送や入力を切り換え、音量が変化するとき
→調整したい放送や外部入力を視聴状態にしてから調整してください。（右側のイヤホン端子の音量には反映されません）

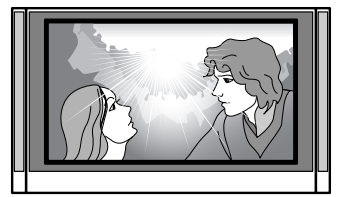
●2画面時は聞いている方の音を調整できます。
●右ヘッドホン／イヤホン端子には働きません。
●モニター出力、デジタル音声出力（光）端子には働きません。（「アドバンスド」サラウンドを除く）
●「アドバンスド」サラウンドについて
・音に広がりを与える機能です。5.1chサラウンドの音声に対して、特に有効です。本機のスピーカーだけで広がり感を仮想的に再現します。
・本体正面中央の位置で視聴すると効果的です。
・ヘッドホン／イヤホン端子やモニター出力、光出力（PCM時）からの音声にも働きます。（録画予約時のモニター出力を除く）i.LINK端子からの出力時の音声には働きません。
●「サラウンド」は、地上アナログ放送の2ヵ国語放送で「主＋副」音声のときや2画面のときに右画面の音声を出力しているときには、働きません。
●「イコライザー」は、イヤホンなどを左のイヤホン端子に接続したときには働きません。
●バス、トレブル、バランス、サラウンドの調整値は、音声メニューごとに記憶します。
●音量補正は、地上アナログ放送、地上デジタル放送、BSデジタル放送、110度CSデジタル放送、ビデオ入力1、ビデオ入力2、ビデオ入力3、ビデオ入力4、色差ビデオ入力1、色差ビデオ入力2、i.LINK入力、SDメモリーカード動画再生、HDMI、PC、Tナビごとに記憶します。

（終わったら 元の画面 を押す）

画面の設定をお好みで変える

画面の設定

メニュー　選択／決定

元の画面

1 設定したい放送または外部入力の画面にして「メニュー」を押す

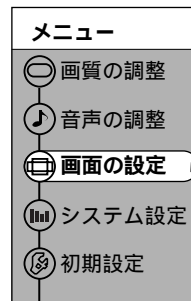
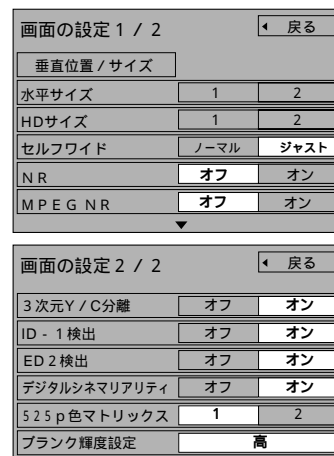
2 「画面の設定」を選び、決定を押す

3 各項目ごとに、設定する

画面の設定１／２

項目		
垂直位置／サイズ		
水平サイズ	1	2
HDサイズ	1	2
セルフワイド	ノーマル	ジャスト
NR	オフ	オン
MPEG NR	オフ	オン

画面の設定２／２

項目		
3次元Y／C分離	オフ	オン
ID－1検出	オフ	オン
ED2検出	オフ	オン
デジタルシネマリアリティ	オフ	オン
525p色マトリックス	1	2
ブランク輝度設定	高	

●白抜きは工場出荷時の設定

（右ページへ続く ☞）

ワイドクリアビジョンについて

現行のテレビ放送（横縦比4：3）と画面のワイド比（横縦比16：9）の両立性を確保しつつ、映像の高画質化を目的としたものです。本機は自動的に画面を拡大します。

画面が気になるとき
お好みで調整する

画面の設定
セルフワイド
NR（ノイズリダクション）
MPEG NR
3次元Y/C分離
ID-1検出
ED2検出
デジタルシネマリアリティ
525p色マトリックス
ブランク輝度設定
※垂直位置／サイズの設定は58ページにあります。

▼を繰り返し押すと、次のページになります。

- ●「セルフワイド」のとき4：3映像を
  - ●オリジナルのまま見る→「ノーマル」
  - ●自動拡大して見る→「ジャスト」
- ●映像のざらつきを少なくする→「オン」
- ●ブロックノイズ（小さな四角形のノイズ）を低減させる→「オン」
- ●黒帯部分の明るさを変えたいとき
  - ●光らせずに暗い状態にする→「オフ」
  - ●少し明るくする→「低」
  - ●「低」よりさらに明るくする→「中」
  - ●「中」よりさらに明るくする→「高」
  - ※パネルの焼き付き低減のため、ふだんは「高」でお使いください。

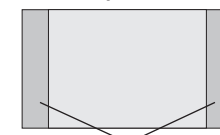
画面の設定１／２　戻る

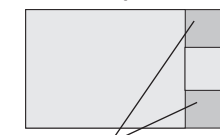
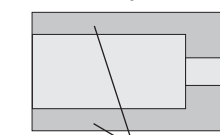
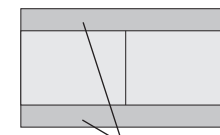
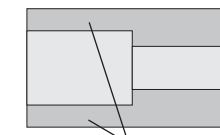
項目		
垂直位置／サイズ		
水平サイズ	1	2
HDサイズ	1	2
セルフワイド	ノーマル	ジャスト
NR	オフ	オン
MPEG NR	オフ	オン

画面の設定２／２　戻る

項目		
3次元Y／C分離	オフ	オン
ID－1検出	オフ	オン
ED2検出	オフ	オン
デジタルシネマリアリティ	オフ	オン
525p色マトリックス	1	2
ブランク輝度設定	高	

- ●虹模様や、つぶ状のノイズを低減させる→「オン」
  ビデオなどの映像が不自然なとき→「オフ」
- ●ビデオなどの映像に合わせて画面を自動拡大する→「オン」
- ●ワイドクリアビジョンのとき、画面を自動拡大する→「オン」
- ●毎秒24コマで撮影された映画の映像を忠実に再現する→「オン」
  映像が不自然なとき→「オフ」
- ●525p（480p）で出力する機器を接続したときのみ、機器に合わせる
  - ●NTSC（SD）方式（通常）→「1」
  - ●HD方式→「2」

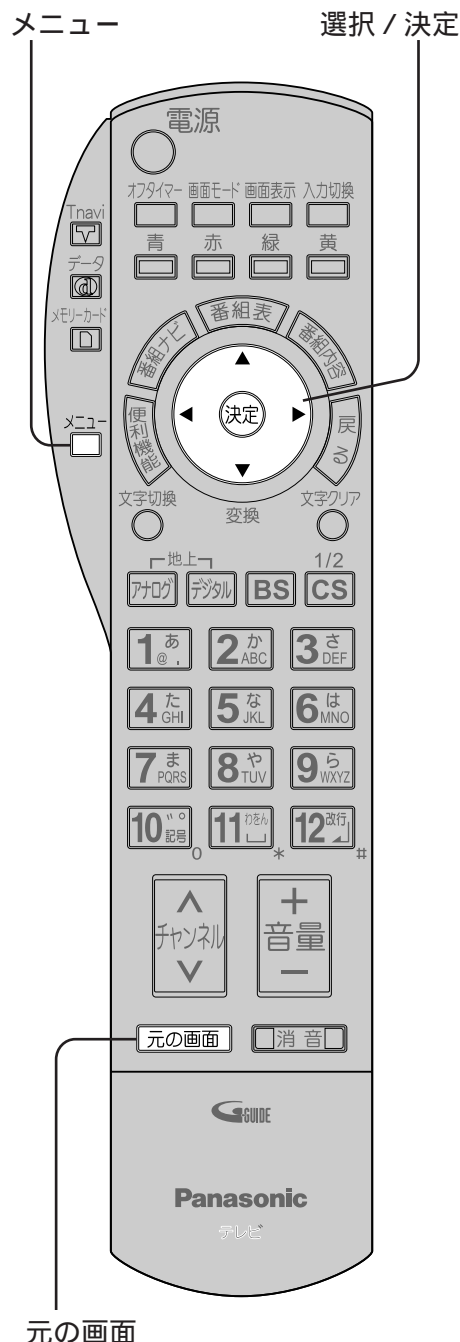
- ●「3次元Y/C分離」は、デジタル放送、D-VHS、色差ビデオ1～2、HDMIのときは設定できません。
- ●「ID-1検出」が働いて画面を自動拡大したとき→「フル」または「ワイド」と画面に表示。
- ●「ED2検出」が働いて画面を自動拡大したとき→「ワイド」と画面に表示。
- ●「ED2検出」は2画面のときやワイドクリアビジョン受信中に画面モードを変えたときは、働きません。
- ●「デジタルシネマリアリティ」は525i（480i）信号の場合のみ設定できます。
- ●「525p色マトリックス」は、1125i（1080i）や525i（480i）、750p（720p）の出力の機器を接続する場合には関係ありません。
- ●「ブランク輝度設定」は元々のオリジナルな映像に含まれている無画部分（映像のない部分）は輝度設定できません。
- ●「ブランク輝度設定」は「オフ」以外に設定した場合、番組内容によっては黒帯部分の明るさが変化する場合があります。

1画面（ノーマル）　2画面（PoutP）　2画面（PoutP）

黒帯（ブランク）部分　黒帯（ブランク）部分　黒帯（ブランク）部分

2画面（ノーマル）　2画面（ノーマル）

黒帯（ブランク）部分　黒帯（ブランク）部分

●NRやMPEG NR、デジタルシネマリアリティの設定は、放送および入力信号ごとに記憶されます。

放送および入力信号：地上アナログ放送、ビデオ入力1、ビデオ入力2、ビデオ入力3、ビデオ入力4、色差ビデオ入力1、色差ビデオ入力2、HDMI、SDメモリーカード動画再生、デジタル放送など（地上デジタル、BSデジタル、110度CSデジタル、i.LINK入力、SDメモリーカード静止画、Tナビ）

（終わったら 元の画面 を押す）

●画面の設定をお好みで変える

番組単位で購入できる有料番組を見る／番組内の映像を切り換える

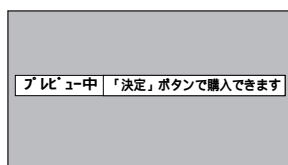
ペイ・パー・ビュー　信号切換

有料番組を見る

PPV(ペイ・パー・ビュー)

●衛星デジタル放送には、番組単位で購入できる有料番組（ペイ・パー・ビュー）があります。（2005年11月現在、ペイ・パー・ビューによる有料放送は実施されていません）
ペイ・パー・ビューを見るには、放送会社との契約、電話回線の接続（☞ 94ページ）、画面上での購入操作が必要です。

1 有料の番組（ペイ・パー・ビュー）を選局したとき
（番組によっては、プレビューが表示される）
決定を押す

プレビュー中　「決定」ボタンで購入できます

●プレビューとは、有料番組の購入前に、わずかな時間だけ視聴できるサービスです。

2 項目を選び、決定を押す

番組購入　BS000 ○○テレビ　決定　戻る
12月18日(月) 21:15～21:55
この番組は有料です。
300円　1000円
購入しない　視聴購入　録画購入

1000円
購入しない　購入する

購入金額

●番組により、選べる項目が変わります。

購入する	番組を購入したことになり視聴できます。「録画禁止」の信号のある番組は録画できません。
購入しない	番組を購入しません。
視聴購入	（料金を払うと視聴できるときのみ表示）視聴できますが、「録画禁止」の信号のある番組は録画できません。
録画購入	（料金を払うと録画できるときのみ表示）視聴および、原則として「1回だけ録画可能」な録画ができます。（☞ 158ページ）

お知らせ

●「録画禁止」の番組は、著作権が保護されているため、本機からは録画をすることはできません。
●購入した番組の視聴中にも、他のチャンネルに切り換えることができます。ただし、購入操作が終了していると、実際には番組を視聴しなくても料金が請求されます。

デジタル放送を見ているときに 番組内の映像を切り換える

信号切換

① **「便利機能」を押す**
② **「信号切換」を選び決定を押す**
③ **「マルチビュー」または「映像」を選び設定する**

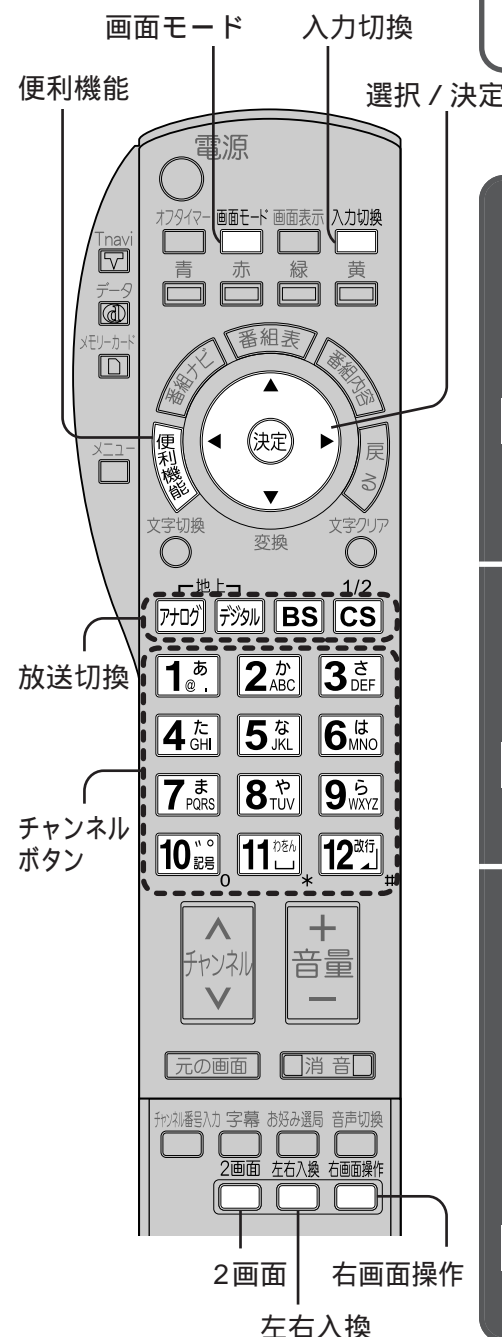
お知らせ

●マルチビュー対応の放送は1つの番組に複数の映像のある放送ですが、2005年11月現在行われておりません。（☞ 48ページ）
●信号切換で表示される設定項目は番組によって変わります。
●マルチビュー、映像、音声、二重音声、データの設定項目は、番組によって変わります。
●切り換えた映像が有料の場合もあります。

2画面で楽しむ

2画面　画面モード　左右入換　右画面操作

■2画面にしたときは

●チャンネルを変えると、左画面が切り換わります。
●左画面と右画面では画質が異なる場合があります。
●左画面でビデオなどの再生映像を早送りや巻戻しすると、右画面の映像が乱れる場合があります。
●2画面（ノーマル）にしたときは、右画面側は正常な縦横比で表示されない場合があります。

2画面にする　2画面

2画面 **を押す**

●もう一度押すと1画面に戻る。（電源「切」「入」でも戻ります）

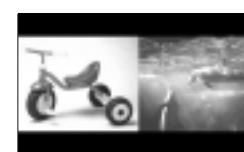
●i.LINK入力、SDメモリーカード静止画、Tナビ、データ放送は左画面のみの表示です。
●PC（パソコン）画面、SDメモリーカード動画再生、HDMI入力のときは2画面になりません。
●モニター出力端子からは左画面の映像、音声が出力されます。録画中は録画しているチャンネルの映像、音声が出力されます。
●2画面中のサイドカットの切り換えは（☞ 57ページ）
●アナログ放送やビデオ入力、コンポーネント（色差）ビデオ入力は左右同じ映像は映せません。

画面モード　入力切換　便利機能　選択／決定　放送切換　チャンネルボタン　2画面　右画面操作　左右入換

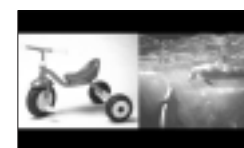
画面モードを選ぶ

画面モード

画面モード **押すたびに切り換わる**

2画面ノーマル　上下に黒帯ができる。
P OUT P　左画面のみを大きくする。

左右の画面を入れ換える

左右入換

左右入換 **押すたびに切り換わる**

右画面のチャンネルを変える または ビデオなどに切り換える

右画面操作

① 右画面操作

●右画面操作を優先したいときは（☞ 66ページ）

② **の表示がある間**（約10秒間）**に、放送切換ボタンで放送を選ぶ**
③ **チャンネルボタンを押す**

■ビデオなどを見る時は、②の手順で入力切換ボタンを押す

システム設定 字幕の設定 選局対象 右画面操作 音声出力 タイトル表示

1 「メニュー」を押す

メニュー

2 「システム設定」を選び、決定を押す

●文字入力設定は、Tナビや「おすすめ語句登録」（☞36ページ）で使用します。
→T navi・プリンター編をご覧ください。

（右ページへ続く ☞）

デジタル放送の字幕や文字スーパーがある場合に表示する

字幕の設定

字幕
字幕言語
文字スーパー
文字スーパー言語

3 「字幕の設定」を選び、決定を押す

システム設定 / おすすめ番組設定 / 字幕の設定 / 制限項目設定 / 文字入力設定

字幕 を1回押すと、現在の状態を表示します。表示中に押すたびに、字幕の「オン」と「オフ」が切り換わります。

4 各項目ごとに、設定する

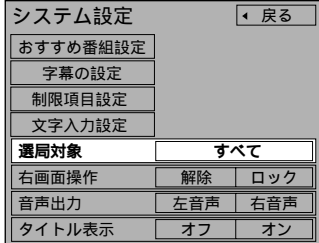
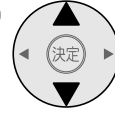
●字幕のオン／オフ
●字幕の言語を選ぶ
●文字スーパーのオン／オフ
●文字スーパーの言語を選ぶ

●字幕「オン」でも、字幕のない番組や設定した言語の字幕がない場合、字幕は表示されません。文字スーパーが「オン」でも、文字スーパーのない番組や設定した言語の文字スーパーがない場合、文字スーパーは表示されません。
●強制的に表示される字幕や文字スーパーなど、設定しても番組によって無効になる場合があります。
●地上アナログ放送の文字放送（字幕）は見られません。

（終わったら 元の画面 を押す）

デジタル放送で ∧∨（チャンネルボタン）を押して順送りできるチャンネルを選ぶ

選局対象

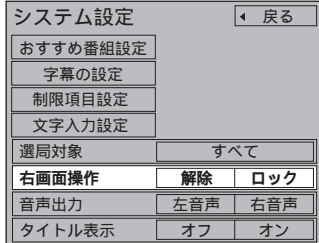
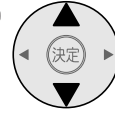
3 「選局対象」を選び、設定する

お好み リモコンの 1 ～ 12 に設定されているチャンネルと、デジタル放送のチャンネル設定（☞108～111ページ）で設定した13～36までのチャンネル。

テレビ テレビ放送（映像＋音声）のチャンネルのみ。
ラジオ ラジオ放送（音声が主）のチャンネルのみ。（☞17ページ）
データ データ放送のチャンネルのみ。
すべて 現在放送されている、すべてのチャンネル。

（終わったら 元の画面 を押す）

2画面のとき右画面の操作をしやすくする

右画面操作

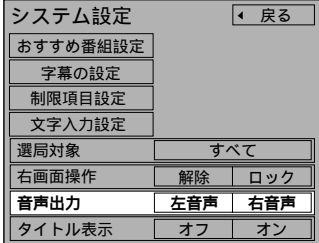
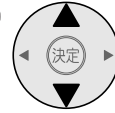
3 「右画面操作」を選び、「ロック」を選ぶ

ロック 右画面操作ボタンを押したとき、再度ボタンを押すまで右画面をリモコンで操作できます。
（メニューボタンなどを押して の表示が消えたときは操作できません）

解除 右画面操作ボタンを押してから、約10秒間操作しないときは、左画面の操作に戻ります。

（終わったら 元の画面 を押す）

2画面のとき聞きたい画面の音声を選ぶ

音声出力

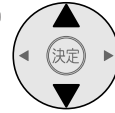
3 「音声出力」を選び、設定する

左音声 2画面のときに左画面の音声を出力します
右音声 2画面のときに右画面の音声を出力します（画面右側上部に♪マークを表示）

●「音声出力」の設定に関係なく、映像メニューや音声メニューは常に左画面の設定のものになります。
●電源を「切」「入」したり、2画面から1画面にすると、設定は「左音声」に戻ります。
●音声出力の設定を「右音声」に設定中、本機背面のモニター出力からは左画面の音声を出力します。

（終わったら 元の画面 を押す）

番組のタイトル表示のオン／オフを設定する

タイトル表示

3 「タイトル表示」を選び、設定する

オン チャンネルを変えたときなどに、番組のタイトルなど（☞24ページ）を表示する。
オフ タイトルを表示しない。（チャンネル番号は表示）

お知らせ

●「オフ」にしても、画面表示ボタンを押したときは、タイトル表示します。

（終わったら 元の画面 を押す）

●システム設定

システム設定 （視聴可能年齢）（一番組限度額） （暗証番号変更）（暗証番号削除）

■制限項目設定とは…
- 視聴可能年齢や購入金額の制限を設定できます。
- 制限を超える番組は暗証番号の入力が必要です。
- 年齢制限を超える番組は番組表などで「●●●」と表示されます。

1 「メニュー」を押す

2 「システム設定」を選び、決定を押す

3 「制限項目設定」を選び、決定を押す

4 画面上の指示に従って 暗証番号を4桁で入力する

1 ～ 10

- 初めて入力するときは →番号を2回入力し、登録する。番号は必ずメモをしておいてください。

（右ページへ続く☞）

- 入力が無いと約10秒後「システム設定」の画面に戻ります。
- 「ブラウザ制限」については →T navi・プリンター編をご覧ください。
- 「制限項目設定」の「視聴可能年齢」「一番組限度額」「ブラウザ制限」の工場出荷時の設定は「無制限」です。

視聴できる年齢を制限する
視聴可能年齢

5 「視聴可能年齢」を選び、年齢の制限を決める

- 制限できる年齢は →「4才」～「19才」(1才単位)、「無制限(工場出荷時)」

（終わったら 元の画面 を押す）

■設定した年齢や購入限度額を超える番組を選ぶと
（1）暗証番号の入力画面を表示

（2）1 ～ 10 を押して、暗証番号を入力する。
（間違えた場合は 12 を押す）
（3）番組が映る。
- 「視聴可能年齢」の場合は、一度暗証番号を入力すると、電源を「切」にするまで、番組を見ることができます。

有料番組のとき 一番組の購入金額を制限する
一番組限度額

5 「一番組限度額」を選び、金額の上限を決める

- 制限できる金額は →「100円」「500円」「1,000円」「1,500円」「2,000円」「2,500円」「3,000円」「無制限(工場出荷時)」

（終わったら 元の画面 を押す）

制限を超える番組を見るときの 暗証番号を変更する
暗証番号変更

5 「暗証番号変更」を選び、決定を押す

6 新しい暗証番号を4桁で入力し、決定を押す

- 入力が無いと約10秒後に「制限項目設定」の画面に戻ります。

7 画面上の指示に従って 再度暗証番号を4桁で入力する

- 忘れないように、メモをしておいてください。

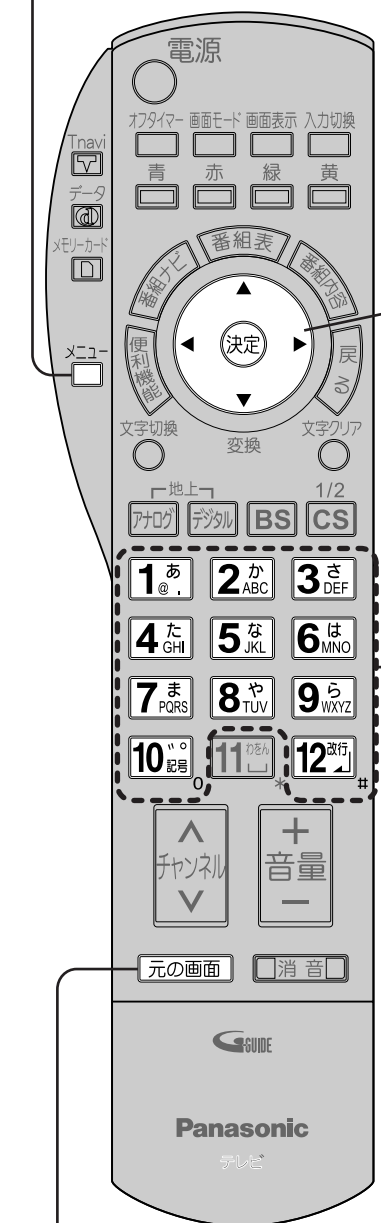
（終わったら 元の画面 を押す）

暗証番号を取り消す
暗証番号削除

5 「暗証番号削除」を選び、決定を押す

6 「はい」を選び、決定を押す

- 視聴制限は、解除されます。

（終わったら 元の画面 を押す）

データ放送を見る （データ放送）

■**データ放送の番組では…**
●デジタル放送を見ているときに、画面に表示される説明に従い操作すると、いろいろな情報を見ることができます。

データ放送のある番組かを確認する

デジタル放送を見ているときに…
「番組内容」を押す

●下記のアイコンが表示された番組はデータ放送があります。
（アイコンが表示されない番組もあります）

データ　+d テレビ　d テレビ　+d ラジオ　d ラジオ

●確認したら、再度 番組内容 を押す。

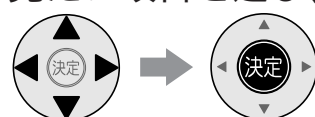
番組連動 データ放送を見る データ放送

（データ放送 ☞ 17ページ）

1 デジタル放送を見ているときに…
「データ」ボタンを押す

（画面イメージ）

●情報が多いときは、表示に時間がかかります。

2 見たい項目を選び、決定を押す

●番組によりカラーボタンなどを使った専用の選択画面や数字入力画面が表示されます。その指示に従ってください。
●お好みページへの登録の案内が出ることがあります。
（使い方は☞ 右ページ）

■**デジタル放送に戻るときは**
➡ 元の画面 を押す。

お知らせ

●データ放送では、本機に接続の電話回線で通信を行う場合があります。通信中は電源ボタン以外は操作できなくなる場合があります。
●本機が電話回線を使用中（回線使用中ランプが赤点灯☞ 19ページ）には、同じ回線に接続した電話機などは使用できません。
●独立データ放送は、データ を押さずにご覧いただけます。（☞ 17ページ）
（例 BSデジタル放送の「NHKデータ1、2」）
●データ放送は、i.LINK機器以外では録画できません。

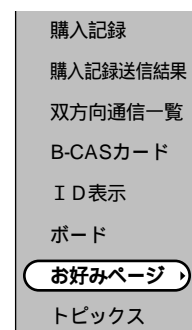
お好みページ

●データ放送の画面上で、特に指示があって操作したときに、「お好みページ」が本機に登録されます。
今後、そのようなデータ放送が徐々に開始される予定です。
（2005年11月現在）

データ放送からのお好みページを使う お好みページ

※Tナビの「お好みページ」とは動作が異なります。

■**まず、86ページの手順1、2で「メール／情報」画面を出す**

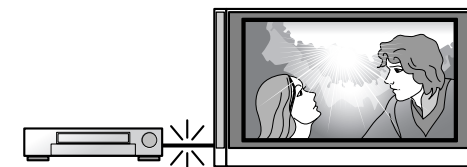
1 お好みページを選び、決定を押す

Tナビのお好みページが表示される

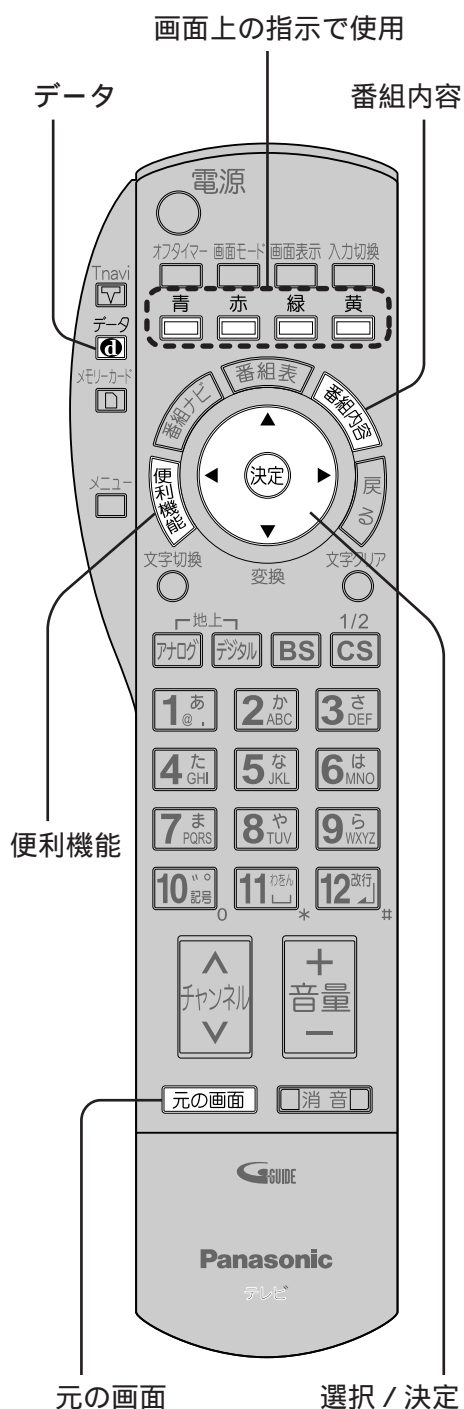
2 赤ボタンを押して、「データ放送」に切り換える

赤

●「Tナビ」に戻すときは、青ボタンを押します。

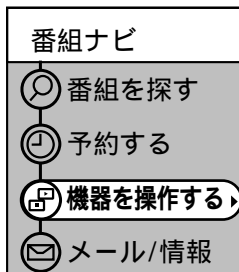
3 実行したい「タイトル」を選び、決定を押す

●登録されている内容に従った動作が行われます。例えば
・指定されたテレビ放送のチャンネルに切り換えます。
・インターネット上の（特殊な言語で構成された）ページを表示します。
Tナビの画面ではありません。（外枠が消えます）
（ブロードバンド環境の無い場合は動作しません。）
Tナビと同じメッセージが表示されることがあります。
（☞ Tnavi・プリンター編30ページ）

■**お好みページの削除設定**
手順3で、「便利機能」ボタンを押す。
●削除する場合は▼▶で「削除」を選び、決定ボタンを押す。
●データ放送からの指示で自動削除してもよい場合は、「削除許可設定」を▶で「許可」にし、▼▶で「更新」を選び、決定ボタンを押す。

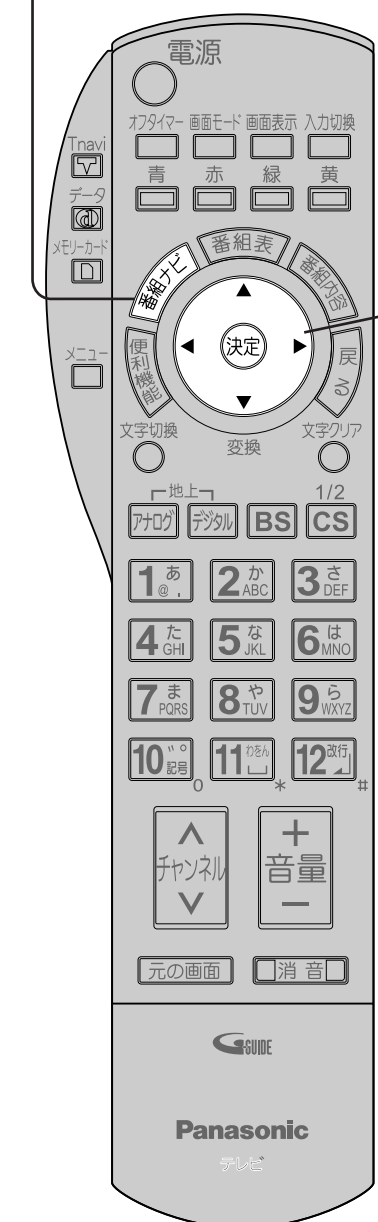
i.LINK対応 D-VHSビデオデッキなどを　操作する（機器操作パネル）

まず ご確認ください。

●i.LINKの接続と設定はお済みですか?
（☞131～133ページ）

1 「番組ナビ」を押す

2 「機器を操作する」を選び、決定を押す

3 操作する機器を選び、決定を押す

●i.LINK接続設定（☞132ページ）で「使用」を「する」にした機器名を表示。

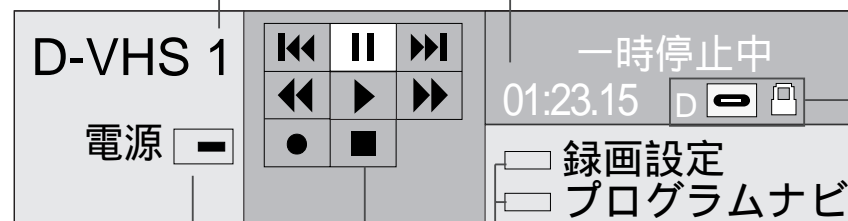
（右ページへ続く ☞）

画面の操作パネルで当社製 D-VHSなどを操作する 機器操作パネル

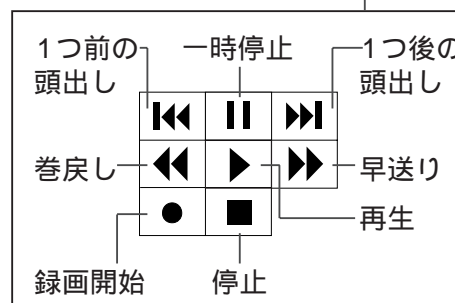
画面に表示された機器操作パネルで

操作したい機能を選び、決定を押す

■**操作パネル**（D-VHSの例）

機器名　機器の状態や録画時間（カウンター）

D-VHS 1　電源　一時停止中　01:23.15　D　録画設定　プログラムナビ

電源「切」「入」
●「入」にすると、赤色表示。

●選んで決定ボタンを押すと、下欄のようなパネルを表示します。
（D-VHSの機種によっては表示される場合があります）

D　ビデオテープの種類
●D：D-VHSテープ　●S：S-VHSテープ
●表示なし：VHSテープ

ビデオテープが入っているとき

録画できないビデオテープのとき
（誤消去防止用「つめ」が折れた状態）

※HDRの操作パネルでは、この表示はされません。

■**録画設定について**（D-VHSの場合）

録画設定	戻る
録画終了時間	番組終了まで
録画モード	標準
マルチビュー録画	オフ　オン

●「番組終了まで」「15分」「30分」「60分」「90分」「120分」「180分」「指定なし」（停止させるかテープの終端まで録画）から選ぶ

●「自動」「標準」「3倍」「5倍」から選ぶ（☞46ページ）
※選択した録画モードのないD-VHSの場合はD-VHSに設定されている録画モードで録画されます。

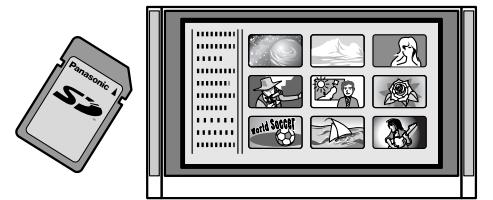
●マルチビュー番組のとき
●便利機能の信号切換のマルチビューで設定した信号のみを録画する→「オフ」
●マルチビュー番組のすべての信号を録画する→「オン」
（☞48ページ）

■**プログラムナビについて**

●i.LINK機器で録画された内容の一覧
再生したいプログラム（番組）を選んで、決定ボタンを押すと、その番組の頭出し再生ができます。

お知らせ

●地上アナログ放送は、操作パネルでは録画できません。
●2画面のときは操作パネルからの録画操作はできません。
●2画面のときの再生は常に左画面になります。
●予約中の機器や、1台のi.LINK機器で録画中に別のi.LINK機器の操作パネルは表示できません。
●i.LINK機器の取扱説明書もお読みください。
●i.LINK機器の操作中は、本機の機能が一部使用できなくなります。
●HDRは、ハードディスクビデオレコーダーの略称です。
（i.LINK対応のHDRは2005年11月現在、生産終了しています。）

SDメモリーカードを使う

■動画の録画、再生とコピー制御について

本機にSDメモリーカードを装着することで、テレビ放送の番組を録画したり再生することができます。

●本機で再生できる動画はSD-Video規格Ver1.2に対応したMPEG4※1（ASF形式）のファイルです。

※1 MPEG（Motion Picture Expert Group）とはカラー動画像のフォーマットの名称です。
MPEG4はASF（Advanced Systems Format）形式で記録されます。

デジタル放送には「1回だけ録画可能」※2 のコピー制御信号が加えられます。
（ただし、実際の運用は個々の放送局が判断します。）
※2「デジタル1 COPY」や「一世代のみコピー可」などとも呼ばれています。（2004年4月から）

●本機で録画できるテレビ放送は、地上アナログ放送と「1回だけ録画可能」※2 のコピー制御信号が加えられたデジタル放送および、コピー制御信号が加えられていないデジタル放送です。
（ラジオ放送やデータ放送は記録できません。）

●本機で録画した「1回だけ録画可能」の番組を他の機器で再生する場合、CPRM方式に対応していない機器では再生できません。

●本機で録画した「1回だけ録画可能」の番組の2世代コピーはできません。

●CPRM方式で録画できる番組数は、最大99番組までです。

■静止画の再生について

本機の画面で、デジタルカメラやデジタルビデオカメラで撮影された静止画を見たり、写真現像店に出すプリント枚数を設定することができます。DCF規格［Design rule for Camera File system：電子情報技術産業協会（JEITA）にて制定された統一規格］の画像データに限ります。
（当社製のデジタルカメラ「LUMIX」など現在発売されているデジタルカメラは、ほとんどのものがDCF規格を採用しています。）

■**パソコンで編集したデータも見ることができます**

●JPEG形式のファイルを見ることができます。
拡張子は「.JPG」にしてください。また、長いファイル名をつけると、一部省略して表示されます。

●静止画の画素数が160×120～2560×1920（4,915,200画素）の画像データを表示できます。

●同じファイル名があった場合や、DCF規格に準拠していない静止画、動画（MOTION JPEGなど）、音声、JPEG形式以外の静止画（TIFF形式など）は表示できません。

●パソコンでのフォーマット形式は、「FAT12」「FAT16」です。

■**作成されたファイルについて**

●他機器で作成された動画や静止画ファイルは本機で正しく再生されない場合があります。また、本機で作成した動画ファイルも他機器で同様に正しく再生されない場合があります。

●ご使用のデジタルカメラなどによっては、編集後の画像を再生できない場合があります。
詳しくは、デジタルカメラなどの取扱説明書をご覧ください。

■**SDメモリーカード（別売）について**（☞80ページ）

●24mm×32mm×2.1mmの、切手とほぼ同じ大きさの半導体メモリーです。

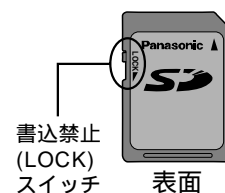
●miniSD™カードを本機にて使用する場合は、専用のminiSD™アダプターに必ず装着してご使用ください。

●マルチメディアカードのご使用については保証いたしません。

●本機では、2GB※3 までのSDメモリーカードを動作確認しています。
最新情報は下記サポートサイトでご確認ください。
http://panasonic.jp/support/tv （2005年11月現在）
※3 使用可能領域は少なくなります。

書込禁止（LOCK）スイッチ
表面

■**プロテクトについて**

●スイッチを「LOCK」側にすると、書き込みや消去ができなくなります。

■**本製品は MPEG-4 特許プールライセンスに関し、以下の行為に係る個人使用を除いてはライセンスされておりません。**

●画像情報をMPEG-4ビデオ規格に準拠して（「MPEG-4 ビデオ」）エンコードすること。

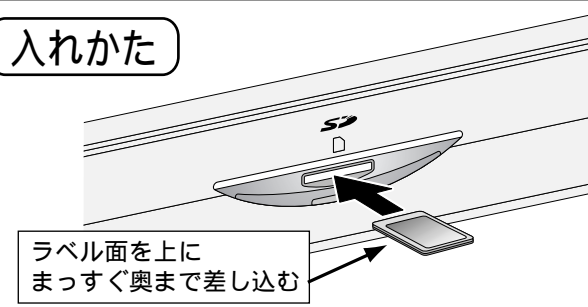
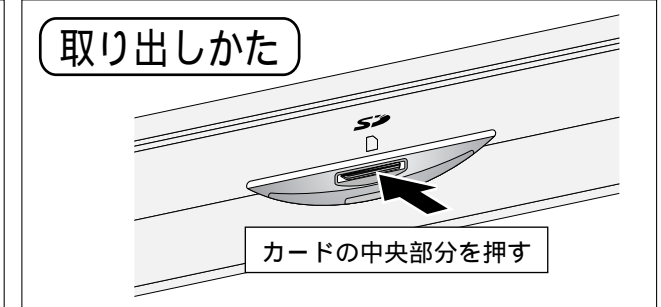
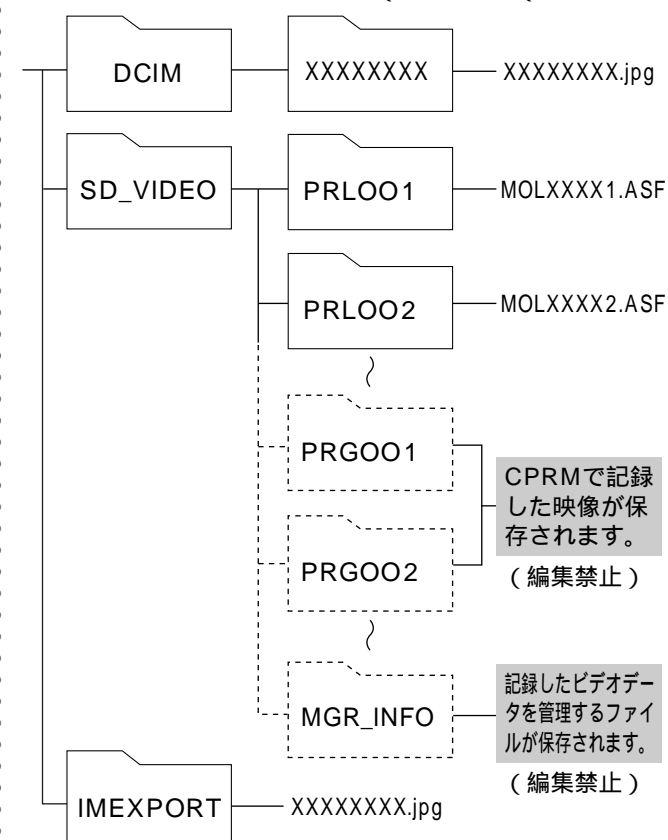
●個人使用として記録された MPEG-4 ビデオ及び/又はライセンスを受けているプロバイダーから入手したMPEG-4ビデオを再生すること。
詳細については http：//www.mpegla.com.をご参照ください。

■**SDメモリーカードの出し入れ**

●本編76ページ～85ページおよび、Tナビ・プリンター編26～27ページの操作中は、電源を切ったり、カードを取り出したりしないでください。データが破壊されたり、本体が正常に動作しなくなる場合があります。

●miniSD™カードを使用の場合はアダプターごと出し入れしてください。カードが認識されません。

●SDメモリーカード以外のものを挿入しないでください。故障や破損の原因となります。

■**SDメモリーカード挿入口**

■**フォルダ構造について**（フォルダ（ディレクトリー）構造の例）

［DCIM］：JPEG形式（××××××××.JPGなど）で記録された静止画

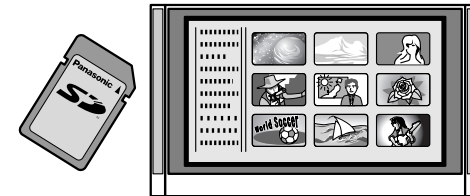
［SD_VIDEO］：MPEG4（ASF）形式（MOL××××1.ASFなど）で記録された動画

●本機は全フォルダ内のJPEGファイルを探して表示します。

●ファイル名やフォルダ名を変更すると、本機で使えなくなる場合があります。

●ファイル数やフォルダ数が多い場合、表示に時間がかかることがあります。
ファイルやフォルダの数が2000以下でのご使用をおすすめします。それ以上の場合は数分以上の時間がかかることがあります。

お願い

●ファイル名は編集しないでください。

●PRGフォルダにはCPRMで記録した映像が保存されます。このフォルダとフォルダ内のファイルは編集しないでください。

●MGR_INFOフォルダにはビデオデータの管理ファイルが保存されます。このフォルダ内のファイルは編集しないでください。

：フォルダ　XXXXXXXX.jpg / XXXXXXXX.ASF ｝：ファイル名　X：半角文字

SDメモリーカードへ
動画を今すぐ録画する(MPEG4動画録画)

SD今すぐ録画

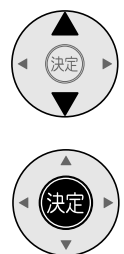
●録画予約をするときは(☞ 46〜51ページ)

●今、見ているテレビ放送をすぐに録画できます。(1画面時のみ)
●SDメモリーカードの書込禁止スイッチが「LOCK」側になっていると録画できません。(☞ 74ページ)

選択／決定
メモリーカード
元の画面
戻る

1 SDメモリーカードを挿入する
(☞ 75ページ)

2 「メモリーカード」を押す

3 「SD設定」を選び、決定を押す

●「SD設定」が必要でない場合は手順6に進む

4 「録画モード」および「録画時間」を設定する

●「エクストラファイン」「スーパーファイン」「ファイン」「ノーマル」「エコノミー」から選ぶ(☞ 80ページ)
●「指定なし」(SDメモリーカードの残容量がなくなるまで録画)「5分」「10分」「15分」「30分」「60分」「90分」「120分」「180分」から選ぶ
●SDメモリーカードに記録できる時間の目安(☞ 80ページ)

5 設定が終わったら「戻る」を押す

(右ページへ続く☞)

今、見ている番組をSDメモリーカードへ
録画する
SD今すぐ録画

6 録画したいチャンネルを視聴中に「SD今すぐ録画」を選び、決定を押す

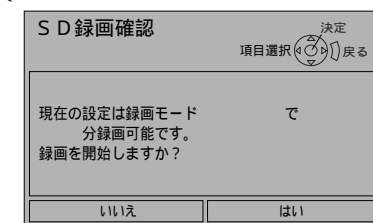
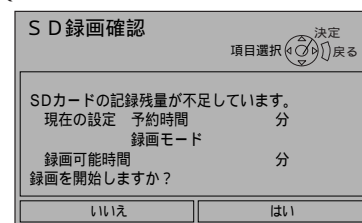
録画が始まります

●録画中は青色ランプが点灯します。(☞ 19ページ)
●録画中にチャンネルを変えても、録画開始時のチャンネルが録画されます。リモコンで電源を「切」にしても録画は継続されます。

●SDメモリーカードの記録残量が不足しているとき、または録画時間を「指定なし」に設定しているときは、録画確認画面が表示されます。

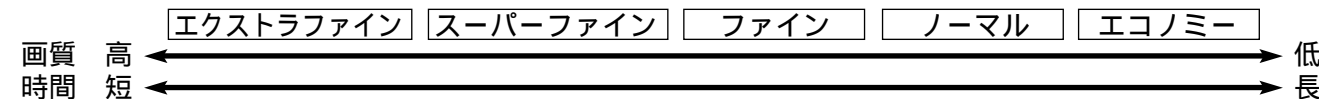
(記録残量が不足しているとき)

(録画時間が「指定なし」のとき)

SD録画確認
項目選択 決定 戻る
現在の設定は録画モード○○○○○○で
※※※分録画可能です。
録画を開始しますか？
いいえ　はい

●**「はい」を選び決定ボタンを押す**
そのまま録画が始まります。
●**「いいえ」を選び決定ボタンを押す**
手順3から「SD設定」を選び「録画モード」および「録画時間」を再設定してください。

お知らせ

●記録される音声はモノラルになります。(音声圧縮方式：「G.726」準拠)
●二重音声を「主＋副」で視聴中は、「主」で記録されます。(☞ 48ページ)
●時刻情報がないとき(デジタル放送が受信できない場合)、録画ファイルに日付(2000／01／01)で書き込まれます。
●録画実行中にSDメモリーカードの残容量がなくなると、録画は停止します。
●録画実行中はモニター出力端子からの出力は、録画番組が出力されます。
●2画面表示中は録画できません。
●録画停止後、次の録画まで約10秒間録画されない場合があります。
●外部入力からの録画はできません。
●録画モードによる録画の画質と録画できる時間は以下のようになります。

	エクストラファイン	スーパーファイン	ファイン	ノーマル	エコノミー	
画質	高	←		→		低
時間	短	←		→		長

(録画モードによる音質は変わりません)
番組を録画する前に、各録画モードでお試しください。

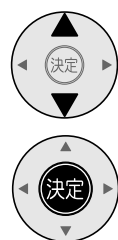
●録画の停止後に再度録画すると、別ファイルとして保存されます。
●本機の「エクストラファイン」、「スーパーファイン」で記録したMPEG4動画の、本機以外での再生は保証いたしません。
●アンテナからの受信状況が悪いときは、SDメモリーカードへの録画が正常にできない場合や録画が停止する場合があります。
●録画制限のある番組は録画できません。(☞ 74ページ)

お願い

●録画実行中は本体の電源を「切」にしたり、SDメモリーカードを抜いたりしないでください。(録画中のファイルが再生不能になります)

■録画を止めるときは

① メモリーカード を押す
② 「SD録画停止」を選び、決定を押す

メモリーカード
SD録画停止
動画一覧
静止画一覧
SD設定
SD残量確認

■SDメモリーカードを抜くとき

① 元の画面 を押す(テレビ画面に戻る)
② SDメモリーカードを押して、抜く

SDメモリーカードの 動画を再生する(MPEG4動画再生)

動画一覧

1 SDメモリーカードを挿入する
(☞ 75ページ)

2 「メモリーカード」を押す

3 「SD設定」を選び、決定を押す

●「SD設定」が必要でない場合は手順6に進む

4 「再生サイズ」および「動画リピート再生」を選び、設定する

●「通常」、「拡大」から選ぶ
録画モードによって再生サイズが変わります。

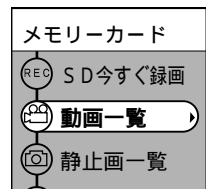
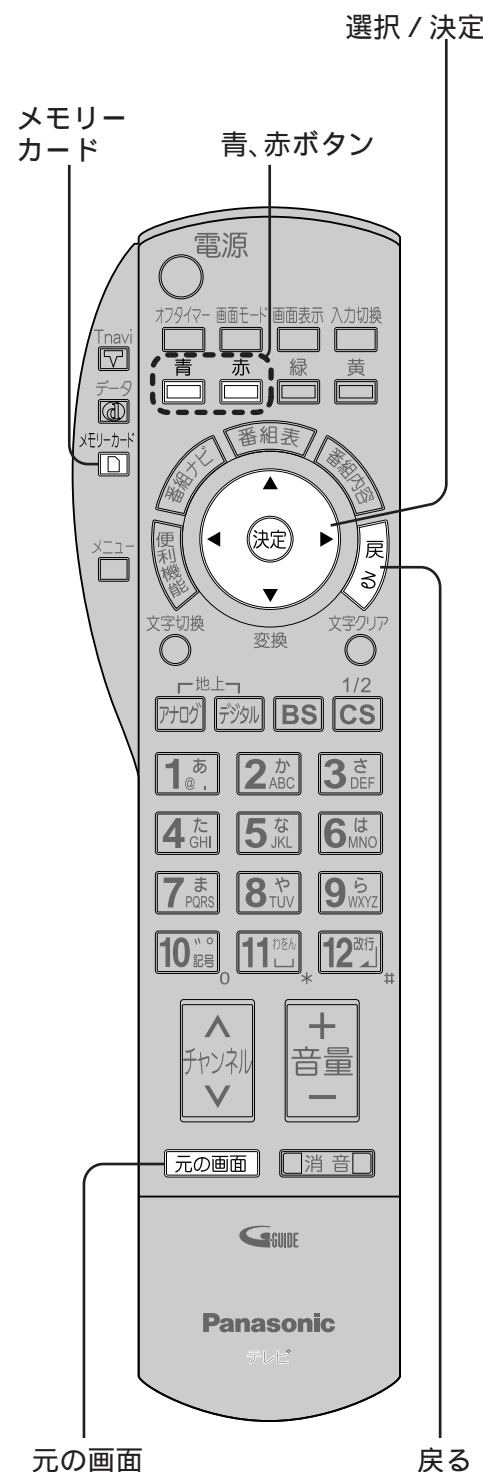
●「しない」、「1ファイル」、「全ファイル」から選ぶ

5 設定が終わったら「戻る」を押す

(右ページへ続く ☞)

SDメモリーカードの動画を再生する
動画一覧

6 「動画一覧」を選び、決定を押す

7 再生したい動画を選び、決定を押す

記録されている動画の総枚数

カーソル位置の動画の情報

- ●名前　：画像番号またはファイル名(先頭から半角で8文字)
- ●日付　：動画がSDメモリーカードに録画された日
- ●プロテクト：ファイルの保護(ON)/解除(OFF)
- ●録画時間：選んでいる動画の記録時間を表示します。
- ● ⊠ ：エラーがあるときに表示(音声の再生ができないファイル)

動画一覧 11:26 収録枚数 10 表示中の画像情報 名前 MOV001 日付 2004/12/28 プロテクト OFF 録画時間 00h01m 消去 プロテクト 再生 戻る 元の画面

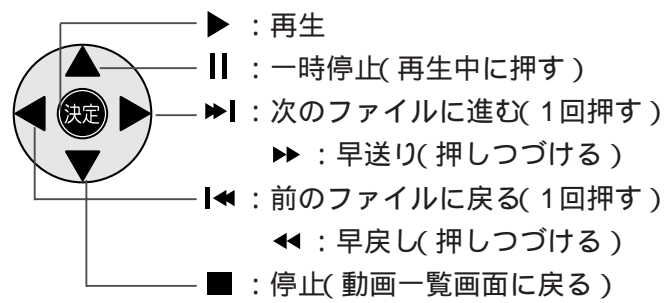
選択している動画(▲▼◀▶でカーソル移動)

スクロールバー
●次ページにも動画があるときは黄色表示(▲▼でページ移動)

エラー表示(読み込めない動画など)
●動画の情報欄に「表示不可」を表示します。

■操作について

- ▶：再生
- ❚❚：一時停止(再生中に押す)
- ▶❙：次のファイルに進む(1回押す)
- ▶▶：早送り(押しつづける)
- ❙◀：前のファイルに戻る(1回押す)
- ◀◀：早戻し(押しつづける)
- ■：停止(動画一覧画面に戻る)

●動画再生画面を表示中はモニター出力端子、i.LINK端子、デジタル音声出力(光)端子からの信号出力は停止します。

■録画時の画面の横縦比

＜通常モード＞
- ・4：3の映像は同じ4：3のまま録画されます。
- ・16：9の映像は上下に帯の付いた映像で録画されます。

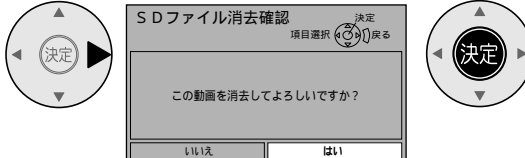
＜サイドカット時＞
- ・16：9の525p(480p)、525i(480i)映像は上下に帯の付いた映像で録画されます。それ以外はサイドカットされ、4：3の映像で録画されます。

■動画ファイルを保護(プロテクト「ON」)したいとき

青(青ボタン)を押す　●再度、押すと解除(OFF)します

■動画ファイルを消去したいとき

① 赤(赤ボタン)を押す

② 「はい」を選び、決定ボタンを押す

●消去中はSDメモリーカードを抜かないでください。

③ 動画ファイルの消去が終わり、ファイル消去完了画面が表示されたら、決定ボタンを押す

■元のテレビ画面に戻す ➡ 元の画面 を押す

■SDメモリーカードを抜くとき

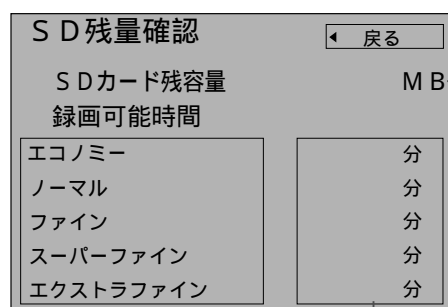
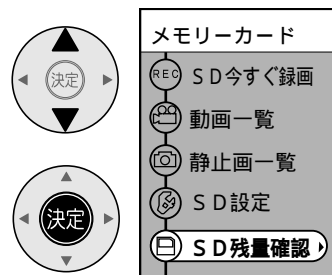
① 元の画面 を押す(テレビ画面に戻る)　② SDメモリーカードを押して、抜く

SDメモリーカードの 残容量を確認する

SD残量確認

各録画モードでの
録画可能時間、残容量を確認する
SD残量確認

1 SDメモリーカードが挿入された状態で
「メモリーカード」を押す

2 **「SD残量確認」を選び、決定を押す**

（終わったら 戻る を押す）

■**SDメモリーカード1枚あたりの動画（MPEG4）の録画時間の目安**

数値は目安です。録画する内容によっては、変化することがあります。

カードの容量	エクストラファイン	スーパーファイン	ファイン	ノーマル	エコノミー
64MB※	約7分	約9分	約23分	約34分	約1時間21分
128MB※	約14分	約18分	約44分	約1時間06分	約2時間35分
256MB※	約28分	約37分	約1時間32分	約2時間17分	約5時間20分
512MB※	約55分	約1時間10分	約3時間00分	約4時間30分	約10時間40分
1GB※	約1時間50分	約2時間20分	約6時間00分	約9時間00分	約21時間20分
2GB※	約3時間40分	約4時間50分	約12時間20分	約18時間40分	約43時間30分

SDメモリーカード（別売）

MPEG4動画録画には、下記の当社製SDメモリーカードのご使用をおすすめします。
※使用可能領域は少なくなります。
（2005年11月現在）

品　番	容　量
●RP-SD064BL1A	64MB※
●RP-SD128BL1A	128MB※
●RP-SDH256N1A	256MB※
●RP-SDK512J1A	512MB※
●RP-SDK01GJ1A	1GB※
●RP-SDK02GJ1A	2GB※

SDメモリーカードを フォーマット（初期化）する

フォーマット

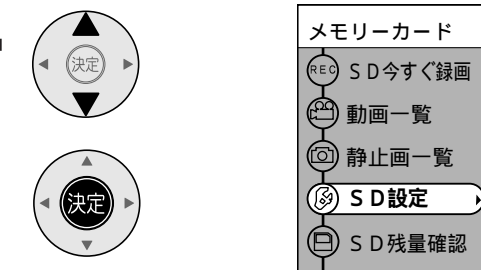
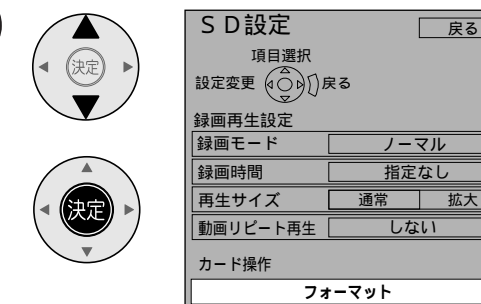
●フォーマット（初期化）するとSDメモリーカードに記録されているすべてのデータ（ファイル）は消去され、元に戻すことができません。
よく確認してからフォーマット（初期化）してください。
●SDメモリーカードの書込禁止スイッチが「LOCK」側になっているとフォーマットできません。
（☞ 74ページ）

●カード内の全データ（ファイル）を消したいとき
●録画や再生がうまくできなくなるなど、カードが不安定になってきた場合は、フォーマットしてみてください。

SDメモリーカードを
フォーマット（初期化）する
フォーマット

（通常はフォーマットする必要はありません。）

1 SDメモリーカードが挿入された状態で
「メモリーカード」を押す

2 **「SD設定」を選び、決定を押す**

3 **「フォーマット」を選び、決定を押す**

4 **「はい」を選び、決定を押す**

5 フォーマット（初期化）が終わり、フォーマット完了画面が表示されたら
決定を押す

お願い

●フォーマット中はSDメモリーカードを抜かないでください。

（終わったら 元の画面 を押す）

SDメモリーカードの静止画を見る

●録画中は、操作できません。
●Tナビ中の操作は「T navi・プリンター編」をご覧ください。
●音楽や音声など、音の再生はできません。
●DCF規格に準拠していない静止画は再生できません。
●静止画は録画できません。（モニター出力端子から出力されません）

メモリーカード
選択／決定
青、赤、緑ボタン
便利機能
元の画面
戻る

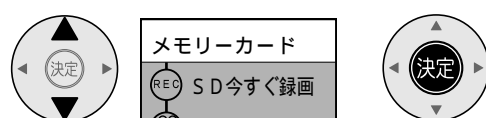
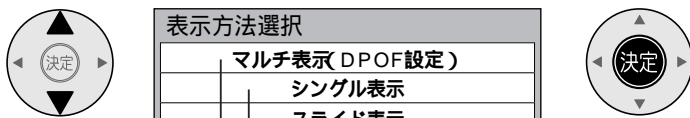
1 SDメモリーカードを挿入する（☞75ページ）

2 「メモリーカード」を押す

メモリーカード

3 「静止画一覧」を選び、決定を押す

4 表示方法を選び、決定を押す

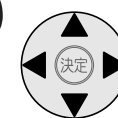
スライド表示（☞84ページ）
シングル表示（☞84ページ）
マルチ表示（DPOF設定）（☞83、85ページ）

●SDメモリーカードの全フォルダ内を探し、本機で表示可能な静止画を表示します。
●ファイル数やフォルダ数が多い場合、表示に時間がかかることがあります。

お知らせ

●静止画を長時間映すと画面を少し暗くする機能が働きます。（☞150ページ）

マルチ表示

SDメモリーカードの静止画を9枚ずつ見る
マルチ表示

5 画像表示画面の見かた（「マルチ表示（DPOF設定）」のとき）

押して、カーソルを移動させて選んだ画像の情報を見る

記録されている画像の総枚数
データの読み込み中に表示
●**表示中はSDメモリーカードを抜いたり、電源を切らないでください**
画像番号またはファイル名（先頭から半角で8文字）
選択している画像（▲▼◀▶で移動）
スクロールバー
エラー表示（読み込めない画像など）
●次ページにも画像があるときは黄色の表示（▲▼で移動）

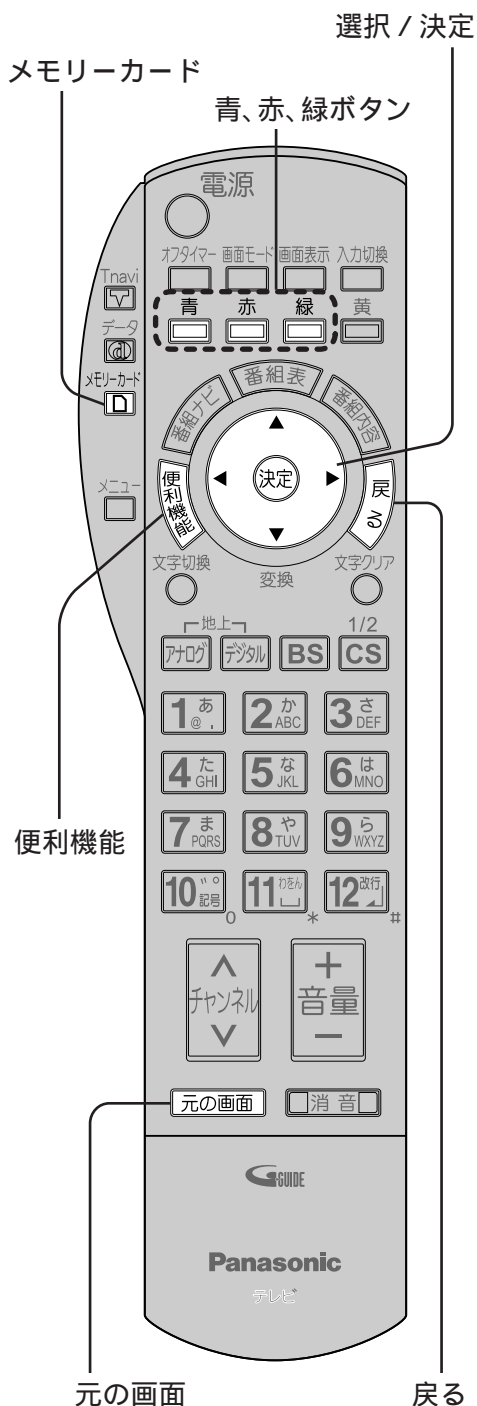
選択している画像の情報
●No　：画像番号またはファイル名（先頭から半角で8文字）
●日付　：画像がSDメモリーカードに書き込まれた日
●画素数　：横×縦
●プリント枚数：写真現像店などにプリントしてもらう枚数（☞85ページ）

■表示方法を変えたいとき

●画像を1枚ずつ見るとき（シングル表示）➡ 赤（赤ボタン）を押す（☞84ページ）
●画像を連続して見るとき（スライド表示）➡ 緑（緑ボタン）を押す（☞84ページ）
●マルチ表示に戻すとき ➡ 青（青ボタン）を押す

■元のテレビ画面に戻す ➡ 元の画面 を押す

■SDメモリーカードを抜くとき

① 元の画面 を押す（テレビ画面に戻る）
②SDメモリーカードを押して、抜く

SDメモリーカードの 静止画表示方法を選ぶ

シングル表示 **スライド表示**

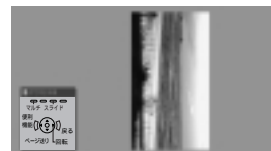
SDメモリーカードの画像を 1枚ずつ見る シングル表示

82ページの手順4で「シングル表示」を選んだとき

押すたびに画像が切り換わる

画面表示ボタンを押すと消える。（再度押すと表示）

■画像を回転するには

●押すたびに90 °ずつ時計回り回転

●表示される画像の大きさは、画像の解像度により異なります。（常に画面一杯に表示されるわけではありません）

SDメモリーカードの画像を 連続して見る スライド表示

82ページの手順4で「スライド表示」を選んだとき

1 「再生モード」「画像表示間隔（秒）」を設定する

全画像再生		◂ 戻る
開始		
再生モード	自動	手動
画像表示間隔（秒）	5	

再生モード

●リモコンの▲▼を押して画像を切り換えるとき →「手動」

●自動的に画像を切り換えるとき →「自動」

画像表示間隔（秒）

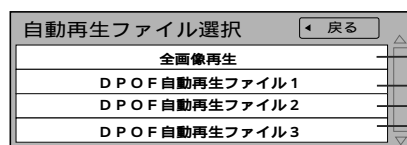
再生モードが「自動」のとき、画像を切り換える間隔。

●画像サイズが大きいときは、間隔が設定より長くなります。

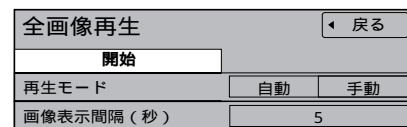
■DPOF自動再生ファイルがあるときは、まず再生方法を選ぶ

（デジタルカメラがサポートしている場合）

自動再生ファイル選択 ◂ 戻る
全画像再生
DPOF自動再生ファイル1
DPOF自動再生ファイル2
DPOF自動再生ファイル3

全画像再生：すべてを連続再生するとき

DPOF自動再生ファイル：ファイルを選んで、自動で再生するとき

2 「開始」を選び、決定を押す

全画像再生		◂ 戻る
開始		
再生モード	自動	手動
画像表示間隔（秒）	5	

スライド表示が始まる

■止めるとき ➡ 決定ボタンを押す。

■止めた後に再開するとき ➡ ▲▼を押す。

■終了するとき ➡ 戻るを押す。

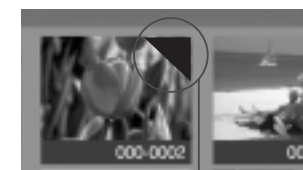
写真現像店などに出す プリント枚数設定

DPOF設定

写真現像店などに出すときに 画像のプリント枚数を設定する DPOF設定

●DCF規格の画像とファイル名が半角8文字以下のJPGファイルのみ設定できます。ファイル名に使用できる文字は、英数半角文字、-(ハイフン)、_(アンダーバー)、~(チルダ)です。（パソコンで編集したデータは基本的には設定できません）

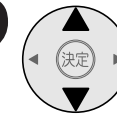
●SDメモリーカードの書込禁止スイッチが「LOCK」側になっていると設定ができません。（☞ 74ページ）

1 マルチ表示（DPOF設定）画面で プリントしたい画像を選び、決定を押す

●選んだ画像に赤い「◥」の印が付く（再度押すと設定解除）ただし、DPOF規格に準拠していない画像は選択できません。

2 「便利機能」を押す

●DPOF（Digital Print Order Format）とは、デジタルカメラなどで撮影した静止画の、プリント枚数などの設定を標準化した規格です。

3 「枚数設定」を選び、決定を押す

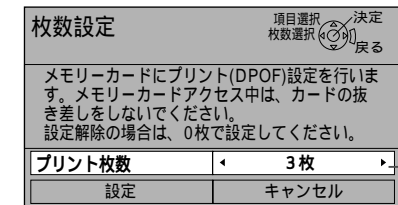
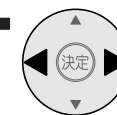
便利機能
枚数設定
全選択
全選択解除
印刷

全選択：●選択可能な全画像を選択します。

全選択解除：●全選択を解除します。

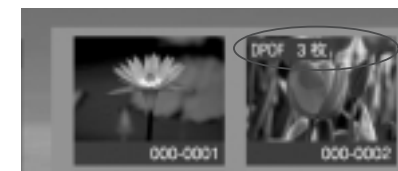
印刷：●本機に対応のプリンターで静止画を印刷するときに選択します。（☞ T navi・プリンター編26、27ページ）

4 枚数を設定する

枚数設定　項目選択 枚数選択 決定 戻る

メモリーカードにプリント(DPOF)設定を行います。メモリーカードアクセス中は、カードの抜き差しをしないでください。設定解除の場合は、0枚で設定してください。

プリント枚数	◂ 3枚 ▸
設定	キャンセル

●0～999枚まで設定（0枚にすると設定解除）

5 「設定」を選び、決定を押す

プリント枚数	3枚
設定	キャンセル

「DPOF」と枚数を表示（SDメモリーカードに枚数が記録される）

●画面表示ボタンを押すと、DPOF枚数表示／非表示が切り換わります。表示は枚数が1枚以上の場合に行います。

■別の画像のプリント枚数を設定したいとき ➡ 手順1～5をくり返す。

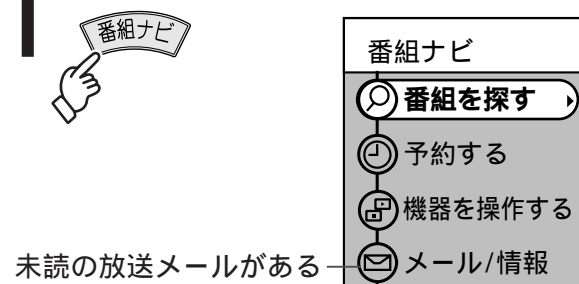
（終わったら 元の画面 を押す）

いろいろな情報を見る 放送メール 購入記録 購入記録送信結果 双方向通信一覧

1 「番組ナビ」を押す

■未読の放送メールがある場合、橙色になります

2 「メール/情報」を選び、決定を押す

番組ナビ
番組を探す
予約する
機器を操作する
メール/情報

（右ページへ続く ☞）

デジタル放送局や本機からのお知らせや情報を見る 放送メール

●インターネットメールではありません。

3 「放送メール」を選び、決定を押す

●放送メールには、放送局からのお知らせ（最大31通まで保存）や、本機の機能向上のためのダウンロード情報（最新の1通のみ保存）などがあります。

4 確認したい放送メールを選び、決定を押す

既読	BS	メールタイトル1
既読	BS	メールタイトル2
既読	BS	メールタイトル3
未読	CS1	メールタイトル4
未読	CS2	メールタイトル5
未読	地上D	メールタイトル6

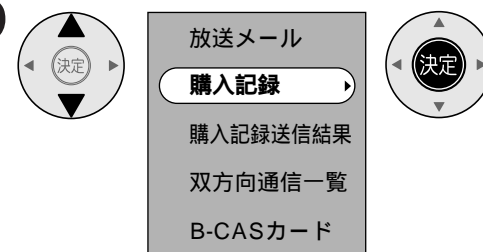
未読、既読を表示

放送メールの内容が表示される

●放送メール下部にダウンロード予約ボタンが表示されることがあります。（☞ 120ページ）

（終わったら 元の画面 を押す）

有料番組（ペイ・パー・ビュー）の購入記録を確認する 購入記録

3 「購入記録」を選び、決定を押す

購入した番組が表示される

12月12日(水)からの累計金額 3800円

CS1 777	12月18日(水) 9:15~10:55	WFFサッカー・ボランティア	1000円
CS2 105	12月17日(水) 10:15~10:45	CGアニメーションコンテスト 関西予選	500円
BS 101	12月16日(金) 9:03~9:55	WFFモーグル大会 予選通過選手	300円
BS 155	12月15日(火) 9:15~9:55	WFFエアリアル大会 名場面・珍場面	500円

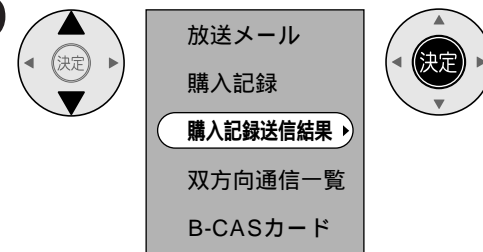
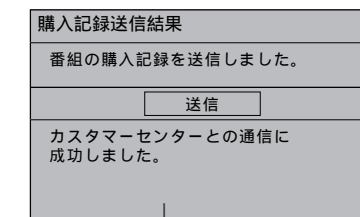
累計金額
最新の25番組を表示

■累計金額をリセットする（0円に戻す）には
➡（1） 12 を押して、リセット画面を表示する。
（2） ◀▶で「はい」を選び、決定ボタンを押す。
●リセットされた項目は、うすい文字で表示されます。

●表示される金額は参考金額です。価格改定などにより、請求金額とは異なる場合があります。

（終わったら 元の画面 を押す）

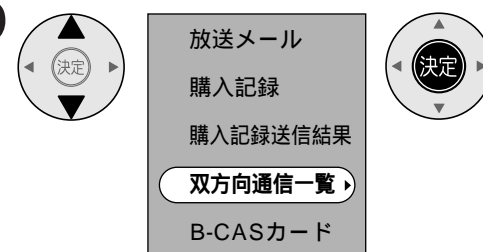
データ放送で電話回線を使用した履歴などを確認する 購入記録送信結果

3 「購入記録送信結果」を選び、決定を押す

最新の送信記録が表示される

現在の状況を表示
●前回の送信結果で、再送信が可能であれば、その旨表示します。このときは「送信」を選び決定ボタンを押すと、送信ができます。

前回の送信結果を表示

（終わったら 元の画面 を押す）

双方向通信の結果一覧を見る 双方向通信一覧

3 「双方向通信一覧」を選び、決定を押す

一覧が表示される

双方向通信一覧

通信開始時刻	電話番号	
12月15日(木) 10:15	123456******	
12月14日(水) 10:15	123456******	
12月13日(火) 10:15	123456******	
12月12日(月) 10:15	123456******	

（空白）は、成功
電話番号の上6桁を表示

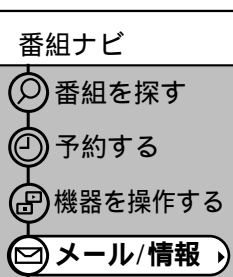
（終わったら 元の画面 を押す）

いろいろな情報を見る B-CASカード ID表示 ボード トピックス

ソフトウェアの情報を表示
選択／決定
番組ナビ
ルート証明書の情報を表示
元の画面

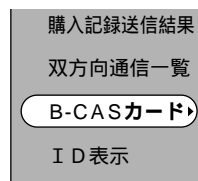
1 「番組ナビ」を押す

2 「メール/情報」を選び、決定を押す

番組ナビ
番組を探す
予約する
機器を操作する
メール/情報

（右ページへ続く ☞）

B-CASカードの番号などを見る
B-CASカード

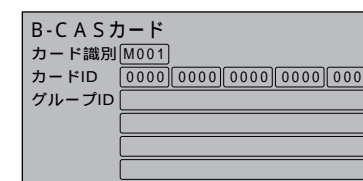
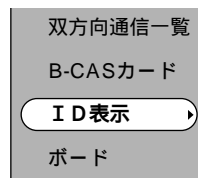
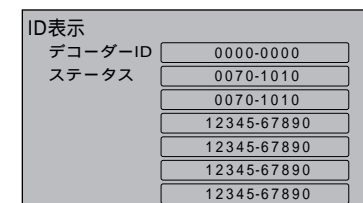
3 「B-CASカード」を選び、決定を押す

購入記録送信結果
双方向通信一覧
B-CASカード
ＩＤ表示

カードの状況が表示される

（終わったら 元の画面 を押す）

本機のソフトウェアに関する情報などを見る
ID表示

3 「ID表示」を選び、決定を押す

双方向通信一覧
B-CASカード
ＩＤ表示
ボード

●テレビ放送を見ている時に 番組ナビ ボタンを5秒以上押してもID表示します

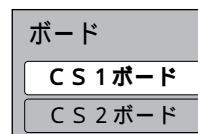
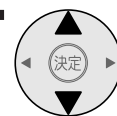
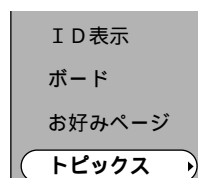
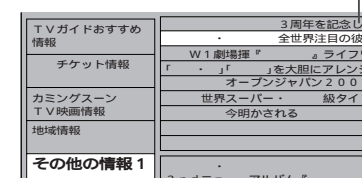
デコーダーIDなどの情報が表示される

●青（青ボタン）を押すと本機のソフトウェア情報を表示します
●赤（赤ボタン）を押すとデータ放送時のルート証明書の情報を表示します （終わったら 元の画面 を押す）

110度CSデジタル放送から送られる情報を見る
ボード

3 「ボード」を選び、決定を押す

ＩＤ表示
ボード
お好みページ
トピックス

4 「CS1ボード」または「CS2ボード」を選び、決定を押す

ボード 戻る
ＣＳ１ボード
ＣＳ２ボード

5 確認したい情報を選び、決定を押す

内容が表示される

（終わったら 元の画面 を押す）

お薦め番組や映画などの情報を見る
トピックス

3 「トピックス」を選び、決定を押す

ＩＤ表示
ボード
お好みページ
トピックス

4 見たいカテゴリーを選び、決定を押す

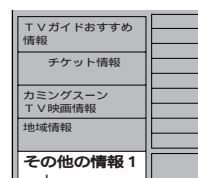
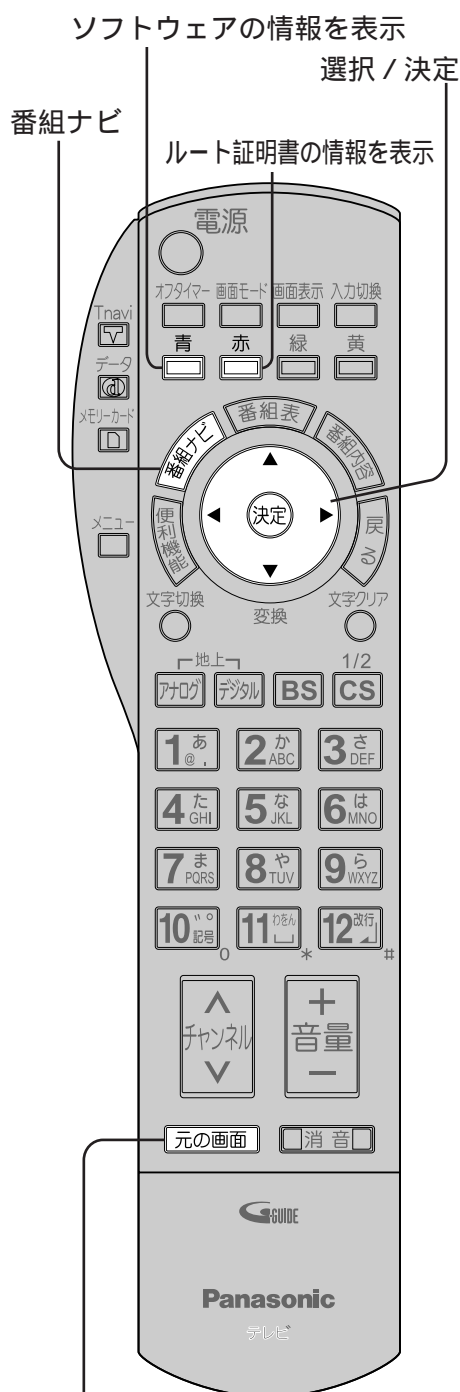
ＴＶガイドおすすめ情報
○○チケット情報
カミングスーン ＴＶ映画情報
地域情報
その他の情報１

カテゴリー

5 見たい情報を選ぶ

情報のタイトル
簡単な内容の紹介

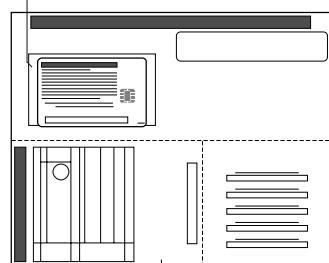
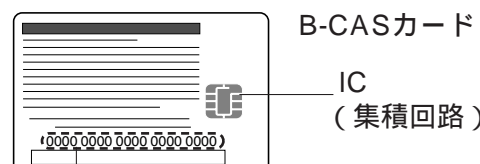
詳細情報が表示される

（終わったら 元の画面 を押す）

B-CAS（ビーキャス）カードの挿入

●カードの説明書に記載の文面をよくお読みのうえ必ず挿入してください。
●**挿入しないとデジタル放送が映りません。**
●「使用許諾約款」を、よくお読みください。

BS／地上デジタルテレビ放送は、放送番組の著作権保護のため、2004年4月から原則として1回だけ録画可能なコピー制御信号を加えて放送されています。
その信号を有効に機能させるために B-CASカードが必要です。

■B-CASカードについて

B-CASカード（添付）
●デジタル放送の視聴や録画のために必要なカードです。

ユーザー登録はがき
●はがきまたはWebでユーザー登録をしてください。（登録は無料です）

B-CASカード番号
●有料番組の契約内容などを管理するための大切な番号です。問い合わせの際にも必要です。裏表紙の「便利メモ」に記入しておいてください。

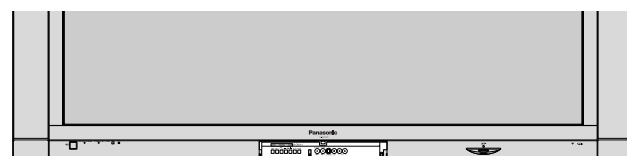
■B-CASカード取り扱い上の留意点

●折り曲げたり、変形させない。
●重いものを置いたり踏みつけたりしない。
●水をかけたり、ぬれた手でさわらない。
●IC（集積回路）部には手をふれない。
●分解加工は行わない。

■B-CASカードについてのお問い合わせ（紛失時など）は

（株）ビーエス・コンディショナルアクセスシステムズ　カスタマーセンター
TEL 0570-000-250

1 本体の電源ボタンで電源を切る

2 前面の扉を開ける

■開けかた
「△」部を押す

3 B-CASカードを挿入し、扉を閉める

B-CASカード
●絵柄表示面を上に。

●B-CASカード以外のものを挿入しないでください。故障や破損の原因となります。
●ご使用中は抜き差ししないでください。視聴できなくなる場合があります。

■B-CASカードのテストをするときは
（☞ 116ページ）

■B-CASカードを抜くとき

➡（1）本体の電源ボタンを「切」にする。
（2）ゆっくりとB-CASカードを抜く。

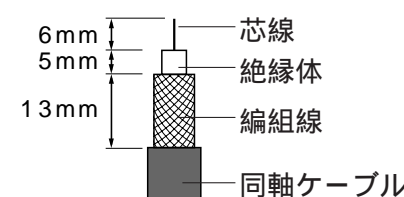
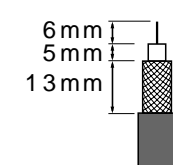
●B-CASカードには、IC（集積回路）が組み込まれているため、画面にメッセージが表示されたとき以外は抜き差ししないでください。（☞ 156ページ）
●B-CASカードを抜き差ししたときは、3秒以上経ってから、B-CASカードテストを行ってください。（☞ 116ページ）

アンテナ線の接続

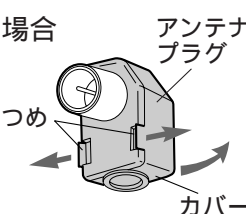
■アンテナ線の加工

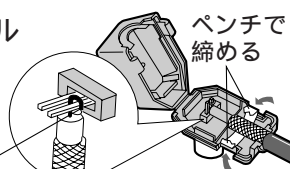
アンテナ側

1 同軸ケーブル（別売）を加工する

●**5Cタイプ**（外径約7.5mm）

●**4Cタイプ**（外径約6mm）

2 アンテナプラグ（付属）に取り付ける

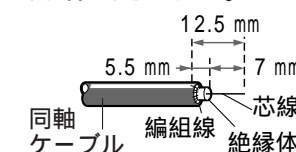
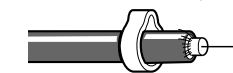
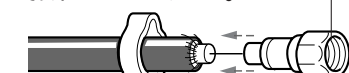
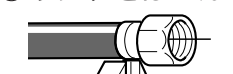
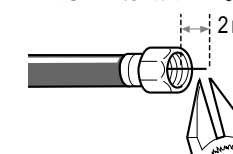
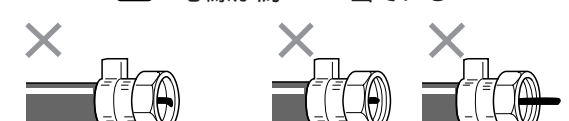
●**カバー一体型の場合**

①カバーを開ける。

②同軸ケーブルを付ける。

芯線をはさみこみ、周りに接触しないように巻きつける。

テレビ側

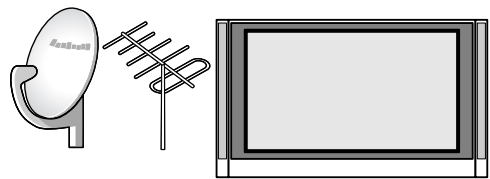
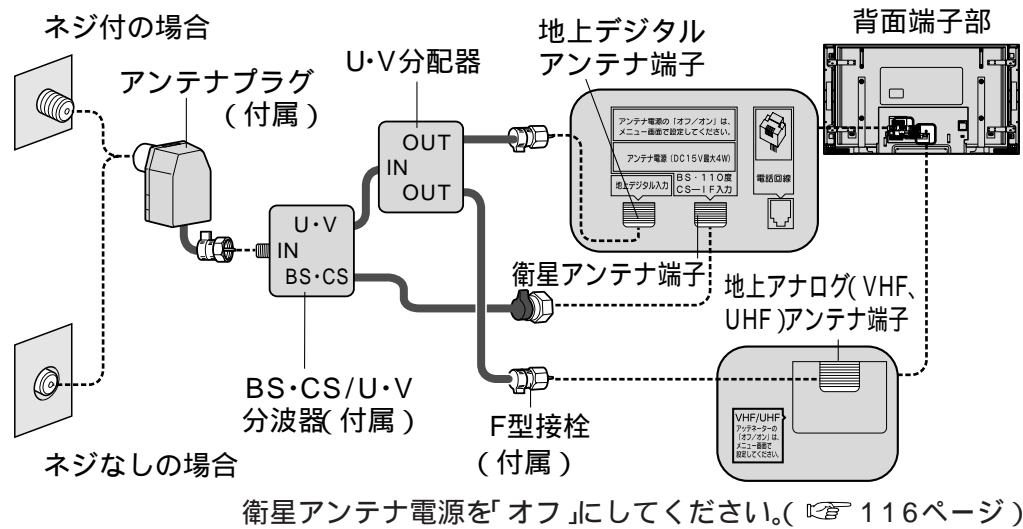
3 F型接栓（付属）を取り付ける

●2種類のF型接栓（4C、5C）を付属しています。付属のF型接栓をお使いの際は、同軸ケーブルの太さに合わせたタイプをお使いください。

①先端を処理する。

②リングを通す。

③接栓を差し込む。

④リングをはさんで、しめつける。

⑤芯線を切断する。

●芯線処理のご注意

■アンテナ線の接続は、付属のアンテナプラグまたはF型接栓（付属品）を必ずご使用ください。

●アンテナプラグの種類により、妨害（しま模様）が発生することがあります。
●妨害に強い付属のアンテナプラグを正しく加工していただきご使用ください。
●平行フィーダー線は妨害を受けやすくなりますので、ご使用にならないでください。
●ケーブルの先端処理をする場合、芯線に傷をつけないようにしてください。
●芯線と編組線が接触（タッチ）しないようにしてください。

アンテナ線の接続（つづき）

●衛星アンテナ電源を「オフ」にしてください。（☞ 116ページ）

■地上デジタル放送について

●放送開始と放送エリア
地上デジタル放送は、関東、中京、近畿の三大広域圏で2003年12月から開始され、その他の地域でも、2006年末までに放送が開始される予定です。地上アナログ放送は2011年7月に終了することが、国の方針として決定されています。

●放送の開始時は地上アナログ放送との混信を避けるために、小さい出力で放送されるため、受信できるエリアが限定されます。

●受信するためには、地上デジタルの送出局に向けてアンテナを設置する必要があります。

●専用のUHFアンテナやデジタル対応のブースター、混合器などが必要になる場合があります。

●受信障害がある環境では放送エリア内でも受信できないことがあります。

●放送出力が増大された場合に、受信設備（ブースターなど）の再調整、変更が必要になる場合があります。

■衛星（BS･110度CS）放送について

●衛星アンテナには電源供給が必要です。共同受信時や分配が行われている場合、1つの機器からのみ電源が供給されるように接続設定する必要があります。複数のテレビやチューナーをお使いの場合は、特にご注意ください。本機での設定は（☞ 116ページ）

●既設のBSアンテナでも一部受信できる場合がありますが、環境・条件により受信が不安定になることがありますので、110度CSデジタル放送対応のアンテナおよび受信設備をお使いください。

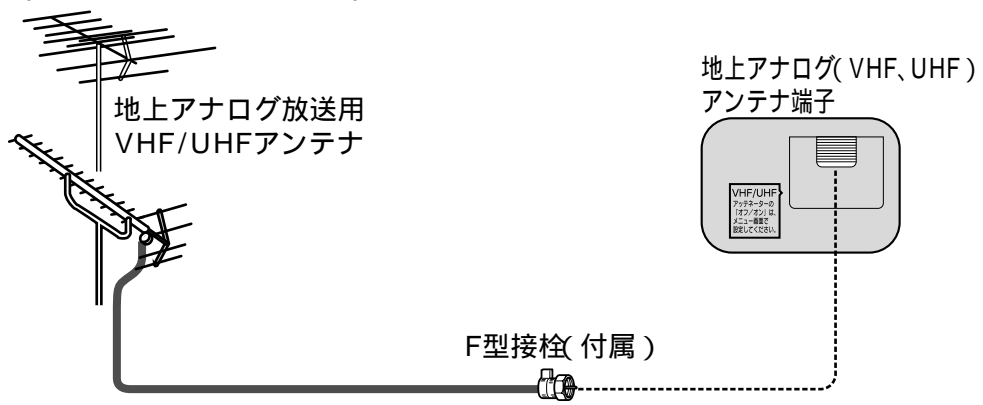
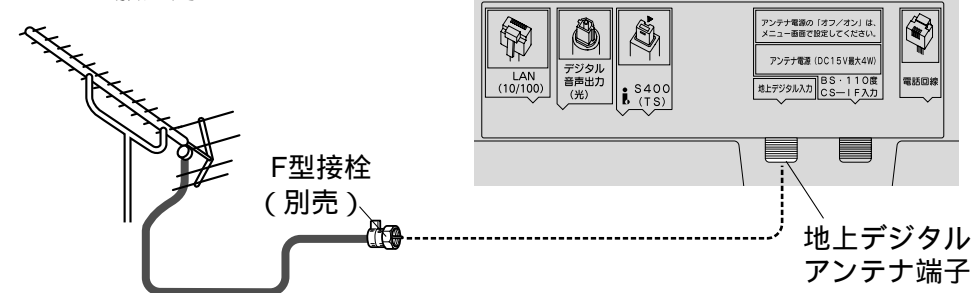
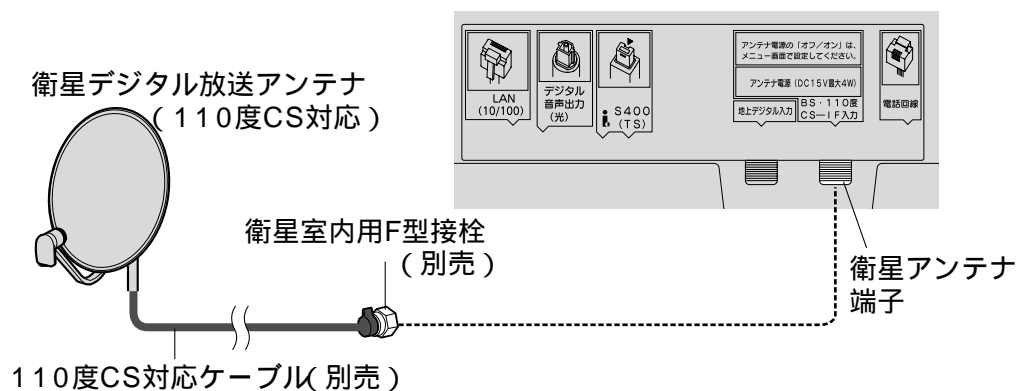
●本機の衛星アンテナ端子へは、ビデオデッキを経由せず、直接に接続してください。ビデオデッキとの分配が必要な場合は、110度CSデジタル放送対応の分配器をお使いください。

■ケーブルテレビ（CATV）を受信する場合

●ケーブルテレビの受信は、サービスが行われている地域のみ可能で、使用する機器ごとにケーブルテレビ会社との受信契約が必要です。

●さらにスクランブル放送（有料）はアダプター（ホームターミナル）が必要です。

●詳しくはケーブルテレビ会社にご相談ください。

●地上デジタル放送がケーブルテレビで「CATVパススルー方式」により配信されている場合は「受信帯域選択」を確認して設定してください。（☞ 102ページ）

●アンテナレベルを確認するときは（☞ 114ページ）

●衛星アンテナ電源を「オン」にし、調整してください。（☞ 116ページ）

●アンテナレベルを確認するときは（☞ 116ページ）

お知らせ

●本機には、3つのアンテナ端子がありますので、間違えないように接続してください。

●電波が強すぎて映像が不安定になる場合は、アッテネーターを「オン」にしてください。（☞ 114ページ）

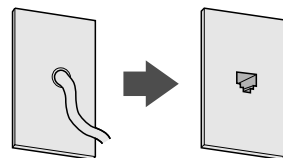
●映像や音声が乱れる場合は、お求めの販売店にご相談ください。

電話回線の接続

有料番組や視聴者参加番組を楽しむときに必要です。

■まず、電話回線コンセントを確認してください

●モジュラーコンセントでない場合は工事が必要です。

例：埋込み型プレートのとき

■工事をされる場合は

●電話回線に関する工事は資格を受けた人（工事担任者）でなければ行えません。ご購入の販売店もしくはNTT営業所へご相談ください。

■次の電話回線には接続できません

●ISDN回線（ただし、ISDNのターミナルアダプターにアナログポートがあれば接続できます）
●デジタル方式の構内交換機に接続されている電話回線。
●「内線設定」が、9桁以上必要な構内交換機の電話回線。
●ホームテレホンやビジネスホンが接続されている電話回線。（主装置、ターミナルボックス、ドアホンアダプターが接続）

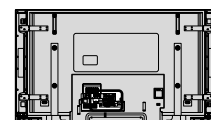
■接続するときは

お知らせ

●電話用のモジュラーケーブルを、LAN（10/100）端子に挿入しないでください。電話機が使えなくなったり、本機の故障の原因となります。

背面端子部

電話回線コンセント

または

モジュラー分配器（付属）

モジュラーケーブル（付属）

電話機

モジュラーケーブル（電話機に付属のもの）

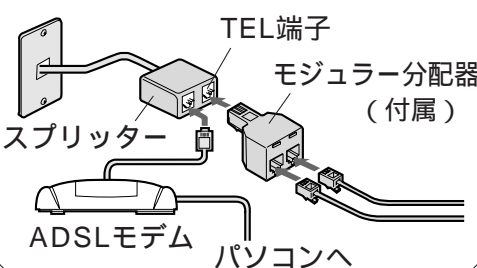
ADSL接続の場合

TEL端子

モジュラー分配器（付属）

スプリッター

ADSLモデム

パソコンへ

●Tナビをお使いになる場合は、「T navi・プリンター編」をご覧ください。

■接続上のお願い

●モジュラー分配器について
　●本機の回線接続端子に差し込まないでください。取り外せなくなる場合があります。
　●1つの電話回線に3つの機器を接続する場合は、市販の3分配用モジュラー分配器をご使用ください。
●モジュラーケーブルについて
　●設置場所によっては壁に沿わせるなどして、邪魔にならないように十分配慮してください。
　●付属品（10m）で長さが足りない場合は、市販のモジュラーケーブルをお買い求めください。
●ISDN回線でターミナルアダプターのアナログポートに接続している場合は、「回線設定」で「プッシュ」を選んでください。（☞118ページ）

かんたん設置設定

まず ご確認ください。

●**アンテナの接続はお済みですか？**
（☞91ページ）
●**B-CASカードは挿入されていますか？**
（☞90ページ）
●**電話回線の接続はお済みですか？**
（☞左ページ）
●**リモコンの電池は入っていますか？**
（☞14ページ）

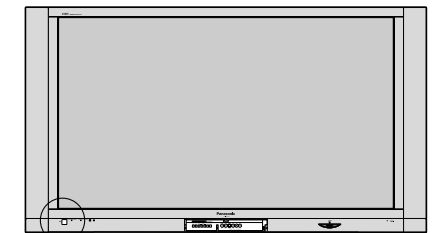
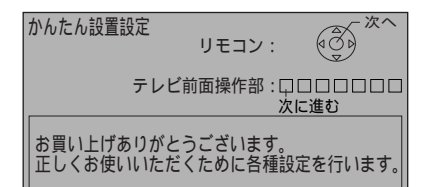
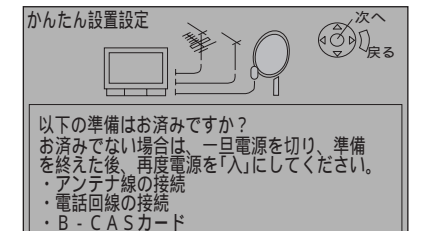
ご購入後初めて電源を入れたときは

画面の指示に従って、設置設定を行ってください

●引っ越しなどでやり直すときは（☞105ページ）

1 本体の電源を入れる

2 決定を押す

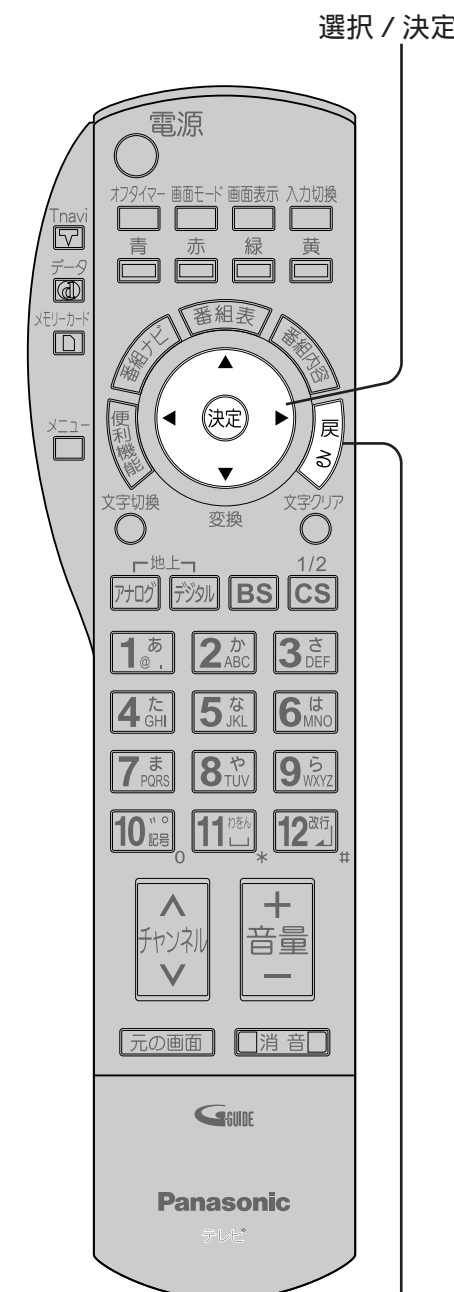
以下の準備はお済みですか？
お済みでない場合は、一旦電源を切り、準備を終えた後、再度電源を「入」にしてください。
・アンテナ線の接続
・電話回線の接続
・B－CASカード

■本体操作部で設定するときは

（前面扉内）設置設定 を押して、画面上の指示に従い操作してください。

3 アンテナを接続済のときは
決定を押す

■アンテナが接続されていないときは

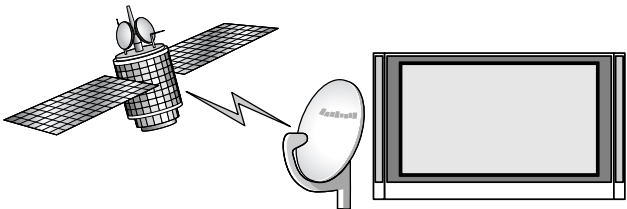
➡ 本体の電源を「切」にして、アンテナを接続する。（☞ 91ページ）

（次ページへ続く☞）

「かんたん設置設定」は最後の手順まで終了させてください。終了させないと、次回電源を入れたときにも「かんたん設置設定」の画面が表示されることがあります。

かんたん設置設定（つづき）

地域の情報を受信するために

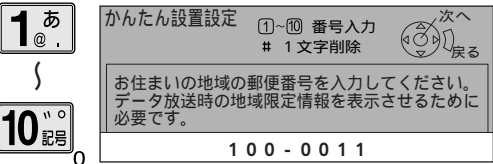
地域を登録する

地域設定

4 お住まいの地域の郵便番号を入力し、決定を押す

1 〜 10

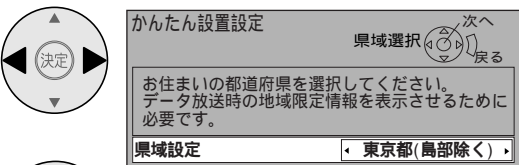
かんたん設置設定　①〜⑩ 番号入力　＃ 1文字削除　次へ　戻る

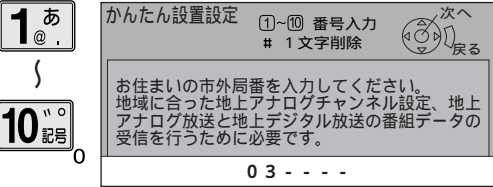
お住まいの地域の郵便番号を入力してください。データ放送時の地域限定情報を表示させるために必要です。

100−0011

数字「0」は、10 を押します。

画面の「＃」は、12 のことです。

●間違えたときは➡ 12 を押す。

5 お住まいの都道府県を選び、決定を押す

●伊豆、小笠原諸島地域は
　→「東京都島部」
●南西諸島鹿児島県地域は
　→「鹿児島県島部」

6 お住まいの地域の市外局番を入力し、決定を押す（一覧表 ☞142ページ）

●間違えたときは ➡ 12 を押す。

●ご購入後に初めて電源を入れられた場合は
　→表示内容をご確認の上、決定ボタンを押してください。
●メニューからかんたん設置を実行された場合は
　→表示内容をご確認の上、「はい」を選び、決定ボタンを押してください。
●「1111」と入力すると工場出荷時のチャンネル設定になり手順7へ。

（右ページへ続く☞）

地上アナログ放送のチャンネルを確認する

受信チャンネルの確認

7 「修正」を選び、決定を押す

かんたん設置設定1／3　項目選択　決定　戻る

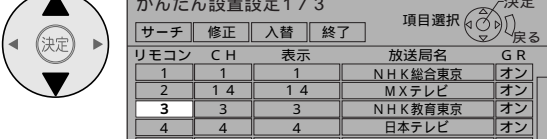
サーチ　修正　入替　終了

リモコン	CH	表示	放送局名	GR
1	1	1	NHK総合東京	オン
2	14	14	MXテレビ	オン
3	3	3	NHK教育東京	オン
4	4	4	日本テレビ	オン

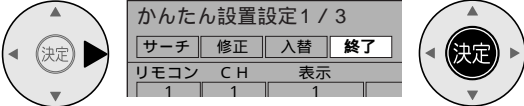
8 順番に受信内容を確認する

かんたん設置設定1／3　項目選択　決定　戻る

サーチ　修正　入替　終了

リモコン	CH	表示	放送局名	GR
1	1	1	NHK総合東京	オン
2	14	14	MXテレビ	オン
3	3	3	NHK教育東京	オン
4	4	4	日本テレビ	オン

■この設定で良い場合

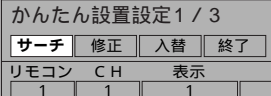
① 戻る を押す

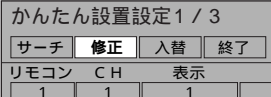
② 「終了」を選び、決定を押す（☞103ページ手順9へ）

■修正したいときは次の方法があります。

（共同受信でチャンネルがずれているときなど）

① 戻る を押す

② ●◀▶で「サーチ」を選ぶと受信できる局を自動で探して「予備」に追加します（☞98ページ）

かんたん設置設定1／3
サーチ　修正　入替　終了
リモコン　CH　表示
1　1　1

●◀▶で「修正」を選ぶと「CH」「表示」「GR」を個々に修正できます（☞100ページ）

かんたん設置設定1／3
サーチ　修正　入替　終了
リモコン　CH　表示
1　1　1

●◀▶で「入替」を選ぶと「リモコン」の行へ入替えができます（☞107ページ）

かんたん設置設定1／3
サーチ　修正　入替　終了
リモコン　CH　表示
1　1　1

（次ページへ続く☞）

前ページ手順8でさらに受信できる局を自動で設定したいとき

■受信できる局を自動で探して「予備」に追加する

①「サーチ」を選び、決定を押す

かんたん設置設定１／３　　項目選択　決定　戻る

サーチ　修正　入替　終了

リモコン	ＣＨ	表示	放送局名	ＧＲ
１	１	１	ＮＨＫ総合東京	オン
２	１４	１４	ＭＸテレビ	オン
３	３	３	ＮＨＫ教育東京	オン
４	４	４	日本テレビ	オン
５	１６	１６	放送大学	オン
６	６	６	ＴＢＳテレビ	オン
７	４２	４２	tvk	オン
８	８	８	フジテレビ	オン
９	４６	４６	千葉テレビ	オン
１０	１０	１０	テレビ朝日	オン
１１	３８	３８	テレビ埼玉	オン
１２	１２	１２	テレビ東京	オン

オートサーチの画面になり数分程度乱れた映像になります。

②「修正」を選び、決定を押す

かんたん設置設定１／３　　項目選択　決定　戻る

サーチ　修正　入替　終了

リモコン	ＣＨ	表示	放送局名	ＧＲ
１	１	１	ＮＨＫ総合東京	オン
２	１４	１４	ＭＸテレビ	オン
３	３	３	ＮＨＫ教育東京	オン
４	４	４	日本テレビ	オン
５	１６	１６	放送大学	オン
６	６	６	ＴＢＳテレビ	オン
７	４２	４２	tvk	オン
８	８	８	フジテレビ	オン
９	４６	４６	千葉テレビ	オン
１０	１０	１０	テレビ朝日	オン
１１	３８	３８	テレビ埼玉	オン
１２	１２	１２	テレビ東京	オン

③ 順番に受信内容を確認する

かんたん設置設定１／３　　リモコン番号選択

修正したい設定を選択してください。　　項目選択　終了

リモコン	ＣＨ	表示	放送局名	ＧＲ
１	１	１	ＮＨＫ総合東京	オン
２	１４	１４	ＭＸテレビ	オン
３	３	３	ＮＨＫ教育東京	オン
４	４	４	日本テレビ	オン
５	１６	１６	放送大学	オン
６	６	６	ＴＢＳテレビ	オン
７	４２	４２	tvk	オン
８	８	８	フジテレビ	オン
９	４６	４６	千葉テレビ	オン
１０	１０	１０	テレビ朝日	オン
１１	３８	３８	テレビ埼玉	オン
１２	１２	１２	テレビ東京	オン

選択／決定

戻る

（右ページへ続く☞）

この設定で良い場合

① 戻る を押す　② 「終了」を選び、決定を押す

（☞103ページ手順9へ）

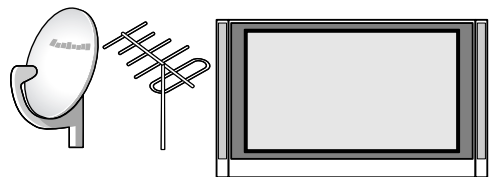
個々に修正する場合

① 戻る を押す　② 「修正」を選び、決定を押す

（☞100ページへ）

リモコンの行を入れ替えたいとき

① 戻る を押す　② 「入替」を選び、決定を押す

（☞107ページへ）

■工場出荷時の地上アナログ放送のチャンネル設定

リモコンボタン	受信チャンネル	表示チャンネル	放送局名	GR	リモコンボタン	受信チャンネル	表示チャンネル	放送局名	GR
1	1	1	----	オン	予備5	52	スキップ0	----	オン
2	2	2	----	オン	予備6	62	スキップ0	----	オン
3	3	3	----	オン	予備7	C16	スキップ0	----	オン
4	4	4	----	オン	予備8	C22	スキップ0	----	オン
5	5	5	----	オン	予備9	C24	スキップ0	----	オン
6	6	6	----	オン	予備10	C25	スキップ0	----	オン
7	7	7	----	オン	予備11	C35	スキップ0	----	オン
8	8	8	----	オン	予備12	C36	スキップ0	----	オン
9	9	9	----	オン	予備13	C37	スキップ0	----	オン
10	10	10	----	オン	予備14	C38	スキップ0	----	オン
11	11	11	----	オン	予備15	C39	スキップ0	----	オン
12	12	12	----	オン	予備16	55	スキップ0	----	オン
予備1	13	スキップ0	----	オン	予備17	56	スキップ0	----	オン
予備2	38	スキップ0	----	オン	≀	≀	≀		
予備3	48	スキップ0	----	オン	予備23	62	スキップ0	----	オン
予備4	50	スキップ0	----	オン					

かんたん設置設定（つづき）

97ページ手順8で地上アナログ放送のチャンネル設定を修正したいときは

■「CH」「表示」「放送局名」「GR」個々に修正する

①「修正」を選び、決定を押す

かんたん設置設定1／3　項目選択　決定　戻る

サーチ　修正　入替　終了

リモコン	CH	表示	放送局名	GR
1	1	1	NHK総合東京	オン
2	14	14	MXテレビ	オン
3	3	3	NHK教育東京	オン
4	4	4	日本テレビ	オン
5	16	16	放送大学	オン
6	6	6	TBSテレビ	オン
7	42	42	tvk	オン
8	8	8	フジテレビ	オン
9	46	46	千葉テレビ	オン
10	10	10	テレビ朝日	オン
11	38	38	テレビ埼玉	オン
12	12	12	テレビ東京	オン

②修正したい行（リモコン）を選ぶ

かんたん設置設定1／3　リモコン番号選択　修正したい設定を選択してください。　項目選択　終了

リモコン	CH	表示	放送局名	GR
1	1	1	NHK総合東京	オン
2	14	14	MXテレビ	オン
3	3	3	NHK教育東京	オン
4	4	4	日本テレビ	オン
5	16	16	放送大学	オン
6	6	6	TBSテレビ	オン
7	42	42	tvk	オン
8	8	8	フジテレビ	オン
9	46	46	千葉テレビ	オン
10	10	10	テレビ朝日	オン
11	38	38	テレビ埼玉	オン
12	12	12	テレビ東京	オン

リモコン1の修正
●リモコンの番号は修正できません。

③修正したい「CH」「表示」「放送局名」「GR」のいずれかを選ぶ

かんたん設置設定1／3　表示を変更してください。　変更　項目選択　終了

リモコン	CH	表示	放送局名	GR
1	1	1	NHK総合東京	オン
2	14	14	MXテレビ	オン
3	3	3	NHK教育東京	オン
4	4	4	日本テレビ	オン
5	16	16	放送大学	オン
6	6	6	TBSテレビ	オン
7	42	42	tvk	オン
8	8	8	フジテレビ	オン
9	46	46	千葉テレビ	オン
10	10	10	テレビ朝日	オン
11	38	38	テレビ埼玉	オン
12	12	12	テレビ東京	オン

例「表示」を選んだ場合

選択／決定

放送局コードの入力

戻る

（右ページへ続く☞）

CHの修正

④リモコンのチャンネルボタンに割りあてられたCH（チャンネル番号）を修正する

で、チャンネルを選ぶ

→1～62 → C13～C39 の順に変化。

●続けて他の「CH」も修正するときは◀▶を押して、選んでもできます。

➡ 終わったら 戻る を押す

表示の修正

④選局時、画面に表示されるチャンネル番号を修正する

で、番号を選ぶ

→スキップ0〈飛び越し〉→ 1～99 → C13 ～ C39→表示なし←BS-1～BS-15←VTR1～VTR9←VTR← の順に変化。

●続けて他の「表示」も修正するときは◀▶を押して、選んでもできます。

●うまく受信できなかったチャンネルは「スキップ0」が設定され、順送り選局時は飛び越し（スキップ）ます。

➡ 終わったら 戻る を押す

放送局名の修正

④放送局名を修正する

で、修正したい放送局を選ぶ

●続けて他の「放送局名」も修正するときは、◀▶を押して、選んでもできます。

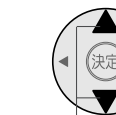
➡ 終わったら 戻る を押す

■放送局コード（146ページ）を入力して修正するとき

（1）左記手順で「放送局名」の欄を選んだ後、決定ボタンを押す（入力モードになります）

リモコン	CH	表示	放送局名
1	1	1	NHK総合東京
2	2	スキップ0	
3	3	3	NHK教育東京
4	4	4	-260
5	16	16	放送大学
6	6	6	TBSテレビ

（2）放送局コードを入力する

数字選択　桁移動

0524

例：「0524」テレビ東京

（3）入力したら、決定ボタンを押す

テレビ東京

放送局名を表示

●続けて他の「放送局名」も修正するときは、◀▶を押して、選んでもできます。

➡ 終わったら 戻る を押す

GR（ゴーストリダクション）の修正

④GR（☞106ページ）の設定を切り換える

で、「オン」「オフ」を選ぶ

➡ 終わったら 戻る を押す

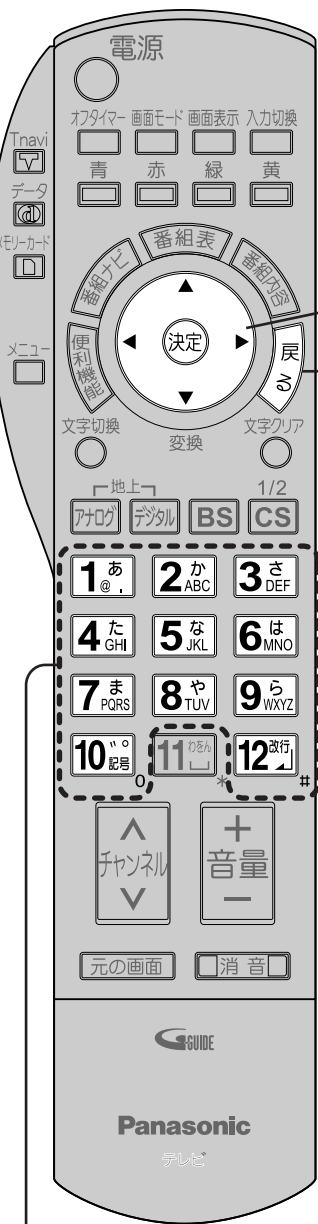
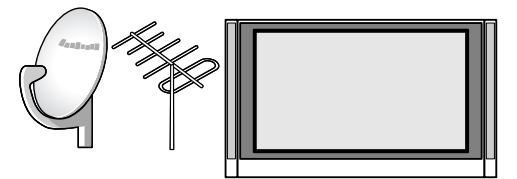
修正が終わったら

⑤「終了」を選び、決定を押す

かんたん設置設定1／3　項目選択　決定　戻る

サーチ　修正　入替　終了

リモコン	CH	表示	放送局名	GR
1	1	1	NHK総合東京	オン
2	14	14	MXテレビ	オン
3	3	3	NHK教育東京	オン

（次ページへ続く☞）

●かんたん設置設定

■ **地上デジタル放送について**

●**物理チャンネルについて**
地上デジタルの放送は、UHFの電波を使って行われています。この電波は放送局ごとに割り当てられており（13～62ch）、このチャンネルを物理チャンネルと呼んでいます。

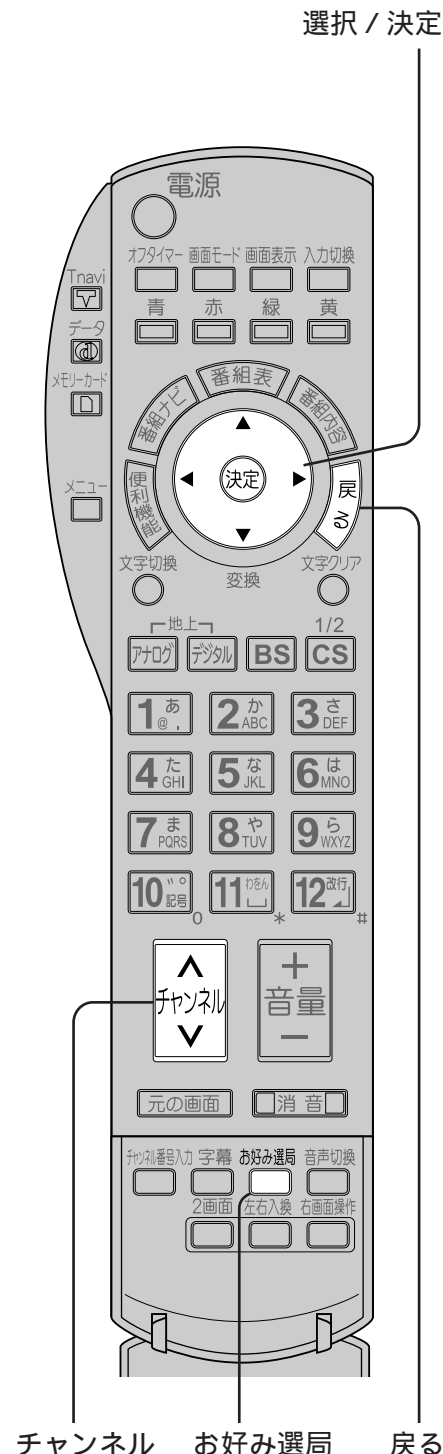
●**3桁チャンネル番号**
デジタル技術により、1つの物理チャンネルの中に、複数のチャンネルをのせることができます。例えば、ある放送は物理チャンネルの25chを使って「101」～「103」の3つの放送を提供します。この「101」「102」「103」を3桁チャンネル番号と呼びます。この内、下位1桁が「1」の放送が、その放送局の代表チャンネルと呼ばれます。
（この場合「101」）

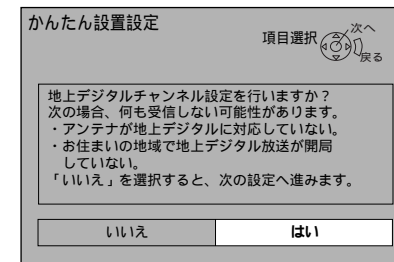
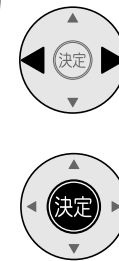
●**リモコンのチャンネルボタン**
テレビ放送の場合、3桁チャンネル番号の上位2桁（上記の場合は「10」）は、リモコンのチャンネルボタンの番号と同じとする割り当てになります。（本機はできる限り自動でこの割り当てを行います）
即ち、この場合であれば［10］を押すと、3桁チャンネル番号の「101」（その放送局の代表チャンネル）が選局されるように設定されます。この割り当てはお住まいの地域により異なります。（☞ 144ページ）

●**3桁チャンネル番号に枝番がつく場合**
多くの地域で地上デジタル放送が開始され、同じチャンネル番号に割り当てる放送が複数受信できた場合に枝番がつきます。
例：「011-0」、「011-1」、「011-2」

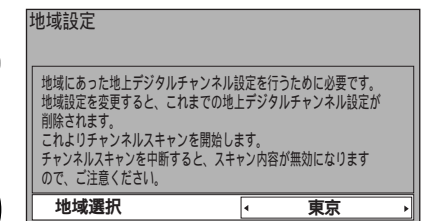
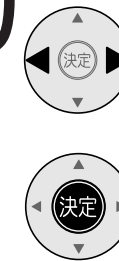
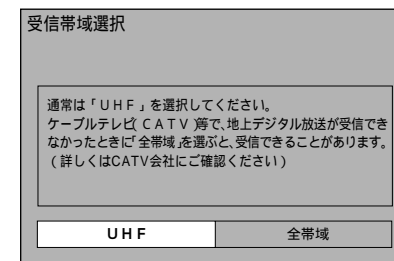
●**地上デジタル放送の送信状況が変わったとき**
放送メール（☞ 86ページ）で、「地上デジタル放送の送信状況が変わりました。」の通知がくることがあります。このときは、地上デジタル放送のチャンネル修正（☞ 110ページ）の「再スキャン」を実施してください。
実施後のチャンネル割り当てが、お好みでないときなどは「初期スキャン」を実行してください。

●**代表チャンネル以外の選局**
右の手順11の修正を選んで、お好み選局に代表チャンネル以外の放送を登録できます。
また、お好み選局に無い場合でも、［チャンネル］やチャンネル番号入力により、選局ができます。

選択／決定
チャンネル　お好み選局　戻る

地上デジタル放送を受信する
受信チャンネル設定

9 「はい」を選び、決定を押す

●設定しないときは
➡「いいえ」を選び、決定ボタンを押し手順13へ

10 お住まいの地域を選び、決定を押す

地域設定
地域にあった地上デジタルチャンネル設定を行うために必要です。
地域設定を変更すると、これまでの地上デジタルチャンネル設定が削除されます。
これよりチャンネルスキャンを開始します。
チャンネルスキャンを中断すると、スキャン内容が無効になりますので、ご注意ください。
地域選択　東京

11 「受信帯域選択」で、「UHF」または「全帯域」を選び、決定を押す

●通常は「UHF」を選択してください。
●ケーブルテレビをお使いの場合で、ケーブルテレビ局からの信号が「CATVパススルー」方式の場合は「全帯域」を選んでください。（VHF、UHF、C13～C63の帯域をスキャンします）
●お住まいの地域で受信できる地上デジタル放送のチャンネルを調べて一覧表示しますので、しばらくお待ちください。

●VHF帯などは、現在地上アナログ放送で使用されておりますが、2011年7月に地上アナログ放送は終了し、テレビ放送以外の用途に使用されることが国の方針で決定されています。UHF帯以外で地上デジタル放送の受信を継続される場合に受信障害が発生する可能性があります。

12 正しく設定されていることを画面で確認し、「終了」を選び、決定を押す

リモコン	CH	放送局名	種類
1	011	NHK総合	テレビ
2	021	NHK教育	テレビ
3	----	ーーーー	ーーー
4	041	日本テレビ	テレビ
5	051	テレビ朝日	テレビ
6	061	TBS	テレビ
7	071	テレビ東京	テレビ

放送局名
放送サービスの種類（テレビ、データなど）
3桁チャンネル番号
リモコンの選局ボタン
（13～36に設定されたチャンネルは、［チャンネル］や［お好み選局］で選べます）

●受信エリア外の場合などは受信できません（☞ 92ページ）

■修正したいときは
（1）◀▶で「修正」を選び、決定ボタンを押す。
（2）▲▼で修正したい行（リモコン番号）を選ぶ。
（3）◀▶で「CH」の項目を選び、▲▼で修正（変更）する。
（4）修正が終わったら［戻る］を押す。
（5）終了を選び、決定ボタンを押す。

13 「はい」を選び、決定を押す

（次ページへ続く☞）

かんたん設置設定（つづき）

衛星アンテナの種類を設定する

衛星アンテナ設定

13 衛星アンテナの種類（共同または個別）を選び、決定を押す

●「共同」「個別」については（☞ 92、93ページ）
●よくわからない場合には「おまかせ」に設定してください。
（衛星アンテナ電源が「オン」になります）

テレビを見ているとき おすすめ番組の開始を自動的にお知らせします

おすすめ通知

14 「はい」を選び、決定を押す

●設定後でも、「番組開始時のおすすめ通知」、「選局操作時のおすすめ通知」で設定は可能です。（☞ 34ページ）
●「はい」に設定した直後はおすすめ番組の通知はしません。
視聴状態にもよりますが、おすすめ通知するまで数日かかる場合があります。

お知らせ

●「おすすめ通知」はおすすめ番組機能の中の1つの設定です。
おすすめ番組機能を便利にお使いいただくには（☞ 32〜37ページ）をご覧ください。

電話回線を接続しているとき 電話回線が正しく接続されているか確認する

電話テスト

15 決定を押す（電話テストが開始される）

●電話テストの画面が表示され最大約3分間かかります。

16 「OK」の表示を確認し、決定を押す

■「NG」が出たときは
➡ そのまま決定ボタンを押して手順17に進み、手順20終了後に電話設定を行う。
（☞ 118ページ）

●視聴者参加番組、番組単位で購入できる有料番組や双方向のデータ放送を利用しないときは、電話回線接続は不要です。このときは、「NG」が出ますが問題ありません。

デジタル放送を見るために B-CASカードの動作を確認する

B-CASカードテスト

17 決定を押す（B-CASカードテストが開始される）

かんたん設置設定　テスト　戻る
B－CASカードテストを行います。
これは、有料番組やデータ放送を利用するために必要です。B－CASカードが挿入されているか確認してください。

18 「OK」の表示を確認し、決定を押す

■「NG」が出たときは
➡ そのまま手順19に進み、手順20終了後にB-CASカードを正しく挿入（☞ 90ページ）し、再テストを行う。（☞ 116ページ）
●「NG」では、デジタル放送をご覧いただけません。

「かんたん設置設定」を終了する

19 番組表の注意事項を確認し、決定を押す

20 決定を押して、終了する

●実行結果によっては、追加のメッセージが表示される場合があります。

●「衛星アンテナとの接続に不具合があります。」と表示された場合は、まず衛星のアンテナ電源を「オフ」にしてみてください。（☞ 116ページ）
直らない場合はアンテナ線の接続（☞ 91ページ）をご確認ください。

引っ越しなどで「かんたん設置設定」をやり直したいとき

本体の前面扉内の設置設定ボタンを3秒以上押しても、かんたん設置設定ができます。（このときは、画面上の指示に従って操作してください。）

■メニューから「かんたん設置設定」をする
➡（1）メニューボタンを押す。
（2）「初期設定」を選び、決定ボタンを押す。
（3）「かんたん設置設定」を選び、決定ボタンを3秒以上押す。
（4）96ページの手順4に続く。

■メニューから一部の項目を設定する
➡ やり直したい項目を選ぶ。（☞ 106〜119ページ）

■電源「入」時で「かんたん設置設定」を最初からやり直すには（お買い上げ時の状態にしたいとき）
➡（1）上記の『メニューから「かんたん設置設定」をする』の手順（1）〜（4）を行う。
（2）96ページ手順6の市外局番入力で「0000」と入力し、決定ボタンを押す。
（3）確認の画面で「はい」を選び、決定ボタンを押す。
（4）電源を「切」にし、再度「入」にする。（「かんたん設置設定」手順1の画面を表示）
※リモコンの電源ボタンではなく、必ず本体の電源ボタンで「切」「入」してください。

地上アナログ放送の チャンネル修正

マニュアル　ゴーストリダクション（GR）
微調整　オート

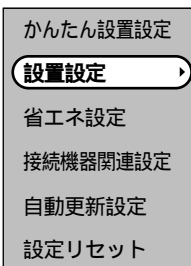
■引越しなどで放送局を設定したいときは、
手順3で「かんたん設置設定」を選び、96ページの手順4で設定してください。
■チャンネルを修正したいときは、
右ページの手順6で「マニュアル」を選び、設定してください。
※地上デジタル放送の普及で地上アナログ放送の受信状況が変わったときなどは、手順6で「オート」を選び再設定してください。

メニュー　選択／決定　元の画面　戻る

1 「メニュー」を押す

2 「初期設定」を選び、決定を押す

3 「設置設定」を選び、決定を押す

3秒以上押す

4 「チャンネル設定」を選び、決定を押す

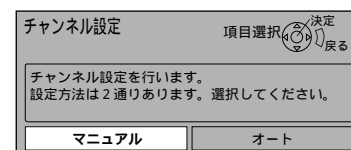
5 「地上アナログ」を選び、決定を押す

（右ページへ続く ☞）

チャンネル設定を修正したいとき
マニュアル

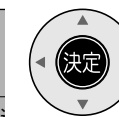
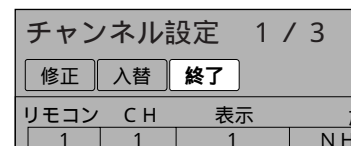
映りが悪いとき
微調整

映像が2重、3重に映るとき
ゴーストリダクション（GR）

6 「マニュアル」を選び、決定を押す

7 「修正」を選び、決定を押す

8 100ページの手順②から④を行う

9 終わるときは「終了」を選び、決定を押す

チャンネル設定　1／3
修正　入替　終了
リモコン　CH　表示　放
1　1　1　NHK

■**リモコン番号ごとに設定した項目**（「CH」や「表示」など）**を全て入れ替えたいときは**
➡（1）「入替」を選び、決定ボタンを押す。
（2）▲▼で、入れ替えたい番号を選び、決定ボタンを押す。
（3）▲▼で、入れ替え先の番号を選び、決定ボタンを押す。
（4）戻るボタンを押し、▶で「終了」を選び、決定ボタンを押す。

■**映りが悪いときは**（微調整）
➡（1）100ページの手順③で、微調整したいチャンネルを選び、メニューボタンを3秒以上押す。
（2）▲▼で見やすくなるように調整する。（約10秒間、ボタン操作しないと手順7の画面に戻ります。）
（3）戻るボタンを押すと、手順7の画面に戻ります。

（終わったら 元の画面 を押す）

■**ゴースト**（映像が2重、3重に映る）**が気になるときは**
➡ 手順8のとき
▶で「GR」の項目を選び、
▼で「オン」にする。

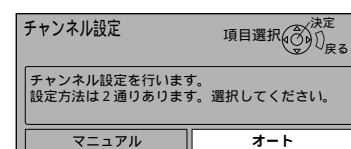
お知らせ
●「オン」にすると選局して約3秒後に大きなゴーストを軽減させ、その後、残ったゴーストを順次軽減します。
●以下の映像には働きません。
- ビデオなどの再生画像。
- デジタル放送の映像。
- 画面表示ボタンを押して「GRオフ」または「GCR信号なし」と表示されるとき。
- 2画面で地上アナログ放送のときの右画面。
- 予約録画中のモニター出力

●以下の場合、「オフ」にしてください。
- アンテナの設置や調整時。
- アンテナが正確に設置や調整されていないとき（室内アンテナなど）。
- 多数（10波以上）または過大なゴーストのとき。
- 飛行機に反射しているなど、変化しているゴーストのとき。

地上アナログ放送の受信状況が変わったとき
受信できる局を自動で探す
オート

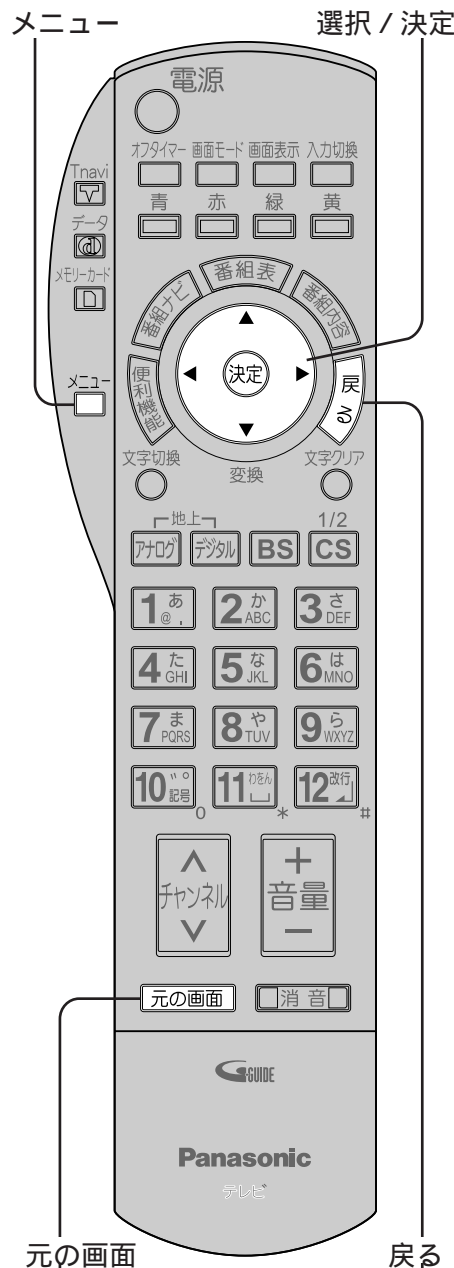
6 「オート」を選び、決定を押す

●オートサーチの画面になり数分程度、乱れた映像になります。

●「オート」を選ぶとこれまでの設定をリセットし、受信可能な放送局を設定しなおします。
※別途放送局名の設定が必要です。（☞101ページ）

7 チャンネル設定画面で「修正」を選び、決定を押す

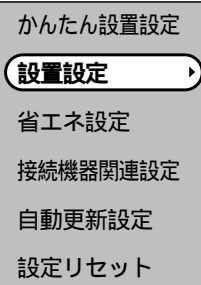
8 ▲▼で内容を確認する

9 確認したら戻るボタンを押して「終了」を選び、決定を押す

（終わったら 元の画面 を押す）

衛星デジタル放送のチャンネル修正

チャンネル設定(デジタル放送)　チャンネル設定(お好み選局)

衛星デジタル放送のチャンネル設定について

- ●BS、CS1、CS2は工場出荷時に設定されますが、お好みに合わせて変更することもできます。
- ●よくご覧になるチャンネルは、リモコンの数字ボタンや、お好み選局に登録すると便利です。
- ●チャンネル設定のリモコン1～12に登録したチャンネルはリモコンの数字ボタン1～12で選局できます。また、お好み選局の1ページ目に表示します。(同様にリモコン13～24はお好み選局の2ページ目、リモコン25～36は3ページ目に表示します)

リモコンのボタンに割り当てられた衛星デジタルのチャンネルを変える

チャンネル設定(デジタル放送)

(BS、CS1、CS2)

1 「メニュー」を押す

2 「初期設定」を選び、決定を押す

3 「設置設定」を選び、決定を押す

3秒以上押す

- かんたん設置設定
- 設置設定
- 省エネ設定
- 接続機器関連設定
- 自動更新設定
- 設定リセット

4 「チャンネル設定」を選び、決定を押す

(右ページへ続く ☞)

5 「BS」または「CS1」または「CS2」を選び、決定を押す

例 BSを選ぶ

地上デジタルのチャンネル修正は次ページへ

6 変えたい「CH」の項目に合わせる

衛星チャンネル設定　BS

リモコン	CH	種類	チャンネル名
1	101	テレビ	NHK BS1
2	102	テレビ	NHK BS2
3	103	テレビ	NHK h
4	141	テレビ	BS日テレ
5	151	テレビ	BS朝日1
6	161	テレビ	BS－iテレビ

7 「CH」のチャンネル番号を変える

衛星チャンネル設定　BS

リモコン	CH	種類	チャンネル名
1	101	テレビ	NHK BS1
2	102	テレビ	NHK BS2
3	103	テレビ	NHK h
4	200	テレビ	スター・チャンネル
5	151	テレビ	BS朝日1
6	161	テレビ	BS－iテレビ

- ●リモコンの13～36に設定したチャンネルは、お好み選局表に登録され、その表から選局できます。
- ●選局対象(☞ 66ページ)を「お好み」にすると、上記の手順で設定したチャンネルでの順送り選局ができます。

(終わったら 元の画面 を押す)

お好み選局 で お好みのチャンネルを登録するとき

チャンネル設定(お好み選局)

(BS・CS1・CS2 地上デジタル)

1 登録したいチャンネルを受信中に お好み選局 を3秒間押して「お好み設定」画面にする

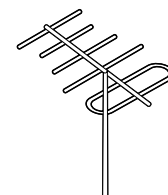
2 画面上のチャンネルを選び、決定を押す

お好み設定画面

- ●受信中のチャンネルが選んだボタンに登録されます。
- ●登録したチャンネルを削除するとき
  →▼▲◀▶で選び お好み選局 を1秒以上押す。
- ●「表示範囲」や「探す範囲」などの指定で「お好み」を選んだときには、「お好み設定」画面に登録されている番組が対象になります。

(終わったら 元の画面 を押す)

地上デジタル放送のチャンネル修正

（初期スキャン）（再スキャン）（マニュアル）

- ●地上デジタル放送の受信状況が変わったときなどにチャンネル修正をしてください。
- ●初期スキャンで選択された地域の、放送局とチャンネル番号の組み合わせは、チャンネル一覧（☞ 144 ページ）のようになります。

メニュー　元の画面　戻る　選択／決定

1 「メニュー」を押す

メニュー

2 「初期設定」を選び、決定を押す

メニュー
- 画質の調整
- 音声の調整
- 画面の設定
- システム設定
- 初期設定

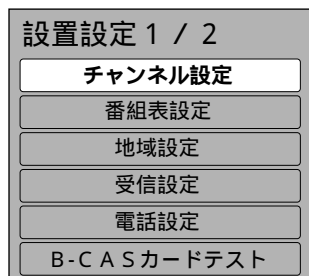
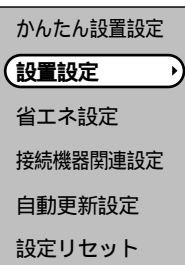
3 「設置設定」を選び、決定を押す

- かんたん設置設定
- 設置設定
- 省エネ設定
- 接続機器関連設定
- 自動更新設定
- 設定リセット

3秒以上押す

4 「チャンネル設定」を選び、決定を押す

5 「地上デジタル」を選び、決定を押す

チャンネル設定
- 地上アナログ
- 地上デジタル
- BS
- CS1
- CS2

（右ページへ続く ☞）

引っ越しなどで受信地域が変わって再設定したいとき

改めて自動で受信設定する

初期スキャン

6 「初期スキャン」を選び、決定を押す

設定方法選択

設定を行う前に、地上デジタルアンテナが接続されているか確認してください。次の場合、何も受信しない可能性があります。
・アンテナが地上デジタルに対応していない
・お住まいの地域で地上デジタル放送が開局していない

初期スキャン　再スキャン　マニュアル

7 お住まいの地域を選び、決定を押す

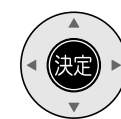
地域設定

地域にあった地上デジタルチャンネル設定を行うために必要です。地域設定を変更すると、これまでの地上デジタルチャンネル設定が削除されます。
これよりチャンネルスキャンを開始します。
チャンネルスキャンを中断すると、スキャン内容が無効になりますので、ご注意ください。

地域選択　◀ 東京 ▶

8 「UHF」または「全帯域」を選び、決定を押す

- ●通常は、「UHF」を選んでください。
- ●「全帯域」を選ぶと、VHF、UHF、C13～C63の帯域をスキャンします。
- ●チャンネルスキャン画面を表示します。
  受信できるチャンネルを調べて新しく一覧表示します。
  （今までの設定はすべてリセットされます）
- ●10分程度かかり、乱れた映像になることがあります。

9 正しく設定されていることを画面で確認し、「終了」を選び、決定を押す

■**修正したいときは**

（☞ 下記のマニュアル設定の手順7へ）

10 設定確認画面で「はい」を選び、決定を押す

地上デジタル放送の受信状況が変わったとき

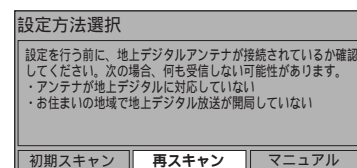
受信できる局を自動で追加

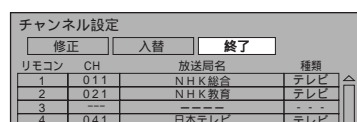
再スキャン

6 「再スキャン」を選び、決定を押す

設定方法選択

設定を行う前に、地上デジタルアンテナが接続されているか確認してください。次の場合、何も受信しない可能性があります。
・アンテナが地上デジタルに対応していない
・お住まいの地域で地上デジタル放送が開局していない

初期スキャン　再スキャン　マニュアル

- ●10分程度かかり、乱れた映像になることがあります。
- ●新たに受信できた放送局は自動的に追加されます。

7 正しく設定されていることを画面で確認し、「終了」を選び、決定を押す

■**修正したいときは**

（☞ 下記のマニュアル設定の手順7へ）

8 設定確認画面で「はい」を選び、決定を押す

自動で設定したチャンネル設定を修正したいとき

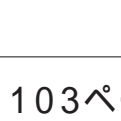
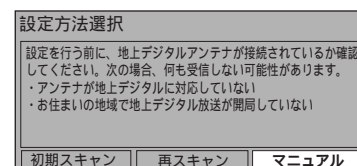
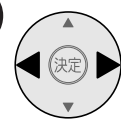
マニュアル

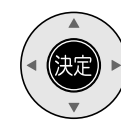
6 「マニュアル」を選び、決定を押す

7 「修正」を選び、決定を押す

チャンネル設定

修正　入替　終了

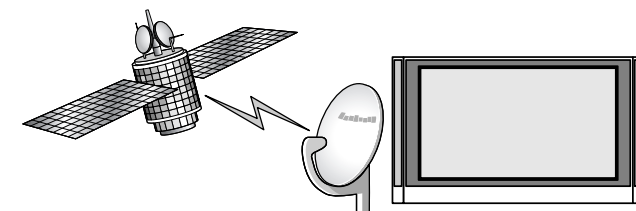
リモコン	CH	放送局名	種類
1	011	NHK総合	テレビ
2	021	NHK教育	テレビ
3	---	ーーーー	ーーー
4	041	日本テレビ	テレビ
5	051	テレビ朝日	テレビ
6	061	TBS	テレビ

8 103ページの手順12の(2)～(4)を行う

9 「終了」を選び、決定を押す

10 設定確認画面で「はい」を選び、決定を押す

■**設定した項目**（「放送局名」や「CH」など）**を他のリモコン番号と入れ替えたいときは**

➡ (1)「入替」を選び、決定ボタンを押す。
(2) ▲▼で、入れ替えたい番号を選び、決定ボタンを押す。
(3) ▲▼で、入れ替え先の番号を選び、決定ボタンを押す。
(4) 戻るボタンを押し、▶で「終了」を選び、決定ボタンを押す。

（終わったら 元の画面 を押す）

番組表設定 Gガイド地域設定 Gガイド受信確認 番組表受信設定 ／地域設定 地域設定

●番組表を使うために必要な設定です。
●Gガイド地域設定と地域設定は、「かんたん設置設定」を実行すると自動的に設定されます。変更が必要な場合のみ設定してください。

選択／決定
メニュー
元の画面
郵便番号入力

1 「メニュー」を押す

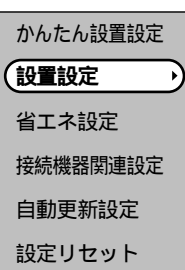
メニュー

2 「初期設定」を選び、決定を押す

メニュー
- 画質の調整
- 音声の調整
- 画面の設定
- システム設定
- 初期設定

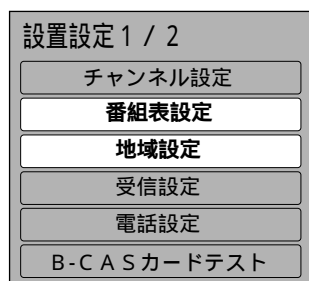
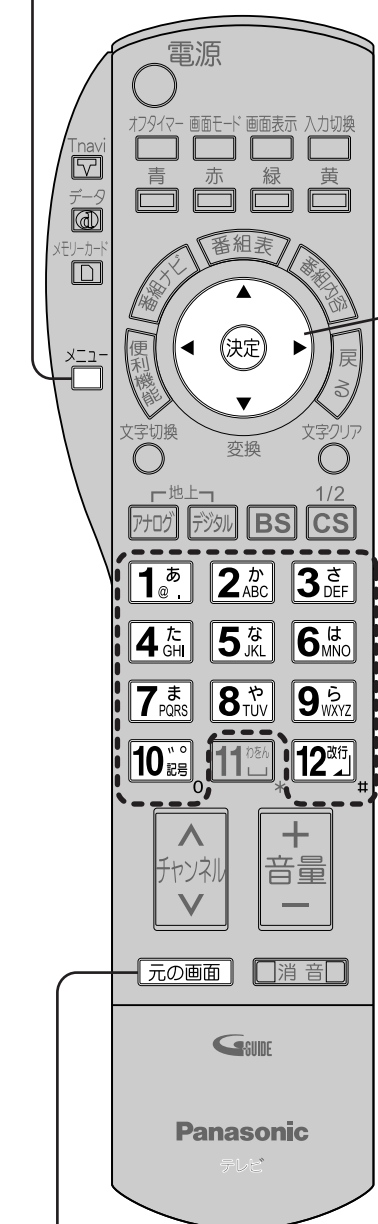
3 「設置設定」を選び、決定を押す

- かんたん設置設定
- 設置設定
- 省エネ設定
- 接続機器関連設定
- 自動更新設定
- 設定リセット

3秒以上押す

4 「番組表設定」または「地域設定」を選び、決定を押す

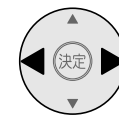
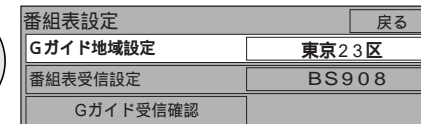
設置設定1／2
- チャンネル設定
- 番組表設定
- 地域設定
- 受信設定
- 電話設定
- B-CASカードテスト

（右ページへ続く ☞）

番組表設定

お住まいの地域に合った番組表を表示させる　Gガイド地域設定

5 「Gガイド地域設定」を選び、お住まいの地域を選ぶ

番組表設定 ◂戻る
- Gガイド地域設定 ◂ 東京23区 ▸
- 番組表受信設定 BS908
- Gガイド受信確認

●設定を変更すると、番組情報が表示されなくなることがあります。表示されなくなった場合は、かんたん設置設定を最初からやり直してください。（☞ 105ページ）

お願い

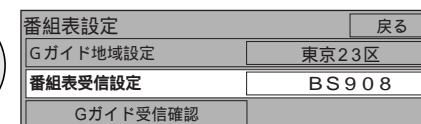
●選んだ地域に登録されていない放送局は、実際に受信できる場合でも番組表に表示されません。Gガイド地域一覧表（☞ 147ページ）で必ずお確かめください。

（終わったら 元の画面 を押す）

番組表を受信する放送局を変更するとき　番組表受信設定

5 「番組表受信設定」を選び、番組表を受信する放送局を選ぶ

番組表設定 ◂戻る
- Gガイド地域設定 東京23区
- 番組表受信設定 ◂ BS908 ▸
- Gガイド受信確認

●Gガイド番組表はBS908のメガポート放送より受信しています。（2005年11月現在）

お願い

●放送局からの案内がない限り、変更しないでください。

（終わったら 元の画面 を押す）

番組表データの受信スケジュールを確認する　Gガイド受信確認

5 「Gガイド受信確認」を選び、決定を押す

番組表設定 ◂戻る
- Gガイド地域設定 東京23区
- 番組表受信設定 BS908
- Gガイド受信確認

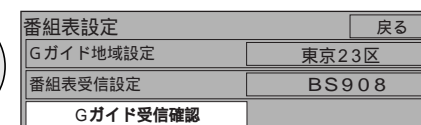
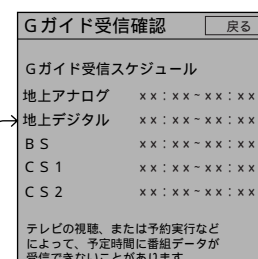
●結果の表示は最大2分かかります。
●地上デジタルの欄は、番組表を受信可能であれば表示します。

確認結果が表示される

Gガイド受信確認 ◂戻る

Gガイド受信スケジュール

地上アナログ	xx:xx~xx:xx
地上デジタル	xx:xx~xx:xx
BS	xx:xx~xx:xx
CS1	xx:xx~xx:xx
CS2	xx:xx~xx:xx

テレビの視聴、または予約実行などによって、予定時間に番組データが受信できないことがあります。

●受信スケジュールが表示されないときは（「番組データの受信ができません」と表示）BSアンテナの接続および上記の設定をご確認ください。

（終わったら 元の画面 を押す）

地域設定

データ放送でお住まいの地域の情報を受信するために地域を変更する　地域設定

5 「県域設定」を選び、お住まいの地域を選ぶ

地域設定 ◂戻る
- 県域設定 ◂ 東京都（島部を除く）▸
- 郵便番号 ───-────
- 地域設定削除

お知らせ

●伊豆、小笠原諸島地域は→「東京都島部」
●南西諸島鹿児島県地域は→「鹿児島県島部」

6 「郵便番号」を選び、決定を押す

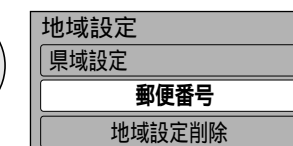
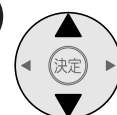
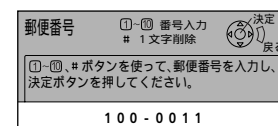
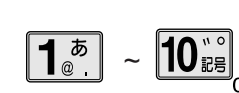
地域設定
- 県域設定
- 郵便番号
- 地域設定削除

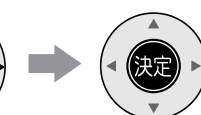
郵便番号を入力し、決定を押す

1 〜 10

郵便番号　①-⑩ 番号入力　# 1文字削除　決定　戻る

①-⑩、#ボタンを使って、郵便番号を入力し、決定ボタンを押してください。

100-0011

●間違えたときは ➡ 12 を押す。

7 確認画面で「はい」を選び、決定を押す

■「県域設定」と「郵便番号」を削除するには

➡（1）▼で「地域設定削除」を選び、決定ボタンを押す。
（2）▶で「はい」を選び、決定ボタンを押す。

（終わったら 元の画面 を押す）

受信設定 アンテナレベル（地上デジタル）

アッテネーター（地上アナログ、地上デジタル）

●アンテナを調整するときに受信設定をしてください。

選択／決定
物理チャンネル入力
メニュー
元の画面

1 「メニュー」を押す

2 「初期設定」を選び、決定を押す

3 「設置設定」を選び、決定を押す

3秒以上押す

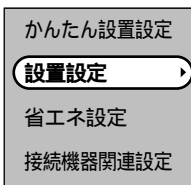
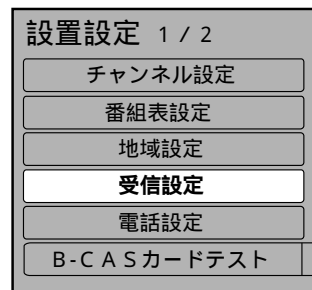
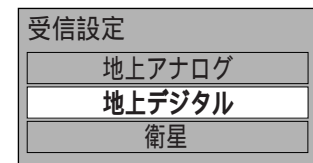
4 「受信設定」を選び、決定を押す

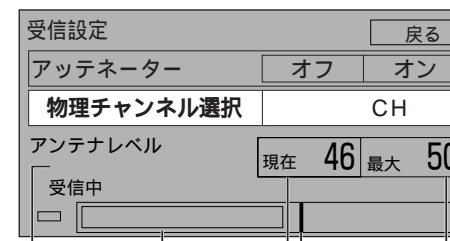
（右ページへ続く ☞）

地上デジタルアンテナ（UHF）が個別のとき

アンテナのレベルを最大にする

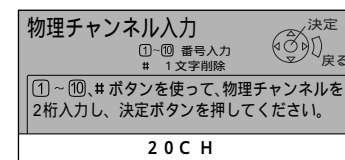
アンテナレベル（地上デジタル）

●共同アンテナのときは不要。

5 「地上デジタル」を選び、決定を押す

6 「物理チャンネル選択」を選び、決定を押す

受信中の放送局名　最大感知レベル
現在のアンテナ入力レベル（受信の目安は44以上）

●物理チャンネルについて
地上デジタルの放送は、UHFの電波を使って行われています。この電波は放送局ごとに割り当てられており（13～62ch）、このチャンネルを物理チャンネルと呼んでいます。

アンテナレベルについて
●アンテナレベルはアンテナ設置方向の最適値を確認するための目安です。表示される数値は、受信している電波の強さではなく、質（信号と雑音の比率）を表します。
●アンテナレベルは天候、季節、地域、チャンネルなどにより異なります。またアンテナシステムの条件などによって、変動する場合がありますので、十分な余裕を取ることをおすすめします。
●現在受信中のデジタル放送のアンテナレベルは、「便利機能」を押して「アンテナレベル」を選んでも確認できます。

7 「物理チャンネル」を入力し、決定を押す

入力した物理チャンネルのアンテナレベルを表示

●間違えたときは ➡ 12 を押す。
●CATV経由の地上デジタル信号のレベルも表示できます。例えば、「全帯域」（☞ 103、110ページ）を選んで、CATVでの「C20」チャンネルを選択する場合は、「＊」「2」「0」と入力します。
（「C」の入力は、リモコンの 11 で行います）

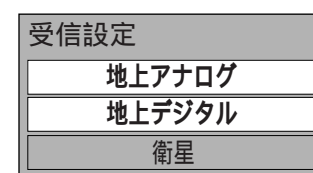
8 アンテナの向きを調整し、アンテナレベルを最大値にする

（終わったら 元の画面 を押す）

放送の電波が強過ぎて

映像が不安定になるとき

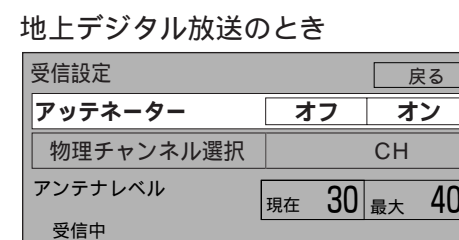
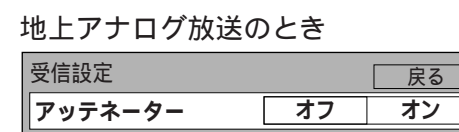
アッテネーター（地上アナログ 地上デジタル）

5 「地上アナログ」または「地上デジタル」を選び、決定を押す

6 「アッテネーター」を選び、「オン」を選ぶ

地上アナログ放送のとき

受信設定	◀ 戻る	
アッテネーター	オフ	オン

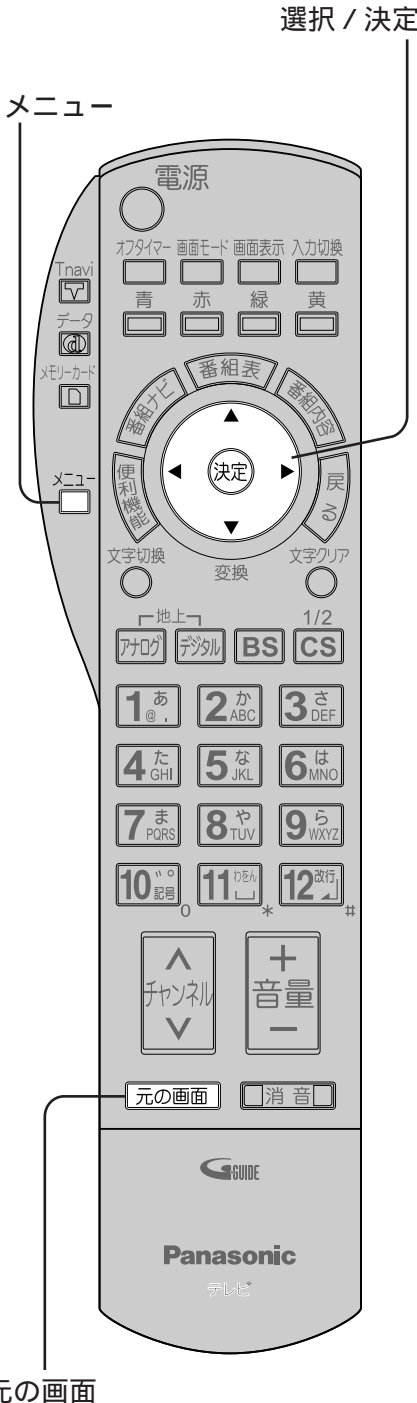
地上デジタル放送のとき

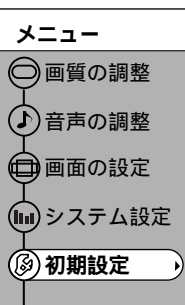
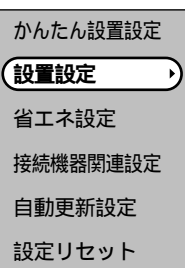
受信設定	◀ 戻る	
アッテネーター	オフ	オン
物理チャンネル選択	○○CH	
アンテナレベル ○○○○ 受信中	現在 30	最大 40

●強すぎる電波を弱めます。

（終わったら 元の画面 を押す）

受信設定／B-CASカードテスト

（アンテナレベル（衛星））（B-CASカードテスト）

受信設定
●アンテナを調整するときに受信設定をしてください。
B-CASカードテスト
●B-CASカードの動作を確認します。

1 「メニュー」を押す

2 「初期設定」を選び、決定を押す

3 「設置設定」を選び、決定を押す

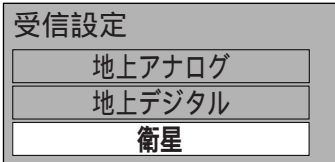
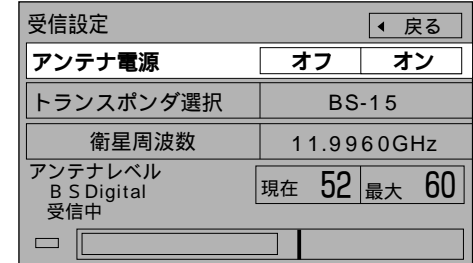
3秒以上押す

（右ページへ続く ☞）

衛星アンテナが個別のとき
アンテナのレベルを最大にする
アンテナレベル（衛星）
●共同アンテナのときは不要。

4 「受信設定」を選び、決定を押す

5 「衛星」を選び、決定を押す

受信設定
地上アナログ
地上デジタル
衛星

6 「アンテナ電源」を選び、「オン」を選ぶ

●「オン」にすると衛星アンテナのコンバーターへ電源を供給します。

7 アンテナの向きを調整し、アンテナレベルを最大値にする

受信設定　戻る
アンテナ電源　オフ　オン
トランスポンダ選択　BS-15
衛星周波数　11.9960GHz
アンテナレベル　BS Digital　受信中　現在 52　最大 60

最大感知レベル
現在のアンテナレベル（受信の目安は50以上）
受信可能レベルに達したときに表示

●「他の衛星受信中」の表示は、BSや110度CSデジタル放送以外の衛星電波を受信しています。再度、アンテナの向きを調整してください。

（終わったら 元の画面 を押す）

お知らせ

●アンテナの向きの調整は、アンテナの取扱説明書をご覧ください。

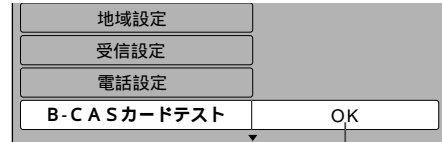
アンテナレベルについて
●アンテナレベルは、アンテナ設置方向の最適値を確認するための目安です。表示される数値は、受信している電波の強さではなく、質（信号と雑音の比率）を表します。
●アンテナのレベルは、天候、季節、地域、チャンネルなどにより異なります。またアンテナシステムの条件などによって変動する場合がありますので、十分な余裕を取ることをおすすめします。
●現在受信中のデジタル放送のアンテナレベルは、「便利機能」を押して「アンテナレベル」を選んでも確認できます。

「トランスポンダ選択」「衛星周波数」は変えると視聴できなくなることがあります。放送局などからの案内がない限り、変えないでください。

B-CASカードの動作を確認する
B-CASカードテスト
●B-CASカードを挿入して3秒以上たってから行ってください。

4 「B-CASカードテスト」を選び、決定を押す

テスト結果が表示される

地域設定	
受信設定	
電話設定	
B-CASカードテスト	OK

結果

●「NG」がでたら、B-CASカードの挿入を確認してください。（☞ 90ページ）

（終わったら 元の画面 を押す）

電話設定

回線設定　内線設定　発信者番号通知　マイラインプラス
トーン検出　電話テスト　電話会社設定

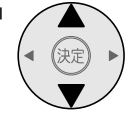
まず ご確認ください。
- **電話回線の接続はお済みですか？**
（☞94ページ）

1 「メニュー」を押す

2 「初期設定」を選び、決定を押す

3 「設置設定」を選び、決定を押す

3秒以上押す

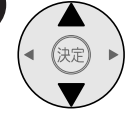
4 「電話設定」を選び、決定を押す

（右ページへ続く ☞）

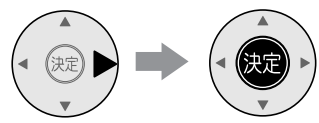
電話回線を設定する
回線設定
トーン検出

5 「回線設定」または「トーン検出」を選び、設定する

- 電話テストで自動的に選ぶとき→「自動」
  自動でうまく設定できないとき→
  - ダイヤルボタンを押すと『ピッポッパ』と音が出る場合は「プッシュ」
  - 出ない場合は「ダイヤル20（20pps）」か「ダイヤル10（10pps）」を選ぶ。
- 通常ご使用のとき→「する」
  受話器を上げても『ツー』音が聞こえないとき→「しない」

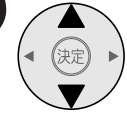
（終わったら 元の画面 を押す）

外線使用時に0発信などが必要な電話のとき
内線設定

5 「内線設定」を選び、決定を押す

7 確認画面で「はい」を選び、決定を押す

（終わったら 元の画面 を押す）

6 0発信の電話のときは「0」を入力し、決定を押す

（例）
- 間違えたときは ➡ 赤 (赤ボタン) を押す。
- 0発信の後、外線につながるまで時間のかかる電話のとき
  ➡ 青 (青ボタン)を押す。
  (画面に「,」を表示。1つで3秒の待ち時間)

電話設定が正しく設定されているか確認する
電話テスト

5 「電話テスト」を選び、決定を押す

OK	正常終了。
NG	画面の指示に従ってください。
テスト中	テスト中。（最大約3分間かかります）

（終わったら 元の画面 を押す）

相手に電話番号を通知するか決める
発信者番号通知※

5 「発信者番号通知」を選び、設定する

通知する	相手に常に通知する。
通知しない	相手に常に通知しない。
指定なし	電話会社との契約に従う。

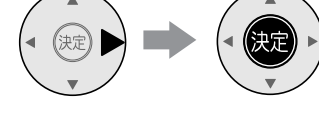
▼を繰り返し押すと、次のページになる。

（終わったら 元の画面 を押す）

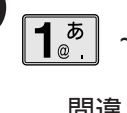
本機から電話をかけるときのみ電話会社を変えたいとき
電話会社設定※
マイラインプラス※

※この設定が有効になる放送（サービス）は、2005年11月現在ありません。

5 「電話会社設定」を選び、決定を押す

7 確認画面で「はい」を選び、決定を押す

6 電話会社の番号を入力し、決定を押す

1 ～ 10

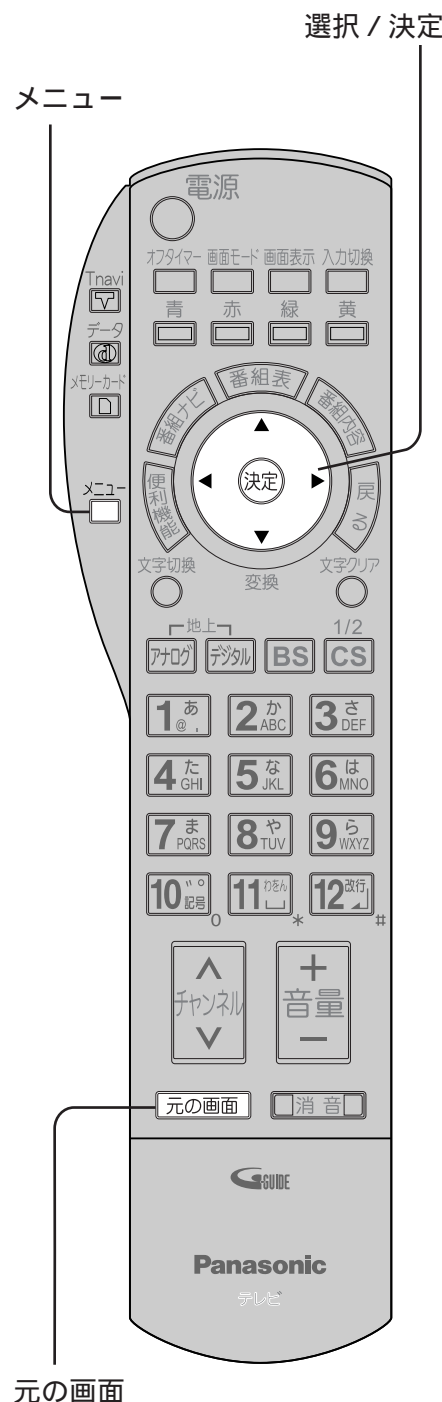
- 間違えたときは
  ➡ 赤 (赤ボタン)を押す。

8 マイラインプラスを契約のとき、「解除する」を選ぶ

（終わったら 元の画面 を押す）

● 電話設定

自動更新設定／設定リセット

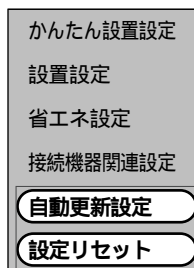
ダウンロード予約　設定項目リセット　個人情報リセット

自動更新設定
●デジタル放送で送られる新しい情報のダウンロード方法を選びます。
設定リセット
●本機を初期状態にするための設定です。

1 「メニュー」を押す

メニュー

2 「初期設定」を選び、決定を押す

3 「自動更新設定」または「設定リセット」を選び、決定を押す

かんたん設置設定
設置設定
省エネ設定
接続機器関連設定
自動更新設定
設定リセット

「設定リセット」の場合、3秒以上押す

どちらかを選ぶ

（右ページへ続く ☞）

自動更新設定

デジタル放送で送られる新しい情報の**放送ダウンロードの方法を選ぶ**

ダウンロード予約

4 「ダウンロード予約」を選び、「自動」か「手動」を選ぶ

放送ダウンロードについて
●デジタル放送からの情報を本機に取り込むことにより、本機の制御プログラムを最新のものに書き換えます。

自動　通常は「自動」をおすすめします。
情報が届いた場合は、リモコンで電源「切」時に自動的にダウンロードを実行します。

手動　情報が届いた場合、メールでお知らせします。
➡ メールを確認し、「ダウンロード予約」の「する」か「しない」を選ぶ。
（☞ 86ページ、「放送メール」手順3、4）

（終わったら 元の画面 を押す）

設定リセット

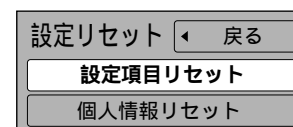
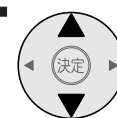
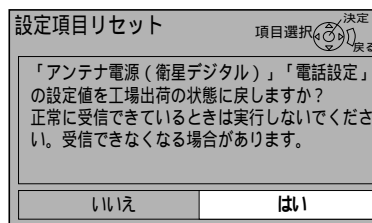
アンテナ電源（衛星デジタル）、電話設定の設定値を**工場出荷状態に戻す**

設定項目リセット

4 「設定項目リセット」を選び、決定を押す

設定リセット　戻る
設定項目リセット
個人情報リセット

5 「はい」を選び、決定を押す

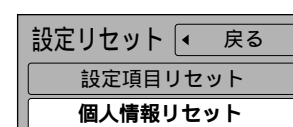
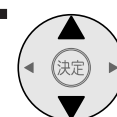
設定項目リセット　項目選択　決定　戻る
「アンテナ電源（衛星デジタル）」「電話設定」の設定値を工場出荷の状態に戻しますか？
正常に受信できているときは実行しないでください。受信できなくなる場合があります。
いいえ　はい

●「アンテナ電源（衛星デジタル）」「電話設定」の各項目が、工場出荷状態に戻ります。

（終わったら 元の画面 を押す）

本機を廃棄されるときなどに**情報をすべて削除する**

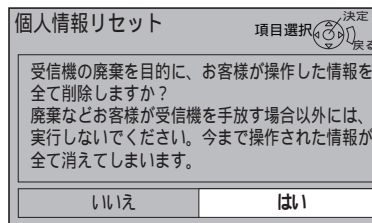
個人情報リセット

4 「個人情報リセット」を選び、決定を押す

設定リセット　戻る
設定項目リセット
個人情報リセット

3秒以上押す

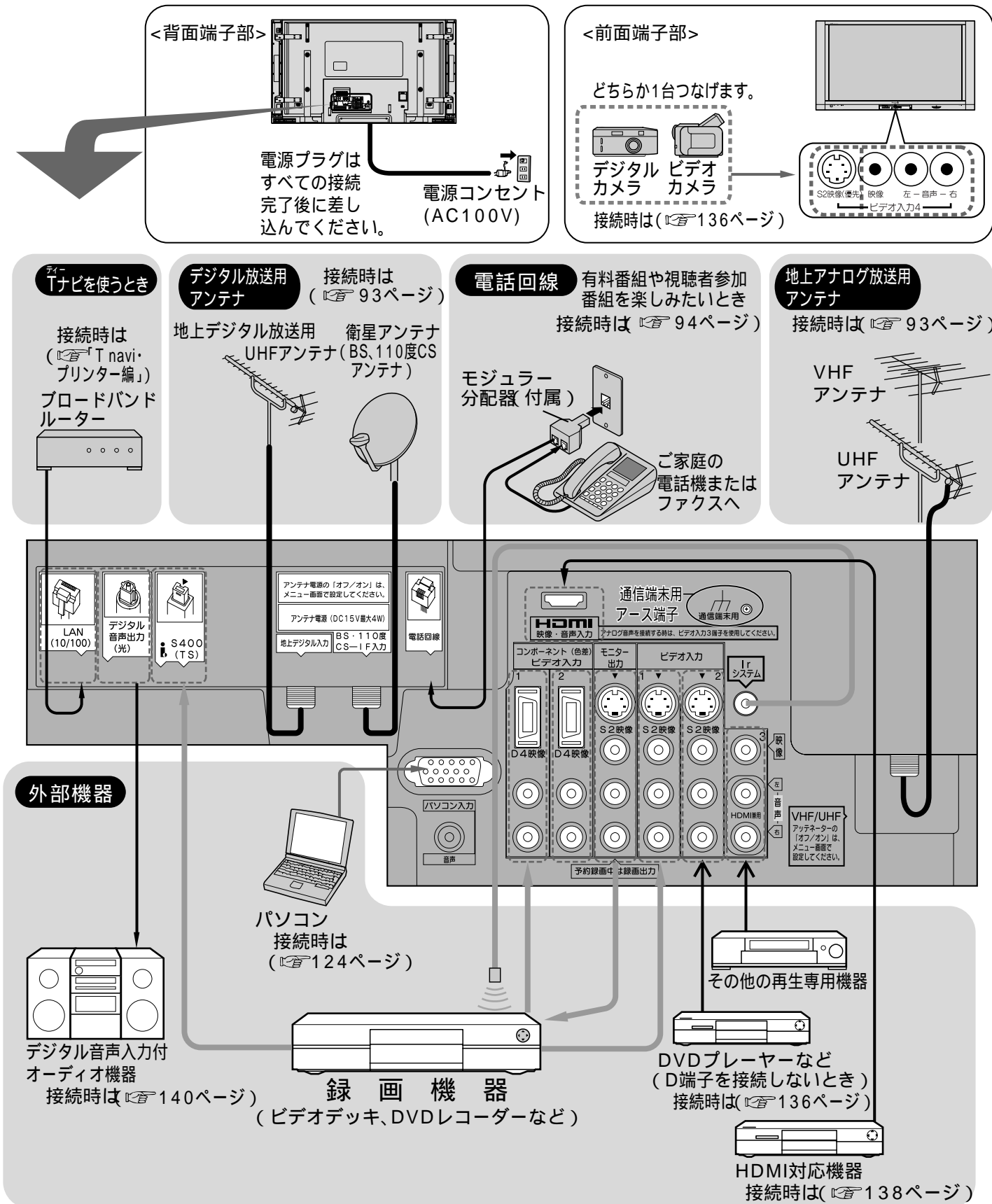
●本機に記録されているお客様の操作に関する個人情報（メールや購入記録、データ放送のポイント暗証番号など）が、すべて削除されます。
●本操作後は、本体の電源を「切」にしてください。

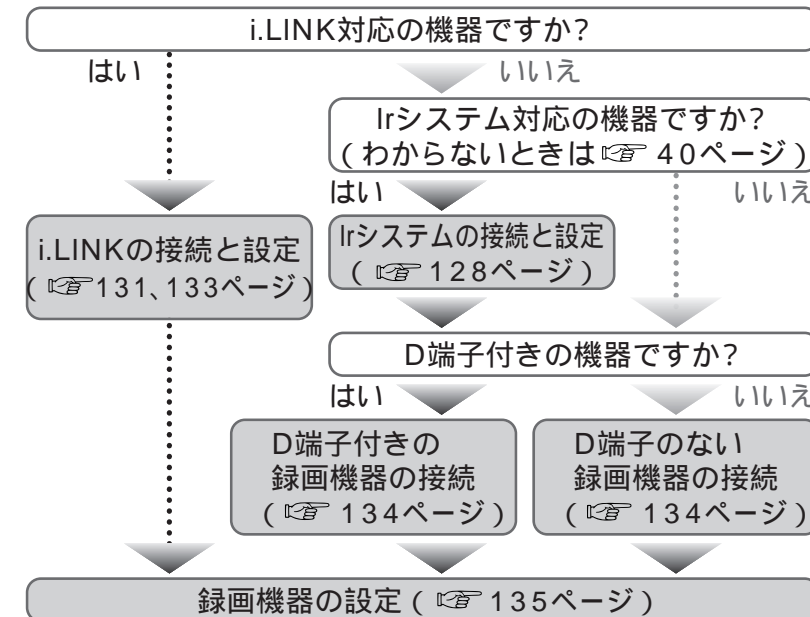
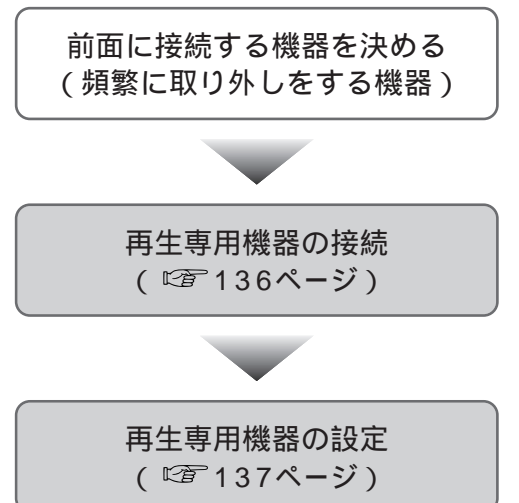
5 「はい」を選び、決定を押す

個人情報リセット　項目選択　決定　戻る
受信機の廃棄を目的に、お客様が操作した情報を全て削除しますか？
廃棄などお客様が受信機を手放す場合以外には、実行しないでください。今まで操作された情報が全て消えてしまいます。
いいえ　はい

6 本体の電源を「切」にする

お願い
●**廃棄などで本機を手放される以外には、実行しないでください。**
●**双方向データ放送やTナビサービスをご利用の場合、本機からの操作により、放送局やインターネットのホームページに登録された情報は、この操作では削除されませんので、ご注意ください。それぞれのサービスで情報の削除操作（退会手続きなど）を行ってください。**

いろいろな機器との接続

●映像機器用の入力端子は、背面だけでなく前面にもあります。
●すべての接続完了後、電源プラグを差し込んでください。

※通信の安定性向上などのため、市販のアース線を使用して本機のアース端子を接続することをおすすめします。（本アース端子は、電気通信事業法に基づくものです。）

録画・再生機器の接続の前に

接続のご注意

●本機への入力接続について
アナログビデオ入力は3種類あります。一般的に画質の優れている順番は下記です。お使いの状況に合わせてお選びください。

ビデオ入力端子 → S2映像入力端子 → コンポーネント（色差）ビデオ入力端子（D4映像入力端子） 高画質

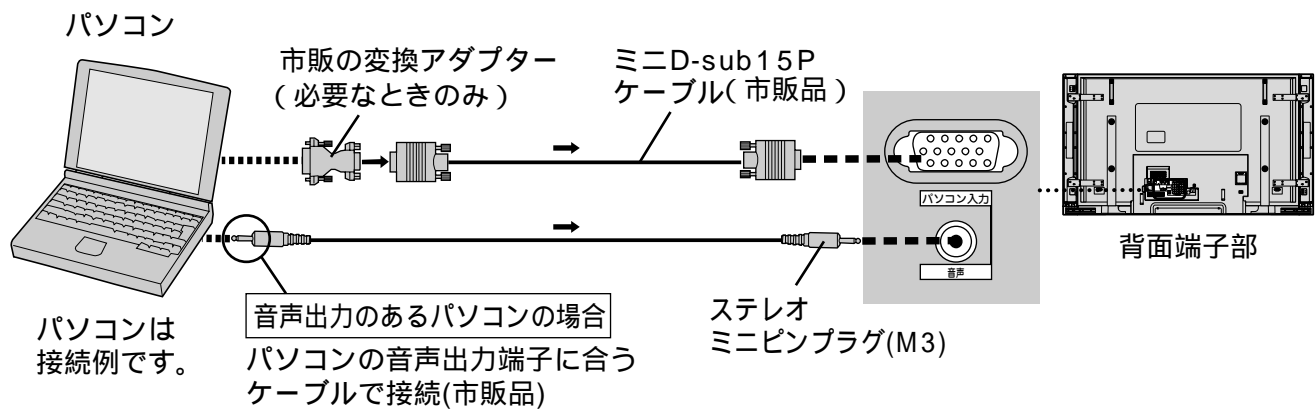
●本機からのモニター出力について
- 地上アナログ放送は、本機のS2映像出力端子からは、出力されません。地上アナログ放送を録画される場合は、本機のS2映像出力端子を録画機器に接続しないでください。
- コピーガードがかかっている番組の映像を本機の映像出力端子から出力し、録画機器を経由して他の録画機器及びテレビを接続した場合、正常に録画・視聴できないことがあります。

●ハイビジョン放送の録画について
i.LINKをご使用時にのみハイビジョン画質で録画が可能になります。その他の場合は、地上アナログ放送と同等の画質になります。

接続コード（別売品）

- 映像／音声コード（長さ2m）　品番：RP-CVP3G20
- ステレオ音声コード（長さ2m）　品番：RP-CAP3G20
- 映像コード（長さ2m）　品番：RP-CVP0G20
- D端子映像コード（長さ1.5m）　品番：RP-CVDG15A
- D端子ーピン映像コード（長さ1.5m）　品番：RP-CVCDG15
- S映像コード（長さ2m）　品番：RP-CVS0G20

パソコンの接続

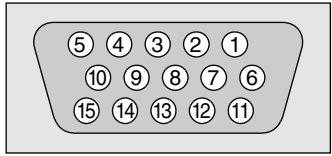
●➡は、信号の流れを示します。

■接続できるパソコン信号の種類

●本機が対応しているパソコン信号

信号名	表示解像度	水平周波数	垂直周波数	ビデオクロック	信号名	表示解像度	水平周波数	垂直周波数	ビデオクロック
VGA60	640 × 480	31.47	59.94	25.18	WVGA60	852 × 480	31.44	59.89	33.54
VGA70	640 × 400	31.46	70.07	25.17	XGA60	1024 × 768	48.36	60.00	65.00
VGA75	640 × 480	37.50	75.00	31.50	XGA70	1024 × 768	56.48	70.07	75.00
MAC13	640 × 480	35.00	66.67	30.24	XGA75	1024 × 768	60.02	75.03	78.75
SVGA60	800 × 600	37.88	60.32	40.00	XGA85	1024 × 768	68.68	85.00	94.50
SVGA75	800 × 600	46.88	75.00	49.50	MAC21	1152 × 870	68.68	75.06	100.00
SVGA85	800 × 600	53.67	85.06	56.25	SXGA60	1280 ×1024	63.98	60.02	108.00
MAC16	832 × 624	49.72	74.54	57.28	WXGA60	1366 × 768	48.39	60.04	86.71

- 一覧表の信号以外の入力信号は画面が映っても適正な状態で映すことができない場合があります。
- WXGA(WVGA)については「入力解像度」の設定が必要です。(☞127ページ)

■ パソコン入力端子(ミニD-sub15P)の信号名

ピン番号	信号名	ピン番号	信号名	ピン番号	信号名
①	R	⑥	GND(アース)	⑪	GND(アース)
②	G	⑦	GND(アース)	⑫	NC(無接続)
③	B	⑧	GND(アース)	⑬	HD
④	GND(アース)	⑨	NC(無接続)	⑭	VD
⑤	GND(アース)	⑩	GND(アース)	⑮	NC(無接続)

パソコン入力端子のピン配列

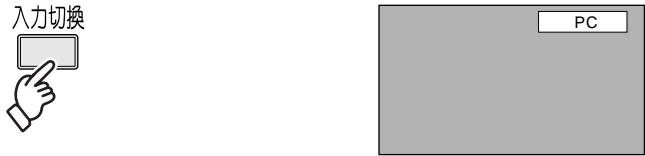
お知らせ

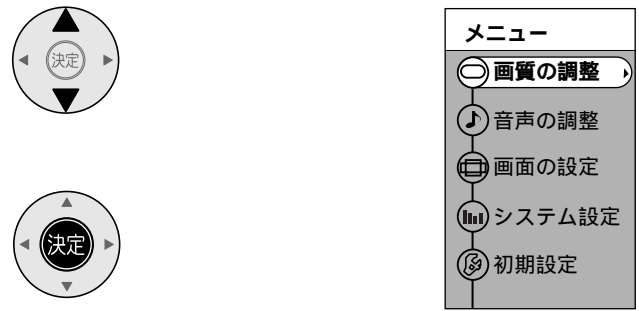
●パソコンのモデルによっては、本機と接続できないものもあります。
●D-sub15P端子のパソコンと接続する場合は、必要に応じて変換アダプター(市販品)をお使いください。
※パソコンのミニD-sub15P端子がDOS/Vに対応している機種は、変換アダプターは必要ありません。
●MACを接続する場合は、変換アダプター(市販品)の取扱説明書をご覧のうえ接続してください。
●ミニD-sub15Pケーブルは確実に取り付けてください。
●接続するパソコンの取扱説明書もご覧ください。

画質の調整(パソコン)

1 「入力切換」を数回押して、PC画面にする

入力切換

PC

2 調整したい画面のときに
「メニュー」を押す

メニュー

3 「画質の調整」を選び、決定を押す

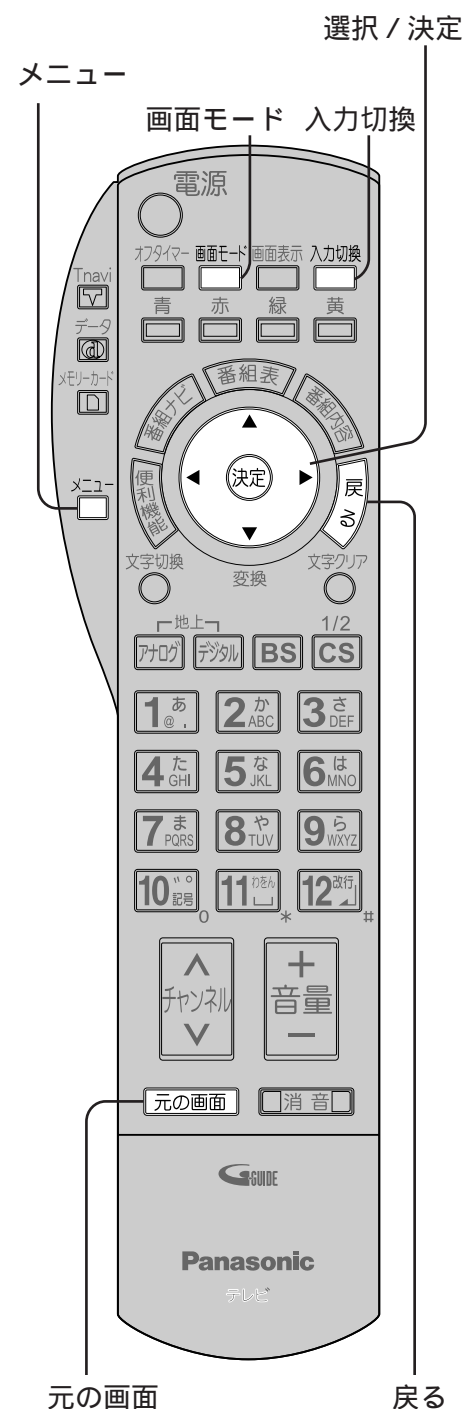
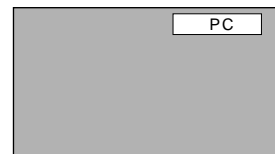
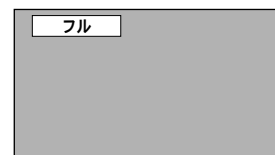
4 調整したい項目を選び、決定を押す

(「色の濃さ」「色あい」「ビビッド」は灰色表示になり設定できません)

各項目の詳しい内容は☞52ページをご覧ください。

画面の設定（パソコン）

（PC画面調整）（PCスキップ）

画面の位置や大きさなどが正常でないときは、パソコンに合わせた調整・設定を行ってください。

1 「入力切換」を数回押して、PC画面にする

2 「画面モード」を押して、調整／設定したい画面にする

3 「メニュー」を押す

メニュー

4 「画面の設定」を選び、決定を押す

5 「PC画面調整」を選び、決定を押す

画面の設定1／2	戻る	
PC画面調整		
水平サイズ	1	2
HDサイズ	1	2
セルフワイド	ノーマル	ジャスト
NR	オフ	オン
MPEG NR	オフ	オン

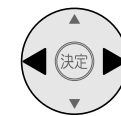
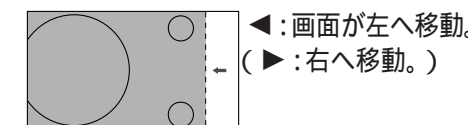
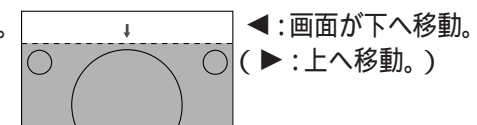
（右ページへ続く）

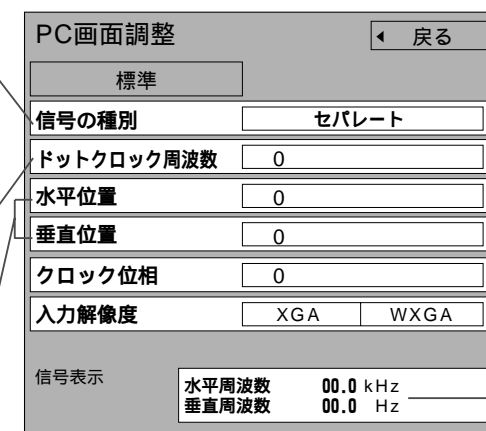
接続したパソコンにあわせて調整する

PC画面調整

信号の種別
ドットクロック周波数
水平位置
垂直位置
クロック位相
入力解像度
信号表示

6 項目を選び、調整する

PC画面調整	戻る	
標準		
信号の種別	セパレート	
ドットクロック周波数	0	
水平位置	0	
垂直位置	0	
クロック位相	0	
入力解像度	XGA	WXGA
信号表示	水平周波数 00.0 kHz 垂直周波数 00.0 Hz	

- ふだんは「セパレート」をお使いください。同期が乱れたとき、または映像が緑がかった画面のときは、「SYNC ON G」を選んでください。
- 縞模様を表示した場合に、周期的な縞模様（ノイズ）が発生したときは、ノイズが少なくなるように設定してください。
- 画面の位置を調整するとき
- 画面に輪郭がにじんだり、ぼやけるときに見やすくなるように調整してください。必ずドットクロック周波数の調整後に行ってください。
- WVGA（WXGA）を入力する場合は「WVGA（WXGA）」に設定してください。「WVGA（WXGA）」に設定後、画面位置がずれる場合がありますので「水平位置」で画面位置を調整してください。
- 現在調整しているパソコン信号の周波数を表示します。表示できない信号のときは赤文字になります。

■水平位置
◀：画面が左へ移動。（▶：右へ移動。）

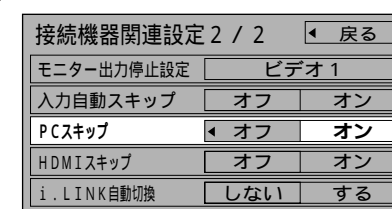
■垂直位置
◀：画面が下へ移動。（▶：上へ移動。）

お知らせ

- 「ドットクロック周波数」が100MHz以上の信号を入力時は「クロック位相」を調整してもノイズがなくならない場合があります。
- 調整内容は電源を「切」、「入」しても記憶します。
- 各調整レベルを標準値に戻すには「標準に戻す」を選び、決定ボタンを押します。
- 戻るで1つ前の画面、元の画面でテレビ放送の画面に戻ります。

入力切換ボタンを押したとき PC入力を飛ばす

PCスキップ

6 135ページの手順3のあと、2／2ページの「PCスキップ」を選び、「オン」を選ぶ

接続機器関連設定2／2	戻る	
モニター出力停止設定	ビデオ1	
入力自動スキップ	オフ	オン
PCスキップ	オフ	オン
HDMIスキップ	オフ	オン
i.LINK自動切換	しない	する

オン …入力切換を押したとき、PC（パソコン）入力には切り換わりません。

オフ …入力切換を押したとき、PC（パソコン）入力へ切り換わります。
（工場出荷時）

（終わったら 元の画面 を押す）

Irシステムの接続と設定

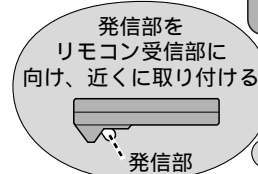
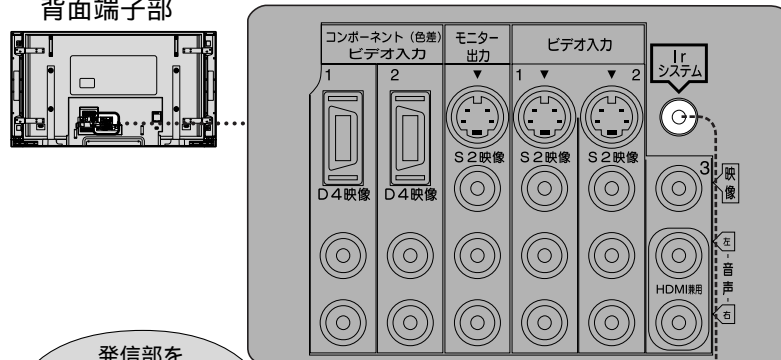
アイアール

Irシステム設定

接続

お使いのDVDレコーダー（またはビデオデッキ）のリモコン受信部の位置を、ご確認ください。（機器により異なります）

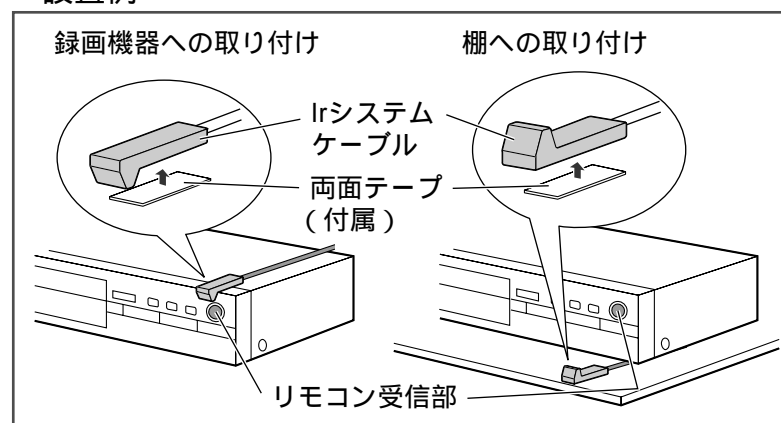
● ➡ は、信号の流れを示します。

背面端子部

モニター出力端子には、映像・音声ケーブルを接続してください。（☞ 134ページ）

Ir システムケーブル(付属)

Irシステムは別売の3m延長ケーブルが1本まで使えます。（品番：RP-CA40A）

DVDレコーダー、ビデオデッキ

■設置例

●貼り付ける個所のゴミやほこりは、しっかり取り除いてください。
●付属の両面テープは接着力が強いため、棚などに貼り付けたあと、無理にはがすと板の表面を傷めることがありますので、ご注意ください。

■接続が終わったら、Irシステムの設定をしてください。

Irシステムの延長ケーブルは販売店でお買い求めいただけます。
松下グループショッピングサイト「パナセンス」でもお買い求めいただけます。

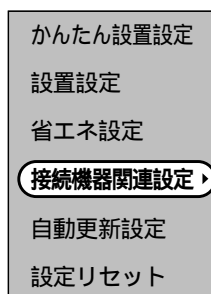
Pana Sense　http://www.sense.panasonic.co.jp/

設定

1 「メニュー」を押す

2 「初期設定」を選び、決定を押す

3 「接続機器関連設定」を選び、決定を押す

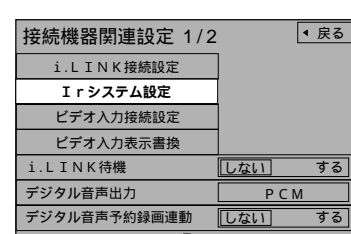
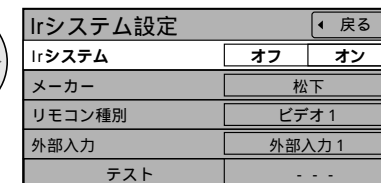
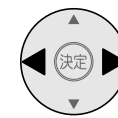
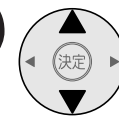
- かんたん設置設定
- 設置設定
- 省エネ設定
- 接続機器関連設定
- 自動更新設定
- 設定リセット

4 「Irシステム設定」を選び、決定を押す

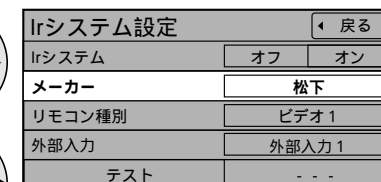
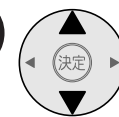
（右ページへ続く ☞）

Irシステムで接続した機器を
使えるように設定する

Irシステム設定
Irシステム
メーカー
リモコン種別
外部入力
テスト

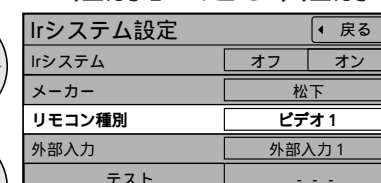
5 「Irシステム」を選び「オン」にする

Irシステム設定	戻る
Irシステム	オフ　オン
メーカー	松下
リモコン種別	ビデオ1
外部入力	外部入力1
テスト	―――

6 「メーカー」を選び、接続した機器のメーカーを選ぶ

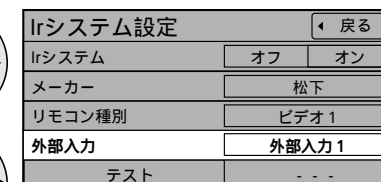
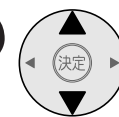
Irシステム設定	戻る
Irシステム	オフ　オン
メーカー	松下
リモコン種別	ビデオ1
外部入力	外部入力1
テスト	―――

設定できるメーカー（録画機器）
ビデオデッキ：松下、ビクター、東芝、三菱、三洋、シャープ、ソニー、日立、アイワ、NEC
DVDレコーダー：松下、パイオニア

※一部、使用できない商品もあります

7 「リモコン種別」を選び、種別を選ぶ

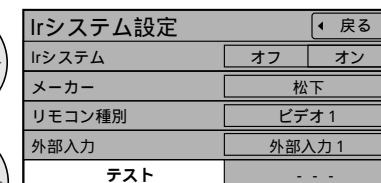
Irシステム設定	戻る
Irシステム	オフ　オン
メーカー	松下
リモコン種別	ビデオ1
外部入力	外部入力1
テスト	―――

●メーカーによってはリモコン種別が複数あります。手順9のテストを実行しても機器が動作しない場合は、他のリモコン種別に切り換えてみてください。
●当社製DVDレコーダーの場合は、「DVDレコーダー1」の設定から、お試しください。

8 「外部入力」を選び、設定する

Irシステム設定	戻る
Irシステム	オフ　オン
メーカー	松下
リモコン種別	ビデオ1
外部入力	外部入力1
テスト	―――

当社製の録画機器で「タイマー予約」をするときのみ設定してください

※他メーカーの機器では設定できません
→接続したビデオデッキやDVDレコーダー側の外部入力の番号（1、2、3）に合わせる。

9 「テスト」を選び、決定を押す

Irシステム設定	戻る
Irシステム	オフ　オン
メーカー	松下
リモコン種別	ビデオ1
外部入力	外部入力1
テスト	―――

●「送信中」と表示され、電源「入」「切」のリモコン信号がくり返し送信されます。（録画機器の電源が「入」「切」するか、確認する）

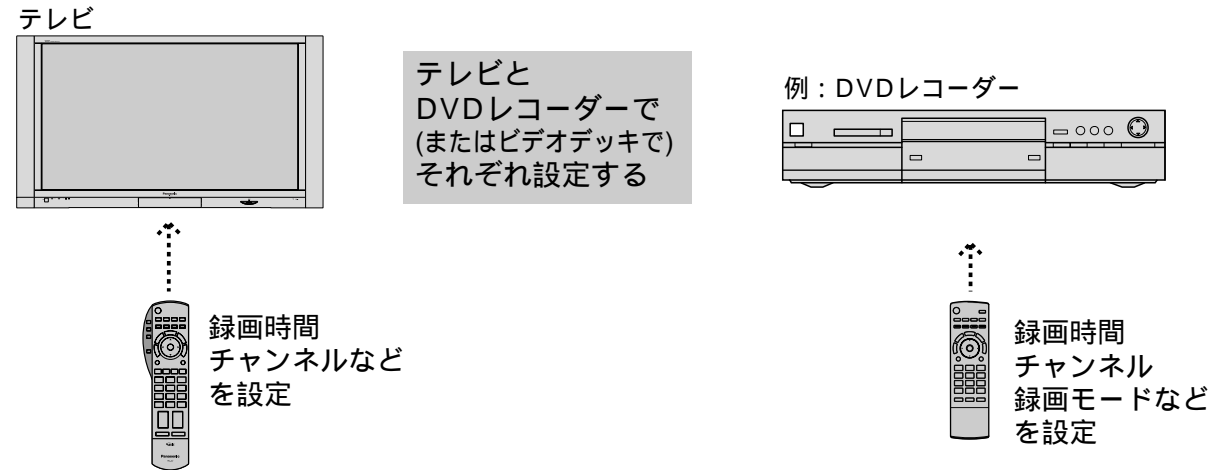
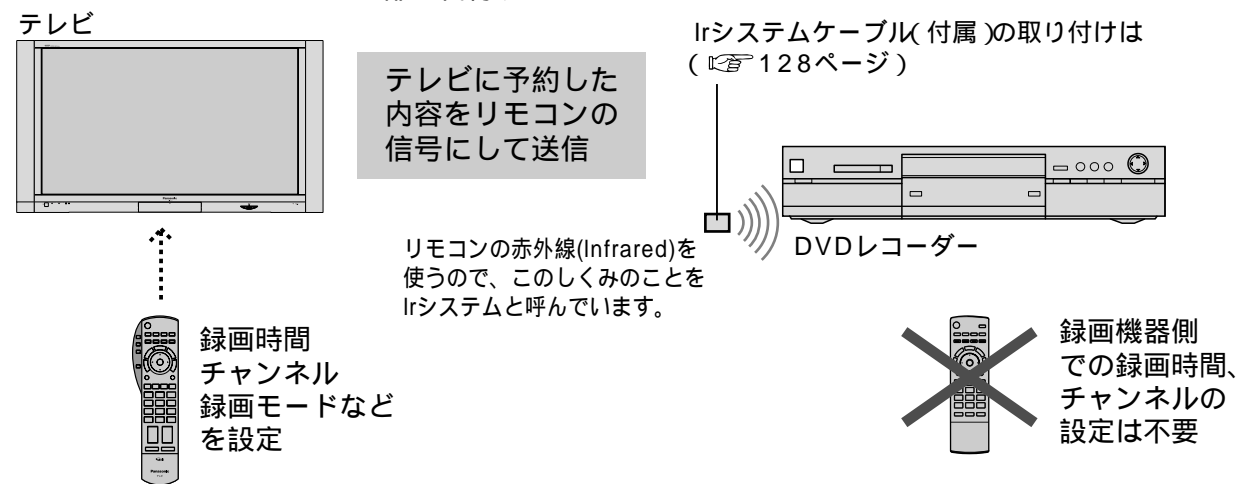
■正しく動作したときは
→●決定ボタンを押して設定終了（くり返し送信が終了）

■録画機器の電源が「入」「切」しないときは
→●Irシステムケーブルの接続、取り付けを確認する。（☞左ページ）
●リモコン種別を変える。（手順7）

（終わったら 元の画面 を押す）

●タイマー予約を行うときは録画機器の時刻とチャンネル設定は、本機に合わせてください。
●「Irシステム設定」を変更する場合は、事前に予約を全て取り消してください。（☞ 50ページ）
●DVDレコーダーとビデオデッキの複合機の場合、DVDレコーダーまたはビデオデッキのどちらかの「リモコン種別」が設定できます。例えば「DVDレコーダー1」に設定すると、ビデオ録画に対してはIrシステムを使っての予約はできません。
（当社製品：DMR-ES30V、DMR-E70V、DMR-EH70V、DMR-EH73V、DMR-E75V、DMR-E150V、DMR-EX200V、DMR-E250V）
（2005年11月現在）

便利な録画予約をするために（Irシステム）

（アイアール）

Irシステムを使うと

※録画時間やチャンネルなどの基本以外の設定はDVDレコーダー(またはビデオデッキ)側で設定が必要です。
（HDD付きDVDレコーダーでの、DVDとHDDの切り換えなど）

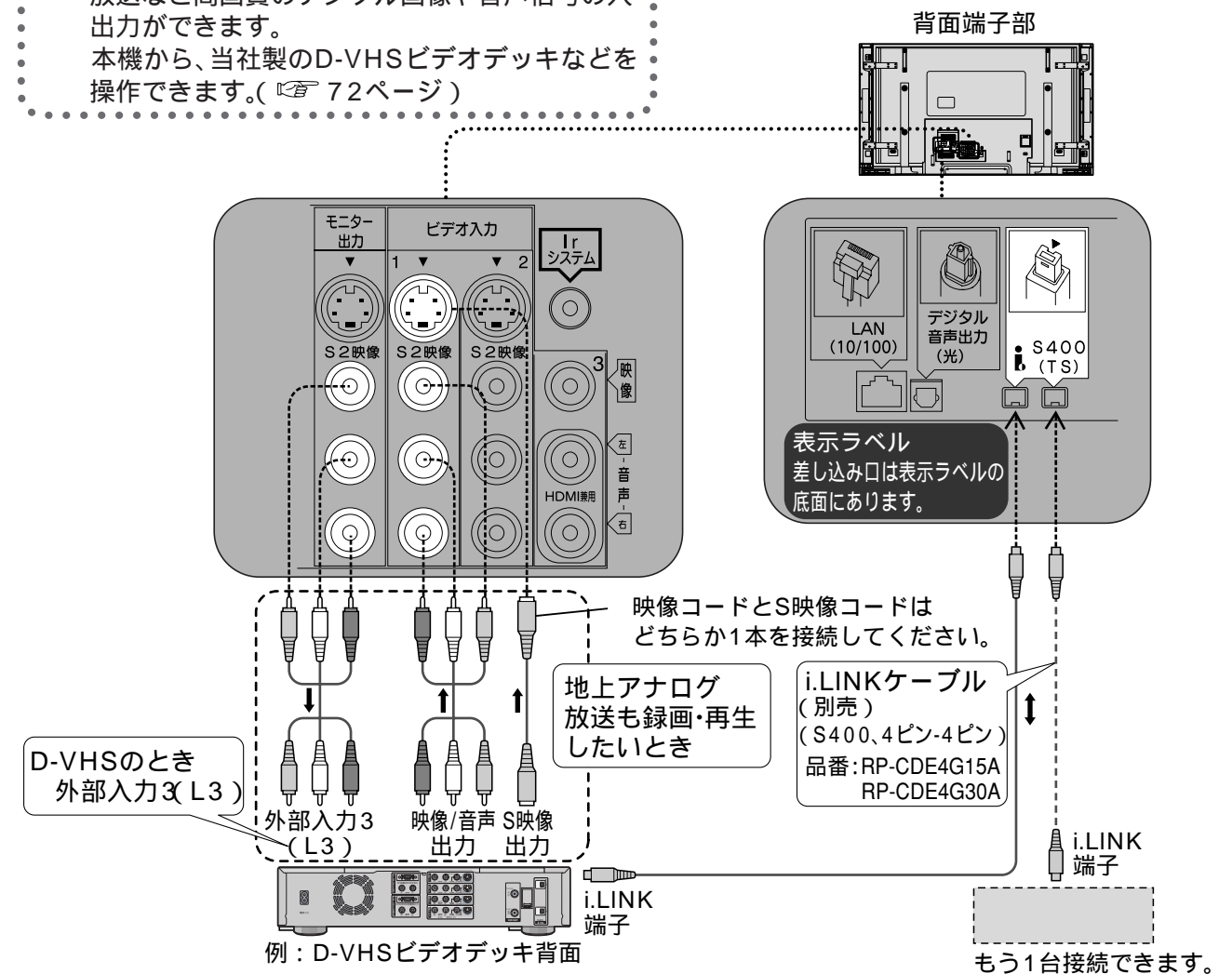
「番組タイトル情報」について

●当社製のDVDレコーダーで録画予約を行うと録画予約情報の他に番組タイトルの情報が送られます。
（番組表で番組タイトルが取得できていない場合は送られません）
この情報を受信して表示できるDVDレコーダーは松下製のDMR-ES10、DMR-ES30V、DMR-E50、DMR-EH50、DMR-EH53、DMR-E55、DMR-E60、DMR-EH60、DMR-EH66、DMR-E70V、DMR-EH70V、DMR-EH73V、DMR-E75V、DMR-E80H、DMR-E85H、DMR-E87H、DMR-95H、DMR-E100H、DMR-EX100、DMR-E150V、DMR-E200H、DMR-EX200V、DMR-E220H、DMR-E250V、DMR-EX300、DMR-E330H、DMR-E500Hです。（2005年11月現在）

●番組タイトルが、正しく表示されないときは（☞154ページ）

i.LINK対応 D-VHSビデオデッキなどの接続

● ➡ や ⟷ は、信号の流れを示します。
●D-VHSなどの設定が必要です（☞132ページ）
●接続コードは別売です（☞123ページ）
●音声コードは必ず接続してください。

■i.LINK端子（2組）
●i.LINKを使うと、1本のケーブルでハイビジョン放送など高画質のデジタル画像や音声信号の入出力ができます。
●本機から、当社製のD-VHSビデオデッキなどを操作できます。（☞ 72ページ）

※機器により異なる場合があります。（録画機器の取扱説明書をご覧ください。）
当社製NV-HDR1000などの場合は、外部入力2（L2）に接続します。

■接続上のお願い

●D端子付きの機器の場合は、上図のビデオ入力端子の代わりに、D4映像端子に接続することをおすすめします。（☞134ページ）
●2つのi.LINK端子はどちらも同じように使えます。
ただし、接続が輪（ループ）になったり、i.LINK対応パソコンなどを接続すると誤動作する場合があります。

お知らせ

●本機のi.LINK端子からは、地上アナログ放送は出力されません。
●地上アナログ放送時には、本機のモニター出力のS2映像出力端子から映像が出力されません。
地上アナログ放送を録画される場合は、本機のS2映像出力端子を録画機器に接続しないでください。
●本機では、2台までの当社製i.LINK機器を制御できます。録画中は、使用していない機器でも端子の抜き差しや電源の「入」「切」はしないでください。画像の乱れや異常動作の原因になります。

i.LINK対応

D-VHSビデオデッキなどの設定

i.LINK接続設定 ／ i.LINK待機 ／ ビデオ入力接続設定 ／ i.LINK自動切換

●D-VHSビデオデッキなどの接続が必要です（☞131ページ）

メニュー

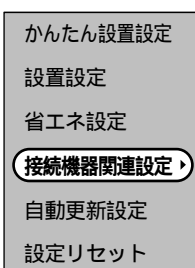
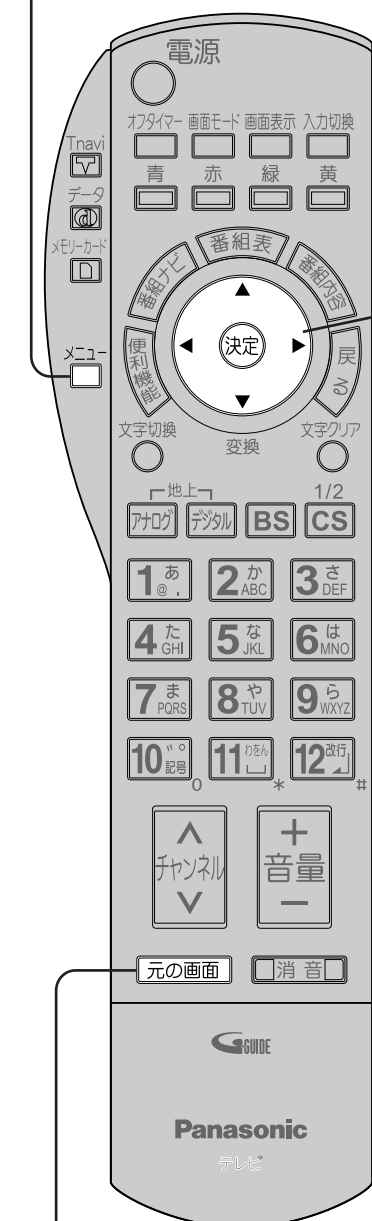
選択／決定

元の画面

1 「メニュー」を押す

メニュー

2 「初期設定」を選び、決定を押す

3 「接続機器関連設定」を選び、決定を押す

（右ページへ続く☞）

---

i.LINK接続した機器の状態を確認、設定する

i.LINK接続設定

4 「i.LINK接続設定」を選び、決定を押す

5 使いたい機器（2台まで）の「使用」が「する」になっているか確認する

接続機器のメーカー名と機種名

本機に登録された機器名（15台まで登録されます）

●「する」「しない」を変えるには
（1）▲▼で機器を選び、決定ボタンを押す。
（2）「使用する」または「使用しない」を確認し、決定ボタンを押す。
「する」使用する機器
「しない」使用しない機器
「不可」使用できない機器
●「未接続」の機器を選んだときは、「削除する」を選び、決定ボタンを押すと、登録を消すことができます。

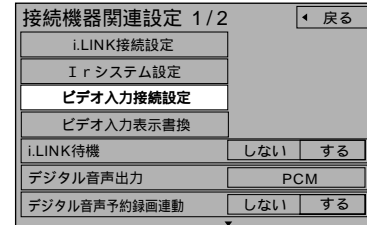
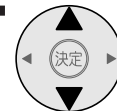
「オン」電源オン
「オフ」電源オフ（本機で操作可能）
「未接続」一度接続したが現在はしていない状態。
「予約」録画予約の待機中。
「不明」本機で操作できない、または「使用」が「しない」になっている。

（終わったら 元の画面 を押す）

入力切換で i.LINK機器を選ぶだけでデジタルとアナログを自動切換して再生する

ビデオ入力接続設定

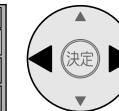
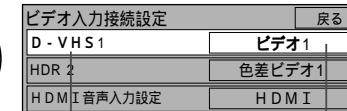
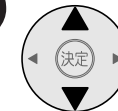
4 「ビデオ入力接続設定」を選び、決定を押す

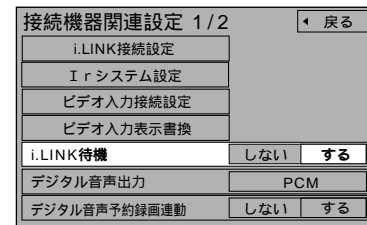
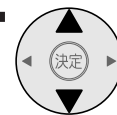
接続機器関連設定 1/2　戻る
i.LINK接続設定
Ｉｒシステム設定
ビデオ入力接続設定
ビデオ入力表示書換
i.LINK待機　しない　する
デジタル音声出力　PCM
デジタル音声予約録画連動　しない　する

5 接続しているビデオ入力端子名を選ぶ

●「使用」を「する」にした機器名を表示。

●131ページの接続例では「ビデオ1」を選ぶ。

（終わったら 元の画面 を押す）

本機のリモコンで電源「切」時もi.LINK信号に応答させたいとき

i.LINK待機

4 「i.LINK待機」を選び、「する」を選ぶ

しない（工場出荷時）…リモコンで電源「切」時の消費電力を少なくする。

する……電源「切」時に、電源ランプ（☞19ページ）が橙色に点灯。（通常は「しない」をおすすめします）

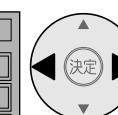
（終わったら 元の画面 を押す）

---

i.LINK機器再生時の入力切換を自動で行わない

i.LINK自動切換

4 「i.LINK自動切換」を選び、「しない」を選ぶ

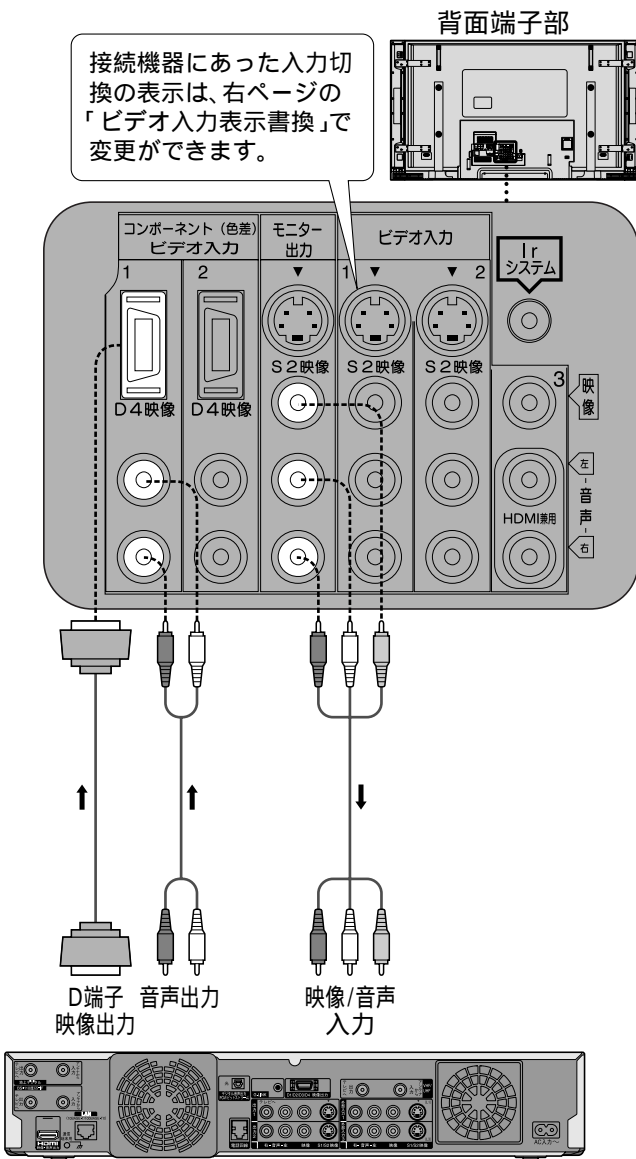
接続機器関連設定2／2　戻る
モニター出力停止設定　ビデオ1
入力自動スキップ　オフ　オン
PCスキップ　オフ　オン
HDMIスキップ　オフ　オン
i．LINK自動切換　しない　する

しない…i.LINK機器の操作で本機の入力切換および再生画面の自動表示を行わない。

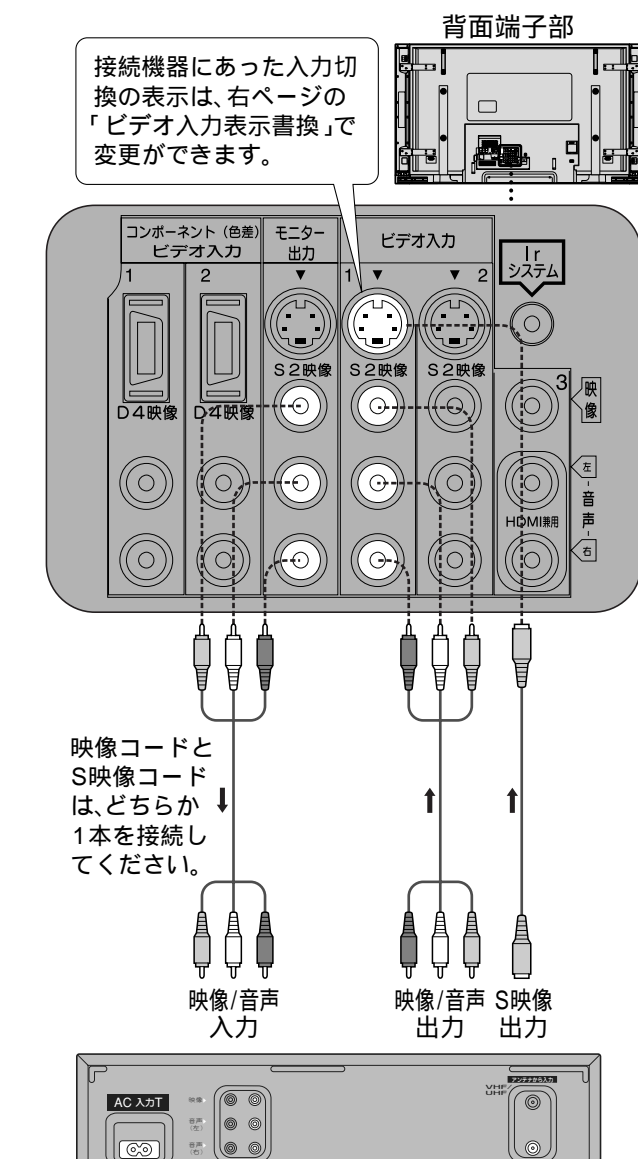
する（工場出荷時）……i.LINK機器の再生時に、入力切換を自動的に行い、その再生画面を自動で表示させる。また、i.LINK待機が「する」時には、リモコンで電源「切」の場合、自動で電源「入」にして再生表示を行う。

（終わったら 元の画面 を押す）

DVDレコーダーなどの接続と設定

●➡ は、信号の流れを示します。
●接続コードは別売です（☞ 123ページ）
●音声コードは必ず接続してください

D端子付きの録画機器の接続（例）

例：DVDレコーダー背面

D端子のない録画機器の接続（例）

例：VHSビデオデッキ背面

■**モニター出力端子**（1組）
●ビデオデッキなどの「映像」と「音声」の入力端子に接続します。
●以下の信号を出力します。
- 本機で受信できる放送
- ビデオ入力1〜4に接続した各機器の映像、音声
- i.LINK端子に接続した各機器の映像
- コンポーネント（色差）ビデオ入力1、2に接続した機器の音声(映像信号は出ません)
- HDMI入力に接続した機器の音声（映像信号は出ません）

●予約録画中は、そのチャンネルの映像、音声を出力します。

お願い

●**S2映像出力端子からは、地上アナログ放送およびビデオ入力の「映像」端子に入力した信号は出力されません。これらを録画される場合は、本機のS2映像出力端子を録画機器に接続しないでください。**（デジタル放送は出力されます）
●SDメモリーカードの静止画像を見ているときは、映像信号は出力されません。
●地上アナログ放送の予約録画時は、GR（ゴーストリダクション）の機能は働きません。

お知らせ

●ハイビジョン放送も地上アナログ放送と同等の画質で録画されます。
●接続機器にD端子がなく、コンポーネント信号のみの場合は、別売のD端子-ピン映像コード（☞ 123ページ）で接続できます。

ビデオ入力表示書換
モニター出力停止設定

1 「メニュー」を押す

2 「初期設定」を選び、決定を押す

メニュー
画質の調整
音声の調整
画面の設定
システム設定
初期設定

3 「接続機器関連設定」を選び、決定を押す

かんたん設置設定
設置設定
省エネ設定
接続機器関連設定
自動更新設定
設定リセット

（右の選択へ続く ☞ ）

入力端子に接続した**機器に合わせて表示を変える**
ビデオ入力表示書換

4 「ビデオ入力表示書換」を選び、決定を押す

5 録画（再生）機器を接続した**ビデオ入力端子を選び、機器に合わせて表示を選ぶ**

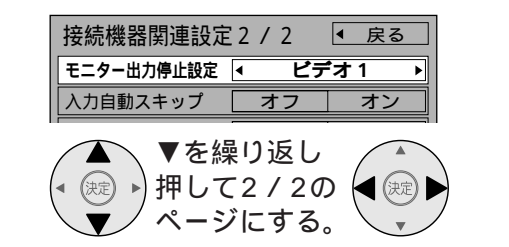
ビデオ入力表示書換	戻る
ビデオ1	VTR
ビデオ2	ビデオ2
ビデオ3	ビデオ3
ビデオ4	ビデオ4
色差ビデオ1	DVD
色差ビデオ2	色差ビデオ2
HDMI	HDMI
PC	PC

●▶を押すたびに切り換わります。
元の表示 → DVD → ゲーム → CATV → デジタルチューナー → VTR → ディスク → 表示なし → 元の表示
●ビデオ入力接続設定（☞ 132ページ）を行った場合は、その機器名の表示に固定されます。
（終わったら 元の画面 を押す）

接続した録画機器（☞ 左ページ）の映像・音声の**モニター出力を停止する**
モニター出力停止設定
●**ハウリング（ブー音）や映像発振の防止のため。**

4 「モニター出力停止設定」を選び、録画機器と接続した入力端子を選ぶ

接続機器関連設定 2／2	戻る	
モニター出力停止設定	ビデオ1	
入力自動スキップ	オフ	オン

▼を繰り返し押して2／2のページにする。

ビデオ 1〜4 、色差ビデオ 1、2 、HDMI から選ぶ。（i.LINK接続中は、i.LINK機器も選べます）
しない 停止させないとき。

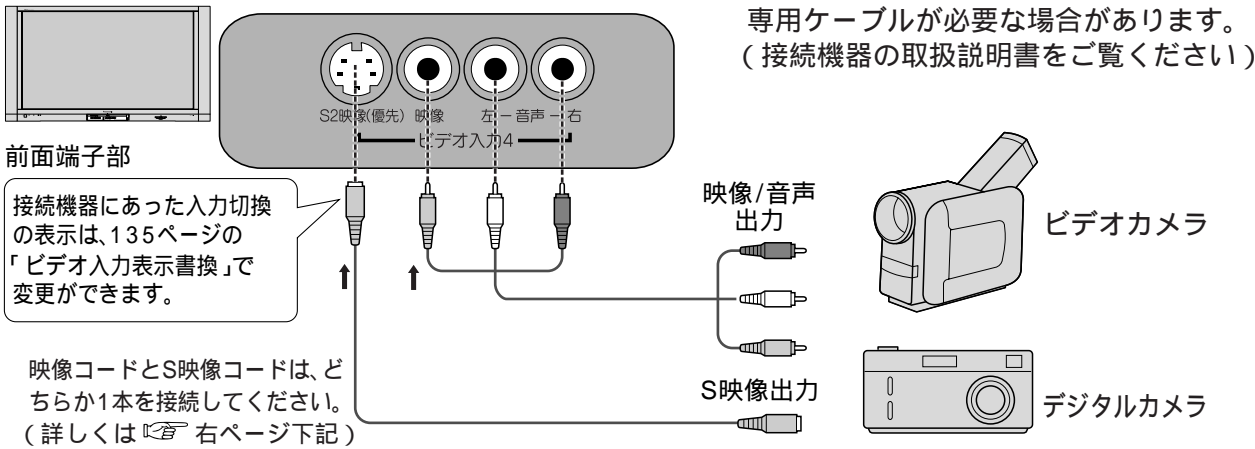
（終わったら 元の画面 を押す）

再生専用機器の接続と設定

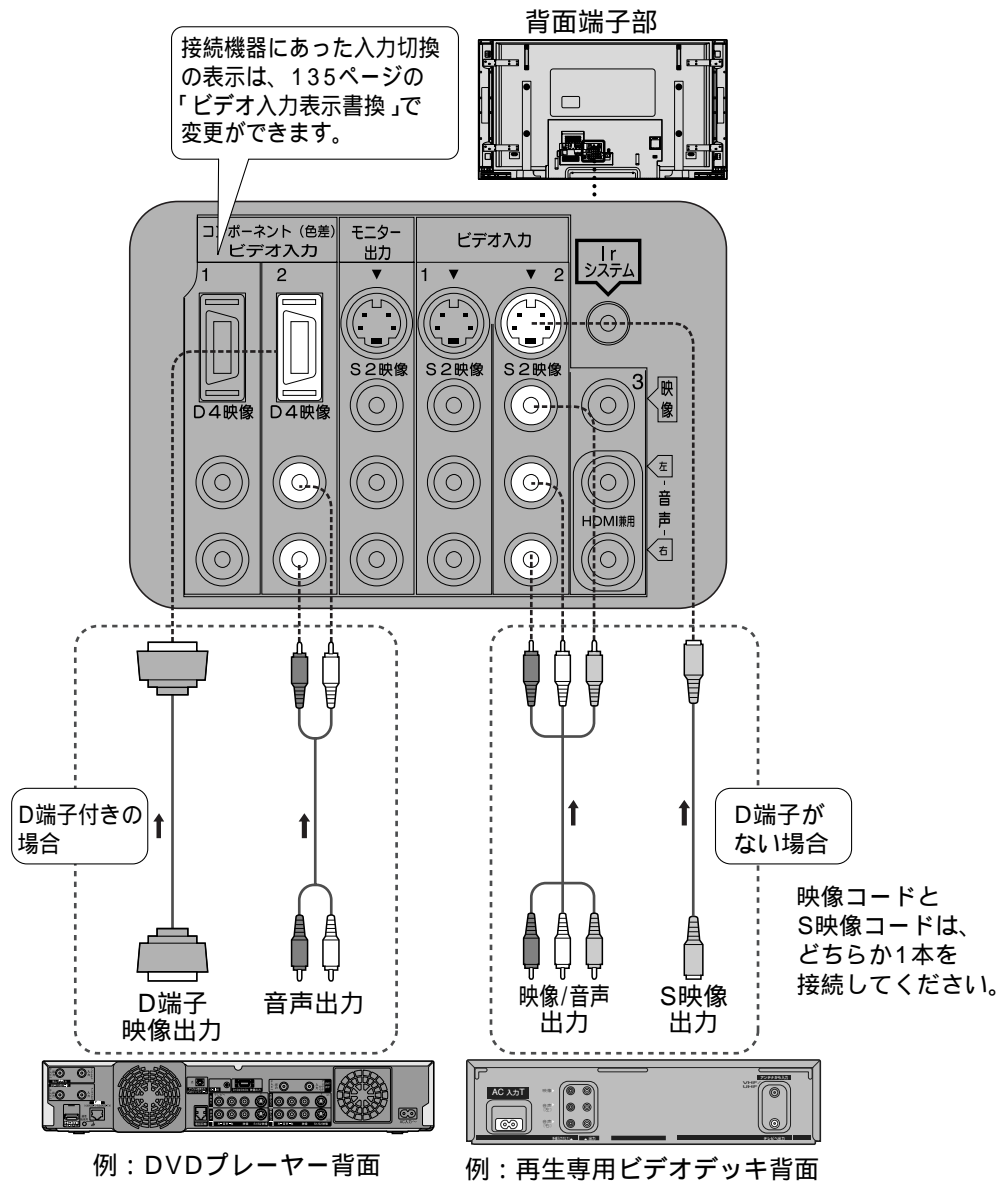
● は、信号の流れを示します。
●接続コードは別売です（☞ 123ページ）
●音声コードは必ず接続してください

ビデオカメラなどの接続（前面端子部）

●専用ケーブルが必要な場合があります。（接続機器の取扱説明書をご覧ください）

● 映像コードとS映像コードは、どちらか1本を接続してください。（詳しくは ☞ 右ページ下記）

DVDプレーヤーやビデオなどの接続（例）（背面端子部）

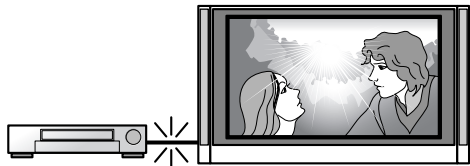
●映像コードとS映像コードは、どちらか1本を接続してください。

例：DVDプレーヤー背面　　例：再生専用ビデオデッキ背面

入力自動スキップ

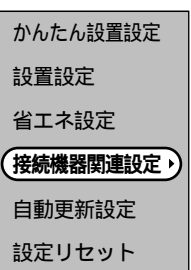
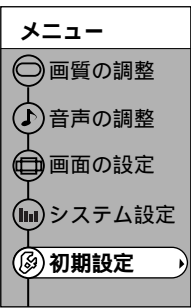
1 「メニュー」を押す

2 「初期設定」を選び、決定を押す

3 「接続機器関連設定」を選び、決定を押す

かんたん設置設定
設置設定
省エネ設定
接続機器関連設定
自動更新設定
設定リセット

（右へ続く ☞ ）

入力切換ボタンを押したとき接続のない外部入力を飛ばす

入力自動スキップ

●PC入力、HDMI入力端子は除きます。

4 「入力自動スキップ」を選び、「オン」を選ぶ

接続機器関連設定２／２		戻る
モニター出力停止設定	ビデオ１	
入力自動スキップ	オフ	オン
PCスキップ	オフ	オン
HDMIスキップ	オフ	オン
i.LINK自動切換	しない	する

▼を繰り返し押すと、次のページになる。

オン（工場出荷時）…入力切換 を押したとき、接続のない入力端子には切り換わりません。

オフ …接続にかかわらず、入力切換 を押すごとに、全ての入力端子を選択できます。

（終わったら 元の画面 を押す）

●入力端子に接続した機器に合わせて表示を換える「ビデオ入力表示書換」を行うには（☞ 135ページ）

■コンポーネント（色差）ビデオ入力端子

（色差ビデオ1～2）

●DVDプレーヤーなどの「D1～D4映像」と「音声」の出力端子に接続します。

D4映像入力端子

●「S2映像」入力端子よりも、さらに色のにじみが少なく高画質に再生できます。
●「D1～D4映像」のいずれかの端子と接続してください。
●ビデオデッキなどの「Y、PB、PR」「Y、CB、CR」「Y、B-Y、R-Y」などの出力端子とはD端子ピンケーブル（RP-CVCDG15：別売）で接続できます。
● **対応している信号：**
525i(480i)、525p(480p)、1125i(1080i)、750p(720p)

■ビデオ入力端子

（背面：ビデオ1～3、前面：ビデオ4）

●ビデオデッキなどの映像と音声の出力端子に接続します。

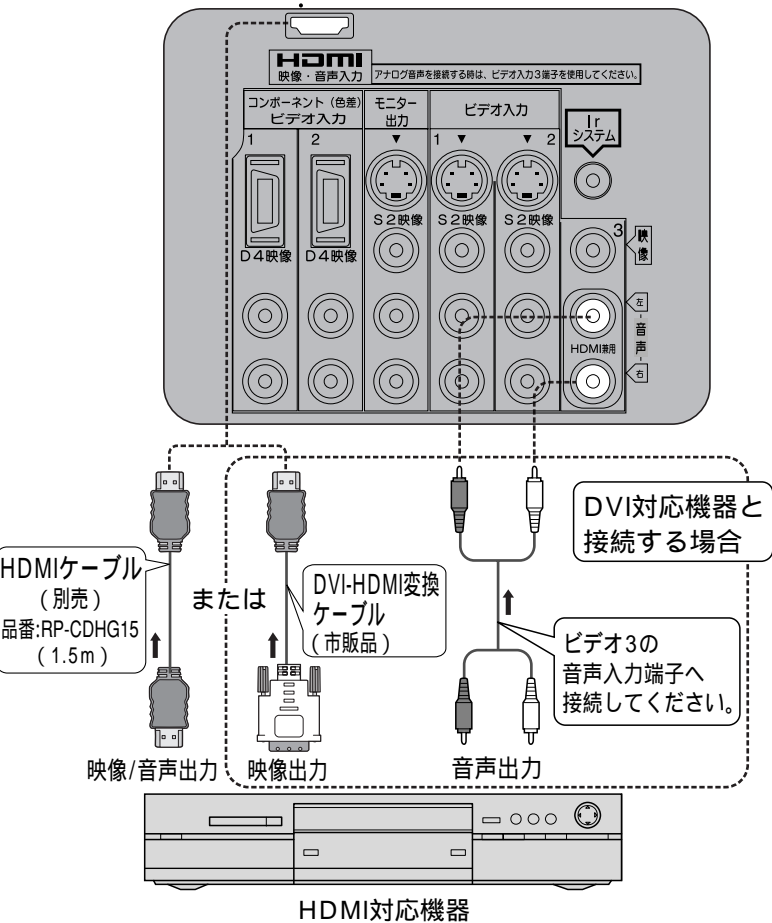
S2映像入力端子

●「映像」入力端子よりも、色のにじみが少なく、高画質に再生できます。
●再生機器の「S」「S1」「S2」出力端子と接続します。
● S端子　：色のにじみが少ない
● S1端子 ：Sにワイドテレビ対応を追加
● S2端子 ：S1にワイドクリアビジョン対応を追加
●「S2映像」入力端子と「映像」入力端子を両方接続すると、「S2映像」の画像が優先されます。
●ビデオ入力3には、「S2映像」入力端子はありません。
●「S2映像」入力端子に接続するときは、音声入力端子にも同時に接続してください。

HDMI対応機器の接続と設定

（HDMI音声入力設定）（HDMIスキップ）

接続

●➡は、信号の流れを示します。

■HDMI端子

- ●HDMI端子とは、テレビと接続機器のデジタル映像／音声信号を直接つなぐインターフェイスです。
  アナログ音声をお使いになる場合はビデオ入力3の音声入力端子に接続し、「HDMI音声入力設定」が必要です。
  （☞右ページ）
- ●HDMI端子とテレビを1本のケーブルで接続することで、高画質な映像とデジタル音声をお楽しみいただけます。
  - •対応している映像信号
    525i(480i)、525p(480p)、1125i(1080i)、750p(720p)
  - •対応している音声信号
    種類：リニアPCM
    サンプリング周波数：48kHz／44.1kHz／32kHz

お願い

- ●本機はHDMIおよびDVI機器との接続ができますが、一部の機器では、映像や音声が出ないなど正常に動作しない場合があります。
- ●HDMIケーブルは、HDMIロゴのついているケーブルをご使用ください。
- ●DVI対応機器と接続する場合は、アナログ音声端子に音声コードを接続してください。
- ●DVI対応機器と接続する場合は、DVI-HDMI変換用のケーブルをご使用ください。

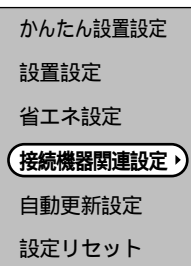
設定

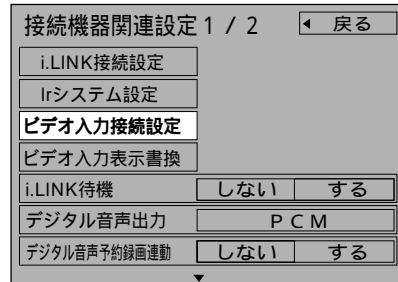
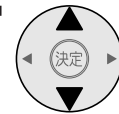
1 「メニュー」を押す

2 「初期設定」を選び、決定を押す

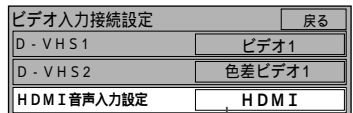
3 「接続機器関連設定」を選び、決定を押す

かんたん設置設定
設置設定
省エネ設定
接続機器関連設定
自動更新設定
設定リセット

（右ページへ続く☞）

HDMI対応機器と接続したとき　HDMI音声入力設定

4 「ビデオ入力接続設定」を選び、決定を押す

▼を繰り返し押すと、次のページになる。

5 「HDMI音声入力設定」を選ぶ

ビデオ入力接続設定　戻る
D-VHS1　ビデオ1
D-VHS2　色差ビデオ1
HDMI音声入力設定　HDMI

HDMI …HDMI対応機器に接続するとき
（工場出荷時）

アナログ …DVI対応機器に接続するとき

（終わったら 元の画面 を押す）

入力切換ボタンを押したとき　HDMI入力を飛ばす　HDMIスキップ

4 「HDMIスキップ」を選び、「オン」を選ぶ

▼を繰り返し押すと、次のページになる。

オン …入力切換 を押しても、HDMI入力端子への入力には切り換わりません。

オフ …入力切換 を数回押してHDMI入力端子を選択できます。
（工場出荷時）

（終わったら 元の画面 を押す）

●HDMI対応機器の接続と設定

光デジタルケーブル対応 オーディオ機器の接続と設定

デジタル音声出力　デジタル音声予約録画連動

接続

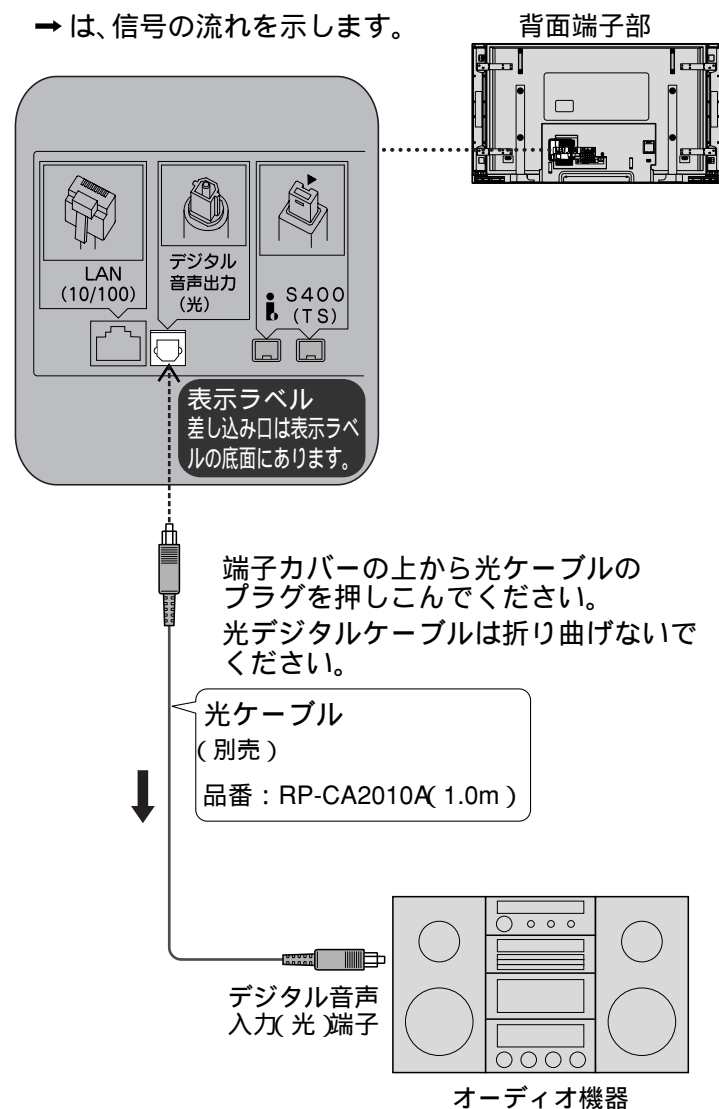
●➡は、信号の流れを示します。

背面端子部

表示ラベル
差し込み口は表示ラベルの底面にあります。

●端子カバーの上から光ケーブルのプラグを押しこんでください。
●光デジタルケーブルは折り曲げないでください。

光ケーブル
（別売）
品番：RP-CA2010A（1.0m）

デジタル音声入力（光）端子

オーディオ機器

■接続できるオーディオ機器

●デジタル音声入力（光）端子を持ち、PCMまたはAAC対応でサンプリングレートコンバーター内蔵のMDやアンプなどのオーディオ機器。

■デジタル音声出力（光）端子について

●デジタル音声出力（光）端子からは、本体スピーカーと同じ音声信号を出力します。（予約録画実行中を除く）
●HDMI入力時のDVDオーディオで暗号がある場合は出力されません。
●本機のデジタル音声出力（光）端子は、デジタル放送の信号をそのまま出力していますので、サンプリングレートコンバーターのないオーディオ機器は使用できません。
●AACとは、音声符号化の規格の一つです。AACは、CD（コンパクトディスク）並みの音質データを約1／12にまで圧縮できます。また、5.1チャンネルのサラウンド音声や多言語再生を行うこともできます。
●オーディオ機器の説明書も、よくお読みください。

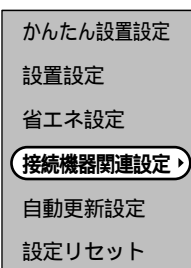
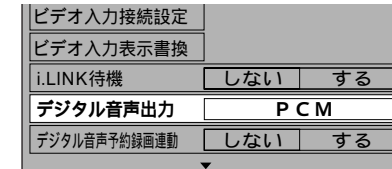
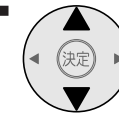
設定

1 「メニュー」を押す

2 「初期設定」を選び、決定を押す

3 「接続機器関連設定」を選び、決定を押す

（右ページへ続く ☞）

AAC対応のオーディオ機器を接続したとき
デジタル音声出力

4 「デジタル音声出力」を選び、「AAC」または「自動」を選ぶ

PCM（工場出荷時）	オーディオ機器がAACフォーマットに対応していないとき。
AAC	AACの番組時は常に「AAC」出力。（AAC以外の番組のときは「PCM」）
自動	サラウンド・ステレオ番組のときのみ自動的に「AAC」出力に切り換える。

お知らせ

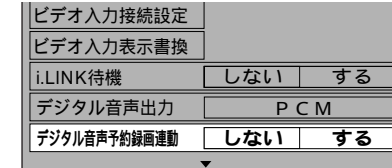
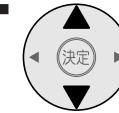
●「AAC」にすると、字幕放送やデータ放送の効果音が、デジタル音声出力（光）端子から出力されません。「PCM」にするか、モニター出力の音声端子をご使用ください。
●地上アナログ放送や、ビデオ入力端子1～4、色差ビデオ入力端子1、2、HDMI入力端子に接続した機器を視聴中は、設定とは関係なく、常時「PCM」出力します。
●AAC対応のオーディオ機器を接続する場合、「PCM」と「AAC」の入力に対し自動切換機能のあるものをおすすめします。

■予約実行中の音声出力について

●デジタル放送の録画予約実行中は、録画中の番組の音声を出力します。
●上記の「デジタル音声出力」は「PCM」にしてください。
（「自動」にしていると、3ch以上のステレオ放送ではAAC出力になります）

（終わったら 元の画面 を押す）

録画予約でデジタル音声出力（光）端子から録音中にチャンネルを変えても確実に録音する
デジタル音声予約録画連動

4 「デジタル音声予約録画連動」を選び、「する」を選ぶ

する	録画予約実行中は、録画中の番組の音声を出力。 ●上記の「デジタル音声出力」を「PCM」にしてください。（「自動」にしていると、3ch以上のステレオ放送ではAAC出力になります） ●地上アナログ放送の予約録画実行中は、現在選局中の音声を出力します。
しない（工場出荷時）	選局中の番組の音声を出力。

お知らせ

●デジタル放送の番組によっては、録音できない場合があります。

（終わったら 元の画面 を押す）

地上アナログ放送チャンネル一覧表（市外局番入力）

●チャンネル設定で入力された市外局番は、自動的に以下６６地域の中で近い市外局番に変換され、その地域の各放送局が設定されます。例えば大阪府茨木市（０７２）を入力すると、一覧表の大阪市（０６）の内容が自動的に設定されます。※一部の地域は自動変換されない場合があります。

●お住まいの地域の受信チャンネルが表に記載の都市名（市外局番）に一致しない場合は、ふだんご覧になる放送局が最も多く含まれる市外局番を入力してください。

■リモコンボタン
リモコンのチャンネルボタンの番号

■表示チャンネル
テレビ画面に表示されるチャンネルの番号

■受信チャンネル
放送局からの電波を受信するために合わせるチャンネルの番号

（２００５年１１月現在）

リモコンボタンと受信チャンネル・表示チャンネル・放送局名（1～5）

都道府県	都市	市外局番	1			2			3			4			5		
			受信CH	表示CH	放送局名	受信CH	表示CH	放送局名	受信CH	表示CH	放送局名	受信CH	表示CH	放送局名	受信CH	表示CH	放送局名
北海道	札幌	011	1	1	HBCテレビ				3	3	NHK総合札幌	17	17	TV北海道	5	5	STVテレビ
	旭川	0166				2	2	NHK教育札幌				33	33	TV北海道			
	北見	0157				2	2	NHK教育札幌									
	帯広	0155	34	34	HTBテレビ							4	4	NHK総合札幌			
	釧路	0154				2	2	NHK教育札幌				29	29	TV北海道			
	室蘭	0143				2	2	NHK教育札幌				29	29	TV北海道			
	函館	0138	21	21	TV北海道	27	27	UHBテレビ	35	35	HTBテレビ	4	4	NHK総合札幌			
青森	青森	017	1	1	青森放送				3	3	NHK総合青森				5	5	NHK教育青森
	八戸	0178										31	31	青森朝日放送			
岩手	盛岡	019	1	1	東北放送	33	33	めんこいテレビ	35	35	テレビ岩手	4	4	NHK総合盛岡	31	31	IATテレビ
宮城	仙台	022	1	1	東北放送				3	3	NHK総合仙台				5	5	NHK教育仙台
秋田	秋田	018				2	2	NHK教育秋田							31	31	秋田朝日放送
	大館	0186	1	1	青森放送							4	4	NHK総合秋田	59	59	秋田朝日放送
山形	山形	023										4	4	NHK教育山形	30	30	さくらんぼ
	鶴岡	0235	1	1	山形放送				3	3	NHK総合山形				24	24	さくらんぼ
福島	福島	024	1	1	東北放送	2	2	NHK教育福島				31	31	テレビユー福島			
	会津若松	0242	1	1	NHK総合福島				3	3	NHK教育福島	47	47	テレビユー福島			
	いわき	0246				32	32	テレビユー福島				4	4	NHK総合福島			
茨城	水戸	029	44	1	NHK総合東京	14	14	MXテレビ	46	3	NHK教育東京	42	4	日本テレビ	16	16	放送大学
栃木	宇都宮	028	51	1	NHK総合東京	14	14	MXテレビ	49	3	NHK教育東京	53	4	日本テレビ	31	31	とちぎテレビ
群馬	前橋	027	52	1	NHK総合東京	14	14	MXテレビ	50	3	NHK教育東京	54	4	日本テレビ	48	48	群馬テレビ
埼玉	さいたま	048	1	1	NHK総合東京	14	14	MXテレビ	3	3	NHK教育東京	4	4	日本テレビ	16	16	放送大学
千葉	千葉	043	1	1	NHK総合東京	14	14	MXテレビ	3	3	NHK教育東京	4	4	日本テレビ	16	16	放送大学
東京	東京	03	1	1	NHK総合東京	14	14	MXテレビ	3	3	NHK教育東京	4	4	日本テレビ	16	16	放送大学
神奈川	横浜	045	1	1	NHK総合東京	14	14	MXテレビ	3	3	NHK教育東京	4	4	日本テレビ	16	16	放送大学
新潟	新潟	025							21	21	新潟テレビ21	29	29	テレビ新潟	5	5	新潟放送
富山	富山	0764	1	1	北日本放送	6	6	MROテレビ	3	3	NHK総合富山	37	37	石川テレビ			
石川	金沢	076	1	1	北日本放送				34	34	富山テレビ	4	4	NHK総合金沢			
福井	福井	0776							3	3	NHK教育福井						
山梨	甲府	055	1	1	NHK総合甲府				3	3	NHK教育甲府	4	4	日本テレビ	5	5	山梨放送
長野	長野	026				2	2	NHK総合長野				20	20	長野朝日放送			
	飯田	0265	44	44	長野朝日放送				3	3	NHK教育長野	4	4	NHK総合長野			
岐阜	岐阜	058	1	1	東海テレビ				39	3	NHK総合名古屋				5	5	CBCテレビ
静岡	静岡	054				2	2	NHK教育静岡				31	31	静岡第一テレビ			
	浜松	053	1	1	東海テレビ	30	30	静岡第一テレビ				4	4	NHK総合静岡	5	5	CBCテレビ
愛知	名古屋	052	1	1	東海テレビ				3	3	NHK総合名古屋				5	5	CBCテレビ
三重	津	059	1	1	東海テレビ	25	25	テレビ愛知	31	3	NHK総合名古屋	4	4	毎日放送	5	5	CBCテレビ
滋賀	大津	077				28	28	NHK総合大阪				36	4	毎日放送			
京都	京都	075				32	2	NHK総合大阪	19	19	テレビ大阪	4	4	毎日放送			
大阪	大阪	06				2	2	NHK総合大阪	19	19	テレビ大阪	4	4	毎日放送			
兵庫	神戸	078				28	2	NHK総合大阪	36	36	サンテレビ	31	4	毎日放送	19	19	テレビ大阪
奈良	奈良	0742				2	2	NHK総合大阪	19	19	テレビ大阪	4	4	毎日放送	51	51	NHK総合大阪
和歌山	和歌山	073				32	2	NHK総合大阪				42	4	毎日放送	30	30	テレビ和歌山
鳥取	鳥取	0857	1	1	日本海テレビ				3	3	NHK総合鳥取	4	4	NHK教育鳥取			
島根	松江	0852	30	30	日本海テレビ												
	浜田	0855				2	2	NHK総合松江	54	54	日本海テレビ				5	5	山陰放送
岡山	岡山	086	35	35	OHKテレビ	23	23	テレビせとうち	3	3	NHK教育岡山				5	5	NHK総合岡山
広島	広島	082	31	31	テレビ新広島				3	3	NHK総合広島	4	4	中国放送			
	福山	084	54	54	テレビ新広島				3	3	NHK教育広島				5	5	NHK総合広島
山口	山口	083	1	1	NHK教育山口	2	2	KBCテレビ	23	23	TVQ九州放送	28	28	山口朝日放送	5	5	大分放送
徳島	徳島	088	1	1	四国放送	19	19	テレビ大阪	3	3	NHK総合徳島	4	4	毎日放送	55	55	テレビ和歌山
香川	高松	087	19	19	テレビせとうち				39	39	NHK教育高松	4	4	毎日放送	37	37	NHK総合高松
愛媛	松山	089	23	23	テレビせとうち	2	2	NHK教育松山	12	12	広島テレビ	35	35	広島ホーム	31	31	テレビ新広島
	新居浜	0897	23	23	テレビせとうち	2	2	NHK総合松山	12	12	広島テレビ	4	4	NHK教育松山	31	31	テレビ新広島
高知	高知	0888										4	4	NHK総合高知			
福岡	福岡	092	1	1	KBCテレビ	36	36	サガテレビ	3	3	NHK総合福岡	4	4	RKB毎日放送	19	19	TVQ九州放送
	北九州	093				2	2	KBCテレビ	35	35	FBSテレビ	36	36	サガテレビ	23	23	TVQ九州放送
佐賀	佐賀	0952	57	57	KBCテレビ	40	40	NHK教育佐賀	52	52	FBSテレビ	36	36	サガテレビ	14	14	TVQ九州放送
長崎	長崎	095	1	1	NHK教育長崎	57	57	KBCテレビ	3	3	NHK総合長崎	4	4	RKB毎日放送	5	5	長崎放送
熊本	熊本	096	1	1	KBCテレビ	2	2	NHK教育熊本	16	16	熊本朝日放送	22	22	KKTテレビ	5	5	長崎放送
大分	大分	097	1	1	KBCテレビ				3	3	NHK総合大分	4	4	RKB毎日放送	5	5	大分放送
宮崎	宮崎	0985	1	1	南日本放送				35	35	テレビ宮崎						
	延岡	0982				2	2	NHK教育宮崎				4	4	NHK総合宮崎			
鹿児島	鹿児島	099	1	1	南日本放送	34	34	テレビ熊本	3	3	NHK総合鹿児島	35	35	テレビ宮崎	5	5	NHK教育鹿児島
	阿久根	0996	17	17	鹿児島読売	34	34	テレビ熊本				23	23	鹿児島放送			
沖縄	那覇	098	28	28	琉球朝日放送	2	2	NHK総合沖縄									

リモコンボタンと受信チャンネル・表示チャンネル・放送局名（6～12）

都道府県	都市	市外局番	6			7			8			9			10			11			12		
			受信CH	表示CH	放送局名	受信CH	表示CH	放送局名	受信CH	表示CH	放送局名	受信CH	表示CH	放送局名	受信CH	表示CH	放送局名	受信CH	表示CH	放送局名	受信CH	表示CH	放送局名
北海道	札幌	011							27	27	UHBテレビ				35	35	HTBテレビ				12	12	NHK教育札幌
	旭川	0166				7	7	STVテレビ	37	37	UHBテレビ	9	9	NHK総合札幌	39	39	HTBテレビ	11	11	HBCテレビ			
	北見	0157				7	7	STVテレビ	59	59	UHBテレビ	9	9	NHK総合札幌	61	61	HTBテレビ	53	53	HBCテレビ			
	帯広	0155	6	6	HBCテレビ				32	32	UHBテレビ				10	10	STVテレビ				12	12	NHK教育札幌
	釧路	0154				7	7	STVテレビ	41	41	UHBテレビ	9	9	NHK総合札幌	39	39	HTBテレビ	11	11	HBCテレビ			
	室蘭	0143				7	7	STVテレビ	37	37	UHBテレビ	9	9	NHK総合札幌	39	39	HTBテレビ	11	11	HBCテレビ			
	函館	0138	6	6	HBCテレビ										10	10	NHK教育札幌				12	12	STVテレビ
青森	青森	017							27	27	UHBテレビ				34	34	青森朝日放送	35	35	HTBテレビ	38	38	青森テレビ
	八戸	0178				7	7	NHK教育青森				9	9	NHK総合青森				11	11	青森放送	33	33	青森テレビ
岩手	盛岡	019	6	6	IBCテレビ	34	34	ミヤギテレビ	8	8	NHK教育盛岡				32	32	東日本放送				12	12	仙台放送
宮城	仙台	022				32	32	東日本放送				34	34	ミヤギテレビ							12	12	仙台放送
秋田	秋田	018										9	9	NHK総合秋田				11	11	秋田放送	37	37	秋田テレビ
	大館	0186	6	6	秋田放送				8	8	NHK教育秋田										57	57	秋田テレビ
山形	山形	023	36	36	テレビユー山形				8	8	NHK総合山形				10	10	山形放送				38	38	山形テレビ
	鶴岡	0235	6	6	NHK教育山形				22	22	テレビユー山形										39	39	山形テレビ
福島	福島	024	33	33	福島中央テレビ	32	32	東日本放送	34	34	ミヤギテレビ	9	9	NHK総合福島	35	35	福島放送	11	11	福島テレビ	12	12	仙台放送
	会津若松	0242	6	6	福島テレビ	32	32	東日本放送	37	37	福島中央テレビ	34	34	ミヤギテレビ	41	41	福島放送				12	12	仙台放送
	いわき	0246	34	34	福島中央テレビ				8	8	福島テレビ				10	10	NHK教育福島				36	36	福島放送
茨城	水戸	029	40	6	TBSテレビ				38	8	フジテレビ	39	46	千葉テレビ	36	10	テレビ朝日				32	12	テレビ東京
栃木	宇都宮	028	55	6	TBSテレビ				57	8	フジテレビ				41	10	テレビ朝日				44	12	テレビ東京
群馬	前橋	027	56	6	TBSテレビ	40	16	放送大学	58	8	フジテレビ	38	38	テレビ埼玉	60	10	テレビ朝日				62	12	テレビ東京
埼玉	さいたま	048	6	6	TBSテレビ	38	38	テレビ埼玉	8	8	フジテレビ	46	46	千葉テレビ	10	10	テレビ朝日	48	48	群馬テレビ	12	12	テレビ東京
千葉	千葉	043	6	6	TBSテレビ	42	42	tvk	8	8	フジテレビ	46	46	千葉テレビ	10	10	テレビ朝日	38	38	テレビ埼玉	12	12	テレビ東京
東京	東京	03	6	6	TBSテレビ	42	42	tvk	8	8	フジテレビ	46	46	千葉テレビ	10	10	テレビ朝日	38	38	テレビ埼玉	12	12	テレビ東京
神奈川	横浜	045	6	6	TBSテレビ	42	42	tvk	8	8	フジテレビ				10	10	テレビ朝日				12	12	テレビ東京
新潟	新潟	025							8	8	NHK総合新潟				35	35	新潟総合テレビ				12	12	NHK教育新潟
富山	富山	0764	32	32	チューリップ										10	10	NHK教育富山				34	34	富山テレビ
石川	金沢	076	6	6	MROテレビ	25	25	北陸朝日放送	8	8	NHK教育金沢				33	33	テレビ金沢				37	37	石川テレビ
福井	福井	0776	6	6	MROテレビ							9	9	NHK総合福井				11	11	福井放送	39	39	福井テレビ
山梨	甲府	055	37	37	テレビ山梨	6	6	TBSテレビ	8	8	フジテレビ				10	10	テレビ朝日				12	12	テレビ東京
長野	長野	026	30	30	テレビ信州							9	9	NHK教育長野	38	38	長野放送	11	11	信越放送			
	飯田	0265	6	6	信越放送				42	42	テレビ信州				40	40	長野放送						
岐阜	岐阜	058	25	25	テレビ愛知	37	37	岐阜テレビ	33	33	三重テレビ	9	9	NHK教育名古屋				11	11	メ～テレ	35	35	中京テレビ
静岡	静岡	054	33	33	静岡朝日テレビ							9	9	NHK総合静岡				11	11	SBSテレビ	35	35	テレビ静岡
	浜松	053	6	6	SBSテレビ	25	25	テレビ愛知	8	8	NHK教育静岡				28	28	静岡朝日テレビ				34	34	テレビ静岡
愛知	名古屋	052	37	37	岐阜テレビ	35	35	中京テレビ	33	33	三重テレビ	9	9	NHK教育名古屋				11	11	メ～テレ	25	25	テレビ愛知
三重	津	059	6	6	ABCテレビ	33	33	三重テレビ	8	8	関西テレビ	9	9	NHK教育名古屋	10	10	読売テレビ	11	11	メ～テレ	35	35	中京テレビ
滋賀	大津	077	38	6	ABCテレビ	34	34	京都テレビ	40	8	関西テレビ	30	30	びわ湖放送	42	10	読売テレビ				46	46	NHK教育大阪
京都	京都	075	6	6	ABCテレビ	34	34	京都テレビ	8	8	関西テレビ	36	36	サンテレビ	10	10	読売テレビ				12	12	NHK教育大阪
大阪	大阪	06	6	6	ABCテレビ	34	34	京都テレビ	8	8	関西テレビ	36	36	サンテレビ	10	10	読売テレビ				12	12	NHK教育大阪
兵庫	神戸	078	41	6	ABCテレビ				43	8	関西テレビ				47	10	読売テレビ				45	12	NHK教育大阪
奈良	奈良	0742	6	6	ABCテレビ	34	34	京都テレビ	8	8	関西テレビ	36	36	サンテレビ	10	10	読売テレビ	55	55	奈良テレビ	12	12	NHK教育大阪
和歌山	和歌山	073	44	6	ABCテレビ				46	8	関西テレビ				48	10	読売テレビ				25	12	NHK教育大阪
鳥取	鳥取	0857													22	22	山陰放送				24	24	山陰中央テレビ
島根	松江	0852	6	6	NHK総合松江				34	34	山陰中央テレビ				10	10	山陰放送				12	12	NHK教育松江
	浜田	0855							58	58	山陰中央テレビ	9	9	NHK教育松江									
岡山	岡山	086				25	25	瀬戸内海放送				9	9	西日本放送				11	11	山陽放送			
広島	広島	082				7	7	NHK教育広島				35	35	広島ホーム							12	12	広島テレビ
	福山	084				7	7	中国放送				57	57	広島ホーム				11	11	広島テレビ			
山口	山口	083				38	38	テレビ山口	8	8	RKB毎日放送	9	9	NHK総合山口	10	10	テレビ西日本	11	11	山口放送	35	35	FBSテレビ
徳島	徳島	088	6	6	ABCテレビ	36	36	サンテレビ	8	8	関西テレビ				10	10	読売テレビ				38	12	NHK教育徳島
香川	高松	087	6	6	ABCテレビ	33	33	瀬戸内海放送	8	8	関西テレビ	9	9	西日本放送	10	10	読売テレビ	29	29	山陽放送	31	31	OHKテレビ
愛媛	松山	089	6	6	NHK総合松山	25	25	愛媛朝日テレビ	29	29	あいテレビ	9	9	西日本放送	10	10	南海放送	11	11	山陽放送	37	37	テレビ愛媛
	新居浜	0897	6	6	南海放送	33	33	瀬戸内海放送	27	27	あいテレビ	9	9	西日本放送	14	14	愛媛朝日テレビ	11	11	山陽放送	36	36	テレビ愛媛
高知	高知	0888	6	6	NHK教育高知				8	8	高知放送				38	38	テレビ高知	40	40	高知さんさん			
福岡	福岡	092	6	6	NHK教育福岡							9	9	テレビ西日本				11	11	RKKテレビ	37	37	FBSテレビ
	北九州	093	6	6	NHK総合福岡				8	8	RKB毎日放送				10	10	テレビ西日本	11	11	RKKテレビ	12	12	NHK教育福岡
佐賀	佐賀	0952	34	34	テレビ熊本	5	5	長崎放送	48	48	RKB毎日放送	38	38	NHK総合佐賀	60	60	テレビ西日本	11	11	RKKテレビ	37	37	テレビ長崎
長崎	長崎	095	34	34	テレビ熊本	25	25	長崎国際テレビ	9	9	テレビ西日本	27	27	長崎文化放送	11	11	RKKテレビ	37	37	テレビ長崎	22	22	KKTテレビ
熊本	熊本	096	34	34	テレビ熊本	37	37	テレビ長崎	36	36	サガテレビ	9	9	NHK総合熊本	19	19	TVQ九州放送	11	11	RKKテレビ	4	4	RKB毎日放送
大分	大分	097	10	10	南海放送	36	36	テレビ大分	37	37	FBSテレビ	24	24	大分朝日放送	19	19	TVQ九州放送	9	9	テレビ西日本	12	12	NHK教育大分
宮崎	宮崎	0985				32	32	鹿児島放送	8	8	NHK総合宮崎	38	38	鹿児島テレビ	10	10	宮崎放送				12	12	NHK教育宮崎
	延岡	0982	6	6	宮崎放送				39	39	テレビ宮崎												
鹿児島	鹿児島	099	10	10	宮崎放送	32	32	鹿児島放送	22	22	KKTテレビ	38	38	鹿児島テレビ	16	16	熊本朝日放送	30	30	鹿児島読売			
	阿久根	0996	35	35	鹿児島テレビ	22	22	KKTテレビ	8	8	NHK総合鹿児島	16	16	熊本朝日放送	10	10	南日本放送	11	11	RKKテレビ	12	12	NHK教育鹿児島
沖縄	那覇	098							8	8	沖縄テレビ				10	10	琉球放送				12	12	NHK教育沖縄

地上デジタル放送チャンネル一覧表（地域名入力）

●かんたん設置設定（☞103ページ）や初期スキャン（☞111ページ）で選択された地域の、放送局とチャンネル番号の組み合わせは、下表のようになります。他地域の放送を受信されたときは、下表のようにならない場合があります。
●割り当てられた放送が実際に開始される時期は地域により異なります。また放送の開始時は地上アナログ放送との混信を避けるために、小さい出力で放送されるため受信できるエリアが限定されます。

お住まいの地域	北海道(札幌)		北海道(函館)		北海道(旭川)		北海道(帯広)		北海道(釧路)		北海道(北見)		北海道(室蘭)	
放送局名	3	NHK総合・札幌	3	NHK総合・函館	3	NHK総合・旭川	3	NHK総合・帯広	3	NHK総合・釧路	3	NHK総合・北見	3	NHK総合・室蘭
	2	NHK教育・札幌	2	NHK教育・函館	2	NHK教育・旭川	2	NHK教育・帯広	2	NHK教育・釧路	2	NHK教育・北見	2	NHK教育・室蘭
	1	HBC札幌	1	HBC函館	1	HBC旭川	1	HBC帯広	1	HBC釧路	1	HBC北見	1	HBC室蘭
	5	STV札幌	5	STV函館	5	STV旭川	5	STV帯広	5	STV釧路	5	STV北見	5	STV室蘭
	6	HTB札幌	6	HTB函館	6	HTB旭川	6	HTB帯広	6	HTB釧路	6	HTB北見	6	HTB室蘭
	8	UHB札幌	8	UHB函館	8	UHB旭川	8	UHB帯広	8	UHB釧路	8	UHB北見	8	UHB室蘭
	7	TVH札幌	7	TVH函館	7	TVH旭川	7	TVH帯広	7	TVH釧路	7	TVH北見	7	TVH室蘭

お住まいの地域	宮城		秋田		山形		岩手		福島		青森		東京	
放送局名	3	NHK総合・仙台	1	NHK総合・秋田	1	NHK総合・山形	1	NHK総合・盛岡	1	NHK総合・福島	3	NHK総合・青森	1	NHK総合・東京
	2	NHK教育・仙台	2	NHK教育・秋田	2	NHK教育・山形	2	NHK教育・盛岡	2	NHK教育・福島	2	NHK教育・青森	2	NHK教育・東京
	1	TBCテレビ	4	ABS秋田放送	4	YBC山形放送	6	IBCテレビ	8	福島テレビ	1	RAB青森放送	4	日本テレビ
	8	仙台放送	8	AKT秋田テレビ	5	YTS山形テレビ	4	テレビ岩手	4	福島中央ﾃﾚﾋﾞ	6	ATV青森テレビ	6	TBS
	4	ミヤギテレビ	5	AAB秋田朝日放送	6	ﾃﾚﾋﾞﾕｰ山形	8	めんこいﾃﾚﾋﾞ	5	KFB福島放送	5	青森朝日放送	8	ﾌｼﾞﾃﾚﾋﾞｼﾞｮﾝ
	5	KHB東日本放送			8	さくらんぼﾃﾚﾋﾞ	5	岩手朝日ﾃﾚﾋﾞ	6	ﾃﾚﾋﾞﾕｰ福島			5	テレビ朝日
													7	テレビ東京
													9	東京MXﾃﾚﾋﾞ
													12	放送大学

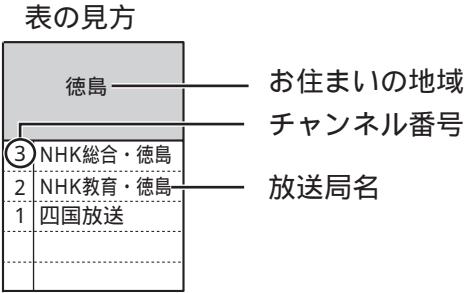
お住まいの地域	神奈川		群馬		茨城		千葉		栃木		埼玉		長野	
放送局名	1	NHK総合・東京	1	NHK総合・東京	1	NHK総合・水戸	1	NHK総合・東京	1	NHK総合・東京	1	NHK総合・東京	1	NHK総合・長野
	2	NHK教育・東京	2	NHK教育・東京	2	NHK教育・東京	2	NHK教育・東京	2	NHK教育・東京	2	NHK教育・東京	2	NHK教育・長野
	4	日本テレビ	4	日本テレビ	4	日本テレビ	4	日本テレビ	4	日本テレビ	4	日本テレビ	4	テレビ信州
	6	TBS	6	TBS	6	TBS	6	TBS	6	TBS	6	TBS	5	ABN長野朝日放送
	8	ﾌｼﾞﾃﾚﾋﾞｼﾞｮﾝ	8	ﾌｼﾞﾃﾚﾋﾞｼﾞｮﾝ	8	ﾌｼﾞﾃﾚﾋﾞｼﾞｮﾝ	8	ﾌｼﾞﾃﾚﾋﾞｼﾞｮﾝ	8	ﾌｼﾞﾃﾚﾋﾞｼﾞｮﾝ	8	ﾌｼﾞﾃﾚﾋﾞｼﾞｮﾝ	6	SBC信越放送
	5	テレビ朝日	5	テレビ朝日	5	テレビ朝日	5	テレビ朝日	5	テレビ朝日	5	テレビ朝日	8	NBS長野放送
	7	テレビ東京	7	テレビ東京	7	テレビ東京	7	テレビ東京	7	テレビ東京	7	テレビ東京		
	3	tvk	3	群馬テレビ	12	放送大学	3	ちばテレビ	3	とちぎテレビ	3	テレビ埼玉		
	12	放送大学	12	放送大学			12	放送大学	12	放送大学	12	放送大学		

お住まいの地域	新潟		山梨		大阪		京都		兵庫		和歌山		奈良	
放送局名	1	NHK総合・新潟	1	NHK総合・甲府	1	NHK総合・大阪	1	NHK総合・京都	1	NHK総合・神戸	1	NHK総合・和歌山	1	NHK総合・奈良
	2	NHK教育・新潟	2	NHK教育・甲府	2	NHK教育・大阪	2	NHK教育・大阪	2	NHK教育・大阪	2	NHK教育・大阪	2	NHK教育・大阪
	6	BSN	4	YBS山梨放送	4	MBS毎日放送	4	MBS毎日放送	4	MBS毎日放送	4	MBS毎日放送	4	MBS毎日放送
	8	NST	6	UTY	6	ABCテレビ	6	ABCテレビ	6	ABCテレビ	6	ABCテレビ	6	ABCテレビ
	4	TeNYﾃﾚﾋﾞ新潟			8	関西テレビ	8	関西テレビ	8	関西テレビ	8	関西テレビ	8	関西テレビ
	5	新潟テレビ21			10	よみうりﾃﾚﾋﾞ	10	よみうりﾃﾚﾋﾞ	10	よみうりﾃﾚﾋﾞ	10	よみうりﾃﾚﾋﾞ	10	よみうりﾃﾚﾋﾞ
					7	テレビ大阪	5	KBS京都	3	サンテレビ	5	テレビ和歌山	9	奈良テレビ

お住まいの地域	滋賀		広島		岡山		香川		島根		鳥取		山口	
放送局名	1	NHK総合・大津	1	NHK総合・広島	1	NHK総合・岡山	1	NHK総合・高松	3	NHK総合・松江	3	NHK総合・鳥取	1	NHK総合・山口
	2	NHK教育・大阪	2	NHK教育・広島	2	NHK教育・岡山	2	NHK教育・高松	2	NHK教育・松江	2	NHK教育・鳥取	2	NHK教育・山口
	4	MBS毎日放送	3	RCCテレビ	4	RNC西日本テレビ	4	RNC西日本テレビ	8	山陰中央ﾃﾚﾋﾞ	8	山陰中央ﾃﾚﾋﾞ	4	KRY山口放送
	6	ABCテレビ	4	広島テレビ	5	KSB瀬戸内海放送	5	KSB瀬戸内海放送	6	BSSテレビ	6	BSSテレビ	3	TYSﾃﾚﾋﾞ山口
	8	関西テレビ	5	広島ﾎｰﾑﾃﾚﾋﾞ	6	RSKテレビ	6	RSKテレビ	1	日本海テレビ	1	日本海テレビ	5	YAB山口朝日
	10	よみうりﾃﾚﾋﾞ	8	TSS	7	ﾃﾚﾋﾞせとうち	7	ﾃﾚﾋﾞせとうち						
	3	BBCびわ湖放送			8	OHKテレビ	8	OHKテレビ						

■表の見方

	徳島
3	NHK総合・徳島
2	NHK教育・徳島
1	四国放送

徳島 ― お住まいの地域
3 ― チャンネル番号
NHK教育・徳島 ― 放送局名

（2005年11月現在）

お住まいの地域	愛知		三重		岐阜		石川		静岡		福井		富山	
放送局名	3	NHK総合・名古屋	3	NHK総合・津	3	NHK総合・岐阜	1	NHK総合・金沢	1	NHK総合・静岡	1	NHK総合・福井	3	NHK総合・富山
	2	NHK教育・名古屋	2	NHK教育・名古屋	2	NHK教育・名古屋	2	NHK教育・金沢	2	NHK教育・静岡	2	NHK教育・福井	2	NHK教育・富山
	1	東海テレビ	1	東海テレビ	1	東海テレビ	4	テレビ金沢	6	SBS	7	FBCテレビ	1	KNB北日本放送
	5	CBC	5	CBC	5	CBC	5	北陸朝日放送	8	テレビ静岡	8	福井テレビ	8	BBT富山テレビ
	6	メ～テレ	6	メ～テレ	6	メ～テレ	6	MRO	4	静岡第一ﾃﾚﾋﾞ			6	ﾁｭｰﾘｯﾌﾟﾃﾚﾋﾞ
	4	中京テレビ	4	中京テレビ	4	中京テレビ	8	石川テレビ	5	静岡朝日ﾃﾚﾋﾞ				
	10	テレビ愛知	7	三重テレビ	8	岐阜テレビ								

お住まいの地域	愛媛		徳島		高知		福岡		熊本		長崎		鹿児島	
放送局名	1	NHK総合・松山	3	NHK総合・徳島	1	NHK総合・高知	3	NHK総合・福岡	1	NHK総合・熊本	1	NHK総合・長崎	3	NHK総合・鹿児島
	2	NHK教育・松山	2	NHK教育・徳島	2	NHK教育・高知	3	NHK総合・北九州	2	NHK教育・熊本	2	NHK教育・長崎	2	NHK教育・鹿児島
	4	南海放送	1	四国放送	4	高知放送	2	NHK教育・福岡	3	RKK熊本放送	3	NBC長崎放送	1	MBC南日本放送
	5	愛媛朝日			6	テレビ高知	2	NHK教育・北九州	8	TKUﾃﾚﾋﾞ熊本	8	KTNﾃﾚﾋﾞ長崎	8	KTS鹿児島ﾃﾚﾋﾞ
	6	あいテレビ			8	さんさんﾃﾚﾋﾞ	1	KBC九州朝日放送	4	KKTくまもと県民	5	NCC長崎文化放送	5	KKB鹿児島放送
	8	テレビ愛媛					4	RKB毎日放送	5	KAB熊本朝日放送	4	NIB長崎国際ﾃﾚﾋﾞ	4	KYT鹿児島讀賣TV
							5	FBS福岡放送						
							7	TVQ九州放送						
							8	TNCﾃﾚﾋﾞ西日本						

お住まいの地域	宮崎		大分		佐賀		沖縄							
放送局名	1	NHK総合・宮崎	1	NHK総合・大分	1	NHK総合・佐賀	1	NHK総合・那覇						
	2	NHK教育・宮崎	2	NHK教育・大分	2	NHK教育・佐賀	2	NHK教育・那覇						
	6	MRT宮崎放送	3	OBS大分放送	3	STSｻｶﾞﾃﾚﾋﾞ	3	RBCテレビ						
	3	UMKﾃﾚﾋﾞ宮崎	4	TOSﾃﾚﾋﾞ大分			5	QAB琉球朝日放送						
			5	OAB大分朝日放送			8	沖縄ﾃﾚﾋﾞ(OTV)						

■**物理チャンネル一覧表**（物理チャンネルについて☞102ページ）

東京			愛知			大阪		
物理CH	表示CH	放送局名	物理CH	表示CH	放送局名	物理CH	表示CH	放送局名
27	1	NHK総合・東京	20	3	NHK総合・名古屋	24	1	NHK総合・大阪
26	2	NHK教育・東京	13	2	NHK教育・名古屋	13	2	NHK教育・大阪
25	4	日本テレビ	21	1	東海テレビ	16	4	MBS毎日放送
22	6	TBS	18	5	CBC	15	6	ABCテレビ
21	8	ﾌｼﾞﾃﾚﾋﾞｼﾞｮﾝ	22	6	メ～テレ	17	8	関西テレビ
24	5	テレビ朝日	19	4	中京テレビ	14	10	よみうりﾃﾚﾋﾞ
23	7	テレビ東京	23	10	テレビ愛知	18	7	テレビ大阪
20	9	東京MXﾃﾚﾋﾞ						
28	12	放送大学						

富山			茨城			岐阜		
物理CH	表示CH	放送局名	物理CH	表示CH	放送局名	物理CH	表示CH	放送局名
27	3	NHK総合・富山	20	1	NHK総合・水戸	29	3	NHK総合・岐阜
24	2	NHK教育・富山	13	2	NHK教育・東京	30	8	岐阜テレビ
28	1	KNB北日本放送						

兵庫			神奈川		
物理CH	表示CH	放送局名	物理CH	表示CH	放送局名
22	1	NHK総合・神戸	18	3	tvk
26	3	サンテレビ			

●お住まいの場所によっては、中継局を経由するために、本表の物理チャンネルと異なる場合があります。
●掲載外の地域については、販売店とご相談ください。

地上アナログ放送 放送局コード一覧表

●地上アナログ放送の設定（☞ 106ページ）で「放送局名」を変更するときに、下表の放送局コード（4桁の数字）を直接入力することもできます。

（2005年11月現在）

地区	放送局名	放送局コード
北海道	NHK総合札幌	0336
	NHK教育札幌	0346
	HBCテレビ	0257
	STVテレビ	0261
	UHBテレビ	0283
	HTBテレビ	0291
	TV北海道	0273
青森	NHK総合青森	0592
	NHK教育青森	0602
	青森放送	0513
	青森テレビ	0294
	青森朝日放送	4386
秋田	NHK総合秋田	1360
	NHK教育秋田	1370
	秋田放送	0267
	秋田テレビ	0293
	秋田朝日放送	4383
岩手	NHK総合盛岡	0848
	NHK教育盛岡	0858
	IATテレビ	0276
	テレビ岩手	0547
	IBCテレビ	0262
	めんこいテレビ	4385
山形	NHK総合山形	1616
	NHK教育山形	1626
	山形放送	0266
	さくらんぼ	0286
	テレビユー山形	0292
	山形テレビ	0550
宮城	NHK総合仙台	1104
	NHK教育仙台	1114
	東北放送	0769
	仙台放送	0268
	ミヤギテレビ	0546
	東日本放送	0288
福島	NHK総合福島	1872
	NHK教育福島	1882
	福島放送	0803
	福島中央テレビ	4641
	テレビユー福島	0543
	福島テレビ	0523
関東 東京	NHK総合東京	2128
	NHK教育東京	2138
	日本テレビ	0260
	TBSテレビ	0518
	フジテレビ	0264
	テレビ朝日	0522
	テレビ東京	0524
	MXテレビ	0270
関東 埼玉	テレビ埼玉	0806
関東 千葉	千葉テレビ	0302
関東 神奈川	tvk	4394
関東 群馬	群馬テレビ	0304
関東 栃木	とちぎテレビ	4631
新潟	NHK総合新潟	2384
	NHK教育新潟	2394
	新潟放送	0517
	新潟総合テレビ	5155
	テレビ新潟	0285
	新潟テレビ21	0533
長野	NHK総合長野	2640
	NHK教育長野	2650
	長野放送	1062
	長野朝日放送	4628
	テレビ信州	0542
	信越放送	0779
山梨	NHK総合甲府	2896
	NHK教育甲府	2906
山梨	山梨放送	0773
	テレビ山梨	0549
静岡	NHK総合静岡	3920
	NHK教育静岡	3930
	SBSテレビ	1291
	テレビ静岡	1315
	静岡朝日テレビ	5153
	静岡第一テレビ	4895
中部	NHK総合名古屋	4176
	NHK教育名古屋	4186
中部（愛知）	東海テレビ	1281
	CBCテレビ	1029
	メ～テレ	5643
	中京テレビ	1571
	テレビ愛知	0537
中部 岐阜	岐阜テレビ	1061
中部 三重	三重テレビ	1313
富山	NHK総合富山	3152
	NHK教育富山	3162
	チューリップ	4640
	北日本放送	1025
	富山テレビ	0802
石川	NHK総合金沢	3408
	NHK教育金沢	3418
	石川テレビ	0805
	テレビ金沢	0801
	北陸朝日放送	4377
	MROテレビ	0774
福井	NHK総合福井	3664
	NHK教育福井	3674
	福井放送	1035
	福井テレビ	0295
関西 大阪	NHK総合大阪	4432
	NHK教育大阪	4442
	毎日放送	0516
	ABCテレビ	1030
	関西テレビ	0520
	読売テレビ	0778
	テレビ大阪	0275
関西 京都	京都テレビ	1058
関西 兵庫	サンテレビ	0548
関西 奈良	奈良テレビ	0311
関西 和歌山	テレビ和歌山	5150
関西 滋賀	びわ湖放送	0798
岡山	NHK総合岡山	5200
	NHK教育岡山	5210
	山陽放送	1803
	OHKテレビ	1827
	テレビせとうち	4375
広島	NHK総合広島	5456
	NHK教育広島	5466
	中国放送	0772
	広島テレビ	0780
	テレビ新広島	5151
	広島ホーム	2083
鳥取	NHK総合鳥取	4688
	NHK教育鳥取	4698
	日本海テレビ	5633
	山陰放送	1034
島根	NHK総合松江	4944
	NHK教育松江	4954
	山陰中央テレビ	5410
山口	NHK総合山口	5712
	NHK教育山口	5722
	山口放送	2059
	テレビ山口	1318
	山口朝日放送	4380
香川	NHK総合高松	6224
	NHK教育高松	6234
	西日本放送	0265
	瀬戸内海放送	1569
徳島	NHK総合徳島	5968
	NHK教育徳島	5978
	四国放送	1793
愛媛	NHK総合松山	6480
	NHK教育松山	6490
	南海放送	1290
	テレビ愛媛	1317
	あいテレビ	0541
	愛媛朝日テレビ	4889
高知	NHK総合高知	6736
	NHK教育高知	6746
	高知さんさん	0296
	テレビ高知	1574
	高知放送	0776
福岡	NHK総合福岡	6992
	NHK教育福岡	7002
	KBCテレビ	2049
	RKB毎日放送	1028
	テレビ西日本	0521
	FBSテレビ	1573
	TVQ九州放送	0531
佐賀	NHK総合佐賀	7760
	NHK教育佐賀	7770
	サガテレビ	0804
鹿児島	NHK総合鹿児島	8528
	NHK教育鹿児島	8538
	南日本放送	2305
	鹿児島テレビ	1830
	鹿児島放送	0800
	鹿児島読売	1310
宮崎	NHK総合宮崎	8272
	NHK教育宮崎	8282
	宮崎放送	1546
	テレビ宮崎	2339
大分	NHK総合大分	8016
	NHK教育大分	8026
	テレビ大分	1060
	大分朝日放送	0280
	大分放送	1541
熊本	NHK総合熊本	7504
	NHK教育熊本	7514
	RKKテレビ	2315
	熊本朝日放送	4624
	KKTテレビ	0278
	テレビ熊本	1570
長崎	NHK総合長崎	7248
	NHK教育長崎	7258
	長崎国際テレビ	5145
	長崎文化放送	4635
	テレビ長崎	1829
	長崎放送	1285
沖縄	NHK総合沖縄	8784
	NHK教育沖縄	8794
	琉球放送	1802
	琉球朝日放送	0540
	沖縄テレビ	1032
全国	衛星第1	0074
	衛星第2	0076
	WOWOW	0073
	放送大学	0272
	ハイビジョン	0075

Gガイド地域一覧表

●「Gガイド地域設定」（☞ 112ページ）で、お住まいの地域を選んだときに地上アナログ放送の番組表に表示される放送局は、下表の通りに決められています。
●選んだ地域に登録されていない放送局は、実際に受信できる場合でも番組表に表示されません。

（2005年11月現在）

札幌 小樽 旭川 名寄 稚内 室蘭 苫小牧 函館 釧路	帯広 網走 北見	青森 八戸 むつ	盛岡 釜石 二戸	仙台 石巻 気仙沼	秋田 大館 大曲	山形 鶴岡 米沢	福島 いわき 会津若松	水戸 日立	宇都宮 矢板
HBC テレビ NHK 総合札幌 STV テレビ UHB テレビ HTB テレビ TV 北海道 NHK 教育札幌	UHB テレビ NHK 総合札幌 HBC テレビ HTB テレビ STV テレビ NHK 教育札幌	青森放送 NHK 総合青森 青森朝日放送 NHK 教育青森 青森テレビ	NHK 総合盛岡 IBC テレビ NHK 教育盛岡 テレビ岩手 IAT テレビ めんこいテレビ	東北放送 NHK 総合仙台 NHK 教育仙台 東日本放送 ミヤギテレビ 仙台放送	NHK 教育秋田 秋田朝日放送 NHK 総合秋田 秋田放送 秋田テレビ	NHK 教育山形 テレビユー山形 NHK 総合山形 山形放送 さくらんぼ 山形テレビ	NHK 教育福島 テレビユー福島 福島中央テレビ NHK 総合福島 福島放送 福島テレビ	NHK 総合東京 NHK 教育東京 日本テレビ TBS テレビ フジテレビ テレビ朝日 テレビ東京 MX テレビ 千葉テレビ	NHK 総合東京 NHK 教育東京 日本テレビ TBS テレビ フジテレビ テレビ朝日 テレビ東京 とちぎテレビ MX テレビ

前橋 桐生	さいたま	熊谷 秩父	千葉	銚子	横浜 平塚 秦野 小田原	23区 八王子 多摩	新潟 上越	甲府	長野 松本 飯田 岡谷・諏訪
NHK 総合東京 NHK 教育東京 日本テレビ TBS テレビ フジテレビ テレビ朝日 群馬テレビ テレビ東京 MX テレビ テレビ埼玉	NHK 総合東京 MX テレビ NHK 教育東京 日本テレビ TBS テレビ フジテレビ テレビ朝日 テレビ埼玉 テレビ東京	NHK 総合東京 NHK 教育東京 日本テレビ TBS テレビ フジテレビ テレビ朝日 テレビ埼玉 テレビ東京	NHK 総合東京 MX テレビ NHK 教育東京 日本テレビ TBS テレビ フジテレビ テレビ朝日 千葉テレビ テレビ東京 tvk	NHK 総合東京 NHK 教育東京 日本テレビ TBS テレビ フジテレビ テレビ朝日 千葉テレビ テレビ東京 tvk	NHK 総合東京 NHK 教育東京 日本テレビ TBS テレビ フジテレビ テレビ朝日 tvk テレビ東京 MX テレビ	NHK 総合東京 MX テレビ NHK 教育東京 日本テレビ TBS テレビ テレビ埼玉 フジテレビ tvk テレビ朝日 千葉テレビ テレビ東京	新潟テレビ21 テレビ新潟 新潟放送 NHK 総合新潟 新潟総合テレビ NHK 教育新潟	NHK 総合甲府 NHK 教育甲府 山梨放送 テレビ山梨	NHK 総合長野 長野朝日放送 テレビ信州 長野放送 NHK 教育長野 信越放送

富山 高岡	金沢 七尾	福井 敦賀	岐阜 高山 中津川 名古屋 豊橋 豊田	静岡 浜松 富士 三島・沼津 島田 藤枝	津 伊勢 名張	京都 舞鶴 福知山 大阪	奈良 五條	神戸 神戸灘 川西 三木 姫路 明石	大津 彦根
北日本放送 NHK 総合富山 富山テレビ NHK 教育富山 チューリップ	石川テレビ NHK 総合金沢 MRO テレビ NHK 教育金沢 テレビ金沢 北陸朝日放送	NHK 教育福井 NHK 総合福井 福井放送 福井テレビ	東海テレビ NHK 総合名古屋 CBC テレビ 中京テレビ NHK 教育名古屋 岐阜テレビ メ～テレ テレビ愛知 三重テレビ	NHK 教育静岡 静岡第一テレビ 静岡朝日テレビ テレビ静岡 NHK 総合静岡 SBS テレビ	東海テレビ NHK 総合名古屋 CBC テレビ 中京テレビ NHK 教育名古屋 三重テレビ メ～テレ テレビ愛知	NHK 総合大阪 京都テレビ 毎日放送 テレビ大阪 ABC テレビ 関西テレビ 読売テレビ NHK 教育大阪 サンテレビ	NHK 総合大阪 奈良テレビ 毎日放送 テレビ大阪 ABC テレビ 関西テレビ サンテレビ 読売テレビ NHK 教育大阪 京都テレビ	NHK 総合大阪 サンテレビ 毎日放送 ABC テレビ 関西テレビ 読売テレビ テレビ大阪 NHK 教育大阪	NHK 総合大阪 毎日放送 ABC テレビ 京都テレビ 関西テレビ 読売テレビ びわ湖放送 NHK 教育大阪

和歌山 海南・田辺	鳥取	松江 浜田	岡山 津山 笠岡	広島 福山 尾道 呉	山口 下関 宇部 岩国	徳島	高松 丸亀	高知	松山 新居浜 今治 宇和島
NHK 総合大阪 テレビ和歌山 毎日放送 ABC テレビ 関西テレビ 読売テレビ NHK 教育大阪	日本海テレビ NHK 総合鳥取 NHK 教育鳥取 山陰中央テレビ 山陰放送	日本海テレビ NHK 総合松江 NHK 教育松江 山陰中央テレビ 山陰放送	テレビせとうち NHK 教育岡山 NHK 総合岡山 瀬戸内海放送 OHK テレビ 西日本放送 山陽放送	テレビ新広島 NHK 総合広島 中国放送 NHK 教育広島 広島ホーム 広島テレビ	NHK 教育山口 山口朝日放送 テレビ山口 NHK 総合山口 山口放送	四国放送 NHK 総合徳島 毎日放送 ABC テレビ 関西テレビ NHK 教育徳島	テレビせとうち NHK 教育高松 NHK 総合高松 瀬戸内海放送 OHK テレビ 西日本放送 山陽放送	NHK 総合高知 NHK 教育高知 高知放送 テレビ高知 高知さんさん	NHK 教育松山 あいテレビ NHK 総合松山 テレビ愛媛 愛媛朝日テレビ 南海放送

福岡 久留米 大牟田 北九州 行橋	佐賀1	佐賀2	熊本	大分 中津	長崎 佐世保 諫早	鹿児島 阿久根 鹿屋	宮崎 延岡	沖縄
KBC テレビ NHK 総合福岡 RKB 毎日放送 NHK 教育福岡 テレビ西日本 TVQ九州放送 FBS テレビ	NHK 教育佐賀 KBC テレビ RKB 毎日放送 TVQ九州放送 サガテレビ NHK 総合佐賀 FBS テレビ	NHK 教育佐賀 KBC テレビ TVQ九州放送 サガテレビ NHK 総合佐賀 FBS テレビ RKK テレビ	NHK 教育熊本 熊本朝日放送 KKT テレビ テレビ熊本 NHK 総合熊本 RKK テレビ	NHK 総合大分 大分放送 テレビ大分 大分朝日放送 NHK 教育大分	NHK 教育長崎 NHK 総合長崎 長崎放送 長崎国際テレビ 長崎文化放送 テレビ長崎	南日本放送 NHK 総合鹿児島 NHK 教育鹿児島 鹿児島放送 鹿児島テレビ 鹿児島読売	テレビ宮崎 NHK 総合宮崎 宮崎放送 NHK 教育宮崎	NHK 総合沖縄 琉球朝日放送 沖縄テレビ 琉球放送 NHK 教育沖縄

アイコン一覧

●本機はアイコン(機能表示のシンボルマーク)によって、表示画面の情報をお知らせします。
●放送局から情報が送られてこない場合は、正しいアイコンを表示しない場合があります。

番組内容画面

アイコン	説明	アイコン	説明
テレビ	デジタルテレビ放送(映像＋音声)の番組。	ラジオ	ラジオ放送の番組。
データ	データ放送の番組。	臨時	臨時ニュースなど予定外の番組。
+d テレビ	デジタル放送で、番組内容に関連したデータ放送を行っている番組。	d テレビ	デジタル放送で、番組とは別のデータ放送を行っている番組。
+d ラジオ	ラジオ放送番組で、番組内容に関連したデータ放送を行っている番組。	d ラジオ	ラジオ放送で、番組とは別のデータ放送を行っている番組。
信号	映像や音声、データのいずれかを信号切り換えができる番組。	16:9 1125i	番組の映像信号情報。上：画面の横縦比(16：9、4：3)、下：信号方式(1125i、750p、525p、525i)
モノラル	モノラル音声の番組。	主+副	二重音声信号で、「主＋副」音声の番組
ステレオ	ステレオ放送の番組。	サラウンド	5.1chなどのサラウンド放送の番組。
デジタル XCOPY	DVDレコーダーなどのデジタル録画機器でコピー禁止の番組。(録画できません)	有料	有料のデータを含む番組。(ペイ・パー・ビュー番組)
アナログ XCOPY	アナログコピーガードが、かかっている番組。(アナログで録画できません)	マルチビュー	マルチビュー放送の番組。
デジタル 1COPY	DVDレコーダーなどのデジタル録画機器で1回だけコピー可能な番組。(録画後ダビングできません)	字幕	番組の中に字幕(日本語／英語)の情報が含まれている番組。
デジタル X出力	i.LINK端子からデジタル信号を出力しない番組。(録画できません)	20 才～	視聴年齢制限がある番組。(表示される年齢は4～20才まであります)
アナログ X出力	モニター出力端子から映像や音声信号を出力しない番組。(録画できません)		

お知らせ

●「デジタル1COPY」のアイコンが出ない番組でも、録画機器によってはダビングができない場合があります。

予約一覧画面

アイコン	説明	アイコン	説明
見るだけ	見るだけ予約した番組。	変更	放送開始時間を変更して予約が実行された番組。
録画 i.LINK / 録画 D-VHS / 録画 HDR / 録画 Ir / 録画 SD	録画予約した番組。(下：録画機器、方式)	検索中	時間変更追従を実行中。(時間確認中)
録画	上記以外の機器で録画予約した番組。	済 取消	お客様の操作や録画機器の状態により録画が取り消されたときに表示。
月~土 / 月~金 / 毎日 / 毎週	毎週、毎日、曜日指定での予約。	済 警告	予約実行の途中中断、時間の変更、指定の信号で録画できない、録画機器が正しく動作していない場合などに表示。
重複	予約時間が重なっていた場合の、優先順位が低い予約。	警告	この予約は実行できません。(受信チャンネルが変更になったときなど)
済	予約時間が終了した予約。	PPV	有料のデータを含む番組。(ペイ・パー・ビュー番組)
実行中	現在、実行中の予約。	リレー	イベントリレーが実行されたリレー先の予約。(☞ 48ページ)

番組ジャンル

●番組をジャンル別に検索するときに選ぶ。(☞ 38ページ)

映画	音楽	ニュース・報道	劇場・公演
ドラマ	バラエティ	アニメ・漫画	趣味・教育
スポーツ	情報・ワイドショー	ドキュメンタリー・教養	福祉

●別に、ジャンル名をイラスト化して表示しているアイコンがあります。

その他の画面

アイコン	説明	アイコン	説明
4 才～	視聴可能年齢の設定より高い年齢制限の番組を選んだ場合「暗証番号入力」画面に設定している視聴可能年齢を表示。	(開封メール)	メール一覧画面で、お客様が既に読まれたメール。(既読メール)
(未開封メール)	メール一覧画面で、お客様がまだ読まれていないメール。(未読メール)	★	おすすめアイコン
予	番組表で予約された番組		

故障かな!?

共通の項目

症状	原因と処置	ページ
映像が出ないなど表示がおかしい、また急にリモコンが操作できなくなった	●本機には非常に高度なソフトウェアが組み込まれております。何かおかしいと感じられたときは、一度テレビ本体の電源ボタンで「切」にし、約5秒以上後に再度電源を「入」にしてください。 ※リモコンの電源ボタンではなく、必ず本体の電源ボタンで「切」「入」してください。	–
電源が入らない	●電源プラグがコンセントから抜けていませんか？ ●リモコンの場合は、テレビ本体の電源が「入」になっていますか？	– 20
リモコンで操作できない	●チャンネルボタンを押したとき、リモコンの放送切換ボタンが点滅していますか？ ●電池が消耗していたり、電池の極性が違っていませんか？ ●リモコン受信部に蛍光灯の光など強い照明が当たっていませんか？ ●受信異常により、本機の操作ができなくなる場合があります。 →本体の電源を「切」にし、再度「入」にしてください。	20 14 19 –
テレビから時々、「ピシッ」と音がする	●画面や音声に異常がない場合、室温の変化により、キャビネットがわずかに伸縮する音です。性能その他に影響ありません。	–
ダウンロードを行ったら、受信できなくなった	●ダウンロードの内容によっては、各種設定が工場出荷時の設定値に戻る場合があります。再度設定をやり直してください。	–
テレビ本体から「ヒュンヒュン」と音がする	●本機は静音タイプの冷却用ファンを搭載していますが、夜間など静かな環境ではファンの風切り音が聞こえる場合があります。 排気孔からのほこりが壁に付着することもありますので、設置場所にご注意願います。	–
動きの少ない明るい映像のときに画面が少し暗くなる	●写真やパソコンの静止画像など動きの少ない明るい映像を長い間表示すると本機が自動的に画面を少し暗くします。 これは、プラズマディスプレイパネルの焼き付きや劣化を軽減するための機能で、故障ではありません。	23 82

テレビ放送のとき

症状	原因と処置	ページ
映像が揺れる 映像が不鮮明 色模様が出たり、色が消える	●アンテナやアンテナ線が劣化または破損、断線をしていませんか？ ●アンテナ線は正しく接続されていますか？ ●ビデオデッキなどの録画機器を接続し、テレビ側で選局するときビデオデッキ本体の「テレビ／ビデオ」切換は、「テレビ」側になっていますか？	– 91 –
画面にはん点が出たり、画面が揺れる	●自動車や電車、高圧線、ネオンなどからの影響（妨害電波や誘導電磁波）を受けていませんか？	–
「セルフワイド」のとき画面のサイズがときどき変わる	●最初暗いシーンのときは、しばらく自動拡大しないことがあります。 ●4：3映像でも上下が暗いシーンでは、自動拡大することがあります。 →気になる場合は手動で画面モードを設定してください。	55

テレビ放送のとき（つづき）

症状	原因と処置	ページ
あるチャンネルだけ映りが悪い	●チャンネルの微調整は、正しいですか？	106
ビデオなどの録画機器で選局すると一瞬、黒い帯が出る	●チャンネルを切り換えたときに発生するノイズによるものです。	–
画面の上下に映像のない部分ができる	●16：9より横長の映像ソフト（シネマビジョンサイズのソフトなど）のときは、画面の下や上下に映像のない部分ができることがあります。	–
ズームやジャストにすると画面の上下が欠ける	●画面の位置調整がずれていませんか？ →画面の位置を調整してください。	58
地上アナログ放送で映像が2重3重に見える	●アンテナの方向がずれていませんか？ ●山やビルからの反射電波を受けていませんか？ ●GR（ゴーストリダクション）が「オフ」になっていませんか？	– – 106
画面に光らない点がある	●プラズマディスプレイパネルは非常に精密度の高い技術で作られていますが、画面の一部に光らない点や常時点灯する点が存在する場合があります。 これは故障ではありませんので、あらかじめご了承ください。	–
残像が発生する	●ビデオやパソコンなどの静止画像などを長時間映したままにしておくと、焼き付き（残像）が発生する場合があります。この場合、テレビ番組など、動きのある映像でしばらくお使いいただくと、次第に軽減されます。	–
内部から音がする	●電源を入れると、ディスプレイパネルの駆動音が聞こえる場合がありますが、故障ではありませんので、あらかじめご了承ください。	–
テレビ本体の一部が熱くなる	●天面や背面の一部は温度が高くなっておりますが、品質、性能には異常ありませんので、あらかじめご了承ください。	–
映像が出るまでに時間がかかる	●本機は美しい映像を再現させるため各種信号をデジタル処理しておりますので、電源を入れたときやチャンネルを切り換えたとき、映像が出るまでに少し時間がかかる場合があります。	–
1画面（ノーマル）や2画面（ノーマル）などの黒帯（ブランク）部分の明るさが変わる	●「ブランク輝度設定」を「オフ」以外に設定して見ていると番組内容によってはブランク輝度設定部分の明るさが変化する場合があります。 故障ではありませんので、あらかじめご了承ください。	62
チャンネルを切り換えたときや、セルフワイドで画面のサイズが変わったとき、一瞬画面が暗くなる	●画面が切り換わるときに発生するノイズを見えにくくするために、一瞬画面を暗くしています。	–

故障かな!?（つづき）

衛星(BS、110度CS)デジタル放送のとき

症　状	原　因　と　処　置	ページ
映像も音も出ない	●「受信設定」は、正しく設定されていますか？	114
110度CSデジタル放送が受信できない	●本機と衛星アンテナをビデオデッキなどを通して接続していませんか？ →直接接続するか、110度CS対応の分配器（別売）などをご使用ください。 ●BSデジタル放送より高性能の、110度CS対応のアンテナやブースター、ケーブルなどが必要です。	－
映像や音声が出ない （または、時々出なくなる） **映像が静止する** （または、時々静止する）	●アンテナの向きが、風や振動により変わっていませんか？ またはアンテナ線の劣化などはありませんか？ →「受信設定」の「衛星」でアンテナレベルが受信可能レベル（50以上が目安）に達しているかご確認ください。 また「受信設定」でアンテナレベルが最大になる角度にアンテナを調整してください。 アンテナレベルの確認は、便利機能ボタンからでも可能です。 ●着雪（アンテナ）、雨、雷雲などによる電波の減衰や、強風時のアンテナの揺れなどが考えられます。 →衛星デジタル放送は、雨や雷、雪などに弱く、一時的に映像や音声が止まったり、全く受信できなくなることがあります。 天候の回復を待ってください。	116 －
特定のチャンネルの映像や音声が出ない （または、ときどき出なくなる）	●衛星デジタル放送に対応していないアンテナケーブルや分配器、分波器などを使用していませんか？ ●PHS デジタルコードレス電話機や携帯電話機などの影響を受け、映像や音声が出なくなることがあります。 →アンテナや受信設備の改善で解消することもあります。 販売店とご相談ください。	－
画質や音質が少し悪くなった	●降雨対応放送になっていませんか？ →雨の影響により、衛星からの電波が弱くなると、本機は電波が弱くても受信可能な降雨対応放送に切り換えます。降雨対応放送は、画質、音質が少し悪くなります。天候が回復すれば、元の画質や音質に戻ります。	－
有料放送の視聴ができない	●有料放送を視聴するための手続きはされていますか？ →視聴契約手続きをしてください。 ●電話回線が正しく接続されていますか？ ●「電話設定」が正しく設定されていますか？	－ 94 118
画面に「購入できませんでした。」などが表示され、購入または予約ができない状態が続く	●電話回線の接続や設定は正しいですか？ →電話回線を接続し、「電話設定」を正しく行ってください。	94 118

地上デジタル放送のとき

症　状	原　因　と　処　置	ページ
映像や音声が出ない （または、時々出なくなる） **映像が静止する** （または、時々静止する）	●UHFアンテナの向きが、風や振動により変わっていませんか？ またはアンテナ線の劣化などはありませんか？ →「地上デジタル受信設定」の「地上デジタル」で、アンテナレベルが受信可能レベル（44以上が目安）に達しているかご確認ください。 アンテナレベルの確認は、便利機能ボタンからでも可能です。 （アンテナ入力レベルはチャンネルによって異なります。またアンテナシステムの条件などにより変動する場合がありますので十分な余裕を取る事をお勧めします）	114
地上デジタル放送が受信できない	●お住まいの場所は、地上デジタル放送の放送エリアですか？ →地上デジタル放送は、現在の地上アナログ放送との混信を避けるために当初は非常に小さい出力電波で開始されるため受信エリアが限られます。また、受信障害がある環境では放送エリア内でも受信できない場合もあります。 ●UHFアンテナは地上デジタル放送の送信局に向いていますか？ →現在の地上アナログ放送の送信局と方向が違う地域があります。 ●地上デジタル放送が受信できるUHFアンテナをご使用ですか？ →従来のアナログ放送用のUHFアンテナは、視聴地域の特定チャンネルに対応している場合があり、地上デジタル放送用のUHFアンテナやデジタル対応のブースターおよび混合器などが必要な場合があります。	－ － －

デジタル放送(共通)のとき

症　状	原　因　と　処　置	ページ
電話機にノイズ（雑音）が入る **電話回線につないでいるとき電話機やファクシミリに呼び出し音が鳴る**	●付属のモジュラー分配器を使用すると、一部の電話機やファクシミリで、この症状が出る場合があります。 →市販の自動転換器（パソコン対応用）または、電話回線用ノイズフィルター（雑音防止器）で改善される場合があります。詳しくはご使用の電話機やファクシミリなどのメーカーへご相談ください。	－
IP電話回線使用時につながらない	●NTTの電話回線に切り換えると接続できる場合があります。 切り換えの方法についてはIP電話回線業者にお問い合わせください。	－
字幕や文字スーパーが出ない	●「字幕の設定」の「字幕」や「文字スーパー」が「オフ」に設定されていませんか？ →「オン」にしてください。 ●字幕や文字スーパーのある番組を選局していますか？ →字幕は、「字幕」のアイコンが表示されている番組で表示されます。	66 148
画面モードボタンを押しても、サイドカットの切り換えができない	●予約録画の実行中ではありませんか？ →予約録画実行中はサイドカットの切り換えが制限されます。 ・予約設定で「その他の設定」のサイドカット設定が「する」の場合はサイドカットを解除することができません。 ・予約設定で「その他の設定」のサイドカット設定が「しない」の場合は「フル」固定になりサイドカットにはできません。	48
映像も音も出ない	●B-CASカードは正しく挿入されていますか？	90

故障かな!?（つづき）

録画、予約のとき

症状	原因と処置	ページ
Irシステムで録画機器の録画予約ができない	●Irシステムケーブルは正しく接続されていますか？ ●「Ir システムの設定」は正しいですか？ ●録画機器は正しく準備できていますか？ →録画機器の電源や、ビデオテープなどは必ず確認してください。	128 128 40
i.LINKで録画機器の録画予約ができない	●本機に対応していないi.LINK対応機器を接続していませんか？ →本機で制御できるi.LINK対応機器は当社製D-VHSビデオデッキなど2台までです。 ●「i.LINK接続設定」で「使用」を「する」に設定されていますか？ （「しない」に設定していると操作できません）	131 132
予約が実行されない	●予約をして、電源が「切」になっていませんか？ →見るだけ予約をした場合、電源を「切」にしていると予約が実行されません。 録画予約をした場合、本体の電源を「切」にしていると予約が実行されません。	–
アナログ放送の地上波番組が録画できない	●モニター出力のS2映像端子にS映像コードを接続していませんか？ →S映像コードをはずして、映像端子に映像コードを接続してください。 本機のモニター出力のS2映像端子からは、地上アナログ放送は出力されません。	134
番組タイトルが正しくDVDレコーダーで表示されない	●対応機種は**129**ページをご覧ください。 ●番組タイトルに🄽、🈔、🈗などの外字が含まれていると、DVDレコーダーでは表示されません。 ●またプログラム予約で「毎日」などのくり返しのタイマー予約をされた場合には予約設定時に初回の番組タイトルを送ります。（くり返しの2回目以後の番組タイトルは送りません） ●送られる番組タイトルは1分を越える予約番組の最初の番組タイトル1つだけです。	–

番組表について

症状	原因と処置	ページ
番組表がでない、または8日分表示されない	●地上アナログ放送の番組表を見るためには、衛星アンテナの接続が必要です。 ケーブルTV（CATV）でBSデジタル放送を見ている場合は使用できません。 ●お買い上げ直後や本体の電源を切って1週間以上経過した場合は、番組表データがありません。 →リモコンで電源「切」または地上アナログ放送を4時間以上ご覧ください。その間に番組表データを受信します。（2005年11月現在） ※次の場合、番組表データを受信できませんので、ご注意ください。 （本体の電源を切っているとき、デジタル放送を見ているとき、i.LINK機器での録画・再生中のとき、デジタル放送の電波状態がよくないとき） ●「番組表受信設定」で「BS908」が設定されている必要があります。（2005年11月現在）	30 30 112
地上アナログ放送で番組表に表示されない放送局がある	●正しい放送局名の設定が必要です。 ●「Gガイド地域設定」が必要です。Gガイド地域設定（☞112ページ）で選ばれた地域に登録されていない放送局は、実際に受信できる場合でも番組表に表示されません。（Gガイド地域一覧☞147ページ） ※Gガイド地域の境界近辺にお住まいの場合は、どちらかのGガイド地域の番組表の設定になり、他方でのみ配信される放送局は、表示できません。	100 112

Tナビのとき

症状	原因と処置
Tナビが動かない、つながらない	●ADSLなどのブロードバンド環境が必要です。 詳細は、取扱説明書T navi・プリンター編をご覧ください。 Tナビの最新情報は、当社ホームページでもご紹介しております。 http://panasonic.jp/support/tnavi/（2005年11月現在）

HDMI対応機器を接続のとき

症状	原因と処置	ページ
映像が出ない、乱れる	●HDMI ケーブルを確実に接続してください。 ●本機はHDMIおよびDVI機器との接続ができますが、一部の機器では、映像や音声が出ないなど正常に動作しない場合があります。 ●本体の電源および接続機器の電源を「切」「入」してください。 ●対応外の信号がつながっていませんか？ →接続機器の設定を対応信号に変更してください。	138 138 – 138
音声が出ない	●接続機器の音声をリニアPCM に設定してください。 ●「ビデオ入力接続設定」の「HDMI 音声入力設定」を確認してください。 ●デジタル音声での接続がうまく動作しない場合は、アナログ音声（音声ピンケーブル）で接続してください。 ●HDMI入力時のDVDオーディオで暗号がある場合は光デジタル出力されません。	140 139 139 140

SD録画再生

症状	原因と処置	ページ
録画できない	●SDメモリーカードが入っていますか？ ●SDメモリーカードが書き込み禁止（LOCK）になっていませんか？ ●SDメモリーカードの残量はありますか？不要な番組（ファイル）を消去するか、新しいSDメモリーカードを使ってください。 ●録画制限のある番組を録画しようとしていませんか？ ●上記を試しても録画できない場合は、フォーマットされることをおすすめします。 ●CPRM記録するための領域がフォーマットされていない場合、CPRM記録ができません。その場合、本機でフォーマットするとCPRM記録のための領域もフォーマットされ録画できるようになります。	– 74 80 74 81 81
録画した番組が消えた	●録画中に、本体電源スイッチを切ったり、停電か電源コードが抜けるなどで電源が切れませんでしたか？番組（ファイル）が消えたり、SDメモリーカードが使えなくなることがあります。	–
音声が切り換わらない	●SD動画（MPEG4）の音声はモノラルです。 （音声圧縮方式：「G.726」準拠）	–
音声が出ない	●対応していない音声形式の可能性があります。 （対応していない音声形式の場合、動画一覧の「表示中の画像情報」の中に ✕ マークが表示されます。）	79
フォーマットしても使えない	●本機、またはSDメモリーカードの故障と思われます。 お買い上げの販売店にご相談ください。	–

メッセージ表示一覧

●本機では、メールで送られてくる情報とは別に、状況に合わせて「メッセージ」が表示されます。
主なメッセージとその内容は下記のとおりです。

メッセージ	内　容
データを取得中です	デジタル放送からデータを取得中です。
選局中です。しばらくお待ちください。	選局動作中です。
購入できませんでした。	購入記録が送信できず、B-CASカードの記録容量を超えている場合などに表示されます。電話回線の接続や設定を確認してください。（☞ 94、118ページ）
受信できません。	受信するための送信データが異常の場合に表示されます。
視聴できません。	有料番組を購入しなかった場合に表示されます。再度、購入操作を行ってください。
現在、このチャンネルは放送を休止しています。	放送を休止しているチャンネルを選んでいます。
降雨対応放送に切り替わりました。	雨の影響により、衛星からの電波が弱くなったため、引き続き放送を受信できる降雨対応放送に切換えました。画質、音質が少し悪くなります。また、番組表示もできない場合もあります。
緊急警報放送が開始されました。決定で選局、戻るで本メッセージを非表示にします。	緊急警報放送が始まっています。必ず確認するようにしてください。
B-CASカードを正しく挿入してください。	B-CASカードの挿入方向の間違い、または使用できないカードが挿入されています。B-CASカードを正しく挿入してください。（☞ 90ページ）
アンテナとの接続に不具合があります。接続をもう一度確認してください。	アンテナ電源の異常です。アンテナのケーブル線内で芯線と編組線が接触（タッチ）していないか、「受信設定」の「衛星」でアンテナ電源の設定が間違っていないか確認してください。（☞ 91、116ページ）
受信できません。アンテナの設定や調整を確認してください。	アンテナの設定や調整が正しくできていない、天候の影響などで受信障害が発生している、または放送されていないチャンネルを選局しているため受信できません。
番組データがありません。受信予定時間が取得できません。 **番組データ受信待ちです。**	地上アナログ番組表でのみ表示されます。番組表の受信の条件を確認してください。（☞ 30、154ページ）
時刻情報が取得できていないためこの操作はできません。	本機は時刻情報をデジタル放送から取得しています。衛星デジタル放送を録画予約する場合は、衛星アンテナを接続してください。
視聴チャンネルがスキップに設定されているため操作できません。	スキップ設定（☞ 101ページ）されているチャンネルの番組内容は表示できません。番組内容を表示させたい場合は、チャンネル設定をやり直してください。（☞ 106ページ）
番組データがありません。決定ボタンで取得します。	地上デジタル番組表でのみ表示されます。番組表で取得したい放送を選んで決定ボタンを押すと、受信可能なチャンネルであれば数分で受信します。
データを送信します。よろしいですか？	データ放送の指示により、データをサービスセンターに送信します。
デジタルチューナーなどが操作できません。電源を入れなおしてください。	「リモコンが利かない」、「表示が乱れる」などの際に表示されます。一度、本体あるいはリモコンの電源を「切」にして、約5秒以上後に再度電源を「入」にしてください。

メッセージ	内　容
ダウンロードが中断されましたこのメッセージが消えるまで電源を切らずにお待ちください（最大約3分） **起動処理中です。このメッセージが消えるまで、電源を切らずにお待ちください。**（最大約3分）	電源を「入」時に表示されます。前回のダウンロード中に、受信異常や電源「切」などが発生し、ダウンロードが中断しました。自動復旧しますので、そのまま最大約3分間お待ちください。
ピクチャーリフレッシュモード動作中、設定をリセットします	本機は、販売展示用に「ピクチャーリフレッシュモード」機能を備えています。 万一、左記の表示がでたら、次の手順で「ピクチャーリフレッシュモード」から抜けることができます。 ①テレビ本体の電源を「切」にする。 ②本体の設置設定ボタンを押しながら、本体の電源を「入」にし、映像が出たら離す。
両端を切り取った映像に変換しました。（データ放送時を除く）ハイビジョン放送の高画質映像ではありません。チャンネル選局や「元の画面」ボタンなどで元に戻ります。	デジタル放送が750p（720p）、1125i（1080i）のときに画面モードボタンを押してサイドカットモードにすると表示します。お好みにあわせて、画面のサイズ（画面モード）を変更することができますが、ハイビジョンの高画質映像では、なくなりますので、ご注意ください。（☞ 56ページ）
番組がハイビジョン放送の場合、両端を切り取った映像に変換してモニター出力します。（データ放送時を除く）	750p（720p）、1125i（1080i）のデジタル放送の番組を予約するときに、予約設定の「その他の設定」画面で、「サイドカット」を「する」に設定すると表示します。 両端に黒帯がある映像の場合、黒帯部分を切り取った映像で録画できますが、黒帯の無い映像の場合に設定すると、映像の両端が切り取られた映像になりますので、ご注意ください。（☞ 48ページ）
放送ダウンロードのお知らせがあります。決定ボタンを押してください。	放送ダウンロードの実施期間中に本機を視聴しているとき、一定時間だけ表示される場合があります。 このような場合は、メッセージが表示されている間に決定ボタンを押して、放送ダウンロードのお知らせをご覧ください。（お知らせを見ずに表示を消す場合は戻るボタンを押してください。）
あなたの好みを学習中です。学習に数日かかる場合があります。	おすすめ一覧は本機が学習したお客様の好みを元に表示します。本機の使用状況により学習が完了する時間が異なります。数日間のご使用後に、再度おすすめ一覧を表示してください。
おすすめ番組を探しています。	おすすめ番組を探す処理を行っています。数分以上かかる場合があります。しばらくしてからおすすめ一覧を表示してください。

使用上のご注意

■記録内容の補償について

●万一、本機の不具合により、録画できなかった場合の補償についてはご容赦ください。
●メールや購入記録、データ放送のポイントなどのデジタル放送に関する情報は、本機が記憶します。万一、本機の不具合によって、これらの情報が消失した場合、復元は不可能です。その内容の補償についてはご容赦ください。

■著作権について

●あなたがビデオデッキなどで録画・録音したものは、個人として楽しむなどのほかは、著作権法上権利者に無断で使用できません。

■商標などについて

●i.LINKとi.LINKロゴ " "は商標です。　●D-VHSは、日本ビクター株式会社の登録商標です。
●SDロゴは商標です。　●CP8 PATENT　●Tnaviロゴは登録商標です。
●HDMI、HDMIロゴ、およびHigh-Definition Multimedia Interfaceは、HDMI Licensing LLCの商標または、登録商標です。
なお、各社の商標および製品商標に対しては特に注記のない場合でも、これを十分尊重いたします。
●この製品に使用されているソフトウェアに関する情報は、番組ナビボタンを押し、「メール/情報」→「ID表示」→「ソフト情報表示」をご参照ください。
●本製品は、著作権保護技術を採用しており、マクロヴィジョン社及びその他の著作権利者が保有する米国特許及びその他の知的財産権によって保護されています。この著作権保護技術の使用は、マクロヴィジョン社の許可が必要で、また、マクロヴィジョン社の特別な許可がない限り家庭用及びその他の一部の鑑賞用の使用に制限されています。分解したり、改造することも禁じられています。
●Gガイド、G-GUIDE、およびGガイドロゴは、米Gemstar-TV Guide International, Inc.の日本国内における登録商標です。
●Gガイドは、米Gemstar-TV Guide International, Inc.のライセンスに基づいて生産しております。
●米Gemstar-TV Guide International, Inc.およびその関連会社は、Gガイドが供給する放送番組内容および番組スケジュール情報の精度に関しては、いかなる責任も負いません。また、Gガイドに関連する情報・機器・サービスの提供または使用に関わるいかなる損害、損失に対しても責任を負いません。
●天災、システム障害その他の事由により、テレビ番組ガイド（EPG）が使用できない場合があります。当社はテレビ番組ガイド（EPG）の使用に関わるいかなる損害、損失に対しても責任を負いません。
●日本語変換はオムロンソフトウエア（株）のモバイルWnnを使用しています。
"Mobile Wnn"ⒸOMRON SOFTWARE Co.,Ltd. 1999-2002 All Rights Reserved.

■デジタル放送のコピー制御について

●本機にはB-CASカードを必ず挿入してください。
・デジタルテレビ放送では、コピー制御のために、B-CASカードの機能を利用します。
・挿入されないと、BS・地上の全てのデジタルテレビ放送が映らなくなります。
・もちろんB-CASカードを挿入していただくことで、NHKも、無料民放も、これまでどおり番組をお楽しみいただけます。
●デジタル放送は、鮮明で迫力あるハイビジョンなど高画質の放送がご覧になれ、また高画質のままで録画できることが特徴のひとつです。ただし、著作権への配慮が必要です。録画した番組を個人で楽しむ限りは問題ありませんが、録画した番組を許可なくダビングして他人に配ることは法律に違反します。また不正にダビングしたソフトが出回るようなことになれば、番組の制作者や出演者などの権利が著しく侵害され、良質な番組の提供に支障をきたすことになります。そこで地上・BSデジタルテレビ放送局では、2004年4月以降、電波に「1回だけ録画可能」のコピー制御信号を加えて放送しています。コピー制御により、著作権を保護し、魅力ある番組が制作されます。（ただし、コピー制御信号の実際の運用は、個々の放送局が判断します。）
・CPRM（*）という著作権保護技術に対応したデジタル録画機器と記録メディア（ディスクなど）の組み合わせにおいてのみ、1回だけ録画が可能です。　*Content Protection for Recordable Media
DVD-RやCPRMに対応していないDVD-RAMでは録画ができませんのでご注意ください。
・この信号とともに録画された番組は、他のデジタル録画機器へのダビングはできません。
・VHSなどアナログ録画機器での録画や、アナログ放送の録画はこれまでどおりです。
・「1回だけ録画可能」のコピー制御信号は、BSデジタル放送のWOWOWやスター・チャンネルですでに利用されています。
・「1回だけ録画可能」と同じ意味で「デジタル1COPY」「1世代のみコピー可」と表現することがあります。
・詳細は録画機器の取扱説明書やカタログなどをご覧ください。
●コピー制御のしくみに関する一般的な内容については下記ホームページをご覧ください。
・社団法人　地上デジタル放送推進協会　http://www.d-pa.org/
・社団法人　BSデジタル放送推進協会　http://www.bpa.or.jp/

お手入れ／上手な使いかた

お手入れについて

■汚れは柔らかい布で軽くふき取ってください

キャビネットのひどい汚れやガラス面に付着した指紋汚れなどは水でうすめた中性洗剤に布をひたし、かたく絞ってふき取り、乾いた布で仕上げてください。
水滴が内部に入ると故障の原因になる場合があります。

■殺虫剤、ベンジン、シンナーなど揮発性のものをかけない

キャビネットの変質や塗装がはがれます。
また、ゴムやビニール製品などを長時間接触させない。
（キャビネットの変質の原因）

■洗剤を直接本機にかけない

水滴が内部に入ると、故障の原因になります。

■ディスプレイパネルの前面は時々柔らかい布でふく

ほこりが付きやすい。

お知らせ

●化学ぞうきんをご使用の際は、その注意書に従ってください。
●ディスプレイパネルの表面は特殊な加工をしています。固い布でふいたり、強くこすったりすると表面に傷がつく原因になります。
●ディスプレイパネルは、ガラス製です。強い力や衝撃を加えないでください。

設置されるとき

■直射日光を避け、熱器具から離す

キャビネットの変形や故障の原因になります。

■本機を設置するとき

振動がなく、本機の質量に耐えられる場所に設置する。
指定の取り付けユニットをご使用ください。

■赤外線通信機器をご使用になるとき

赤外線通信機器（赤外線コードレスヘッドホンや赤外線ワイヤレスマイクなど）をご使用になると、通信障害（ノイズなど）が発生する場合がありますので、影響のない所まで本機より離すかプラズマテレビの光が入らないように機器の受信部を設置してください。

■機器相互のかんしょうに注意

プラズマテレビの影響を受けて、ビデオやラジオ等の映像や音声に雑音が入ったり誤動作する場合があります。（発生した場合はディスプレイ本体から十分離してご使用ください。）

■接続は電源を"切"にしてから

各機器の説明書に従って、接続してください。
（オーディオ機器、録画機器、オーディオアンプなど）

■本機を移動されるとき

ディスプレイパネル面を上または下にしての移動はパネル内部の破損の原因となります。

■アンテナは定期的な点検を

風雨にさらされたり、ばい煙の多い所、潮風にさらされる所は早く傷みます。
映りが悪くなった場合は販売店にご相談を。

■良好な画面で見るために

アンテナ線は、同軸ケーブルのご使用を。

■見る距離と部屋の明るさは

画面の縦の長さの約3倍程度、また新聞が楽に読める明るさで。

ご使用になるとき

■適度の音量で隣り近所への配慮を

特に夜間は小さな音でも通りやすいので、窓を閉めたりして生活環境を守りましょう。

■長時間ご使用にならないときは

電源プラグをコンセントから抜いておいてください。リモコンで電源を切った場合は約0.1W、本体の電源を切った場合は約0.08Wの電力を消費しております。

■本機は残像が発生することがあります。

画面モードを「ノーマル」（映像の縦横比4：3）で長時間ご覧になると、映像の表示部と両端の映像の映らない部分とで画面の明るさが異なるため、残像（焼き付き現象）が発生します。
画面モードをジャストやフル、ズームにしてご覧になると軽減されます。（ふだんは62ページのブランク輝度設定を「高」でご覧ください。）
静止画や静止文字を長時間表示した場合、同様に残像が発生します。この場合は、動きのある映像でしばらくお使いいただくと、少し軽減されます。

メニュー画面一覧

●ご希望の選択や設定をするメニュー画面が、どの画面から展開しているかを表しています。
詳細については該当のページをご覧ください。

「メニュー」を押す

メニュー

「メニュー」

メニュー
- 画質の調整
- 音声の調整
- 画面の設定
- システム設定
- 初期設定

(☞右ページ)

「画質の調整」画面 (☞52ページ)

画質の調整1／2　戻る
- 標準に戻す　ビデオ1
- 映像メニュー　ユーザー
- ピクチャー　30
- 黒レベル　0
- 色の濃さ　0
- 色あい　0
- シャープネス　0

画質の調整2／2　戻る
- 色温度　低　中　高
- ビビッド　オフ　オン
- 明るさオート　オフ　オン
- テクニカル　切　入

「音声の調整」画面 (☞60ページ)

音声の調整1／2　戻る
- 標準に戻す
- 音声メニュー　オート
- バス　10
- トレブル　0
- バランス　0
- サラウンド　モノラル
- イコライザー　オフ　オン

音声の調整2／2　戻る
- 標　準　地上アナログ
- 音量補正　0

「画面の設定」

画面の設定1／2　戻る
- 垂直位置／サイズ
- 水平サイズ　1　2
- HDサイズ　1　2 (☞58ページ)
- セルフワイド　ノーマル　ジャスト
- NR　オフ　オン
- MPEG NR　オフ　オン (☞62ページ)

「PC入力時のみ」

画面の設定1／2　戻る
- PC画面調整 (☞126ページ)
- 水平サイズ　1　2
- HDサイズ　1　2

画面の設定2／2　戻る
- 3次元Y／C分離　オフ　オン
- ID－1検出　オフ　オン
- ED2検出　オフ　オン
- デジタルシネマリアリティ　オフ　オン
- 525p色マトリックス　1　2
- ブランク輝度設定　高

(☞62ページ)

「システム設定」画面

システム設定　戻る
- おすすめ番組設定 (☞34～37ページ)
- 字幕の設定 (☞66ページ)
- 制限項目設定 (☞68ページ)
- 文字入力設定 (☞T navi・プリンター編)
- 選局対象　すべて
- 右画面操作　解除　ロック
- 音声出力　左音声　右音声
- タイトル表示　オフ　オン

(☞66ページ)

「初期設定」メニュー
- かんたん設置設定 (☞95ページ)
- 設置設定
- 省エネ設定
- 接続機器関連設定
- 自動更新設定
- 設定リセット

「設置設定」画面

設置設定1／2　戻る
- チャンネル設定 (☞106～111ページ)
- 番組表設定
- 地域設定 (☞112ページ)
- 受信設定 (☞114～117ページ)
- 電話設定 (☞118ページ)
- B-CASカードテスト (☞116ページ)

設置設定2／2　戻る
- ネットワーク設定
- ブラウザ設定
- プリンター設定

(☞T navi・プリンター編)

「省エネ設定」画面

省エネ設定　戻る
- 無信号自動オフ　切　入
- 無操作自動オフ　切　入
- 消費電力　標準　減1　減2
- 無操作画面自動オフ　切　入

(☞28ページ)

「接続機器関連設定」画面

接続機器関連設定1／2　戻る
- i.LINK接続設定 (☞132ページ)
- Irシステム設定 (☞128ページ)
- ビデオ入力接続設定 (☞132ページ)
- ビデオ入力表示書換 (☞135ページ)
- i.LINK待機　しない　する (☞132ページ)
- デジタル音声出力　PCM
- デジタル音声予約録画連動　しない　する (☞140ページ)

接続機器関連設定2／2　戻る
- モニター出力停止設定　ビデオ1 (☞135ページ)
- 入力自動スキップ　オフ　オン (☞137ページ)
- PCスキップ　オフ　オン (☞126ページ)
- HDMIスキップ　オフ　オン (☞139ページ)
- i.LINK自動切換　しない　する (☞132ページ)

「自動更新設定」画面

自動更新設定　戻る
- ダウンロード予約　自動　手動 (☞120ページ)

「設定リセット」画面

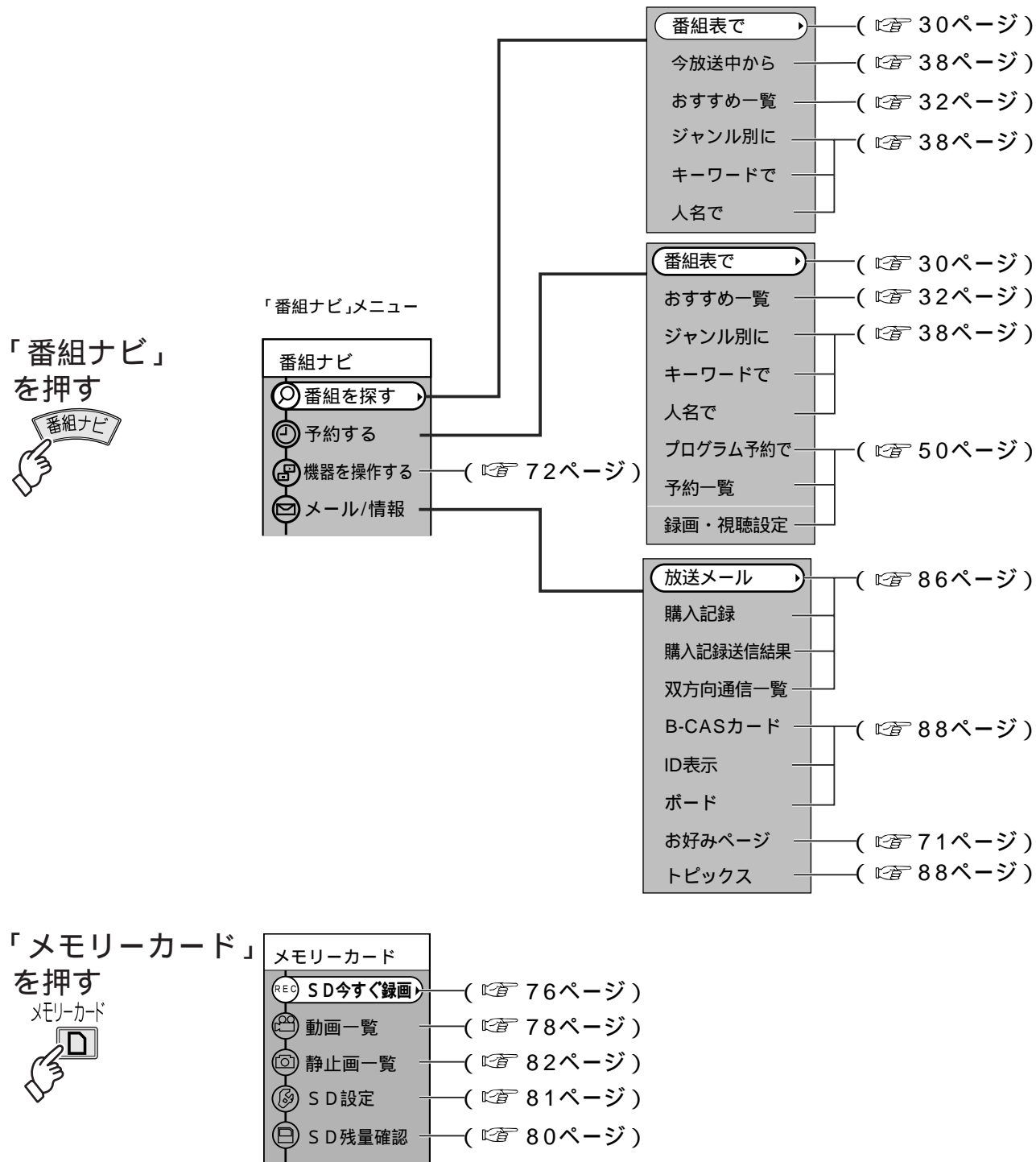
設定リセット　戻る
- 設定項目リセット
- 個人情報リセット

(☞120ページ)

お知らせ

●メニュー操作で設定画面を表示させたとき、設定が有効でない項目は、灰色表示になります。

メニュー画面一覧（つづき）

●ご希望の選択や設定をするメニュー画面が、どの画面から展開しているかを表しています。
詳細については該当のページをご覧ください。

お知らせ

●メニュー操作で設定画面を表示させたとき、設定が有効でない項目は、灰色表示になります。

用語解説

英数字順

1125i(1080i)、750p(720p)、525p(480p)、525i(480i)

●映像信号の総走査線数（有効走査線数）と走査方式の略称を表しています。
●テレビ放送は1コマの画像を走査線と呼ばれる細かい横線に分解して送っており、受信するテレビ側で元の画像に組み立てて表示します。走査線数が多いほど、高精細に表示されます。
●有効走査線数は、絵柄部分の走査線数のことをいいます。インターレース（飛び越し走査）は、1行おきに走査する方式です。プログレッシブ（順次走査）は、上から順に走査する方式で、インターレースよりちらつきの少ない画像になります。

名　称	走査線数	有効走査線数	走査方式
1125i	1125本	1080本	インターレース
750p	750本	720本	プログレッシブ
525p	525本	480本	プログレッシブ
525i	525本	480本	インターレース

※これらの中で、1125iと750pをデジタルハイビジョン信号と呼びます。

5.1chサラウンド
左前、右前、センター、左後、右後の5本のスピーカーとサブウーハーから、それぞれ独立した音声を出力できるサラウンド方式です。背面の光デジタル音声出力端子に5.1ch光デジタル入力端子付きのオーディオ機器を接続すれば、臨場感のある音声で楽しむことができます。

AAC（Advanced Audio Coding）
地上・BS・CSデジタル放送で標準に定められたデジタル音声方式です。「アドバンスド・オーディオ・コーディング」の略で、CD並みの音質データを約1/12まで圧縮できます。また、5.1chのサラウンド音声や多言語放送を行うこともできます。

D端子（D4映像入力端子）
より忠実に色を再生するために、輝度・色差信号（Y、Pb、Pr）を分離し制御信号を加えて、1つにまとめた端子です。対応している映像信号の範囲によって、D1～D5端子などの種類があります。本機ではD4端子を使用しており、525i、525p、1125i、750pの映像信号に対応します。制御信号により画面モードをズーム、フルに切り換えます。

DCF
Design rule for Camera File systemの略称で、デジタルカメラ用にJEITAによって制定された規格です。

DPOF
Digital Print Order Formatの略称で、デジタルカメラなどで撮影した静止画を、写真店や家電用プリンターでプリントする枚数などの設定を標準化した規格です。

ED2検出
映像信号に埋め込まれた情報からワイドクリアビジョンであることを検出する仕組みで、本機の場合、ズームに切り換えが可能です。

HDMI（High Definition Multimedia Interface）
パソコン用ディスプレイなどの接続にDVI（Digital Visual Interface）規格をベースに家電向けに機能を追加したデジタルインターフェースです。
本機とHDMI対応機器は映像信号と音声信号を1本のケーブルで接続できます。

ID-1検出
映像信号に埋め込まれた画面サイズの情報を検出する仕組みの１種で、本機の場合、画面モードをズーム、フルに切り換えが可能です。

JEITA
社団法人　電子情報技術産業協会（Japan Electronics and Information Technology Industries Association）の略称です。エレクトロニクス（電子工学）とIT（情報技術）分野の企業が多数参加している日本の業界団体で、規格の発行などを行っています。

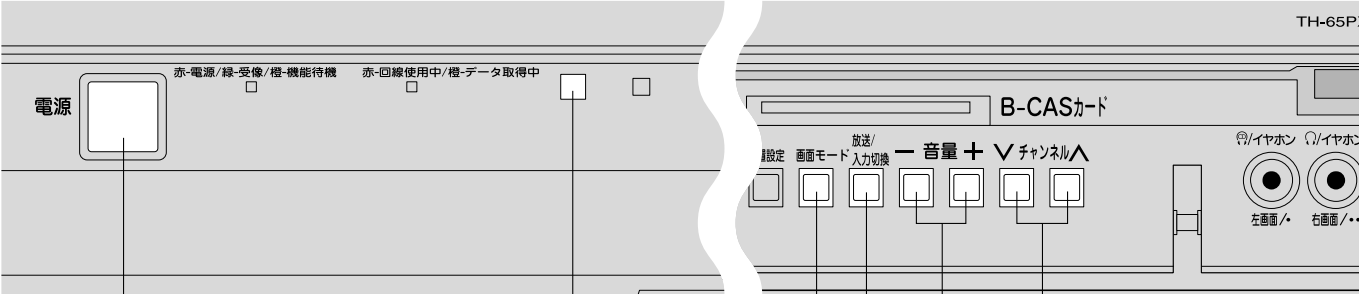
MPEG4 （Moving Picture Experts Group Phase 4）
カラー動画を効率よく圧縮、展開する方式の一つでモバイル機器やネットワーク上で利用を目的に作られたMPEG規格の一部です。
本機ではSDメモリーカードにテレビ番組をMPEG4で録画します。

PCM
アナログ音声をデジタル音声に変換する方式の一つです。「パルス・コード・モジュレーション：パルス符号変調」の略で、手軽にデジタル音声が楽しめます。

S映像端子（S2映像入力端子）
色にじみの少ない映像の伝送のために、輝度信号・色差信号（Y、C）を分離して、1つにまとめた端子です。S2映像入力端子は、画面サイズの情報を付加したもので、本機では画面モードをズーム、フルに切り換えます。

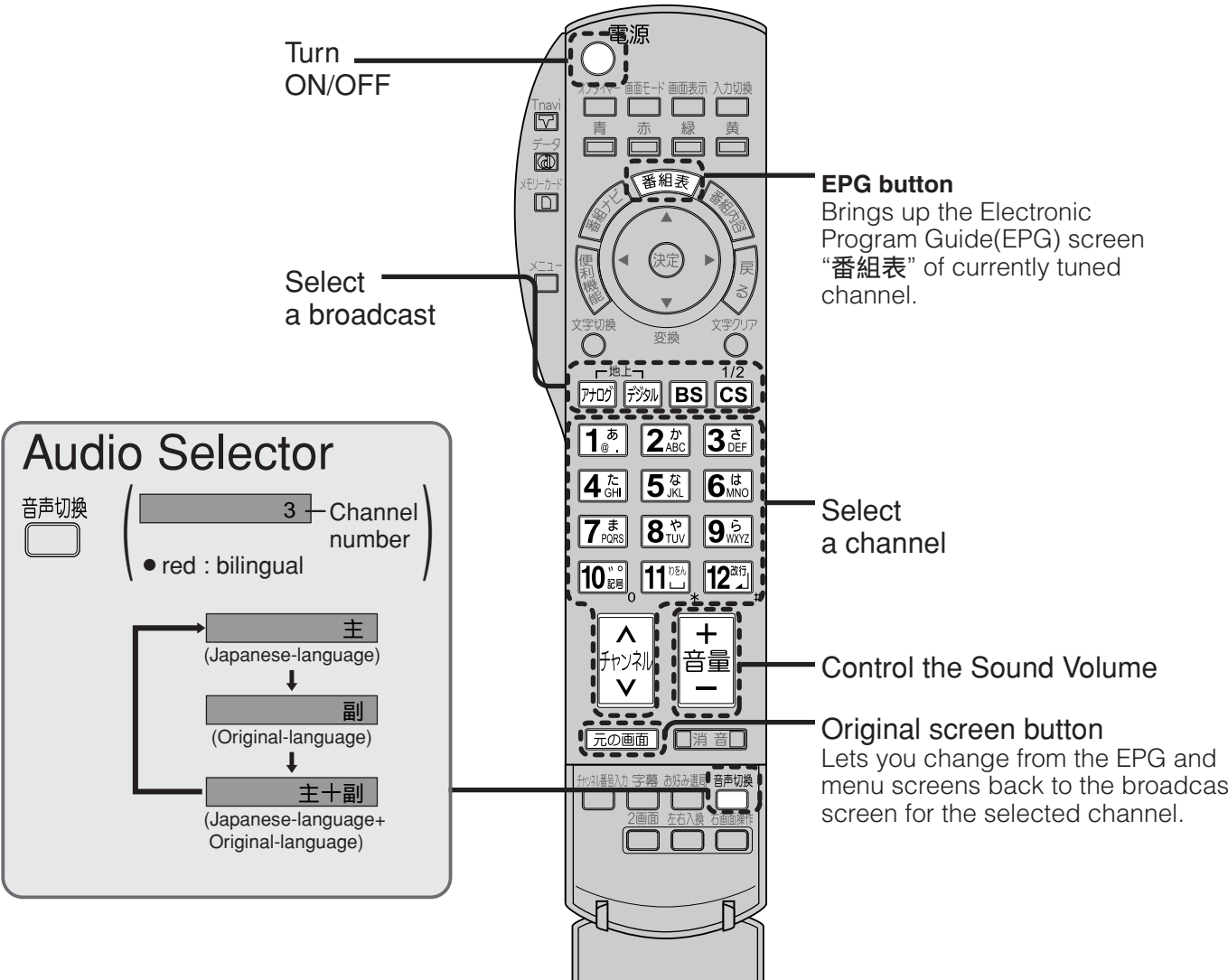
How to Use

Basic Operations

● For more detailed instructions on the operation, points of caution, maintenance, what to do in case of malfunction, please contact the place of purchase.

■First, push the Power to turn on.

➡ Operate your Remote control pointed to the Remote control sensor.

(Within about 7meters in front of the TV set.)

■If the remote control is not usable, operate the television with the controls on the TV set.

仕様

●このテレビを使用できるのは、日本国内のみで、外国では放送方式、電源電圧が異なりますので使用できません。
(This television set is designed for use in Japan only and can not be used in any other country.)

テレビディスプレイ部		
品番		親品番：TH-65PX500(65V型)　ディスプレイ部：TH-65PX500M(65V型)
種類		地上・BS・110度CSデジタルハイビジョンプラズマテレビ(ディスプレイ部)
使用電源		AC100 V　50／60 Hz
消費電力		745 W
		本体電源「切」時　約0.08 W、リモコンで電源「切」時　約0.1 W (電源ランプ橙色または回線使用中／データ取得中ランプが橙色時　約30 W)
受信チャンネル		VHF ch1〜12 ／ UHF ch13〜62 ／ CATV c13〜c38 ／ BSデジタル 000〜999 110度CSデジタル 000〜999 ／ 地上デジタル 000〜999(CATVパススルー対応)
音声実用最大出力		30 W(15 W+15 W) JEITA[専用スピーカーを使用]
プラズマディスプレイパネル		駆動方式　AC型
		65V型(アスペクト比16：9)
画面寸法		幅143.4 cm　高さ80.6 cm　対角164.5 cm
画素数		2,073,600画素(横1,920×縦1,080)[ドット数5,760×1,080]
動作使用条件		周囲温度：0℃〜40℃
接続端子	NTSC関連	●ビデオ入力1〜4 (ビデオ入力3はS2映像なし) [S2映像：輝度・色信号分離(75 Ω) 映像：1 V [p-p] (75 Ω) 音声：左・右　0.5 V [rms]] ●モニター出力 [S2映像：輝度・色信号分離(75 Ω) 映像：1 V [p-p] (75 Ω) 音声：左・右　0.5 V [rms]]
		S映像入力時のモニター出力のS2映像について：●「フル映像」出力のときはDC約5 Vを重畳、「ワイドクリアビジョン映像」出力のときはDC約2 Vを重畳
	コンポーネント(色差)ビデオ関連	D4映像1、2　〔Y：1 V [p-p] (75 Ω)、PB/CB：0.7 V [p-p] (75 Ω)、PR/CR：0.7 V [p-p] (75 Ω)〕 音声1、2　：左・右　0.5 V [rms] ※ 入力 (525i [480i]、525p [480p]、1125i [1080i]、750p[720p]) 自動切換式
	衛星関連	●BS・110度CS-IF入力 (75 Ω) 兼 衛星アンテナ用電源 (DC15 V) 出力
	パソコン入力	●対応周波数：水平31 kHz〜69 kHz、垂直：59 Hz〜86 Hz
		WXGA対応
		●RGB(ミニD-sub15P)　音声：左-右0.5 V[rms](音声入力はφ3.5 mmミニプラグ)
	その他	●光デジタル音声出力端子：−18 dBm 660 nm JEITA CP-1201準拠 ●モジュラー端子(電話回線)：2400 bps、MNP4 (着呼機能なし) ●i.LINK端子 S400：IEEE1394準拠　2系統 ●Irシステム (Irシステムケーブル [付属品] 用) ●ヘッドホン／イヤホン (16〜32 Ω推奨) 2系統 ●SDメモリーカードスロット1コ (miniSD™カード) ●LAN端子 (10BASE-T／100BASE-TX) ●HDMI入力端子 ●外部スピーカー端子：左・右 (8 Ω)
外形寸法	ディスプレイ部	幅155.4 cm　高さ98.4 cm　奥行9.9 cm
	スピーカー取り付け時	幅175.4 cm　高さ98.5 cm　奥行9.9 cm (下部最大14.5 cm)
質量		88.5 kg (スピーカーを除く)　94.1 kg (スピーカー取り付け時)
キャビネット材質		前面：樹脂／金属　背面：金属

●テレビのV型は、有効画面の対角寸法を基準とした大きさの目安です。
●本製品は「JIS C 61000-3-2 適合品」です。
●スピーカーの仕様は、スピーカーに同梱の説明書をご覧ください。

リモコン (品番：EUR7649Z10)	使用電源	DC3 V(単3形乾電池2コ)	操作距離	約7 m以内 (テレビ正面距離)
	質量	約180 g (乾電池含)	操作範囲	左右　各約30 °以内 上下　各約20 °以内

さくいん

英数字　ページ

ページ

か　行　ページ

さ　行　ページ

た　行　ページ

な　行　ページ

は　行　ページ

ま　行　ページ

や　行　ページ

ら　行　ページ

わ　行　ページ

保証とアフターサービス

修理・お取り扱い・お手入れ
などのご相談は…
まず、お買い上げの販売店へ
お申し付けください

転居や贈答品などでお困りの場合は…
●修理は、サービス会社・販売会社の「修理ご相談窓口」へ！
●使いかた・お買い物などのお問い合わせは、「お客様ご相談センター」へ！

修理を依頼されるとき

150〜155ページの表に従ってご確認のあと、直らないときは、まず電源プラグを抜いて、お買い上げの販売店へご連絡ください。

●保証期間中は
保証書の規定に従って、出張修理をさせていただきます。

●保証期間を過ぎているときは
修理すれば使用できる製品については、ご要望により修理させていただきます。下記修理料金の仕組みをご参照のうえご相談ください。

●修理料金の仕組み
修理料金は、技術料・部品代・出張料などで構成されています。

- 技術料 は、診断・故障個所の修理および部品交換・調整・修理完了時の点検などの作業にかかる費用です。
- 部品代 は、修理に使用した部品および補助材料代です。
- 出張料 は、お客様のご依頼により製品のある場所へ技術者を派遣する場合の費用です。

■ 保証書（別添付）

お買い上げ日・販売店名などの記入を必ず確かめ、お買い上げの販売店からお受け取りください。
よくお読みのあと、保存してください。

保証期間：お買い上げ日から本体1年間
ただし…
●プラズマディスプレイパネルは2年間
●プラズマディスプレイパネルの焼付きは除く

■ 補修用性能部品の保有期間

当社は、このテレビの補修用性能部品を、製造打ち切り後8年保有しています。
注）補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

ご連絡いただきたい内容	
製品名	地上・BS・110度CSデジタルハイビジョンプラズマテレビ
品番	TH-65PX500
お買い上げ日	年　月　日
故障の状況	できるだけ具体的に

ご相談窓口における個人情報のお取り扱い

松下電器産業株式会社およびその関係会社は、お客様の個人情報やご相談内容を、ご相談への対応や修理、その確認などのために利用し、その記録を残すことがあります。また、個人情報を適切に管理し、修理業務等を委託する場合や正当な理由がある場合を除き、第三者に提供しません。お問い合わせは、ご相談された窓口にご連絡ください。

「よくあるご質問」「メールでのお問い合わせ」などはホームページをご活用ください。
http://panasonic.jp/support/

修理に関するご相談

ナショナル パナソニック　修理ご相談窓口

ナビダイヤル（全国共通番号）　0570-087-087

- 呼出音の前にNTTより通話料金の目安をお知らせします。
- 携帯電話・PHS等からは最寄りの修理ご相談窓口に直接おかけください。
- 最寄りの修理ご相談窓口は、次ページをご覧ください。

使いかた・お買い物などのご相談

ナショナル パナソニック　お客様ご相談センター

365日／受付9時〜20時

電話　フリーダイヤル　0120-878-365（パナは 365日）
■携帯電話・PHSでのご利用は…06-6907-1187
FAX　フリーダイヤル　0120-878-236

Help desk for foreign residents in Japan
Tokyo (03) 3256-5444　**Osaka** (06) 6645-8787
Open : 9:00 - 17:30 (closed on Saturdays/Sundays/national holidays)

よくお読みください

※電話番号をよくお確かめの上、おかけください。

ナショナル パナソニック
修理ご相談窓口

ナビダイヤル（全国共通番号）　0570-087-087

- 呼出音の前にNTTより通話料金の目安をお知らせします。
- 携帯電話・PHS等からは最寄りの修理ご相談窓口に直接おかけください。

北海道地区

地区	所在地	電話番号
札幌	札幌市厚別区厚別南2丁目17-7	(011)894-1251
旭川	旭川市2条通16丁目1166	(0166)22-3011
帯広	帯広市西20条北2丁目23-3	(0155)33-8477
函館	函館市西桔梗589番地241（函館流通卸センター内）	(0138)48-6631

東北地区

地区	所在地	電話番号
青森	青森市大字浜田字豊田364	(017)775-0326
秋田	秋田市東通り2丁目1-7	(050)5519-6348
岩手	盛岡市厨川5丁目1-43	(019)645-6130
宮城	仙台市宮城野区扇町7-4-18	(022)387-1117
山形	山形市平清水1丁目1-75	(023)641-8100
福島	郡山市亀田1丁目51-15	(024)991-9308

首都圏地区

地区	所在地	電話番号
栃木	宇都宮市上戸祭3丁目3-19	(028)689-2555
群馬	前橋市箱田町325-1	(027)254-2075
茨城	つくば市筑穂3丁目15-3	(029)864-8756
埼玉	桶川市赤堀2丁目4-2	(048)728-8960
千葉	千葉市中央区末広5丁目9-5	(043)208-6034
東京	東京都世田谷区宮坂2丁目26-17	(03)5477-9780
山梨	甲府市宝1丁目4-13	(055)222-5171
神奈川	横浜市港南区日野5丁目3-16	(045)847-9720
新潟	新潟市東明1丁目8-14	(025)286-0171

中部地区

地区	所在地	電話番号
石川	金沢市横川3丁目20	(076)280-6608
富山	富山市根塚町1丁目1-4	(076)424-2549
福井	福井市問屋町2丁目14	(0776)25-5001
長野	松本市寿北7丁目3-11	(0263)86-9209
静岡	静岡市駿河区有東2丁目3-22	(054)287-9000
愛知	名古屋市瑞穂区塩入町8-10	(052)819-0225
岐阜	岐阜市中鶉4丁目42	(058)278-6720
高山	高山市花岡町3丁目82	(0577)33-0613
三重	久居市野村町字山神421	(059)255-1380

近畿地区

地区	所在地	電話番号
滋賀	栗東市霊仙寺1丁目1-48	(077)582-5021
京都	京都市伏見区竹田中川原町71-4	(075)672-9636
大阪	大阪市北区本庄西1丁目1-7	(06)6359-6225
奈良	大和郡山市筒井町800番地	(0743)59-2770
和歌山	和歌山市中島499-1	(073)475-2984
兵庫	神戸市中央区琴ノ緒町3丁目2-6	(078)272-6645

中国地区

地区	所在地	電話番号
鳥取	鳥取市安長295-1	(0857)26-9695
米子	米子市米原4丁目2-33	(0859)34-2129
松江	松江市平成町182番地14	(0852)23-1128
出雲	出雲市渡橋町416	(0853)21-3133
浜田	浜田市下府町327-93	(0855)22-6629
岡山	岡山市田中138-110	(086)242-6236
広島	広島市西区南観音8丁目13-20	(082)295-5011
山口	山口県吉敷郡小郡町下郷220-1	(083)973-2720

四国地区

地区	所在地	電話番号
香川	高松市勅使町152-2	(087)868-6388
徳島	徳島市沖浜2丁目36	(088)624-0253
高知	高知市仲田町2-16	(088)834-3142
愛媛	愛媛県伊予郡砥部町八倉75-1	(089)905-7544

九州地区

地区	所在地	電話番号
福岡	春日市春日公園3丁目48	(092)593-9036
佐賀	佐賀市鍋島町大字八戸字上深町3044	(0952)26-9151
長崎	長崎市東町1949-1	(095)830-1658
大分	大分市萩原4丁目8-35	(097)556-3815
宮崎	宮崎市本郷北方字草葉2099-2	(0985)63-1213
熊本	熊本市健軍本町12-3	(096)367-6067
天草	本渡市港町18-11	(0969)22-3125
鹿児島	鹿児島市与次郎1丁目5-33	(099)250-5657
大島	名瀬市長浜町10-1	(0997)53-5101

沖縄地区

地区	所在地	電話番号
沖縄	浦添市城間4丁目23-11	(098)877-1207

所在地、電話番号が変更になることがありますので、あらかじめご了承ください。

1005